施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
旅費・交通費				
				旅費
現場交通費	SF001	単位		旅費- 1
鉄道料金	SF002	回		旅費- 2
陸路運賃	SF003	km		旅費- 3
旅費	SF004	日		旅費- 4
日額旅費	SF005	式		旅費- 7

施工単価コード | SF001

施工単価名称	**現場交通費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	単位	条件	A～B

出力名称	現場交通費
規格名称１	（共通）
規格名称２	
適用条件	

１．現場交通費とは、最寄りの本店・支店・出張所等からの現地への毎日の通勤、現地に滞在する場合には宿泊地からの毎日の通勤、現地内の移動、発注者との協議打合せのための移動等とする。
２．連絡車はﾗｲﾄﾊﾞﾝ(1,500cc定員5名)とし、運転時間は現地までの距離に応じて必要時間を計上する。なお、運転労務費は計上しない。
３．速度は30km／hを標準とするが、これにより難い場合は根拠を明らかにした上で設定する。

条件名	A	条件名称	単位区分
＊ 01	1km単位		
02	1回単位		

条件名	B	条件名称	移動距離（km）
実数	条件省略値:0		

A=2の場合は、必須記入。

施工単価内訳表　　算出単位：1単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ライトバン運転経費	1	時間	S5932	
02	単位変換（km）		km	+00	；時速30km走行
03	単位変換（回）		回	+00	

施工単価コード　SF002

施工単価名称	**鉄道料金**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～C

出力名称	鉄道料金
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．鉄道料金は、最新旅客運賃等によることとし、算出規定は次のとおりとする。 1)片道50km以上は特急料金を加算する。（随意契約等により県外業者を指定する場合）	

条件名	A	条件名称	運賃（円／回）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	特急料金（円／回）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	急行料金（円／回）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	運賃	1	回		
02	特急料金	1	回		
03	急行料金	1	回		

施工単価コード　SF003

施工単価名称	**陸路運賃**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	陸路運賃
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．陸路運賃は、1km当り33円とする。	

条件名	A	条件名称	区分
01	実費		
02	定額		

条件名	B	条件名称	金額（円）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	陸路運賃	1	km		

施工単価コード	SF004

施工単価名称	**旅費**						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	旅費
規格名称１	（労務区分）
規格名称２	（区分）
適用条件	
１．旅費は原則として、現地への滞在を必要とする場合（現地から総合庁舎まで片道30㎞以上または片道1時間以上）に計上する。 ２．宿泊費、日当、日額旅費の算出については、富山県職員等の旅費に関する条例及び規則による。 ３．指名競争入札等による場合で、技術者の外業日数が3日以上となる場合や、県外業者との随意契約による場合で、技術者の外業日数が7日以上となる場合については日額旅費を適用する。ただし、これを下回る場合は普通旅費とする。 なお、上記日数には旅行日は含まない。	

条件名	A	条件名称	労務区分

01	設計　技師長
02	設計　主任技師
03	設計　技師（A）
04	設計　技師（B）
05	設計　技師（C）
06	設計　技術員
07	測量　測量主任技師
08	測量　測量技師
09	測量　測量技師補
10	測量　測量助手
11	測量　測量補助員
12	測量　操縦士
13	測量　整備士
14	測量　撮影士
15	測量　撮影助手
16	調査　調査技師
17	調査　主任調査員

施工単価コード　SF004

条件名	A	条件名称	労務区分
18	調査　調査員		

条件名	B	条件名称	区分
01	基準日額		
02	宿泊手当		
03	宿泊料		

条件名	C	条件名称	宿泊料（円）
実数			

条件名	D	条件名称	日・夜の数量（実数）
実数	必須入力		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	基準日額		日	D0001	
02	宿泊手当		日	2181	
03	宿泊料		日		

D0001　　基準日額
行条件名称：　区分
列条件名称：　労務区分

	設計　技師長	設計　主任技師	設計　技師（A）
基準日額	R0062	R0063	R0064

	設計　技師（B）	設計　技師（C）	設計　技術員
基準日額	R0065	R0066	R0067

施工単価コード	SF004

	測量　測量主任技師	測量　測量技師	測量　測量技師補
基準日額	R0071	R0072	R0073

	測量　測量助手	測量　測量補助員	測量　操縦士
基準日額	R0074	R0069	R0075

	測量　整備士	測量　撮影士	測量　撮影助手
基準日額	R0076	R0077	R0078

	調査　調査技師	調査　主任調査員	調査　調査員
基準日額	R0081	R0082	R0083

施工単価コード　SF005

施工単価名称	**日額旅費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	日額旅費
規格名称１	（区分）
規格名称２	
適用条件	

１．旅費は原則として、現地への滞在を必要とする場合（現地から総合庁舎まで片道30㎞以上または片道1時間以上）に計上する。
２．宿泊費、日当、日額旅費の算出については、富山県職員等の旅費に関する条例及び規則による。
３．指名競争入札等による場合で、技術者の外業日数が3日以上となる場合や、県外業者との随意契約による場合で、技術者の外業日数が7日以上となる場合については日額旅費を適用する。ただし、これを下回る場合は普通旅費とする。
　なお、上記日数には旅行日は含まない。

条件名	A	条件名称	区分

01	日額
02	宿泊料加算額
03	日額＋宿泊料加算額

条件名	B	条件名称	労務区分

01	設計　技師長
02	設計　主任技師
03	設計　技師（A）
04	設計　技師（B）
05	設計　技師（C）
06	設計　技術員
07	測量　測量主任技師
08	測量　測量技師
09	測量　測量技師補
10	測量　測量助手
11	測量　写図工
12	測量　操縦士

施工単価コード　SF005

条件名	B	条件名称	労務区分
13	測量　整備士		
14	測量　撮影士		
15	測量　撮影助手		
16	調査　調査技師		
17	調査　主任調査員		
18	調査　調査員		

条件名	C	条件名称	日額旅費の区分
01	指名競争入札等または県内業者に随意契約		
02	県外業者に随意契約する場合		

条件名	D	条件名称	日・夜の数量（実数）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計　技師長		日		設計　技師長
02	設計　主任技師		日		設計　主任技師
03	設計　技師（A）		日		設計　技師（A）
04	設計　技師（B）		日		設計　技師（B）
05	設計　技師（C）		日		設計　技師（C）
06	設計　技術員		日		設計　技術員
07	測量　測量主任技師		日		測量　測量主任技師
08	測量　測量技師		日		測量　測量技師
09	測量　測量技師補		日		測量　測量技師補
10	測量　測量助手		日		測量　測量助手

施工単価コード	SF005

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
11	操縦士		日		操縦士
12	整備士		日		整備士
13	撮影士		日		撮影士
14	撮影助手		日		撮影助手
15	図工		日		図工
16	調査　調査技師		日		調査　調査技師
17	調査　主任調査員		日		調査　主任調査員
18	調査　調査員		日		調査　調査員

D0001　　日額旅費
行条件名称：　コード
列条件名称：　日額旅費

	日額	宿泊料	宿泊料（県外）
コード	RA351	RA361	RA362

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
地質調査業務				
				地質調査
一般調査歩掛				
直接調査費				
2-2 機械ボーリング　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-2-1 せん孔作業　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
土質ボーリング	SDS01	m		地質調査-　1
岩盤ボーリング	SDS02	m		地質調査-　5
調査孔固定盤　（富山県独自）	SG016	箇所		地質調査-　8
コンクリート　（富山県独自）	SG106	m3		地質調査-　9
2-2-2 サンプリング　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
サンプリング	SDS03	本		地質調査-　10
2-2-3 サウンディング及び原位置試験　＝＝＝＝				
標準貫入試験	SDS04	回		地質調査-　11
孔内載荷試験(ﾌﾟﾚｯｼｬｰﾒｰﾀ及びﾎﾞｱﾎｰﾙｼﾞｬｯｷ)	SDS05	回		地質調査-　12
現場透水試験	SDS06	回		地質調査-　13
ｽｸﾘｭｰｳｪｲﾄ貫入試験(旧ｽｳｪｰﾃﾞﾝ式ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ)	SDS07	m		地質調査-　15
機械式ｺｰﾝ（ｵﾗﾝﾀﾞ式二重管ｺｰﾝ）貫入試験	SDS08	m		地質調査-　16
ポータブルコーン貫入試験	SDS09	m		地質調査-　17
2-2-7 解析等調査業務　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
資料整理取りまとめ（一般調査業務費）	SDS24	業務		地質調査-　18
断面図等の作成（一般調査業務費）	SDS26	業務		地質調査-　19
2-3 弾性波探査業務　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
弾性波探査	SG115	式		地質調査-　20
測線設定	SG116	式		地質調査-　21
観測	SG117	式		地質調査-　23
2-5 地すべり調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-5-3 移動変形調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
移動変形調査　伸縮計による調査（複合）	SG126	基		地質調査-　25
設置（伸縮計による調査）	SG127	基		地質調査-　27
観測（伸縮計による調査）	SG128	基		地質調査-　28
資料整理（伸縮計による調査）	SG129	基		地質調査-　29
移動変形調査　傾斜計による調査（複合）	SG130	基		地質調査-　30
設置（傾斜計による調査）	SG131	基		地質調査-　32

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
観測（傾斜計による調査）	SG132	基		地質調査- 33
資料整理（傾斜計による調査）	SG133	基		地質調査- 34
移動変形調査 ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計による調査(複合)	SG134	基		地質調査- 35
設置（パイプ式歪計による調査）	SG135	孔		地質調査- 37
観測（パイプ式歪計による調査）	SG136	孔		地質調査- 39
資料整理（パイプ式歪計による調査）	SG137	孔		地質調査- 40
移動変形調査　挿入式孔内傾斜計による調査	SG138	孔		地質調査- 41
設置（挿入式孔内傾斜計による調査）	SG139	孔		地質調査- 43
観測（挿入式孔内傾斜計による調査）	SG140	孔		地質調査- 44
資料整理（挿入式孔内傾斜計による調査）	SG141	孔		地質調査- 45
2-5-4 地下水調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
地下水位測定（設置）	SG150	孔		地質調査- 46
地下水位測定（観測）	SG151	孔		地質調査- 47
地下水位測定（資料整理）	SG152	孔		地質調査- 48
地下水位測定（撤去）	SG153	孔		地質調査- 49
自記水位計設置　（富山県独自）	SG043	基		地質調査- 50
自記水位計（観測・資料整理）	SG044	基・箇月		地質調査- 51
携帯用触針式水位計（観測・資料整理）	SG045	回		地質調査- 52
間隙水圧測定（電気式）	SG073	回		地質調査- 53
間隙水圧測定（水頭測定）	SG074	回		地質調査- 54
地下水追跡調査（観測）　（富山県独自）	SG047	観測		地質調査- 55
地下水追跡調査（資料整理）	SG048	観測		地質調査- 57
簡易揚水試験（観測）	SG050	回		地質調査- 58
揚水試験（観測）	SG039	回		地質調査- 60
水質分析（採水・資料整理）	SG052	資料		地質調査- 61
地下水検層（観測）　（富山県独自）	SG041	孔		地質調査- 62
地すべり半自動観測 ＝＝＝＝＝　（富山県独自）				
地すべり半自動観測　データ観測・集積	SG056	回・年		地質調査- 64
地すべり半自動観測　保守・点検	SG057	回・年		地質調査- 66
地すべり半自動観測　資料整理（内業）	SG058	回・年		地質調査- 68
間接調査費				
2-2 機械ボーリング　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-2-4 現場内小運搬　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
現場内小運搬（人肩）	SDS10	t		地質調査- 69
現場内小運搬（特装車運搬（クローラ））	SDS11	t		地質調査- 70
現場内小運搬（モノレール）	SDS12	t		地質調査- 71
現場内小運搬における架設・撤去	SDS14	箇所		地質調査- 73
現場内小運搬における機械器具損料	SDS15	日		地質調査- 74
2-2-5 足場仮設　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
足場仮設	SDS16	箇所		地質調査- 75
2-2-6 その他間接調査費　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
準備及び跡片付け	SDS17	業務		地質調査- 77
搬入路伐採等	SDS18	m		地質調査- 78
調査孔閉塞	SDS20	箇所		地質調査- 79
給水費（ポンプ運転）	SDS21	箇所		地質調査- 80
2-3 弾性波探査業務　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
弾性波探査　現場準備及び後片付け	SG118	式		地質調査- 81
富山県版				
2-7-2　間接調査費　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
資機材等の現地搬入・搬出費	SDS28	回		地質調査- 83
解析等調査業務				
直接人件費				
2-1 打合せ等　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
打合せ；（地質調査）	SF646	業務		地質調査- 84
解析等調査業務				
直接人件費				
2-2 機械ボーリング　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-2-7 解析等調査業務　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
計画準備（解析等調査業務）	SDS31	業務		地質調査- 86
既存資料の収集・現地調査	SDS22	業務		地質調査- 87
資料整理取りまとめ（解析等調査業務費）	SDS23	業務		地質調査- 88
断面図等の作成（解析等調査業務費）	SDS25	業務		地質調査- 89
総合解析取りまとめ	SDS27	業務		地質調査- 90
2-3 弾性波探査業務　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
弾性波探査	SG119	式		地質調査- 91
計画準備	SG120	式		地質調査- 93
現地踏査	SG121	式		地質調査- 94
資料検討	SG122	式		地質調査- 95
解析	SG123	式		地質調査- 96
照査	SG147	式		地質調査- 98
報告書とりまとめ	SG124	式		地質調査- 99
2-5 地すべり調査 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-5-2 計画準備 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
計画準備	SG125	業務		地質調査- 100
2-5-5 解析 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
揚水試験（簡易揚水試験資料の解析）	SG051	回		地質調査- 102
揚水試験（揚水試験資料の解析）	SG049	回		地質調査- 103
地下水検層（地下水検層資料の解析）	SG042	孔		地質調査- 104
地盤特性検討	SG142	業務		地質調査- 105
機構解析	SG143	業務		地質調査- 107
安定解析	SG144	業務		地質調査- 109
対策工法選定	SG145	業務		地質調査- 111
2-5-6 アンカー引抜試験 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
アンカー引抜試験（試験）	SG095	本		地質調査- 112
アンカー引抜試験（資料整理）	SG096	本		地質調査- 113
グラウト （富山県独自）	SG105	m3		地質調査- 114
2-5-7 報告書作成 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
報告書作成	SG146	業務		地質調査- 115
地質調査業務共通				
2-2 機械ボーリング ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-2-8 電子成果品作成費等 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
電子成果品作成費	SDS30	式		地質調査- 117

施工単価コード　SDS01

施工単価名称	**土質ボーリング**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	土質ボーリング
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（口径区分）　（土質区分）
適用条件	

【適用範囲】
１．地質調査のせん孔作業に適用する。
２．孔径φ66㎜、孔径φ86㎜、孔径φ116㎜のものでせん孔長が100ｍ以下とする。
　なお、上記適用範囲外については別途考慮する。

【適用に当たっての留意事項】
１．水源までの距離が20ｍ未満の場合の給水費は含むものとする。
２．運搬費、仮設費、宿泊費などは別途計上する。
３．標準貫入試験及びｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ等の延長も掘削延長に含むものとする。
４．保孔材料、試料箱（ｺｱ箱）等は含むものとする。
５．泥水処理費用等が必要な場合は別途計上する。

条件名	A	条件名称	口径区分
01	φ 66㎜		
02	φ 76㎜		
03	φ 86㎜		
04	φ116㎜		

条件名	B	条件名称	コア区分
01	コア		
02	ノンコア		

条件名	C	条件名称	土質区分
01	粘土・シルト		
02	砂・砂質土		
03	礫混り土砂		
04	玉石混り土砂		
05	固結シルト・固結粘土		

施工単価コード SDS01

条件名	D	条件名称	せん孔深度
01	50m以下		
02	50m超 80m以下		
03	80m超100m以下		

条件名	E	条件名称	せん孔方向
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土質ボーリング	1	m	D0001	
02	土質ノンコアボーリング	1	m	D0002	

D0001　　市場単価（コア）
行条件名称：　口径区分
列条件名称：　土質区分

	粘土・シルト	砂・砂質土	礫混り土砂
φ 66mm	TW001	TW002	TW003
φ 76mm	TW206	TW207	TW208
φ 86mm	TW006	TW007	TW008
φ116mm	TW011	TW012	TW013

	玉石混り土砂	固結シルト・固結粘土	
φ 66mm	TW004	TW005	
φ 76mm	TW209	TW210	
φ 86mm	TW009	TW010	

施工単価コード SDS01

	玉石混り土砂	固結シルト・固結粘土	
φ116mm	TW014	TW015	

D0002　　市場単価（ノンコア）
行条件名称：　口径区分
列条件名称：　土質区分

	粘土・シルト	砂・砂質土	礫混り土砂
φ 66mm	TW201	TW202	TW203
φ 76mm	TW211	TW212	TW213
φ 86mm	TW221	TW222	TW223
φ116mm	TW231	TW232	TW233

	玉石混り土砂	固結シルト・固結粘土	
φ 66mm	TW204	TW205	
φ 76mm	TW214	TW215	
φ 86mm	TW224	TW225	
φ116mm	TW234	TW235	

J0001　　せん孔深度補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　せん孔深度

	50m以下	50m超80m以下	80m超100m以下
補正	1.00	1.10	1.15

J0002　　せん孔方向補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　せん孔方向

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正	1.00	1.15	1.20

施工単価コード	SDS01

	斜め上方		
補正	1.40		

施工単価コード | SDS02

施工単価名称	**岩盤ボーリング**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	岩盤ボーリング
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（口径区分）　（土質区分）
適用条件	

【適用範囲】
１．地質調査のせん孔作業に適用する。
２．孔径φ66㎜、孔径φ76㎜、孔径φ86㎜とし、せん孔長を問わないものとする。
　なお、上記適用範囲外については別途考慮する。

【適用に当たっての留意事項】
１．水源までの距離が20m未満の場合の給水費は含むものとする。
２．運搬費、仮設費、宿泊費などは別途計上する。
３．標準貫入試験及びｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ等の延長も掘削延長に含むものとする。
４．保孔材料、試料箱（ｺｱ箱）等は含むものとする。
５．泥水処理費用等が必要な場合は別途計上する。

条件名	A	条件名称	口径区分
01	φ66㎜		
02	φ76㎜		
03	φ86㎜		

条件名	B	条件名称	コア区分
01	コア		
02	ノンコア		

条件名	C	条件名称	土質区分
01	軟岩		
02	中硬岩		
03	硬岩		
04	極硬岩		
05	破砕帯		

施工単価コード　SDS02

条件名	D	条件名称	せん孔深度
01	50m以下		
02	50m超 80m以下		
03	80m超120m以下		
04	120m超		

条件名	E	条件名称	せん孔方向
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	岩盤ボーリング	1	m	D0001	
02	岩盤ノンコアボーリング	1	m	D0002	

D0001　　市場単価（コア）
行条件名称：　口径区分
列条件名称：　土質区分

	軟岩	中硬岩	硬岩
φ66mm	TW021	TW022	TW023
φ76mm	TW026	TW027	TW028
φ86mm	TW031	TW032	*

	極硬岩	破砕帯	
φ66mm	TW024	TW025	
φ76mm	TW029	TW030	
φ86mm	*	*	

施工単価コード | SDS02

D0002　　市場単価（ノンコア）
行条件名称：　口径区分
列条件名称：　土質区分

	軟岩	中硬岩	硬岩
φ66mm	TW301	TW302	TW303
φ76mm	TW311	TW312	TW313
φ86mm	TW321	TW322	*

	極硬岩	破砕帯	
φ66mm	TW304	TW305	
φ76mm	TW314	TW315	
φ86mm	*	*	

J0001　　せん孔深度補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　せん孔深度

	50m以下	50m超80m以下	80m超120m以下
補正	1.00	1.10	1.15

	120m超		
補正	1.25		

J0002　　せん孔方向補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　せん孔方向

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正	1.00	1.15	1.20

	斜め上方		
補正	1.40		

施工単価コード　SG016

施工単価名称	調査孔固定盤　（富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	調査孔固定盤（富山県独自）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

A=02のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、子施工のｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査員	0.4	人	R0083	
02	コンクリート	0.05	m3	SG106	
03	塩ビ管ＶＰ 75	0.25	本	T2230	
04	塩ビ管ＶＰ100	0.25	本	T2231	
05	ソケット　100×75	1	個	T2319	
06	雑材料	40	%	#01	塩ビキャップ、標柱含む

施工単価コード SG106

施工単価名称	コンクリート （富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	コンクリート（富山県独自）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．配合比（容積）は、ｾﾒﾝﾄ：砂：砂利＝1：3：6である。	

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	セメント	0.225	t	D0001	
02	砂（径 5㎜以下）	0.45	m3	T7070	
03	砂利（径40㎜）	0.9	m3	T7061	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード | SDS03

施工単価名称	サンプリング						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	サンプリング
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

【適用範囲】
１．ｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞは、観察と保管を目的とする標本用試料及び土質試験を目的とする試験用試料の採取に適用する。
２．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞにおけるｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞのうち、固定ﾋﾟｽﾄﾝ式ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾗｰ（ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ）、ﾛｰﾀﾘｰ式二重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ（ﾃﾞﾆｿﾝｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ）、ﾛｰﾀﾘｰ式三重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ（ﾄﾘﾌﾟﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ）に適用する。

【適用に当たっての留意事項】
１．単価は、ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾜｯｸｽ、ｷｬｯﾌﾟ、運搬用ｱｲｽﾎﾞｯｸｽ、ﾄﾞﾗｲｱｲｽ等を含むものとする。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	固定ﾋﾟｽﾄﾝ式ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾗｰ(ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)		
02	ﾛｰﾀﾘｰ式二重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ(ﾃﾞﾆｿﾝｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)		
03	ﾛｰﾀﾘｰ式三重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ(ﾄﾘﾌﾟﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	サンプリング	1	本	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工区分

	固定ﾋﾟｽﾄﾝ式 ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾗｰ(ｼﾝｳｫｰﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)	ﾛｰﾀﾘｰ式二重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ (ﾃﾞﾆｿﾝｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)	ﾛｰﾀﾘｰ式三重管ｻﾝﾌﾟﾗｰ (ﾄﾘﾌﾟﾙｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ)
コード	TW041	TW042	TW043

施工単価コード SDS04

施工単価名称	**標準貫入試験**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	標準貫入試験
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。	

条件名	A	条件名称	土質区分

01	粘性土・シルト
02	砂・砂質土
03	礫混じり土砂
04	玉石混じり土砂
05	固結シルト・固結粘土
06	軟岩

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標準貫入試験	1	回	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　土質区分

	粘性土・シルト	砂・砂質土	礫混じり土砂
コード	TW051	TW052	TW053

	玉石混じり土砂	固結シルト・固結粘土	軟岩
コード	TW054	TW056	TW055

施工単価コード　SDS05

施工単価名称	孔内載荷試験（ﾌﾟﾚｯｼｬｰﾒｰﾀ及びﾎﾞｱﾎｰﾙｼﾞｬｯｷ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	孔内載荷試験(ﾌﾟﾚｯｼｬｰﾒｰﾀ及びﾎﾞｱﾎｰﾙｼﾞｬｯｷ)
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（規格区分）
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．普通載荷及び中圧載荷は､測定器がﾌﾟﾚｼｵﾒｰﾀｰ、LLT及びKKTを標準とする ２．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	普通載荷（2.5MN／㎡以下）GL－50m以内		
02	中圧載荷（2.5～10MN／㎡）GL－50m以内		
03	高圧載荷（10～20MN／㎡） GL－50m以内		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	孔内載荷試験(ﾌﾟﾚｯｼｬｰﾒｰﾀ及びﾎﾞｱﾎｰﾙｼﾞｬｯｷ)	1	回	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	普通載荷（2.5MN／㎡以下）	中圧載荷（2.5～10MN／㎡）	高圧載荷（10～20MN／㎡）
コード	TW061	TW062	TW063

施工単価コード　SDS06

施工単価名称	**現場透水試験**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	現場透水試験
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（施工区分）　（適用基準）
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。 ２．資料整理（内業）を含むものとする。 ３．孔内洗浄を含むものとする。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	オーガー法		
02	ケーシング法		
03	一重管式		
04	二重管式		
05	揚水法		

条件名	B	条件名称	適用基準
01	GL－10m以内		
02	GL－20m以内		
03	GL－30m以内		
04	GL－40m以内		
05	GL－50m以内		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	現場透水試験	1	回	D0001	

施工単価コード　SDS06

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工区分

	オーガー法	ケーシング法	一重管式
コード	TW071	TW072	TW073

	二重管式	揚水法	
コード	TW074	TW075	

J0001　　補正係数
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　適用基準

	GL－10m以内	GL－20m以内	GL－30m以内
オーガー法	1.00	999	999
ケーシング法	1.00	1.10	1.15
一重管式	999	1.00	999
二重管式	999	1.00	999
揚水法	999	1.00	999

	GL－40m以内	GL－50m以内	
オーガー法	999	999	
ケーシング法	1.25	1.30	
一重管式	999	999	
二重管式	1.15	999	
揚水法	1.15	999	

施工単価コード　SDS07

施工単価名称	スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	ｽｸﾘｭｰｳｴｲﾄ貫入試験(旧ｽｳｪｰﾃﾞﾝ式ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ)
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	；GL－10m以内　N値 4以内
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ｽｸﾘｭｰｳｴｲﾄ貫入試験(旧ｽｳｪｰﾃﾞﾝ式ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ)	1	m	TW081	

施工単価コード　SDS08

施工単価名称	機械式ｺｰﾝ（ｵﾗﾝﾀﾞ式二重管ｺｰﾝ）貫入試験						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	機械式ｺｰﾝ（ｵﾗﾝﾀﾞ式二重管ｺｰﾝ）貫入試験
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（規格区分）
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	20kN　GL－30m以内		
02	100kN　GL－30m以内		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	機械式ｺｰﾝ（ｵﾗﾝﾀﾞ式二重管ｺｰﾝ）貫入試験	1	m	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	20kN　GL－30m以内	100kN　GL－30m以内	
コード	TW082	TW083	

施工単価コード　SDS09

施工単価名称	ポータブルコーン貫入試験						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	ポータブルコーン貫入試験
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（規格区分）
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	単管式　　GL－5m以内		
02	二重管式　GL－5m以内		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ポータブルコーン貫入試験	1	m	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	単管式 GL－5m以内	二重管式 GL－5m以内	
コード	TW084	TW085	

施工単価コード　SDS24

施工単価名称	資料整理取りまとめ（一般調査業務費）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	資料整理取りまとめ（一般調査業務費）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	資料整理取りまとめ（一般調査業務費）	1	業務	TW152	

施工単価コード　SDS26

施工単価名称	断面図等の作成（一般調査業務費）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	断面図等の作成（一般調査業務費）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	断面図等の作成（一般調査業務費）	1	業務	TW154	

施工単価コード SG115

施工単価名称	**弾性波探査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	弾性波探査
規格名称１	直接調査費
規格名称２	受振点間隔5m　測線延長（Ｂ条件値）km
適用条件	
１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。 　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。 ２．本施工単価は、SG116、SG117より構成されている。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	発破法		
02	スタッキング法		

条件名	B	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測線設定	1	式	SG116	
02	観測	1	式	SG117	

施工単価コード　SG116

施工単価名称	**測線設定**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	測線設定
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　ｙ＝0.429ｘ＋0.508
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	3.9	人	RA181	
02	主任地質調査員	4.1	人	RA182	
03	地質調査員	12.5	人	RA183	

施工単価コード SG116

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	機械経費	1.7	%	#01	
05	材料費	3.4	%	#01	

施工単価コード SG117

施工単価名称	**観測**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	観測
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	（作業区分）
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　ｙ＝0.429ｘ＋0.508
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	作業区分
01	発破法		
02	スタッキング法		

条件名	B	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	4.8	人	RA181	

施工単価コード SG117

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	主任地質調査員	6.2	人	RA182	
03	地質調査員	15.6	人	RA183	
04	機械経費率	J0001	%	#01	
05	材料費	J0001	%	#01	

J0001　　諸経費率
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　諸経費区分

	機械経費率	材料費率	
発破法	13.6	26.6	
ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法	13.6	6.3	

施工単価コード　SG126

施工単価名称	移動変形調査　伸縮計による調査（複合）							
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～G

出力名称	移動変形調査　伸縮計による調査（複合）
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本施工単価は、SG127、SG128、SG129より構成されている。	

条件名	A	条件名称	延べ供用日数
実数			

条件名	B	条件名称	観測回数
実数			

条件名	C	条件名称	資料整理月数（ヶ月）　1基当り
実数			

条件名	D	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設置　計上区分
01	設置　計上無		
02	設置　計上有		

条件名	F	条件名称	観測　計上区分
01	観測　計上無		
02	観測　計上有		

施工単価コード　SG126

条件名	G	条件名称	資料整理　計上区分
01	資料整理　計上無		
02	資料整理　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設置	1	基	SG127	
02	観測	1	基	SG128	
03	資料整理	1	基	SG129	

施工単価コード SG127

施工単価名称	設置 （伸縮計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A

出力名称	設置（伸縮計による調査）
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．材料費には次のものを含む。格納箱1箱、記録ﾍﾟﾝ1本、ｲﾝﾊﾞｰ線14m、木杭9本、塩ビ管9m、ｿｹｯﾄ2個、雑品。 ３．撤去を行う場合は、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	0.4	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.4	人	R0082	
03	地質調査員	1.2	人	R0083	
04	材料費	62	%	#01	格納箱、記録ペン、インバー線等

施工単価コード SG128

施工単価名称	観測 （伸縮計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	観測（伸縮計による調査）
規格名称１	観測回数（Ｂ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．機械損料＝延べ供用日数×日当たり損料	

条件名	A	条件名称	延べ供用日数
実数			

条件名	B	条件名称	観測回数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任地質調査員	0.04	人	R0082	
02	地質調査員	0.04	人	R0083	
03	材料費	4	%	#01	雑品
04	機械損料		基・日	TB102	伸縮計

施工単価コード SG129

施工単価名称	資料整理 （伸縮計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	資料整理（伸縮計による調査）
規格名称１	1基当り （Ａ条件値）ヶ月
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．観測周期は、7日を標準とするが、観測周期1日～8日の場合には本歩掛を適用できる。	

条件名	A	条件名称	資料整理月数（ヶ月） 1基当り
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	0.1	人	RA181	
02	主任地質調査員	0.2	人	RA182	
03	地質調査員	0.2	人	RA183	
04	材料費	1	%	#01	雑品

施工単価コード　SG130

施工単価名称	移動変形調査　傾斜計による調査（複合）							
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～G	

出力名称	移動変形調査　傾斜計による調査（複合）
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本施工単価は、SG131、SG132、SG133より構成されている。	

条件名	A	条件名称	延べ供用日数
実数			

条件名	B	条件名称	観測回数
実数			

条件名	C	条件名称	資料整理月数（ヶ月）　1基当り
実数			

条件名	D	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設置　計上区分
01	設置　計上無		
02	設置　計上有		

条件名	F	条件名称	観測　計上区分
01	観測　計上無		
02	観測　計上有		

施工単価コード　SG130

条件名	G	条件名称	資料整理　計上区分
01	資料整理　計上無		
02	資料整理　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設置	1	基	SG131	
02	観測	1	基	SG132	
03	資料整理	1	基	SG133	

施工単価コード SG131

施工単価名称	設置 （傾斜計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A

出力名称	設置（傾斜計による調査）
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．材料費には次のものを含む。格納箱1箱、ｶﾞﾗｽ板1枚、ｺﾝｸﾘｰﾄ（現場打、普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ）0.09m3、栗石0.03m3、杉丸太4本、雑品。 ３．撤去を行う場合は、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	0.5	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.5	人	R0082	
03	地質調査員	1.5	人	R0083	
04	材料費	34	%	#01	格納箱、ガラス板、コンクリート等

施工単価コード　SG132

施工単価名称	**観測 （傾斜計による調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	観測（傾斜計による調査）
規格名称１	観測回数（Ｂ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．機械損料＝延べ供用日数×日当たり損料	

条件名	A	条件名称	延べ供用日数
実数			

条件名	B	条件名称	観測回数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任地質調査員	0.04	人	R0082	
02	地質調査員	0.04	人	R0083	
03	材料費	1	%	#01	雑品
04	機械損料		基・日	TB103	傾斜計

施工単価コード SG133

施工単価名称	資料整理 （傾斜計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	資料整理（傾斜計による調査）
規格名称１	1基当り （Ａ条件値）ヶ月
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．観測周期は、7日を標準とするが、観測周期1日～15日の場合には本歩掛を適用できる。	

条件名	A	条件名称	資料整理月数（ヶ月） 1基当り
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.1	人	RA181	
02	主任地質調査員	0.2	人	RA182	
03	地質調査員	0.3	人	RA183	
04	材料費	1	%	#01	雑品

施工単価コード SG134

施工単価名称	移動変形調査 ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計による調査(複合)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～H

出力名称	移動変形調査 ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計による調査(複合)
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本施工単価は、SG135、SG136、SG137より構成されている。	

条件名	A	条件名称	深度（m）
実数			

条件名	B	条件名称	リード線区分
01	1方向2ゲージ		
02	2方向4ゲージ		

条件名	C	条件名称	観測回数
実数			

条件名	D	条件名称	資料整理回数
実数			

条件名	E	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設置　計上区分
01	設置　計上無		
02	設置　計上有		

施工単価コード　SG134

条件名	G	条件名称	観測　計上区分
01	観測　計上無		
02	観測　計上有		

条件名	H	条件名称	資料整理　計上区分
01	資料整理　計上無		
02	資料整理　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設置	1	孔	SG135	
02	観測	1	孔	SG136	
03	資料整理	1	孔	SG137	

施工単価コード　SG135

施工単価名称	設置（パイプ式歪計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～C

出力名称	設置（パイプ式歪計による調査）
規格名称１	（リード線区分）　　深度（Ａ条件値）ｍ
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	

１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
２．ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計の算出は、次式による。
　N（本数）＝D（深度m）
３．ﾘｰﾄﾞ線数量の算出は、次式による。（余裕長2.0mを含む。）
　①1方向2ｹﾞｰｼﾞの場合
　　L（1孔当たりﾘｰﾄﾞ線延長）＝D(深度m)÷2(D深度m)＋4)
　②2方向4ゲージの場合
　　L（1孔当たりﾘｰﾄﾞ線延長）＝[D(深度m)÷2(D(深度m)＋4)]×2
４．ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計は、ｿｹｯﾄﾚｽ仕様を標準とする。
５．本表は、1方向2ｹﾞｰｼﾞ又は2方向4ｹﾞｰｼﾞ、ｹﾞｰｼﾞ間隔1.0m、深度30m以内の場合に適用し、これ以外の場合には別途計上する。
６．撤去を行う場合は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	深度（m）
実数			

条件名	B	条件名称	リード線区分
01	1方向2ゲージ		
02	2方向4ゲージ		

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.5	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.5	人	R0082	
03	地質調査員	1.5	人	R0083	

施工単価コード SG135

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	パイプ式歪計 φ48mm　t 3.6mm		本	TB259	
05	リード線 3芯		m	TB056	
06	材料費	21	%	#01	雑品

施工単価コード SG136

施工単価名称	観測 （パイプ式歪計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	観測（パイプ式歪計による調査）
規格名称１	観測回数（Ａ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本歩掛は、1方向2ｹﾞｰｼﾞ又は2方向4ｹﾞｰｼﾞ、ｹﾞｰｼﾞ間隔1.0m、観測深度30m以内の場合に適用し、これ以外の場合には別途計上する。	

条件名	A	条件名称	観測回数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任地質調査員	0.1	人	R0082	
02	地質調査員	0.1	人	R0083	
03	材料費	1	%	#01	雑品
04	機械損料	0.04	台・日	TB105	静歪み指示計

施工単価コード SG137

施工単価名称	資料整理（パイプ式歪計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	資料整理（パイプ式歪計による調査）
規格名称１	資料整理回数（Ａ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．観測周期は7日を標準とするが、観測周期1～15日の場合には本歩掛を適用できる。	

条件名	A	条件名称	資料整理回数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任地質調査員	0.3	人	RA182	
02	地質調査員	0.2	人	RA183	
03	材料費	1	%	#01	雑品

施工単価コード　SG138

施工単価名称	移動変形調査　挿入式孔内傾斜計による調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～H

出力名称	移動変形調査　挿入式孔内傾斜計による調査
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本施工単価は、SG139、SG140、SG141より構成されている。	

条件名	A	条件名称	深度（m）
実数			

条件名	B	条件名称	延べ供用日数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	観測回数
実数			

条件名	D	条件名称	資料整理回数
実数			

条件名	E	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設置　計上区分
01	設置　計上無		
02	設置　計上有		

条件名	G	条件名称	観測　計上区分
01	観測　計上無		

施工単価コード SG138

条件名	G	条件名称	観測　計上区分
02	観測　計上有		

条件名	H	条件名称	資料整理　計上区分
01	資料整理　計上無		
02	資料整理　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設置	1	孔	SG139	
02	観測	1	孔	SG140	
03	資料整理	1	孔	SG141	

施工単価コード　SG139

施工単価名称	設置（挿入式孔内傾斜計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	設置（挿入式孔内傾斜計による調査）
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	移動変形調査
適用条件	

１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
２．ｱﾙﾐｹｰｼﾝｸﾞ数量の算出は、次式による。
　　M（本数）＝D（深度m）÷3＋1（端数切り捨て）
３．ｱﾙﾐｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ数量の算出は、次式による。
　　N（個数）＝M（ｱﾙﾐｹｰｼﾝｸﾞ本数）－1
４．本表は、1方向又は2方向で0.5～1.0m間隔、深度50m以内の場合に適用し、これ以外の場合には別途計上する。
５．撤去を行う場合は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	深度（m）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	0.4	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.4	人	R0082	
03	地質調査員	1.2	人	R0083	
04	アルミケーシング		本	TB042	φ47mm×3mもの立上がり1mを含む
05	アルミカップリング		ヶ	TB046	
06	ケーシングキャップ類	1	組	TB048	
07	材料費	7	%	#01	雑品

施工単価コード SG140

施工単価名称	観測 （挿入式孔内傾斜計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	観測（挿入式孔内傾斜計による調査）
規格名称１	観測回数（Ａ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．本表は、1方向又は2方向で0.5～1.0m間隔、深度50m以内の場合に適用し、これを超える場合には別途計上する。	

条件名	A	条件名称	観測回数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任地質調査員	0.2	人	R0082	
02	地質調査員	0.3	人	R0083	
03	材料費	1	%	#01	雑品
04	機械損料	0.1	台・日	TB104	孔内傾斜計

施工単価コード SG141

施工単価名称	資料整理 （挿入式孔内傾斜計による調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	資料整理（挿入式孔内傾斜計による調査）
規格名称１	資料整理回数（Ａ条件値）回
規格名称２	地すべり調査・移動変形調査
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．観測周期は7日を標準とするが、観測周期7～15日の場合には本歩掛を適用できる。	

条件名	A	条件名称	資料整理回数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	0.1	人	RA181	
02	主任地質調査員	0.4	人	RA182	
03	地質調査員	0.5	人	RA183	
04	材料費	1	%	#01	雑品

施工単価コード SG150

施工単価名称	**地下水位測定（設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	地下水位測定（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．材料費には次のものを含む。塩ビパイプ、固定金具、収納箱、雑品	

条件名	A	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.4	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.5	人	R0082	
03	地質調査員	0.7	人	R0083	
04	材料費	73	%	#01	塩ビパイプ、固定金具、収納箱、雑品

施工単価コード　SG151

施工単価名称	**地下水位測定（観測）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～C

出力名称	地下水位測定（観測）
規格名称１	観測回数（Ｂ条件値）回
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．機械損料＝延べ供用日数×日当たり損料	

条件名	A	条件名称	延べ供用日数
実数			

条件名	B	条件名称	観測回数
実数			

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任地質調査員	0.1	人	R0082	
02	地質調査員	0.1	人	R0083	
03	材料費	8	%	#01	雑品
04	機械損料		孔・日	TB108	地下水位計

施工単価コード　SG152

施工単価名称	地下水位測定 （資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	地下水位測定（資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.1	人	RA181	
02	主任地質調査員	0.2	人	RA182	
03	地質調査員	0.1	人	RA183	
04	材料費	7	%	#01	雑品

施工単価コード　SG153

施工単価名称	**地下水位測定（撤去）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	地下水位測定（撤去）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.2	人	R0081	
02	主任地質調査員	0.2	人	R0082	
03	地質調査員	0.4	人	R0083	
	合　　計				
	１孔　　当り				

施工単価コード　SG043

施工単価名称	自記水位計設置　（富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	

出力名称	自記水位計設置
規格名称１	リシャール式自記水位計
規格名称２	
適用条件	
１．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞに係る経費は別途計上する。 ２．雑品は材料費の5%	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任地質調査員	0.33	人	R0082	
02	地質調査員	0.67	人	R0083	
03	切丸太	0.03	m3	T4901	
04	塩ビ管	0.5	本	T2227	
05	雑品	5	%	#01	
06	格納箱	1	個	TB058	

施工単価コード　SG044

施工単価名称	自記水位計 （観測 ・ 資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基・箇月	条件	

出力名称	自記水位計（観測・資料整理）
規格名称１	リシャール式自記水位計
規格名称２	
適用条件	
１．1週間巻の水位計による観測歩掛で1孔週1回観測として、次の観測地までの移動時間を含み、水位変動図作成及び簡単な考察を行う。 ２．雑品は人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：1基・箇月

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	調査技師	0.05	人	R0081	
02	主任調査員	0.78	人	R0082	
03	雑品	1	%	#01	
04	機械損料（水位計）	30	日	TB107	

施工単価コード SG045

施工単価名称	携帯用触針式水位計 （観測 ・ 資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	

出力名称	携帯用触針式水位計（観測・資料整理）
規格名称１	触針式水位計
規格名称２	
適用条件	
１．次の観測地までの移動時間を含む。 ２．水位変動図作成及び簡単な考察を行う。 ３．雑品は人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任調査員	0.05	人	R0082	
02	雑品（観測）	1	%	#01	
03	水位計	0.05	日	TB106	
04	小計（測定）	100	%	#02	
05	調査技師	0.001	人	RA181	
06	主任調査員	0.013	人	RA182	
07	雑品（資料整理）	1	%	#03	
08	小計（資料整理）	100	%	#04	

施工単価コード SG073

施工単価名称	間隙水圧測定（電気式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	間隙水圧測定（電気式）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．粘土・ｼﾙﾄ、地下水位GL-20m以内に適用する。 ２．1日当り作業量は0.8回とする。 ３．雑品は人件費等の2% ４．雑品の内容は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの燃料費及び雑材料とする。	

条件名	A	条件名称	測定器損料（円／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	調査技師　（内業）	0.3	人	RA181	
02	調査技師　（外業）	1.2	人	R0081	
03	主任調査員	1.2	人	R0082	
04	調査員	2.4	人	R0083	
05	雑品	2	%	#01	
06	間隙水圧測定器（電気式）	1.2	日	T9755	
07	ボーリングマシン損料	1.2	日	M1401	

施工単価コード　SG074

施工単価名称	間隙水圧測定（水頭測定）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	間隙水圧測定（水頭測定）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．砂・砂質土、地下水位GL-20m以内に適用する。 ２．1日当り作業量は0.7回とする。 ３．雑品は人件費等の2% ４．雑品の内容は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの燃料費及び雑材料とする。	

条件名	A	条件名称	測定器損料（円／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	調査技師　（内業）	0.3	人	RA181	
02	調査技師　（外業）	1.5	人	R0081	
03	主任調査員	1.5	人	R0082	
04	調査員	3	人	R0083	
05	雑品	2	%	#01	
06	間隙水圧測定器（水頭測定）	1.5	日	T9755	
07	ボーリングマシン損料	1.5	日	M1401	

施工単価コード | SG047

施工単価名称	地下水追跡調査 （観測） （富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	観測	条件	A

出力名称	地下水追跡調査（観測）
規格名称１	（試薬区分）
規格名称２	
適用条件	

１．ﾄﾚｰｻに食塩又は硫酸ﾏﾝｶﾞﾝ又はﾌﾛｰﾚｯｾﾝｿｰﾀﾞを用いる場合に適用する。
２．標準採水箇所は10箇所とする。

【食塩法又は硫酸ﾏﾝｶﾞﾝ法】
１．標準測定期間はﾊﾞｯｸｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ7日、薬品投入後20日とする。
２．採水回数の内容は次の通りである。

ﾊﾞｯｸｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ	7回	1日1回定時
薬品投入日	5回	投入後0.5､1､2､4､8時間後
2回目以降	19回	1日1回定時
計	31回	

【ﾌﾛｰﾚｯｾﾝｿｰﾀﾞ法】
１．標準測定期間は薬品投入後20日とする。
２．採水回数の内容は次の通りである。

薬品投入日	5回	投入後0.5､1､2､4､8時間後
2回目以降	19回	1日1回定時
計	24回	

条件名	A	条件名称	試薬区分
01	食塩法		
02	硫酸マンガン法		
03	フローレッセンソーダ法		

施工単価内訳表　　算出単位：1観測

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	J0001	人	R0081	
02	主任地質調査員	J0001	人	R0082	
03	地質調査員	J0001	人	R0083	
04	材料費		%	#01	食塩等、採水ビン、光度計含む

施工単価コード SG047

J0001　　地下水追跡歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　試薬区分

	食塩法	硫酸ﾏﾝｶﾞﾝ法	ﾌﾛｰﾚｯｾﾝｿｰﾀﾞ法
地質調査技師	2.70	2.70	3.70
主任地質調査員	5.30	5.30	10.60
地質調査員	34.50	34.50	27.50

施工単価コード　SG048

施工単価名称	地下水追跡調査 （資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	観測	条件	

出力名称	地下水追跡調査（資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．ﾄﾚｰｻ検出量変化図及びﾄﾚｰｻ検出速度図作成並びに簡単な考察を含む。 ２．雑品は人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：1観測

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	調査技師	0.1	人	RA181	
02	主任調査員	1	人	RA182	
03	雑品	1	%	#01	

施工単価コード　SG050

施工単価名称	簡易揚水試験（観測）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	簡易揚水試験（観測）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．調査ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ孔を利用し、3～5m掘削ごとに1回の観測を行う場合の歩掛である。
２．水中ﾎﾟﾝﾌﾟは、揚程及び揚水量に応じて機種を選定する。
３．機械経費は、機械損料・賃料、燃料費、雑品を計上する。また、機械運転労務は、本歩掛に含まれる。
４．小器材費は、ﾃｽﾀｰ、流量計及びﾎｰｽ等の費用とし、人件費の1%を計上する。
５．資料の整理・解析等は、SG051による。

条件名	A	条件名称	水中ポンプ規格
01	口径50㎜　全揚程10m		
02	口径50㎜　全揚程20m		
03	口径50㎜　全揚程30m		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	調査技師	0.08	人	R0081	
02	主任調査員	0.25	人	R0082	
03	調査員	0.5	人	R0083	
04	水中ポンプ	0.11	日	D0001	
05	発動発電機	0.11	日	M2880	
06	小器材費	1	%	#01	

施工単価コード　SG050

D0001　　水中ポンプ
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	口径50㎜　全揚程10ｍ	口径50㎜　全揚程20ｍ	口径50㎜　全揚程30ｍ
コード	M2381	M2383	M2384

施工単価コード SG039

施工単価名称	**揚水試験 （観測）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	揚水試験（観測）
規格名称１	本試験 3日
規格名称２	
適用条件	

１．本試験3日の場合の歩掛であり、本試験の日数に応じて数量を増減する。
２．水中ﾎﾟﾝﾌﾟは、揚程及び揚水量に応じて機種を選定する。
３．機械運転労務は本歩掛に含まれている。
４．1日当りの運転時間は24時間とする。
５．観測結果の資料の整理・解析等は、SG049による。
６．小器材費はﾃｽﾀｰ、流量計及びﾎｰｽ等の費用とし、人件費等の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）
	＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	調査技師	21	人	R0081	
02	主任調査員	30	人	R0082	
03	調査員	16	人	R0083	
04	水中ポンプ損料	4	日	M2383	
05	発動発電機運転	4	日	S5983	
06	小器材費	2	%	#01	

施工単価コード　SG052

施工単価名称	水質分析 （採水・資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	資料	条件	

出力名称	水質分析（採水・資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．定量分析は別途計上する。 ２．資料整理は水質分析図及びｲｵﾝ成図の作成並びに簡単な考察を含む。	

施工単価内訳表　　算出単位：10資料

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	調査技師	0.3	人	R0081	
02	主任調査員	2	人	R0082	
03	調査員	1	人	R0083	
04	採水ビン	10	個	TB038	
05	雑品（採水）	5	%	#01	
06	小計　（採水）	100	%	#02	
07	調査技師	0.3	人	RA181	
08	主任調査員	2.5	人	RA182	
09	雑品（資料整理）	1	%	#03	
10	小計　（資料整理）	100	%	#04	

施工単価コード SG041

施工単価名称	地下水検層 （観測） （富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	地下水検層（観測）
規格名称１	（観測区分）
規格名称２	
適用条件	

【自然水位検層、汲み上げ検層】
１．孔長30mまでに適用するものとし、これを超える場合は人件費等に1.2を乗じた数量を計上する。
２．測定は塩化ﾅﾄﾘｳﾑ投入後10、20、30、60、120、180分に行うものとし、1孔当りの所要時間は、自然水位検層4時間、汲み上げ検層5時間とする。
３．観測結果の資料の整理・解析等はSG042による。

【ｽﾃｯﾌﾟ検層】
１．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ掘削の各段階において、自動地下水検層器を用いて検層を行う場合に適用する。
２．所要時間は、塩化ﾅﾄﾘｳﾑ投入、自動地下水検層器の挿入設置及び撤去とし、1ｽﾃｯﾌﾟ当り2時間とする。
３．測定は塩化ﾅﾄﾘｳﾑ投入前及び投入直後、5、10、20、30、45、60、90、120、180、240、360、480、600、720分に自動的に行う。
４．観測結果の資料の整理・解析等はSG042による。

条件名	A	条件名称	観測区分
01	自然水位検層		
02	汲み上げ検層		
03	ステップ検層		

条件名	B	条件名称	孔長区分
＊ 01	孔長　30mまで		
02	孔長　30m超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	J0001	人	R0081	
02	主任地質調査員	J0001	人	R0082	
03	地質調査員	J0001	人	R0083	

施工単価コード SG041

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	材料費		%	#01	食塩、測定機損料含む

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　観測区分

	自然水位検層	汲み上げ検層	ステップ検層
地質調査技師	0.6	0.7	0.3
主任地質調査員	0.6	0.7	0.3
地質調査員	1.1	1.4	0.6

施工単価コード | SG056

施工単価名称	地すべり半自動観測　データ観測・集積						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回・年	条件	A～C

出力名称	地すべり半自動観測　データ観測・集積
規格名称１	（観測装置区分）
規格名称２	（Ｂ条件値）箇所　（Ｃ条件値）日／1スパン
適用条件	
１．本施工は、地すべり半自動観測におけるﾃﾞｰﾀ観測機器等の損料及び観測ﾃﾞｰﾀの集積作業歩掛である。 ２．本歩掛には、簡易なﾃﾞｰﾀ及び機器の点検を含む。 ３．半自動観測装置の設置労務は､通常のﾊﾟｲﾌﾟ歪計及び水位計設置における労務に含む。 ４．本歩掛は、10箇所/1回当たりの歩掛であり、観測装置設置箇所数により補正を行う。	

条件名	A	条件名称	観測装置区分
01	地下水位自動観測装置		
02	地下水位・歪計自動観測装置		

条件名	B	条件名称	観測装置設置箇所数（箇所）
実数			

条件名	C	条件名称	観測1スパン当りのデータ集積平均日数
実数			

観測1ｽﾊﾟﾝとは、観測から次の観測までの期間のことである。

施工単価内訳表　　算出単位：1回・年

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師　；地質・土質調査	1	人	R0081	
02	主任地質調査員；地質・土質調査	1	人	R0082	
03	箇所数補正			+00	
04	地下水位自動観測装置損料		日	T9755	；観測日当たり

施工単価コード SG056

施工単価内訳表　　算出単位：1回・年

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	地下水位・歪計自動観測装置損料		日	T9755	;観測日当たり

D0001　　観測装置基礎価格
行条件名称：　コード
列条件名称：　観測装置区分

	地下水位自動観測装置	地下水位・歪計自動観測装置	
コード	TB950	TB951	

施工単価コード　SG057

施工単価名称	地すべり半自動観測　保守・点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回・年	条件	A

出力名称	地すべり半自動観測　保守・点検
規格名称１	（Ａ条件値）箇所
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、6～12ヶ月程度に1回行う機器等の定期点検歩掛である。 ２．本歩掛は、20箇所/1回当たりの歩掛であり、観測装置設置箇所数により補正を行う。	

条件名	A	条件名称	設置箇所数（箇所）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回・年

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師　；地質・土質調査	0.5	人	R0081	
02	主任地質調査員；地質・土質調査	0.5	人	R0082	
03	電工	1	人	R0007	
04	普通作業員	1	人	R0002	
05	消耗品	5	%	#01	；労務費計の5%
06	調整用機器	3	%	#01	；労務費計の3%
07	箇所数補正			+00	

J0001　　設置箇所数による補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　設置箇所数

	20箇所未満	20～29箇所	30～39箇所
補正係数	0.8	1.0	1.3

施工単価コード	SG057

	40～49箇所	50～69箇所	
補正係数	1.6	2.0	

施工単価コード　SG058

施工単価名称	地すべり半自動観測　資料整理（内業）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回・年	条件	A

出力名称	地すべり半自動観測　資料整理（内業）
規格名称１	（Ａ条件値）箇所
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、外業により観測・集積したﾃﾞｰﾀを内業において資料整理する歩掛であり、資料整理回数はﾃﾞｰﾀ集積回数と同数とする。 ２．本歩掛は、10箇所/1回当たりの歩掛であり、観測装置設置箇所数により補正を行う。	

条件名	A	条件名称	設置箇所数（箇所）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回・年

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師　；地質・土質調査	1	人	RA181	
02	主任地質調査員；地質・土質調査	2	人	RA182	
03	作図・作表計算機（機械等損料）	5	%	#01	；労務費計の5%
04	材料費	1	%	#02	；機械損料計の1%
05	箇所数補正			+00	

施工単価コード　SDS10

施工単価名称	**現場内小運搬（人肩）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	現場内小運搬（人肩）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（総運搬距離（換算距離））
適用条件	

【適用範囲】
１．現場内小運搬は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ並びに各種原位置試験用器材をﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝ等により降ろした地点から、順次調査地点へと移動して、調査終了後にﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝに積み込む地点までの運搬費である。（運搬に付随する積み込み、積み卸しを含む。）

【適用に当たっての留意事項】
１．現場内の各小運搬方法に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。

条件名	A	条件名称	総運搬距離（換算距離）
01	50m以下		
02	50m超100m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	人肩運搬	1	t	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　総運搬距離

	50m以下	50m超100m以下	
コード	TW101	TW102	

施工単価コード　SDS11

施工単価名称	現場内小運搬（特装車運搬（クローラ））						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	現場内小運搬（特装車運搬（クローラ））
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（総運搬距離（換算距離））
適用条件	

【適用範囲】
１．現場内小運搬は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ並びに各種原位置試験用器材をﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝ等により降ろした地点から、順次調査地点へと移動して、調査終了後にﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝに積み込む地点までの運搬費である。（運搬に付随する積み込み、積み卸しを含む。）

【適用に当たっての留意事項】
１．現場内の各小運搬方法に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。

条件名	A	条件名称	総運搬距離（換算距離）
01	100m以下		
02	100m超 300m以下		
03	300m超 500m以下		
04	500m超1000m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特装車(クローラ)運搬	1	t	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　総運搬距離

	100m以下	100m超300m以下	300m超500m以下
コード	TW330	TW331	TW332

	500m超1000m以下		
コード	TW333		

施工単価コード　SDS12

施工単価名称	現場内小運搬（モノレール）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	現場内小運搬（モノレール）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（総運搬距離）
適用条件	

【適用範囲】
１．現場内小運搬は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ並びに各種原位置試験用器材をﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝ等により降ろした地点から、順次調査地点へと移動して、調査終了後にﾄﾗｯｸ又はﾗｲﾄﾊﾞﾝに積み込む地点までの運搬費である。（運搬に付随する積み込み、積み卸しを含む。）

【適用に当たっての留意事項】
１．現場内の各小運搬方法に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。

条件名	A	条件名称	総運搬距離
01	50m以下		
02	50m超 100m以下		
03	100m超 200m以下		
04	200m超 300m以下		
05	300m超 500m以下		
06	500m超1000m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	モノレール運搬	1	t	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　総運搬距離

	50m以下	50m超100m以下	100m超200m以下
コード	TW334	TW335	TW336

施工単価コード　SDS12

	200m超300m以下	300m超500m以下	500m超1000m以下
コード	TW337	TW338	TW339

施工単価コード | SDS14

施工単価名称	現場内小運搬における架設・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	現場内小運搬における架設・撤去
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	モノレール運搬　（設置距離）

条件名	A	条件名称	設置距離
01	50m以下		
02	50m超 100m以下		
03	100m超 200m以下		
04	200m超 300m以下		
05	300m超 500m以下		
06	500m超1000m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	現場内小運搬における架設・撤去	1	箇所	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　運搬区分
列条件名称：　総設置距離

	50m以下	50m超 100m以下	100m超 200m以下
モノレール運搬	TW340	TW341	TW342

	200m超 300m以下	300m超 500m以下	500m超1000m以下
モノレール運搬	TW343	TW344	TW345

施工単価コード　SDS15

施工単価名称	現場内小運搬における機械器具損料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A

出力名称	現場内小運搬における機械器具損料
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	モノレール運搬　（総設置距離）

条件名	A	条件名称	総設置距離

01	50m以下
02	50m超 100m以下
03	100m超 200m以下
04	200m超 300m以下
05	300m超 500m以下
06	500m超1000m以下

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	現場内小運搬における機械器具損料	1	日	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　運搬区分
列条件名称：　総設置距離

	50m以下	50m超 100m以下	100m超 200m以下
モノレール運搬	TW124	TW125	TW126

	200m超 300m以下	300m超 500m以下	500m超1000m以下
モノレール運搬	TW127	TW128	TW120

施工単価コード | SDS16

施工単価名称	**足場仮設**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	足場仮設
規格名称１	市場単価方式　（適用基準）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

【適用範囲】
１．足場仮設は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを設置する際の足場仮設を行うもので、現地の地形条件にあった足場を適用する。
２．足場仮設のうち、平坦足場､湿地足場､傾斜地足場､水上足場に適用する。

【適用に当たっての留意事項】
１．単価は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ櫓設置撤去、機械分解組立を含むものとする。
２．水上足場において、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ櫓設置撤去のための「とび工」が必要な場合、並びに水底の地形が傾斜しており、整地のため「潜水夫」が必要な場合は、別途考慮するものとする。
３．水上足場は、作業船を含むものとする。
４．水上足場は、河川・湖沼等波浪の少ない場合とし、海上の場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	平坦足場　高さ0.3m以下		
02	平坦足場　高さ0.3m超		
03	湿地足場		
04	傾斜地足場　地形傾斜　15°以上～30°未満		
05	傾斜地足場　地形傾斜　30°以上～45°未満		
06	傾斜地足場　地形傾斜　45°以上～60°		
07	水上足場　　水深 1m以下		
08	水上足場　　水深 3m以下		
09	水上足場　　水深 5m以下		

条件名	B	条件名称	適用基準
01	50m以下		
02	50m超 80m以下		
03	80m超120m以下		
04	120m超		

施工単価コード | SDS16

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	足場仮設	1	箇所	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工区分

	平坦足場 高さ0.3m以下	平坦足場 高さ0.3m超	湿地足場
コード	TW129	TW130	TW132

	傾斜地足場　地形傾斜 15°以上～30°未満	傾斜地足場　地形傾斜 30°以上～45°未満	傾斜地足場　地形傾斜 45°以上～60°
コード	TW133	TW134	TW135

	水上足場 水深 1m以下	水上足場 水深 3m以下	水上足場 水深 5m以下
コード	TW136	TW137	TW138

J0001　　補正係数
行条件名称：　補正
列条件名称：　適用基準

	50m以下	50m超80m以下	80m超120m以下
補正	1.00	1.05	1.10

	120m超		
補正	1.20		

施工単価コード　SDS17

施工単価名称	**準備及び跡片付け**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	

出力名称	準備及び跡片付け
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．単価は、資機材の準備・保管、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ地点の整地・後片付け、占用許可及び申請手続き、位置出し測量等を含むものとする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	準備及び跡片付け	1	業務	TW141	

施工単価コード　SDS18

施工単価名称	**搬入路伐採等**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	搬入路伐採等
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	幅３ｍ以下
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．現場内小運搬で立木伐採や下草刈り等が必要な場合とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	搬入路伐採等	1	m	TW142	

施工単価コード　SDS20

施工単価名称	**調査孔閉塞**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	

出力名称	調査孔閉塞
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．調査孔を閉塞する必要がある場合とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	調査孔閉塞	1	箇所	TW144	

施工単価コード　SDS21

施工単価名称	**給水費（ポンプ運転）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	

出力名称	給水費（ポンプ運転）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	；20m以上150m以下
適用条件	
【適用に当たっての留意事項】 １．単価は、水源が20m以上150m未満の場合とする。水源が20m未満は、 せん孔に含むものとする。また、150m超は別途考慮するものとする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	給水費（ポンプ運転）	1	箇所	TW146	

施工単価コード　SG118

施工単価名称	弾性波探査　現場準備及び後片付け						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	弾性波探査　現場準備及び後片付け
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．現場準備及び後片付けには、発破法の場合、火工所設置撤去、火薬作業申請手続き、地権者交渉、発破孔埋戻しを、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合、地権者交渉を含んでいる。
３．測線延長が1km以外の場合は、測線延長当たりの歩掛を次式により算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入する。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　〔発破法〕　ｙ＝0.489ｘ＋0.511
　　〔ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法〕ｙ＝0.674ｘ＋0.326
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長（km）　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	作業区分
01	発破法		
02	スタッキング法		

条件名	B	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	J0001	人	R0081	

施工単価コード SG118

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	主任地質調査員	J0001	人	R0082	
03	地質調査員	J0001	人	R0083	

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	地質調査技師	主任地質調査員	地質調査員
発破法	3.2	6.2	7.3
スタッキング法	1.7	2.8	3.6

施工単価コード　SDS28

施工単価名称	資機材等の現地搬入・搬出費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	資機材等の現地搬入・搬出費
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	機械名
01	ｸﾚｰﾝ装置付　通称2ｔ積級　吊能力2.9ｔ		
02	ｸﾚｰﾝ装置付　通称3～3.5ｔ積級　吊能力2.9t		
03	ｸﾚｰﾝ装置付　通称4～4.5ｔ積級　吊能力2.9t		

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	トラック（クレーン装置付）		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	
04			回	+00	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ｸﾚｰﾝ装置付　通称2ｔ積級　吊能力2.9ｔ	ｸﾚｰﾝ装置付　通称3～3.5ｔ積級 吊能力2.9t	ｸﾚｰﾝ装置付　通称4～4.5ｔ積級 吊能力2.9t
コード	M0331	M0336	M0334

施工単価コード　SF646

施工単価名称	打合せ；（地質調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	打合せ；（地質調査）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	中間打合せ（K条件値）回
適用条件	

１．打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度）を含むものとする。
２．電話、電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。
３．中間打合せの回数は、各業務における「打合せ協議」の回数とし、記載が無い場合は、2回を標準とする。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。
　なお、複数分野の業務を同時に発注する場合は、主たる業務の打合せ回数を適用し、それ以外の業務については、必要に応じて中間打合せ回数を計上する。
４．本歩掛は直接調査費には含まれない（解析等調査業務費とする）。

条件名	A	条件名称	業務内容
01	解析等調査業務		
02	弾性波探査業務		
03	地すべり調査		
04	その他地質調査業務		

条件名	B	条件名称	中間打合せ回数（省略時は標準回数）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA163	内業
02	技師（A）		人	RA164	内業
03	技師（B）		人	RA165	内業

施工単価コード　SF646

J0001　　歩掛
行条件名称：　打合せ区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
業務着手時	0.5	0.5	0
中間打合せ	0.5	0	0.5
成果物納入時	0.5	0.5	0

施工単価コード　SDS31

施工単価名称	計画準備 （解析等調査業務）						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	業務	条件	

出力名称	計画準備（解析等調査業務）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの解析等調査業務を含めた業務に適用する。 ２．本歩掛は、調査計画の立案及び業務計画書を作成する歩掛である。	

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	1.5	人	RA163	
02	技師Ａ	2.5	人	RA164	
03	技師Ｂ	2.5	人	RA165	
04	技師Ｃ	2	人	RA166	

施工単価コード　SDS22

施工単価名称	既存資料の収集・現地調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	既存資料の収集・現地調査
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	解析等調査業務費
適用条件	
【適用範囲】 １．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの解析等調査業務を含めた業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	既存資料の収集・現地調査　解析等調査業務	1	業務	TW150	

施工単価コード　SDS23

施工単価名称	資料整理取りまとめ（解析等調査業務費）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	資料整理取りまとめ（解析等調査業務費）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの解析等調査業務を含めた業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	資料整理取りまとめ（解析等調査業務費）	1	業務	TW151	

施工単価コード　SDS25

施工単価名称	断面図等の作成（解析等調査業務費）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	断面図等の作成（解析等調査業務費）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの解析等調査業務を含めた業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	断面図等の作成（解析等調査業務費）	1	業務	TW153	

施工単価コード SDS27

施工単価名称	総合解析取りまとめ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	総合解析取りまとめ
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	解析等調査業務費
適用条件	
【適用範囲】 １．機械ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの解析等調査業務を含めた業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	土質ボーリング本数（本／業務）
実数			

条件名	B	条件名称	試験種目数
01	0～3種		
02	4～5種		
03	6～9種		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	総合解析取りまとめ 解析等調査業務費	1	業務	TW155	

J0001　　試験種目数別の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　試験種目数

	0～3種	4～5種	6～9種
補正係数	1.00	1.20	1.30

施工単価コード SG119

施工単価名称	**弾性波探査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	弾性波探査
規格名称１	解析等調査業務費
規格名称２	受振点間隔5m　測線延長（Ｂ条件値）km
適用条件	
１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。 　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。 ２．本施工単価は、SG120、SG121、SG122、SG123、SG124より構成されている。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	発破法		
02	スタッキング法		

条件名	B	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	C	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	計画準備	1	式	SG120	
02	現地踏査	1	式	SG121	
03	資料検討	1	式	SG122	
04	解析	1	式	SG123	
05	照査	1	式	SG147	

施工単価コード SG119

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	報告書とりまとめ	1	式	SG124	

施工単価コード | SG120

施工単価名称	**計画準備**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	計画準備
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　ｙ＝0.492ｘ＋0.508
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	2	人	RA163	
02	技師（A）	2	人	RA164	
03	技師（C）	2	人	RA166	

施工単価コード | SG121

施工単価名称	**現地踏査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	現地踏査
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　ｙ＝0.492ｘ＋0.508
　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	2.2	人	R0063	
02	技師（A）	1	人	R0064	

施工単価コード SG122

施工単価名称	**資料検討**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	資料検討
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	0.5	人	RA163	
02	技師（A）	1.5	人	RA164	

施工単価コード | SG123

施工単価名称	**解析**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	解析
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　ｙ＝0.492ｘ＋0.508
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	1.2	人	RA162	
02	主任技師	2	人	RA163	
03	技師（A）	3.5	人	RA164	

施工単価コード	SG123

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	技師（B）	5	人	RA165	

施工単価コード SG147

施工単価名称	**照査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	照査
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　　ｙ＝0.492ｘ＋0.508
　　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	0.5	人	RA162	
02	主任技師	0.8	人	RA163	

施工単価コード SG124

施工単価名称	報告書とりまとめ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	報告書とりまとめ
規格名称１	弾性波探査
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛の適用延長は、発破法の場合は測線延長4kmまで、ｽﾀｯｷﾝｸﾞ法の場合は測線延長1.5kmまでとする。
　地域及び地形については、地域は原野又は森林、地形は丘陵地、低山地又は高山地の場合に適用できるものとする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．受振点間隔が5m以外の場合は、別途計上する。
４．直接人件費は、その他原価の対象とする。
５．測線延長1km以外の場合は、次式により測線延長当たりの歩掛（解析等調査業務費：計画準備～報告書とりまとめ、及び直接調査費：測線設定～観測）を算定するものとする。
　調査箇所が同一の場合において複数の測線を調査するときは、測線長を合計した測線延長とするが、調査箇所が離れており移動に時間を要するときは、測線延長毎に歩掛を算出するものとする。
　なお、測線延長は小数第2位(小数第3位を四捨五入)までを代入し、補正係数は小数第2位(小数第3位を四捨五入)まで算出するものとする。
　算定式　測線延長当たりの歩掛＝ｚ×ｙ
　ｙ＝0.492ｘ＋0.508
　ｙ：補正係数　ｘ：測線延長(km)　ｚ：歩掛

条件名	A	条件名称	測線延長（km）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	1.5	人	RA162	
02	主任技師	2	人	RA163	
03	技師（A）	4	人	RA164	

施工単価コード SG125

施工単価名称	**計画準備**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	計画準備
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	対象総面積　0.6km2以内
適用条件	

１．本歩掛は、地すべり調査業務単独発注の他、基礎地盤調査が同時に発注される地すべり調査業務に適用される。
２．本歩掛は、次に示す調査項目のうち1種目の場合の標準歩掛であり、調査種目数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。また、下記に列挙した調査が全て既存調査である場合には、調査種目数を1種目の場合として取り扱う。
　・移動変位調査のうち、伸縮計、傾斜計、ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計、挿入式孔内傾斜計。
　・同時発注の調査のうち、地表地質調査、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ調査、弾性波探査、電気探査、地下水位測定、間隙水圧測定、地下水検層、地下水追跡、室内試験のいずれか。
３．本歩掛は、調査種目数7種目以内及び対象総面積0.6km2以内の場合に適用し、これを超える場合には、別途計上する。

条件名	A	条件名称	調査種目数（1～7）
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長	1	人	RA162	
02	主任技師	1.5	人	RA163	
03	技師Ｃ	1.5	人	RA166	

施工単価コード SG125

J0001　　補正係数
行条件名称：
列条件名称：　調査種目数

	種目数 1	種目数 2	種目数 3
	1.0	1.1	1.2

	種目数 4	種目数 5	種目数 6
	1.4	1.5	1.6

	種目数 7		
	1.7		

施工単価コード　SG051

施工単価名称	揚水試験 （簡易揚水試験資料の解析）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	回	条件	

出力名称	揚水試験（簡易揚水試験資料の解析）
規格名称１	地すべり解析
規格名称２	
適用条件	
１．観測結果に基づき、位置図、解析図等の作成を行う。 ２．雑品は直接人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：10回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｂ	0.34	人	RA165	
02	技師Ｃ	1.12	人	RA166	
03	雑品	1	%	#01	

施工単価コード　SG049

施工単価名称	揚水試験 （揚水試験資料の解析）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	回	条件	

出力名称	揚水試験（揚水試験資料の解析）
規格名称１	地すべり解析
規格名称２	
適用条件	
１．観測結果に基づき、位置図、解析図等の作成を行う。 ２．雑品は直接人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：10回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ	0.8	人	RA164	
02	技師Ｃ	2.3	人	RA166	
03	技術員	2.3	人	RA167	
04	直接人件費計			+00	
05	図工	1	人	RA179	
06	雑品	1	%	#01	

施工単価コード　SG042

施工単価名称	地下水検層 （地下水検層資料の解析）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	

出力名称	地下水検層（地下水検層資料の解析）
規格名称１	地すべり解析
規格名称２	
適用条件	
１．自然水位検層、汲み上げ検層は、それぞれ1孔として計上する。 ２．ｽﾃｯﾌﾟ検層は、同1孔であれば、回数にかかわらず1孔として計上。 ３．雑品は直接人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｂ	0.32	人	RA165	
02	技師Ｃ	0.36	人	RA166	
03	技術員	0.36	人	RA167	
04	直接人件費計			+00	
05	図工	0.3	人	RA179	
06	雑品	1	%	#01	

施工単価コード SG142

施工単価名称	**地盤特性検討**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	地盤特性検討
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	検討箇所数（A条件値）
適用条件	
１．本歩掛は、地盤特性検討1箇所の場合の標準歩掛であり、検討箇所数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。 ２．本歩掛は、検討4箇所以内かつ検討対象総面積0.6km2以下とし、これを超える場合には別途計上する。	

条件名	A	条件名称	地盤特性検討箇所数（1～4）
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	1	人	RA163	
02	技師Ａ	1	人	RA164	
03	技師Ｂ	0.5	人	RA165	
04	技師Ｃ	1	人	RA166	
05	技術員	1.5	人	RA167	

J0001　　歩掛
行条件名称：
列条件名称：　検討箇所数

	検討箇所数 1	検討箇所数 2	検討箇所数 3
	1.0	1.6	2.1

施工単価コード	SG142

	検討箇所数 4		
	2.7		

施工単価コード SG143

施工単価名称	**機構解析**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	機構解析
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	ブロック数（A条件値）
適用条件	
１．本歩掛は、機構解析1ﾌﾞﾛｯｸの場合の標準歩掛であり、解析ﾌﾞﾛｯｸ数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。 ２．本歩掛は、機構解析対象合計5ﾌﾞﾛｯｸ以内かつ解析対象総面積0.6km2以下の場合に適用し、これを超える場合には別途計上する。	

条件名	A	条件名称	機構解析ブロック数（1～5）
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	1.5	人	RA163	
02	技師Ａ	1.5	人	RA164	
03	技師Ｂ	1	人	RA165	
04	技師Ｃ	1	人	RA166	
05	技術員	0.5	人	RA167	

J0001　　歩掛
行条件名称：
列条件名称：　解析ブロック数

	ﾌﾞﾛｯｸ数 1	ﾌﾞﾛｯｸ数 2	ﾌﾞﾛｯｸ数 3
	1.0	1.3	1.6

施工単価コード	SG143

	ﾌﾞﾛｯｸ数 4	ﾌﾞﾛｯｸ数 5	
	1.9	2.2	

施工単価コード SG144

施工単価名称	安定解析						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	安定解析
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	断面数（A条件値）
適用条件	
１．本歩掛は、安定解析1断面の場合の標準歩掛であり、断面数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。 ２．本歩掛は、解析断面数8断面以内かつ断面の総延長4km以下の場合に適用し、これを超える場合には別途計上する。		

条件名	A	条件名称	安定解析断面数（1～8）
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	1	人	RA163	
02	技師Ａ	1	人	RA164	
03	技師Ｂ	1	人	RA165	
04	技師Ｃ	0.5	人	RA166	
05	技術員	1.5	人	RA167	

J0001　　歩掛
行条件名称：
列条件名称：　解析断面数

	断面数 1	断面数 2	断面数 3
	1.0	1.1	1.2

施工単価コード	SG144

	断面数 4	断面数 5	断面数 6
	1.3	1.4	1.5

	断面数 7	断面数 8	
	1.6	1.6	

施工単価コード SG145

施工単価名称	対策工法選定						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	対策工法選定
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	選定箇所数（A条件値）
適用条件	
１．本歩掛は、対策工法選定対象1箇所当たりの場合の標準歩掛であり、選定箇所数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。 ２．本歩掛は、選定箇所数3箇所以内かつ対象総面積0.6km2以下の場合に適用し、これを超える場合には別途計上する。	

条件名	A	条件名称	対策工法選定箇所数（1～3）
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	1	人	RA163	
02	技師Ａ	2	人	RA164	
03	技師Ｂ	1	人	RA165	
04	技師Ｃ	1	人	RA166	
05	技術員	1	人	RA167	

J0001　　歩掛
行条件名称：
列条件名称：　選定箇所数

	箇所数 1	箇所数 2	箇所数 3
	1.0	1.5	2.0

施工単価コード SG095

施工単価名称	アンカー引抜試験 （試験）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	アンカー引抜試験（試験）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般調査とする。 ２．機械の設置撤去を含む外業の歩掛であり、通常の状態における切取り、床拵えを含む。 ３．小器材は、反力装置及び引張り材と接続器具等の費用である。 ４．試験用ｱﾝｶｰの設置費は別途計上する。 ５．小器材は人件費等の5%	

条件名	A	条件名称	機械損料（円／式）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	地質調査技師	1	人	R0081	
02	主任地質調査員	1	人	R0082	
03	地質調査員	7	人	R0083	
04	機械損料（ジャッキ、ゲージ等）	1	式	T9757	
05	小器材費	5	%	#01	

施工単価コード SG096

施工単価名称	アンカー引抜試験（資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	

出力名称	アンカー引抜試験（資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の1%	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	地質調査技師	0.25	人	RA181	
02	主任地質調査員	0.5	人	RA182	
03	図工	0.2	人	RA179	
04	雑品	1	%	#02	

施工単価コード SG105

施工単価名称	グラウト（富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	グラウト
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	セメント	0.21	ｔ	D0001	
02	消石灰	10.5	袋	TB030	
03	珪酸ソーダ	1.05	缶	TB031	
04	ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ ;単筒複動ﾋﾟｽﾄﾝ式 15～30L／	0.18	日	M1262	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード SG146

施工単価名称	**報告書作成**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	報告書作成
規格名称１	地すべり調査
規格名称２	調査種目数（A条件値）
適用条件	

１．本歩掛は、次に示す調査結果資料のうち1種目を参照する場合の標準歩掛であり、調査種目数に応じて下表の補正係数を標準歩掛に乗じて適用する。なお、下記に含まれる調査であっても、既存資料は調査種目として計上しない。また、下記に列挙した調査が全て既存調査である場合には、調査種目を1種の場合として取り扱う。
・移動変形調査のうち、伸縮計、傾斜計、ﾊﾟｲﾌﾟ式歪計、挿入式孔内傾斜計。
・同時発注調査のうち、地表地質調査、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ調査、弾性波探査、電気探査、地下水位測定、間隙水圧測定、地下水検層、地下水追跡、揚水試験、水質分析、室内試験のいずれか。
２．本歩掛は、調査結果資料7種目以内の場合に適用し、これを超える場合には別途計上する。

条件名	A	条件名称	調査種目数（1～7種目）
実数			

条件名	B	条件名称	その他補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	1.5	人	RA163	
02	技師Ａ	1	人	RA164	
03	技師Ｂ	1.5	人	RA165	

施工単価コード SG146

J0001　　補正係数
行条件名称：
列条件名称：　調査種目数

	種目数 1	種目数 2	種目数 3
	1.0	1.1	1.2

	種目数 4	種目数 5	種目数 6
	1.2	1.3	1.4

	種目数 7		
	1.5		

施工単価コード　SDS30

施工単価名称	電子成果品作成費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	電子成果品作成費
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．地質調査業務の電子成果品作成費は、次の計算式による。
電子成果品作成費(千円)＝4.7(ｘ)^0.38
（ｘ）：直接調査費(千円)（電子成果品作成費を除く）
ただし、上限を26万円とする。
２．弾性波探査の報告書とりまとめ等に係る電子成果品作成費は、次の計算式による。
（ｙ）＝0.0215(ｘ)＋45,451
（ｙ）：電子成果品作成費（円）
（ｘ）：直接調査費
３．地すべり調査の電子成果品作成費は､「第4部設計業務 第2章設計業務の積算の留意事項　第2電子成果品作成費」による。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	一般地質調査		
02	弾性波探査		
03	地すべり調査		

条件名	B	条件名称	直接調査費（千円）（電子成果品作成費除く）
実数			

条件名	C	条件名称	直接人件費（千円）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	電子成果品作成費	1	式		

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
測量業務				
				測量
2-1 打合せ等　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
打合せ協議；(測量業務)	SF066	業務		測量- 1
関係機関協議資料作成（測量業務）	SF067	回		測量- 3
関係機関打合せ協議（測量業務）	SF068	回		測量- 4
2-2 基準点測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1級基準点測量	SE140	点		測量- 5
2級基準点測量	SE141	点		測量- 8
3級基準点測量	SE142	点		測量- 12
4級基準点測量	SE143	点		測量- 16
基準点設置　地上埋設（普通）	SE144	点		測量- 20
基準点設置　コンクリート杭設置	SE145	点		測量- 23
2-3 水準測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1級水準測量	SE146	km		測量- 26
2級水準測量	SE147	km		測量- 29
3級水準測量	SE148	km		測量- 32
4級水準測量	SE149	km		測量- 36
水準点設置　永久標識	SE150	点		測量- 40
水準点設置　永久標識以外	SE151	点		測量- 42
2-4 路線測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
路線測量　作業計画	SE152	業務		測量- 44
路線測量　現地踏査	SE153	km		測量- 45
路線測量　線形決定	SE154	km		測量- 48
路線測量　ＩＰ設置測量	SE155	km		測量- 51
路線測量　中心線測量	SE156	km		測量- 56
路線測量　縦断測量	SE157	km		測量- 61
路線測量　横断測量	SE158	km		測量- 64
2-4-10 一車線林道測量 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
計画準備	SE050	業務		測量- 71
中心線測量（総合）	SE051	km		測量- 72
中心線測量（測定）	SE052	km		測量- 73
中心線測量（図面作成）	SE053	km		測量- 75
縦断測量（総合）	SE054	km		測量- 76

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
縦断測量（観測）	SE055	km		測量- 77
縦断測量（図面作成）	SE056	km		測量- 79
横断測量	SE057	km		測量- 80
横断測量（観測）	SE058	km		測量- 81
横断測量（図面作成）	SE059	km		測量- 83
土質区分、その他調査等	SE060	km		測量- 84
土質区分調査	SE061	km		測量- 85
構造物調査等	SE062	km		測量- 87
2-5-1 用地測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
用地測量　作業計画	SE159	業務		測量- 89
用地測量　現地踏査	SE160	業務		測量- 90
用地測量　公図等の転写	SE161	ha		測量- 92
用地測量　地積測量図等転写	SE162	ha		測量- 94
用地測量　土地の登記記録調査	SE163	ha		測量- 96
用地測量　権利者確認調査（当初）	SE164	ha		測量- 98
用地測量　権利者確認調査（追跡）	SE165	人		測量- 100
公図等転写連続図作成	SE210	㎡		測量- 101
用地測量　復元測量	SE166	ha		測量- 102
用地測量　境界確認	SE167	ha		測量- 104
用地測量　土地境界確認書作成	SE134	ha		測量- 106
用地測量　用地幅杭設置測量	SE100	km		測量- 108
用地測量　面積計算	SE132	ha		測量- 110
用地測量　用地実測図原図作成	SE133	ha		測量- 112
用地補足測量(境界測量)　（富山県独自）	SE130	ha		測量- 113
用地補足測量(境界点間測量)　（富山県独自）	SE131	ha		測量- 115
2-5-3 保安林調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
保安林調査（現況写真・整理）	SE040	km		測量- 117
保安林調査（計画準備・資料）	SE041	km		測量- 119
保安林調査（計画書等作成）	SE042	km		測量- 120
保安林調査（申請理由書）	SE043	km		測量- 124
保安林調査（図面作成）	SE044	km		測量- 126
保安林調査（実施設計図作成）	SE045	km		測量- 129
保安林調査（求積・面積計算書）	SE046	km		測量- 133
保安林調査（製本・取まとめ）	SE047	km		測量- 135

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
保安林調査（照査）	SE048	km		測量- 137
2-6 現地測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
現地測量	SE168	業務		測量- 139
現地測量【子施工】	SE169	式		測量- 145
現地測量（作業計画）	SE170	業務		測量- 147
2-7 治山事業測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-7-2 渓間工測量歩掛（参考歩掛を含む）＝＝＝				
踏査選点（渓間工）	SF051	km		測量- 152
中心線測量（渓間工）	SF052	km		測量- 154
縦断測量（渓間工）	SF053	km		測量- 157
横断測量（渓間工）	SF054	km		測量- 160
構造物計画位置横断測量（渓間工）	SF055	横断		測量- 164
平面図作成（渓間工）	SF057	件		測量- 167
2-7-3 山腹工測量歩掛（参考歩掛を含む）＝＝＝				
踏査選点（山腹工）	SF061	ha		測量- 169
山腹平面測量（山腹工）	SF062	ha		測量- 172
山腹縦断測量（山腹工）	SF063	m		測量- 176
山腹横断測量（山腹工）	SF064	横断		測量- 179
平面図作成（山腹工）	SF065	件		測量- 182
2-7-9 地すべり防止の測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
測線測量	SG080	km		測量- 184
2-8 空中写真測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-8-2 撮影　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
撮影（デジタル）　撮影計画	SF370	km2		測量- 186
撮影（デジタル）　総運航	SF371	時間		測量- 188
撮影（デジタル）　撮影	SF372	時間		測量- 189
撮影（デジタル）　滞留	SF373	日		測量- 190
撮影（デジタル）　GNSS/IMU計算	SF374	枚		測量- 191
撮影（デジタル）　数値写真作成	SF375	枚		測量- 192
2-8-3 標定点測量及び同時調整　＝＝＝＝＝＝＝				
標定点測量及び同時調整　対空標識の設置	SF380	点		測量- 193
標定点測量及び同時調整　標定点測量	SF381	点		測量- 196
標定点測量及び同時調整　簡易水準測量	SF383	km		測量- 199
標定点測量及び同時調整　同時調整	SF384	km2		測量- 202

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
2-8-4 数値図化　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
数値図化　作業計画	SF390	km2		測量- 203
数値図化　現地調査	SF391	km2		測量- 206
数値図化	SF392	km2		測量- 210
数値図化　数値編集	SF393	km2		測量- 213
数値図化　補測編集	SF394	km2		測量- 216
数値図化　数値地形図データファイルの作成	SF395	km2		測量- 220
2-9 航空レーザ測量　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
全体計画	SF457	km2		測量- 222
計測計画	SF458	km2		測量- 224
総運航	SF459	時間		測量- 226
計測	SF460	時間		測量- 227
滞留	SF461	日		測量- 228
調整点の設置	SF462	箇所		測量- 229
点群データ及びオリジナルデータ作成	SF463	km2		測量- 231
グラウンドデータ作成	SF464	km2		測量- 233
グリット（標高）データ作成	SF465	km2		測量- 235
等高線データ作成	SF466	km2		測量- 237
成果データファイル作成	SF467	km2		測量- 239
UAV写真点群測量	SF468	業務		測量- 241
作業計画	SF469	業務		測量- 244
UAV写真点群測量【子施工】	SF470	ha		測量- 245
地上レーザ測量	SF471	業務		測量- 248
作業計画	SF472	業務		測量- 250
地上レーザ測量【子施工】	SF473	ha		測量- 251
UAVレーザ測量	SF474	業務		測量- 253
作業計画	SF475	業務		測量- 256
UAVレーザ測量【子施工】	SF476	ha		測量- 257
2-13 伐開 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
伐開（草刈機）	SE063	km		測量- 260

施工単価コード　SF066

施工単価名称	打合せ協議；（測量業務）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	打合せ協議；(測量業務)
規格名称１	（測量業務種別）
規格名称２	中間打合せ（K条件値）回
適用条件	

１．打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度）を含むものとする。
２．電話及び電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。
３．中間打合せの回数は、各業務における「打合せ協議」の回数とし、記載が無い場合は、2回を標準とする。打合せ回数を増減する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。
　なお、複数分野の業務を同時に発注する場合は、主たる業務の打合せ回数を適用し、それ以外の業務については、必要に応じて中間打合せ回数を計上する。

条件名	A	条件名称	測量業務種別
01	基準点測量		
02	水準点測量		
03	路線測量		
04	深浅測量・汀線測量		
05	用地測量		
06	空中写真、航空レーザ測量		
07	現地測量		
08	その他測量業務		

条件名	B	条件名称	中間打合せ回数（省略時は標準回数）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA171	内業
02	測量技師	1	人	RA172	内業

施工単価コード	SF066

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	測量技師補		人	RA173	内業

施工単価コード　SF067

施工単価名称	関係機関協議資料作成（測量業務）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	関係機関協議資料作成（測量業務）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	0.25	人	RA172	
02	測量技師補	0.25	人	RA173	

施工単価コード　SF068

施工単価名称	関係機関打合せ協議（測量業務）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	関係機関打合せ協議（測量業務）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度）を含むものとする。 ２．電話及び電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。 ３．関係機関打合せ協議の回数は、1機関当たり1回程度とし、関係機関打合せ協議の回数を増減する場合は、1回当たり関係機関打合せ協議1回の人員を増減する。なお、発注者のみが直接関係機関と協議する場合は、関係機関打合せ協議を計上しない。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	0.5	人	RA172	
02	測量技師補	0.5	人	RA173	

施工単価コード　SE140

施工単価名称	**1級基準点測量**						
実査区分	共通	単位数量	5	単位	点	条件	A～D

出力名称	1級基準点測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、新点50点以下とする。 ２．本歩掛は、地上埋設（普通）と併せて使用する。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ４．伐採のある場合は、別途計上する。 ５．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率

実数	

施工単価コード SE140

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：5点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	2	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	5.5	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	4.5	人	RA173	
04	測量技師　　（外業）	6	人	R0072	
05	測量技師補　（外業）	8	人	R0073	
06	測量助手　　（外業）	1.5	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	14	%	#04	
09	通信運搬費等	1	%	#04	
10	材料費	2.5	%	#04	
11	精度管理費	10	%	#01	
12	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999

施工単価コード SE140

	平地	丘陵地	低山地
都市近郊	0.0	0.0	999
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

施工単価コード　SE141

施工単価名称	**2級基準点測量**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	点	条件	A～E

出力名称	2級基準点測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、新点35点以下とする。
２．本歩掛は、地上埋設（普通）と併せて使用する。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．伐採を必要としない場合は、伐採作業の歩掛を減ずるものとする。また、直接人件費に対する割合は、「伐採なし」の数値を適用するものとする。
５．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

施工単価コード SE141

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	伐採の有無
01	伐採あり		
02	伐採なし		

施工単価内訳表　　算出単位：10点

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	3.5	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	6	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	7	人	RA173	
04	測量技師　　（外業）	J0002	人	R0072	
05	測量技師補　（外業）	J0002	人	R0073	
06	測量補助員　（外業）	J0002	人	R0069	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	J0002	%	#04	
09	通信運搬費等	J0002	%	#04	
10	材料費	J0002	%	#04	
11	精度管理費	9	%	#01	
12	全体割増			+00	

施工単価コード SE141

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999
都市近郊	0.0	0.0	999
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

J0002　　歩掛等
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　伐採有無の区分

	伐採あり	伐採なし	
測量技師　（外業）	15.5	13.5	

施工単価コード SE141

	伐採あり	伐採なし	
測量技師補（外業）	22.5	20.5	
測量補助員（外業）	12.5	10.5	
機械経費	10.0	11.0	
通信運搬費等	5.5	1.5	
材料費	2.0	2.0	

施工単価コード　SE142

施工単価名称	**3級基準点測量**						
実査区分	共通	単位数量	20	単位	点	条件	A～E

出力名称	3級基準点測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、新点80点以下とする。
２．本歩掛において測量標は標杭（木杭等）を用いることとしているので、永久標識を必要とする場合は、基準点設置（ｺﾝｸﾘｰﾄ杭設置）と併せて使用する。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．伐採を必要としない場合は、伐採作業の歩掛を減ずるものとする。また、直接人件費に対する割合は、「伐採なし」の数値を適用するものとする。
５．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

施工単価コード SE142

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	伐採の有無
01	伐採あり・永久標識設置あり		
02	伐採あり・永久標識設置なし		
03	伐採なし・永久標識設置あり		
04	伐採なし・永久標識設置なし		

施工単価内訳表　　算出単位：20点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	3	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	5	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	6	人	RA173	
04	測量助手　　（内業）	2.5	人	RA174	
05	測量技師　　（外業）	J0002	人	R0072	
06	測量技師補　（外業）	J0002	人	R0073	
07	測量助手　　（外業）	J0002	人	R0074	
08	測量補助員　（外業）	J0002	人	R0069	
09	直接人件費計			+00	
10	機械経費	J0002	%	#04	
11	通信運搬費等	J0002	%	#04	
12	材料費	J0002	%	#04	

施工単価コード SE142

施工単価内訳表　　算出単位：20点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
13	精度管理費	9	%	#01	
14	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999
都市近郊	0.0	0.0	999
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

施工単価コード　SE142

J0002　　歩掛等
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　伐採有無の区分

	伐採あり 永久標識設置あり	伐採あり 永久標識設置なし	伐採なし 永久標識設置あり
測量技師　（外業）	13.0	13.0	11.5
測量技師補　外業）	13.0	13.0	11.5
測量助手　（外業）	13.0	13.0	13.0
測量補助員（外業）	1.5	1.5	/
機械経費	2.5	2.5	2.5
通信運搬費等	3.5	3.5	1.5
材料費	1.0	1.0	1.0

	伐採なし 永久標識設置なし		
測量技師　（外業）	11.5		
測量技師補　外業）	11.5		
測量助手　（外業）	13.0		
測量補助員（外業）	/		
機械経費	2.5		
通信運搬費等	1.5		
材料費	1.0		

施工単価コード SE143

施工単価名称	**4級基準点測量**						
実査区分	共通	単位数量	35	単位	点	条件	A～E

出力名称	4級基準点測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、新点170点以下とする。
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．伐採を必要としない場合は、伐採作業の歩掛を減ずるものとする。また、直接人件費に対する割合は、「伐採なし」の数値を適用するものとする。
４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率

実数	

施工単価コード SE143

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	伐採の有無
01	伐採あり		
02	伐採なし		

施工単価内訳表　　算出単位：35点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師 (内業)	1	人	RA171	
02	測量技師　　(内業)	2.5	人	RA172	
03	測量技師補　(内業)	2.5	人	RA173	
04	測量助手　　(内業)	1	人	RA174	
05	測量技師　　(外業)	J0002	人	R0072	
06	測量技師補　(外業)	J0002	人	R0073	
07	測量助手　　(外業)	J0002	人	R0074	
08	測量補助員　(外業)	J0002	人	R0069	
09	直接人件費計			+00	
10	機械経費	J0002	%	#04	
11	通信運搬費等	J0002	%	#04	
12	材料費	J0002	%	#04	
13	精度管理費	9	%	#01	
14	全体割増			+00	

施工単価コード SE143

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999
都市近郊	0.0	0.0	999
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

J0002　　歩掛等
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　伐採有無の区分

	伐採あり	伐採なし	
測量技師　（外業）	6.0	5.5	

施工単価コード	SE143

	伐採あり	伐採なし	
測量技師補（外業）	6.0	5.5	
測量助手　（外業）	7.0	7.0	
測量補助員（外業）	0.5	/	
機械経費	2.5	3.0	
通信運搬費等	6.5	2.5	
材料費	2.0	2.0	

施工単価コード　SE144

施工単価名称	基準点設置　地上埋設（普通）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	点	条件	A～E

出力名称	基準点設置　地上埋設（普通）
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	（地形区分）
適用条件	
１．本歩掛は、新点35点以下とする。 ２．本歩掛は、1級基準点測量、2級基準点測量と併せて使用する。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形区分
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		
05	混在地域		

条件名	C	条件名称	施工区分
01	1級基準点測量		
02	2級基準点測量		

施工単価コード SE144

条件名	D	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	E	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(外業)	1	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	6	人	R0073	
03	測量補助員　(外業)	12	人	R0069	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1.5	%	#04	
06	通信運搬費等	2.5	%	#04	
07	材料費	14	%	#04	
08	精度管理費	J0002	%	#01	
09	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域区分
列条件名称：　地形区分

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999
都市近郊	0.0	0.0	999

施工単価コード SE144

	平地	丘陵地	低山地
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

J0002　　精度管理費
行条件名称：　精度管理費率
列条件名称：　施工区分

	1級基準点測量	2級基準点測量	3級基準点測量
精度管理費率	10	9	9

施工単価コード　SE145

施工単価名称	基準点設置　コンクリート杭設置						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	点	条件	A～D

出力名称	基準点設置　コンクリート杭設置
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、新点80点以下とする。 ２．本歩掛は、3級基準点測量と併せて使用する。 なお、材料費は基礎ｺﾝｸﾘｰﾄありの場合であり、異なる場合は別途積算する。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		
＊ 05	混在地域		

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率
実数			

施工単価コード SE145

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(外業)	1	人	R0072	
02	測量技師補　　(外業)	5	人	R0073	
03	測量補助員　　(外業)	5	人	R0069	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	2	%	#04	
06	通信運搬費等	2	%	#04	
07	材料費	5.5	%	#04	
08	精度管理費	9	%	#01	
09	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.1	999	999
市街地甲	0.1	999	999
市街地乙	0.0	0.0	999
都市近郊	0.0	0.0	999
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	0.0	-0.1	0.0

施工単価コード SE145

	平地	丘陵地	低山地
森林	0.1	0.0	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.1		
森林	0.3		

施工単価コード SE146

施工単価名称	**1級水準測量**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km	条件	A～D

出力名称	1級水準測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、1級水準測量700km以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	道路上（平地）
02	道路上（丘陵地）
03	道路上（低山地）
04	道路上（高山地）
05	混在地域

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率

実数	

施工単価コード SE146

条件名	D	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：100km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	2	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	7.5	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	14	人	RA173	
04	測量助手　　（内業）	4.5	人	RA174	
05	測量技師　　（外業）	22	人	R0072	
06	測量技師補　（外業）	40	人	R0073	
07	測量助手　　（外業）	116	人	R0074	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	8.5	%	#04	
10	通信運搬費等	0.5	%	#04	
11	材料費	0.5	%	#04	
12	精度管理費	9	%	#01	
13	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地形による分類
列条件名称：　地域による分類

	大市街地	市街地甲	市街地乙
道路上（平地）	0.0	0.0	0.0
道路上（丘陵地）	999	999	0.1

施工単価コード SE146

	大市街地	市街地甲	市街地乙
道路上（低山地）	999	999	0.2
道路上（高山地）	999	999	999

	都市近郊	耕地	原野
道路上（平地）	-0.1	-0.1	0.3
道路上（丘陵地）	0.0	0.0	0.4
道路上（低山地）	0.1	0.1	0.5
道路上（高山地）	999	999	999

	森林		
道路上（平地）	999		
道路上（丘陵地）	999		
道路上（低山地）	0.6		
道路上（高山地）	0.7		

施工単価コード　SE147

施工単価名称	**2級水準測量**						
実査区分	共通	単位数量	30	単位	km	条件	A～D

出力名称	2級水準測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、2級水準測量100km以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	道路上（平地）
02	道路上（丘陵地）
03	道路上（低山地）
04	道路上（高山地）
05	混在地域

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率

実数	

施工単価コード SE147

条件名	D	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：30km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	1.5	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	3	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	5	人	RA173	
04	測量助手　　（内業）	2.5	人	RA174	
05	測量技師　　（外業）	5.5	人	R0072	
06	測量技師補　（外業）	10	人	R0073	
07	測量助手　　（外業）	29	人	R0074	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	5.5	%	#04	
10	通信運搬費等	1	%	#04	
11	材料費	1	%	#04	
12	精度管理費	9	%	#01	
13	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地形による分類
列条件名称：　地域による分類

	大市街地	市街地甲	市街地乙
道路上（平地）	0.0	0.0	0.0
道路上（丘陵地）	999	999	0.1

施工単価コード SE147

	大市街地	市街地甲	市街地乙
道路上（低山地）	999	999	0.2
道路上（高山地）	999	999	999

	都市近郊	耕地	原野
道路上（平地）	-0.1	-0.1	0.3
道路上（丘陵地）	0.0	0.0	0.4
道路上（低山地）	0.1	0.1	0.5
道路上（高山地）	999	999	999

	森林		
道路上（平地）	999		
道路上（丘陵地）	999		
道路上（低山地）	0.6		
道路上（高山地）	0.7		

施工単価コード　SE148

施工単価名称	**3級水準測量**						
実査区分	共通	単位数量	5	単位	km	条件	A～D

出力名称	3級水準測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、3級水準測量50km以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	道路上（平地）		
02	道路上（丘陵地）		
03	道路上（低山地）		
04	道路上（高山地）		
05	道路外（平地）		
06	道路外（丘陵地）		
07	道路外（低山地）		
08	道路外（高山地）		
09	混在地域		

施工単価コード SE148

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：5km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.2	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	0.7	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	0.7	人	RA173	
04	測量技師　　（外業）	1.4	人	R0072	
05	測量技師補　（外業）	1.4	人	R0073	
06	測量助手　　（外業）	2.4	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	3	%	#04	
09	通信運搬費等	0.5	%	#04	
10	材料費	1.5	%	#04	
11	精度管理費	9	%	#01	
12	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	道路上（平地）	道路上（丘陵地）	道路上（低山地）
大市街地	0.0	999	999

施工単価コード SE148

	道路上（平地）	道路上（丘陵地）	道路上（低山地）
市街地甲	0.0	999	999
市街地乙	0.0	0.1	0.2
都市近郊	-0.1	0.0	0.1
耕地	-0.1	0.0	0.1
原野	0.3	0.4	0.5
森林	999	999	0.6

	道路上（高山地）	道路外（平地）	道路外（丘陵地）
大市街地	999	999	999
市街地甲	999	999	999
市街地乙	999	999	999
都市近郊	999	0.2	999
耕地	999	0.1	0.2
原野	999	999	0.6
森林	0.7	999	999

	道路外（低山地）	道路外（高山地）	
大市街地	999	999	
市街地甲	999	999	
市街地乙	999	999	
都市近郊	999	999	

施工単価コード	SE148

	道路外（低山地）	道路外（高山地）	
耕地	999	999	
原野	0.7	999	
森林	0.8	0.9	

施工単価コード　SE149

施工単価名称	**4級水準測量**						
実査区分	共通	単位数量	2	単位	km	条件	A～D

出力名称	4級水準測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、4級水準測量20km以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	道路上（平地）
02	道路上（丘陵地）
03	道路上（低山地）
04	道路上（高山地）
05	道路外（平地）
06	道路外（丘陵地）
07	道路外（低山地）
08	道路外（高山地）
09	混在地域

施工単価コード SE149

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：2km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.1	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	0.4	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	0.4	人	RA173	
04	測量技師　　（外業）	0.4	人	R0072	
05	測量技師補　（外業）	0.4	人	R0073	
06	測量助手　　（外業）	0.7	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	2.5	%	#04	
09	通信運搬費等	1	%	#04	
10	材料費	3	%	#04	
11	精度管理費	9	%	#01	
12	全体割増			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地域による分類
列条件名称：　地形による分類

	道路上（平地）	道路上（丘陵地）	道路上（低山地）
大市街地	0.0	999	999

施工単価コード SE149

	道路上（平地）	道路上（丘陵地）	道路上（低山地）
市街地甲	0.0	999	999
市街地乙	0.0	0.1	0.2
都市近郊	-0.1	0.0	0.1
耕地	-0.1	0.0	0.1
原野	0.3	0.4	0.5
森林	999	999	0.6

	道路上（高山地）	道路外（平地）	道路外（丘陵地）
大市街地	999	999	999
市街地甲	999	999	999
市街地乙	999	999	999
都市近郊	999	0.2	999
耕地	999	0.1	0.2
原野	999	999	0.6
森林	0.7	999	999

	道路外（低山地）	道路外（高山地）	
大市街地	999	999	
市街地甲	999	999	
市街地乙	999	999	
都市近郊	999	999	

施工単価コード SE149

	道路外（低山地）	道路外（高山地）	
耕地	999	999	
原野	0.7	999	
森林	0.8	0.9	

施工単価コード　SE150

施工単価名称	水準点設置　永久標識						
実査区分	共通	単位数量	8	単位	点	条件	A

出力名称	水準点設置　永久標識
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、新点65点以下とする。 ２．本歩掛は、地上・地下埋設及び1級～4級の各水準測量に適用するもの 　とし、水準測量と併せて使用する。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業 　時間も含む。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：8点

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)	1.5	人	RA173	
02	測量助手　(内業)	1	人	RA174	
03	測量技師　(外業)	1.5	人	R0072	
04	測量技師補　(外業)	4.5	人	R0073	
05	測量助手　(外業)	1.5	人	R0074	
06	測量補助員　(外業)	5	人	R0069	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	2	%	#04	
09	通信運搬費等	1.5	%	#04	
10	材料費	18	%	#04	

施工単価コード	SE150

施工単価内訳表　　算出単位：8点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	精度管理費	9	%	#01	
12	全体割増			+00	

施工単価コード　SE151

施工単価名称	水準点設置　永久標識以外						
実査区分	共通	単位数量	6	単位	点	条件	A

出力名称	水準点設置　永久標識以外
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、新点20点以下とする。 ２．本歩掛は、固定点を除く一時標識の設置に適用するものとし、水準測量と併せて使用する。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：6点

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)	1	人	RA173	
02	測量助手　(内業)	0.8	人	RA174	
03	測量技師　(外業)	0.3	人	R0072	
04	測量技師補　(外業)	1.2	人	R0073	
05	測量助手　(外業)	0.3	人	R0074	
06	測量補助員　(外業)	0.6	人	R0069	
07	直接人件費			+00	
08	機械経費	1.5	%	#04	
09	通信運搬費等	4	%	#04	
10	材料費	2.5	%	#04	

施工単価コード	SE151

施工単価内訳表　　算出単位：6点

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	精度管理費	9	%	#01	
12	全体割増			+00	

施工単価コード　SE152

施工単価名称	**路線測量　作業計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	路線測量　作業計画
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．作業計画は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．本歩掛については、路線測量の作業計画に係る費用以外は含まない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.6	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	0.9	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	0.6	人	RA173	
04	直接人件費計			+00	
05	全体割増			+00	

施工単価コード　SE153

施工単価名称	**路線測量　現地踏査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～E

出力名称	路線測量　現地踏査
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．現地踏査は、精度管理費の対象としない。 ２．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		
05	混在地域		

条件名	C	条件名称	現道上の交通量の変化率
01	3000台以上／12時間		
02	1000台以上～3000台未満／12時間		

施工単価コード SE153

条件名	C	条件名称	現道上の交通量の変化率
	＊ 03	1000台未満／12時間	

条件名	D	条件名称	混在地域による変化率
	実数		

条件名	E	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1㎞

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(外業)	1.6	人	R0072	
02	測量技師補 (外業)	1.4	人	R0073	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	1.5	%	#04	
05	材料費	6.5	%	#04	
06	全体割増			+00	

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2

施工単価コード SE153

	平地	丘陵地	低山地
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

J0003　　現道上交通量の変化率
行条件名称：
列条件名称：　現道上交通量の変化率

	3000台以上／12時間	1000台以上 ～3000台未満／12時間	1000台未満／12時間
	0.2	0.1	0.0

施工単価コード	SE154

施工単価名称	**路線測量　線形決定**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～D

出力名称	路線測量　線形決定
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

条件名	C	条件名称	混在地域による変化率

実数	

施工単価コード SE154

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.4	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	2.6	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	2.1	人	RA173	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1	%	#04	
06	材料費	2	%	#04	
07	精度管理費	10	%	#01	
08	全体割増			+00	

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

施工単価コード	SE154

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

施工単価コード　SE155

施工単価名称	**路線測量　ＩＰ設置測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～G

出力名称	路線測量　ＩＰ設置測量
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	

１．通信運搬費等、材料費は、精度管理費の対象としない。
２．IPの設置は、4級以上の基準点に基づいて実施するものとする。現地に4級基準点以上の既知点が無い場合は、別途4級基準点測量により、基準点を設置するものとする。
３．IP設置計算が不要な場合（IP点の座標値が既知である場合）は測量技師及び測量技師補の内業延人員からそれぞれ0.2人を減ずる。
４．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	地物による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

施工単価コード SE155

条件名	C	条件名称	現道上の交通量の変化率
01	3000台以上／12時間		
02	1000台以上～3000台未満／12時間		
＊ 03	1000台未満／12時間		

条件名	D	条件名称	曲線数による変化率
01	曲線数 0		
02	曲線数 1		
03	曲線数 2		
04	曲線数 3		
05	曲線数 4		
06	曲線数 5		
07	曲線数 6		
08	曲線数 7		
09	曲線数 8		
10	曲線数 9		
11	曲線数10以上		

条件名	E	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	F	条件名称	IP設置計算の有無
＊ 01	IP設置計算が必要		
02	IP設置計算が不要(座標値が既知である場合)		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　　(内業)	1.2	人	RA172	

施工単価コード SE155

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	測量技師補　(内業)	1	人	RA173	
03	測量技師　(外業)	1.4	人	R0072	
04	測量技師補　(外業)	1.4	人	R0073	
05	測量助手　(外業)	1	人	R0074	
06	直接人件費計			+00	
07	機械経費	5	%	#04	
08	材料費	3.5	%	#04	
09	精度管理費	10	%	#01	
10	全体割増			+00	

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

施工単価コード SE155

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

J0002　　現道上交通量の変化率
行条件名称：
列条件名称：　現道上交通量の変化率

	3000台以上／12時間	1000台以上 ～3000台未満／12時間	1000台未満／12時間
	0.2	0.1	0.0

J0003　　曲線数による変化率
行条件名称：
列条件名称：　曲線数による増減

	曲線数 0	曲線数 1	曲線数 2
	-0.1	-0.1	0.0

	曲線数 3	曲線数 4	曲線数 5
	0.0	0.1	0.1

	曲線数 6	曲線数 7	曲線数 8
	0.2	0.2	0.3

施工単価コード	SE155

	曲線数 9	曲線数10以上	
	0.3	0.4	

施工単価コード　SE156

施工単価名称	**路線測量　中心線測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～G

出力名称	路線測量　中心線測量
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	

１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
２．中心線測量は、4級以上の基準点又はIP点に基づいて実施するものとする。
３．現地に4級基準点以上の既知点が無い場合は、別途4級基準点測量により、基準点を設置するものとする。
４．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	地物による分類

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

条件名	C	条件名称	測点間隔による変化率

01	測点間隔　10m

施工単価コード SE156

条件名	C	条件名称	測点間隔による変化率
02	測点間隔　20m		
03	測点間隔　25m		
04	測点間隔　50m		

条件名	D	条件名称	現道上の交通量の変化率
01	3000台以上／12時間		
02	1000台以上～3000台未満／12時間		
* 03	1000台未満／12時間		

条件名	E	条件名称	曲線数による変化率
01	曲線数 0		
02	曲線数 1		
03	曲線数 2		
04	曲線数 3		
05	曲線数 4		
06	曲線数 5		
07	曲線数 6		
08	曲線数 7		
09	曲線数 8		
10	曲線数 9		
11	曲線数10以上		

条件名	F	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	G	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎞

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	1.8	人	RA172	

施工単価コード SE156

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	測量技師補　(内業)	1.8	人	RA173	
03	測量技師　(外業)	2.5	人	R0072	
04	測量技師補　(外業)	2.8	人	R0073	
05	測量助手　(外業)	2.2	人	R0074	
06	直接人件費計			+00	
07	機械経費	1.5	%	#04	
08	材料費	6	%	#04	
09	精度管理費	10	%	#01	
10	全体割増			+00	

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

施工単価コード SE156

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

J0002　　測点間隔による変化率
行条件名称：
列条件名称：　測点間隔による増減

	測点間隔　10m	測点間隔　20m	測点間隔　25m
	0.3	0.0	-0.1

	測点間隔　50m		
	-0.3		

J0003　　現道上交通量の変化率
行条件名称：
列条件名称：　現道上交通量の変化率

	3000台以上／12時間	1000台以上 ～3000台未満／12時間	1000台未満／12時間
	0.2	0.1	0.0

J0004　　曲線数による変化率
行条件名称：
列条件名称：　曲線数による増減

	曲線数 0	曲線数 1	曲線数 2
	-0.1	-0.1	0.0

施工単価コード	SE156

	曲線数 3	曲線数 4	曲線数 5
	0.0	0.1	0.1

	曲線数 6	曲線数 7	曲線数 8
	0.2	0.2	0.3

	曲線数 9	曲線数10以上	
	0.3	0.4	

施工単価コード　SE157

施工単価名称	**路線測量　縦断測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～E

出力名称	路線測量　縦断測量
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．縦断測量は、直接水準、間接水準の両方に適用し、機械経費には間接水準におけるﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝも含む。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		
05	混在地域		

条件名	C	条件名称	現道上の交通量の変化率
01	3000台以上／12時間		
02	1000台以上～3000台未満／12時間		

施工単価コード SE157

条件名	C	条件名称	現道上の交通量の変化率
＊ 03	1000台未満／12時間		

条件名	D	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	E	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	1.3	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	1.1	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	1.6	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	1.8	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	1.4	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	2	%	#04	
09	材料費	3	%	#04	
10	精度管理費	10	%	#01	
11	全体割増			+00	

施工単価コード SE157

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

J0002　　現道上交通量の変化率
行条件名称：
列条件名称：　現道上交通量の変化率

	3000台以上／12時間	1000台以上 ～3000台未満／12時間	1000台未満／12時間
	0.2	0.1	0.0

施工単価コード　SE158

施工単価名称	**路線測量　横断測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～H

出力名称	路線測量　横断測量
規格名称１	（地物による分類）
規格名称２	（地形による分類）
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．横断測量は、直接水準、間接水準の両方に適用し、機械経費には間接水準におけるﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝも含む。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		
08	混在地域		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		
05	混在地域		

条件名	C	条件名称	横断測量の測量幅の変化率
01	測量幅　45m未満		
02	測量幅　45～ 75m		

施工単価コード SE158

条件名	C	条件名称	横断測量の測量幅の変化率
03	測量幅　75～ 95m		
04	測量幅　95～105m		
05	測量幅　105～115m		
06	測量幅　115～125m		
07	測量幅　125～135m		
08	測量幅　135～145m		
09	測量幅　145～155m		
10	測量幅　155～165m		
11	測量幅　165～175m		
12	測量幅　175～185m		
13	測量幅　185～195m		
14	測量幅　195～205m		
15	測量幅　205～250m		
16	測量幅　250～300m		

条件名	D	条件名称	横断測量の間隔の変化率
01	測量間隔　10m		
02	測量間隔　20m		
03	測量間隔　25m		
04	測量間隔　50m		
05	測量間隔 100m		

条件名	E	条件名称	現道上の交通量の変化率
01	3000台以上／12時間		
02	1000台以上～3000台未満／12時間		
＊ 03	1000台未満／12時間		

条件名	F	条件名称	曲線数による変化率
01	曲線数 0		
02	曲線数 1		
03	曲線数 2		

施工単価コード SE158

条件名	F	条件名称	曲線数による変化率

04	曲線数 3
05	曲線数 4
06	曲線数 5
07	曲線数 6
08	曲線数 7
09	曲線数 8
10	曲線数 9
11	曲線数10以上

条件名	G	条件名称	混在地域による変化率

実数	

条件名	H	条件名称	その他の補正値

実数	条件省略値:0

施工単価内訳表　　算出単位：1㎞

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	3.9	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	3.4	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	1.5	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	6.4	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	7.2	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	5.3	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	2.5	%	#04	
09	材料費	2.5	%	#04	

施工単価コード SE158

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	精度管理費	10	%	#01	
11	全体割増			+00	

J0001　　地形・地物変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	1.0	999	999
市街地甲	0.4	999	999
市街地乙	0.3	0.5	999
都市近郊	0.2	0.3	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.2	0.3	0.4
森林	0.3	0.4	0.6

	高山地		
大市街地	999		
市街地甲	999		
市街地乙	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.5		
森林	0.7		

施工単価コード SE158

J0002　　横断測量の幅・間隔による変化率
行条件名称：　横断測量の測量幅の増減
列条件名称：　横断測量の間隔の増減

	測量間隔　10m	測量間隔　20m	測量間隔　25m
測量幅　45m未満	0.6	-0.1	-0.1
測量幅　45～ 75m	0.8	0.0	0.0
測量幅　75～ 95m	1.0	0.2	0.1
測量幅　95～105m	1.1	0.2	0.2
測量幅　105～115m	1.2	0.3	0.2
測量幅　115～125m	1.2	0.3	0.2
測量幅　125～135m	1.3	0.4	0.3
測量幅　135～145m	1.4	0.4	0.3
測量幅　145～155m	1.5	0.4	0.4
測量幅　155～165m	1.6	0.5	0.4
測量幅　165～175m	1.7	0.6	0.5
測量幅　175～185m	1.8	0.6	0.5
測量幅　185～195m	1.8	0.6	0.5
測量幅　195～205m	1.9	0.7	0.6
測量幅　205～250m	2.1	0.8	0.7
測量幅　250～300m	2.4	1.0	0.9

	測量間隔　50m	測量間隔 100m	
測量幅　45m未満	-0.4	-0.5	
測量幅　45～ 75m	-0.3	-0.4	

施工単価コード SE158

	測量間隔　50m	測量間隔 100m	
測量幅　 75～ 95m	-0.2	-0.3	
測量幅　 95～105m	-0.2	-0.3	
測量幅　105～115m	-0.1	-0.2	
測量幅　115～125m	-0.1	-0.2	
測量幅　125～135m	-0.1	-0.2	
測量幅　135～145m	0.0	-0.2	
測量幅　145～155m	0.0	-0.2	
測量幅　155～165m	0.0	-0.1	
測量幅　165～175m	0.1	-0.1	
測量幅　175～185m	0.1	-0.1	
測量幅　185～195m	0.1	-0.1	
測量幅　195～205m	0.1	0.0	
測量幅　205～250m	0.2	0.0	
測量幅　250～300m	0.4	0.1	

J0003　　現道上交通量の変化率
行条件名称：
列条件名称：　現道上交通量の変化率

	3000台以上／12時間	1000台以上 ～3000台未満／12時間	1000台未満／12時間
	0.2	0.1	0.0

施工単価コード SE158

J0004　　曲線数による変化率
行条件名称：
列条件名称：　曲線数による増減

	曲線数 0	曲線数 1	曲線数 2
	-0.1	-0.1	0.0

	曲線数 3	曲線数 4	曲線数 5
	0.0	0.1	0.1

	曲線数 6	曲線数 7	曲線数 8
	0.2	0.2	0.3

	曲線数 9	曲線数10以上	
	0.3	0.4	

施工単価コード SE050

施工単価名称	**計画準備**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	計画準備
規格名称１	一車線林道測量
規格名称２	
適用条件	
１．物品、資料の収集、使用材料等の整備、機器の準備等。 ２．計画・準備は、精度管理費の対象としない。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ４．全体設計調査資料等のある場合の積算項目の調整広域基幹林道等で、全体計画調査で現地測設が行われる路線又は路線選定を発注者が決定して指示する場合の歩掛の調査は、計画準備の歩掛を減ずるものとする。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	1	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	1	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	その他補正		業務	+00	

施工単価コード　SE051

施工単価名称	**中心線測量（総合）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	中心線測量（総合）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．杭打ち及び観測を主とする。 ２．本施工単価は、SE052,SE053より構成されている。	

条件名	A	条件名称	外業・内業　　計上区分
＊ 01	外業・内業とも計上有		
02	外業のみ　　計上有		
03	内業のみ　　計上有		

条件名	B	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	中心線測量(測定)	1	km	SE052	
02	中心線測量(図面作成)	1	km	SE053	

施工単価コード　SE052

施工単価名称	**中心線測量（測定）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	中心線測量（測定）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成、関係機関打合せ協議に係る作業時間及びI.Pの選定に係る作業時間も含む。 ３．測量延長が100m未満の場合は、測量延長100mとして、歩掛を計上する。	

条件名	A	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(外業)	1.5	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	2.5	人	R0073	
03	測量助手　(外業)	3	人	R0074	
04	測量補助員　(外業)	5	人	R0069	
05	直接人件費計			+00	
06	材料費	3	%	#02	

施工単価コード SE052

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	機械器具経費	3.5	%	#02	
08	精度管理費	10	%	#03	
09	その他補正		km	+00	

J0002　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード　SE053

施工単価名称	**中心線測量（図面作成）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	中心線測量（図面作成）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成、関係機関打合せ協議に係る作業時間及びI.Pの選定に係る作業時間も含む。 ３．測量延長が100m未満の場合は、測量延長100mとして、歩掛を計上する。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	0.4	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	0.4	人	RA173	
03	直接人件費計			+00	
04	材料費	3	%	#02	
05	機械器具経費	3.5	%	#02	
06	精度管理費	10	%	#03	
07	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE054

施工単価名称	**縦断測量（総合）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	縦断測量（総合）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は観測・現地概算・縦断面図作成までの作業を含む。 ２．本施工単価は、SE055,SE056より構成されている。	

条件名	A	条件名称	外業・内業　　計上区分
＊ 01	外業・内業とも計上有		
02	外業のみ　　計上有		
03	内業のみ　　計上有		

条件名	B	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	縦断測量（観測）	1	km	SE055	
02	縦断測量（図面作成）	1	km	SE056	

施工単価コード　SE055

施工単価名称	**縦断測量 （観測）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	縦断測量（観測）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業 ３．測量延長が100m未満の場合は、測量延長100mとして、歩掛を計上する。	

条件名	A	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補　（外業）	2	人	R0073	
02	測量助手　　（外業）	2	人	R0074	
03	測量補助員　（外業）	3	人	R0069	
04	直接人件費計			+00	
05	材料費	0.5	%	#02	
06	機械器具経費	3	%	#02	

施工単価コード SE055

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	精度管理費	10	%	#03	
08	その他補正		km	+00	

J0002　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード　SE056

施工単価名称	縦断測量（図面作成）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	縦断測量（図面作成）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．測量延長が100ｍ未満の場合は、測量延長100ｍとして、歩掛を計上する。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　（内業）	0.4	人	RA172	
02	測量技師補　（内業）	0.4	人	RA173	
03	測量助手　（内業）	0.4	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	材料費	0.5	%	#02	
06	機械器具経費	3	%	#02	
07	精度管理費	10	%	#03	
08	その他補正		km	+00	

施工単価コード　SE057

施工単価名称	**横断測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	横断測量
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．観測は、ﾊﾝﾄﾞﾚﾍﾞﾙ、ﾎﾟｰﾙ使用。 ２．横断図作成は、測量幅40m。 ３．本施工単価は、SE058,SE059より構成されている。	

条件名	A	条件名称	外業・内業　　計上区分
＊ 01	外業・内業とも計上有		
02	外業のみ　　計上有		
03	内業のみ　　計上有		

条件名	B	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断測量（観測）	1	km	SE058	
02	横断測量（図面作成）	1	km	SE059	

施工単価コード　SE058

施工単価名称	**横断測量 （観測）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	横断測量（観測）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(外業)	4	人	R0073	
02	測量助手　(外業)	4	人	R0074	
03	測量補助員　(外業)	2.5	人	R0069	
04	直接人件費計			+00	
05	材料費	0.5	%	#02	
06	機械器具経費	1.5	%	#02	
07	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE058

J0002　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード　SE059

施工単価名称	**横断測量（図面作成）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	横断測量（図面作成）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　（内業）	0.5	人	RA172	
02	測量技師補　（内業）	1	人	RA173	
03	測量助手　（内業）	1	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	材料費	0.5	%	#02	
06	機械器具経費	1.5	%	#02	
07	その他補正		km	+00	

施工単価コード　SE060

施工単価名称	土質区分、その他調査等						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～D

出力名称	土質区分、その他調査等
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ、ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ、土質試験等を必要とする場合には、別途地質・土質調査試験及び解析業務費を積算する事。	

条件名	A	条件名称	土質区分調査　計上区分
01	土質区分調査　計上無		
02	土質区分調査　計上有		

条件名	B	条件名称	構造物調査等　計上区分
01	構造物調査等　計上無		
02	構造物調査等　計上有		

条件名	C	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土質区分調査	1	km	SE061	
02	構造物調査等	1	km	SE062	

施工単価コード　SE061

施工単価名称	土質区分調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	土質区分調査
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　（外業）	1	人	R0072	
02	測量補助員　（外業）	1	人	R0069	
03	直接人件費計			+00	
04	材料費	1	%	#02	
05	機械器具経費	2	%	#02	
06	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE061

J0002　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード　SE062

施工単価名称	**構造物調査等**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	構造物調査等
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(外業)	0.5	人	R0073	
02	測量助手　(外業)	0.5	人	R0074	
03	測量補助員　(外業)	0.5	人	R0069	
04	直接人件費計			+00	
05	材料費	1	%	#02	
06	機械器具経費	2	%	#02	
07	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE062

J0002　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード　SE159

施工単価名称	用地測量　作業計画						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	用地測量　作業計画
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．作業計画は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.8	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	1.1	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	1.1	人	RA173	
04	全体割増			+00	

施工単価コード　SE160

施工単価名称	用地測量　現地踏査						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	用地測量　現地踏査
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．　本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る 作業時間も含む。 ２．現地踏査は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（外業）	1	人	R0071	
02	測量技師　　（外業）	1	人	R0072	
03	測量技師補　（外業）	1	人	R0073	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1	%	#01	

施工単価コード SE160

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	材料費	3.5	%	#01	
07	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE161

施工単価名称	用地測量　公図等の転写						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　公図等の転写
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．　本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る 作業時間も含む。 ２．公図の転写は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　（外業）	0.3	人	R0073	
02	測量助手　（外業）	0.3	人	R0074	
03	測量技師補　（内業）	0.4	人	RA173	
04	測量助手　（内業）	0.4	人	RA174	
05	直接人件費計			+00	

施工単価コード SE161

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	機械経費	0.5	%	#01	
07	材料費	2	%	#01	
08	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE162

施工単価名称	用地測量　地積測量図等転写						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　地積測量図等転写
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．　本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．地積測量図転写は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　（外業）	0.4	人	R0073	
02	測量助手　（外業）	0.4	人	R0074	
03	測量技師補　（内業）	0.2	人	RA173	
04	測量助手　（内業）	0.3	人	RA174	
05	直接人件費計			+00	

施工単価コード SE162

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	機械経費	1	%	#01	
07	材料費	0.5	%	#01	
08	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE163

施工単価名称	用地測量　土地の登記記録調査						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　土地の登記記録調査
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．　本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．土地の登記記録調査は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(外業)	0.3	人	R0073	
02	測量助手　(外業)	0.3	人	R0074	
03	測量技師補　(内業)	0.6	人	RA173	
04	測量助手　(内業)	0.6	人	RA174	
05	直接人件費計			+00	

施工単価コード SE163

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	機械経費	0.5	%	#01	
07	材料費	0.5	%	#01	
08	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE164

施工単価名称	用地測量　権利者確認調査（当初）						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　権利者確認調査（当初）
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本調査は、登記名義人の所在の特定（相続が発生している場合には相続人の有無の確認まで）を行うものである。 ２．　本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．権利者確認調査は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補　（外業）	0.2	人	R0073	
02	測量助手　　（外業）	0.2	人	R0074	
03	測量技師補　（内業）	0.7	人	RA173	
04	測量助手　　（内業）	0.7	人	RA174	

施工単価コード SE164

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	直接人件費計			+00	
06	機械経費	0.5	%	#01	
07	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE165

施工単価名称	用地測量　権利者確認調査（追跡）						
実査区分	実施	単位数量	10	単位	人	条件	A

出力名称	用地測量　権利者確認調査（追跡）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本調査は、相続が発止している場合に、「5-6権利者確認調査（当初）」で確認された相続人以降の確認作業である。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．権利者確認調査は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：10人

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補　　(外業)	0.5	人	R0073	
02	測量助手　　(外業)	0.5	人	R0074	
03	測量技師補　　(内業)	2.3	人	RA173	
04	測量助手　　(内業)	2.3	人	RA174	
05	直接人件費計			+00	
06	機械経費	0.5	%	#01	
07	全体割増			+00	

施工単価コード　SE210

施工単価名称	公図等転写連続図作成						
実査区分	実施	単位数量	10000	単位	㎡	条件	A

出力名称	公図等転写連続図作成
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．公図等転写連続図作成は、精度管理費の対象としない。 ３．機械経費及び通信運搬費等は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：10000㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)	0.5	人	RA173	
02	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
03	直接人件費計			+00	
04	材料費	1	%	#01	ポリエステルシート
05	全体割増			+00	

施工単価コード　SE166

施工単価名称	用地測量　復元測量						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　復元測量
規格名称１	（地域による分類）
規格名称２	
適用条件	
１．復元測量とは、境界確認において境界を確定するうえで法務局において提出済みの地積測量図他参考資料による杭の復元を行うものである。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域による分類
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(外業)	1.7	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	1.7	人	R0073	
03	測量助手　　(外業)	1.7	人	R0074	
04	測量補助員　(外業)	1.7	人	R0069	
05	測量技師　　(内業)	0.5	人	RA172	

施工単価コード SE166

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	測量技師補　(内業)	0.5	人	RA173	
07	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	5	%	#01	
10	材料費	3	%	#01	
11	精度管理費	7	%	#02	
12	全体割増			+00	

J0001　　地域による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE167

施工単価名称	用地測量　境界確認						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　境界確認
規格名称１	（地域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ２．境界確認は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。	

条件名	A	条件名称	地域区分
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（外業）	1	人	R0071	
02	測量技師　　（外業）	1	人	R0072	
03	測量技師補　（外業）	1	人	R0073	
04	測量助手　　（外業）	1	人	R0074	
05	測量技師　　（内業）	0.7	人	RA172	

施工単価コード SE167

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	測量技師補　(内業)	0.7	人	RA173	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	0.5	%	#01	
09	材料費	4	%	#01	
10	全体割増			+00	

J0001　　地域区分による補正
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域区分

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0	-0.3

施工単価コード　SE134

施工単価名称	用地測量　土地境界確認書作成						
実査区分	実施	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地測量　土地境界確認書作成
規格名称１	
規格名称２	（地域条件）
適用条件	
１．森林については、耕地を適用する。	

条件名	A	条件名称	地域条件
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
＊ 05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	測量作業種別
＊ 01	外業＋内業		
02	外業のみ		
03	内業のみ		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補　（内業）	0.4	人	RA173	
02	測量助手　　（内業）	0.4	人	RA174	
03	測量技師補　（外業）	0.8	人	R0073	
04	測量助手　　（外業）	0.8	人	R0074	
05	直接人件費計			+00	

施工単価コード SE134

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	機械経費	1	%	#01	
07	材料費	0.5	%	#01	
08	変化率			+00	

J0001　　地域による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域条件

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0.0	-0.3

施工単価コード　SE100

施工単価名称	用地測量　用地幅杭設置測量						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	用地測量　用地幅杭設置測量
規格名称１	（地域による変化率）
規格名称２	
適用条件	

１．用地幅杭設置測量は、精度管理費の対象としない。
２．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
３．用地幅杭で、ｺﾝｸﾘｰﾄ杭を使用する場合は、別途計上する。
４．用地幅杭を片側のみ設置する場合においても同一歩掛とする。
５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る
　作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	地域による変化率
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	B	条件名称	測量作業種別
＊ 01	外業＋内業		
02	外業のみ		
03	内業のみ		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　　(外業)	3.4	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	3.4	人	R0073	

施工単価コード SE100

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	測量助手　(外業)	3.4	人	R0074	
04	測量技師　(内業)	1.7	人	RA172	
05	測量技師補　(内業)	3.1	人	RA173	
06	直接人件費計			+00	
07	機械経費	5	%	#01	
08	材料費	6.5	%	#01	
09	変化率			+00	

J0002　　地域による変化率
行条件名称：　地域による変化率
列条件名称：

大市街地	1.0		
市街地甲	0.8		
市街地乙	0.5		
都市近郊	0.3		
耕地	0		
原野	-0.3		
森林	0		

施工単価コード　SE132

施工単価名称	用地測量　面積計算						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A

出力名称	用地測量　面積計算
規格名称１	（地域条件）
規格名称２	
適用条件	
１．森林については、耕地を適用する。	

条件名	A	条件名称	地域条件

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
＊ 05	耕地
06	原野

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	2.2		RA172	
02	測量技師補　(内業)	2.2	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	2.2	人	RA174	
04	精度管理費	7	%	#02	
05	変化率			+00	

施工単価コード SE132

J0001　　地域による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域条件

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0.0	-0.3

施工単価コード　SE133

施工単価名称	用地測量　用地実測図原図作成						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A

出力名称	用地測量　用地実測図原図作成
規格名称１	（縮尺条件）
規格名称２	
適用条件	
１．用地実測図原図作成は、縮尺1/500を標準としており、それと異なる場合は変化率を適用する。	

条件名	A	条件名称	縮尺条件
01	1／ 250		
＊ 02	1／ 500		
03	1／1000		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	1.3		RA172	
02	測量技師補　(内業)	1.7	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	1.7	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	精度管理費	7	%	#02	
06	変化率			+00	

J0001　　縮尺による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　縮尺区分

	1／ 250	1／ 500	1／1000
変化率	0.2	0	-0.1

施工単価コード　SE130

施工単価名称	用地補足測量(境界測量)　(富山県独自)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地補足測量（境界測量）
規格名称１	（地域条件）
規格名称２	（測量作業種別）
適用条件	
１．森林については、耕地を適用する。	

条件名	A	条件名称	地域条件
01	大市街地		
02	市街地甲		
03	市街地乙		
04	都市近郊		
＊ 05	耕地		
06	原野		

条件名	B	条件名称	測量作業種別
＊ 01	外業＋内業		
02	外業のみ		
03	内業のみ		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	0.7		RA172	
02	測量技師補　(内業)	0.7	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	0.7	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	1.4		R0072	
05	測量技師補　(外業)	1.4	人	R0073	

施工単価コード SE130

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	測量助手　(外業)	1.4	人	R0074	
07	測量補助員　(外業)	1.4	人	R0069	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	2.5	%	#01	
10	材料費	2.5	%	#01	
11	変化率			+00	

J0001　　地域による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域条件

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0.0	-0.3

施工単価コード　SE131

施工単価名称	用地補足測量（境界点間測量）　（富山県独自）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	用地補足測量（境界点間測量）
規格名称１	（地域条件）
規格名称２	（測量作業種別）
適用条件	
１．森林については、耕地を適用する。	

条件名	A	条件名称	地域条件
	01	大市街地	
	02	市街地甲	
	03	市街地乙	
	04	都市近郊	
	＊ 05	耕地	
	06	原野	

条件名	B	条件名称	測量作業種別
	＊ 01	外業＋内業	
	02	外業のみ	
	03	内業のみ	

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　（内業）	0.2		RA172	
02	測量技師補　（内業）	0.4	人	RA173	
03	測量助手　（内業）	0.4	人	RA174	
04	測量技師　（外業）	1.2		R0072	
05	測量技師補　（外業）	1.2	人	R0073	

施工単価コード SE131

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	測量助手　(外業)	1.2	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	3.5	%	#01	
09	材料費	3.5	%	#01	
10	精度管理費	7	%	#02	
11	変化率			+00	

J0001　　地域による変化率
行条件名称：　変化率
列条件名称：　地域条件

	大市街地	市街地甲	市街地乙
変化率	1.0	0.8	0.5

	都市近郊	耕地	原野
変化率	0.3	0.0	-0.3

施工単価コード　SE040

施工単価名称	保安林調査 （現況写真 ・ 整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	保安林調査（現況写真・整理）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ａ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70% を標準とする。	

条件名	A	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)		人	RA173	
02	測量助手　(内業)		人	RA174	
03	図工　(内業)		人	RA179	
04	その他補正		km	+00	

J0001　　現況写真・整理歩掛　原本作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.10	0.20	0.50

施工単価コード SE040

J0002　　現況写真・整理歩掛　複製
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.00	0.10	0.50

施工単価コード　SE041

施工単価名称	保安林調査 （計画準備 ・ 資料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	保安林調査（計画準備・資料）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70% を標準とする。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	J0001	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	
04	その他補正		km	+00	

J0001　　計画準備・資料
行条件名称：　補正値
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
補正値	0.30	0.10	0.20

施工単価コード　SE042

施工単価名称	保安林調査（計画書等作成）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～I

出力名称	保安林調査（計画書等作成）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（H条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	事業計画書　計上区分
01	事業計画書　計上無		
02	事業計画書　計上有		

条件名	B	条件名称	工事工程表　計上区分
01	工事工程表　計上無		
02	工事工程表　計上有		

条件名	C	条件名称	工事設計書　計上区分
01	工事設計書　計上無		
02	工事設計書　計上有		

条件名	D	条件名称	土量計算書　計上区分
01	土量計算書　計上無		
02	土量計算書　計上有		

条件名	E	条件名称	代替施設設計　計上区分
01	代替施設設計　計上無		
02	代替施設設計　計上有		

施工単価コード SE042

条件名	F	条件名称	代替施設工程表　計上区分
01	代替施設工程表　計上無		
02	代替施設工程表　計上有		

条件名	G	条件名称	流量計算書　計上区分
01	流量計算書　計上無		
02	流量計算書　計上有		

条件名	H	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）		人	RA171	
02	測量技師　　（内業）		人	RA172	
03	測量技師補　（内業）		人	RA173	
04	測量助手　　（内業）		人	RA174	
05	図工　　（内業）		人	RA179	
06	その他補正		km	+00	

J0001　　計画書等作成　原本作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
事業計画書	0.10	0.00	0.50
工事工程表	0.00	0.00	0.10

施工単価コード SE042

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
工事設計書	0.00	0.10	0.20
土量計算書	0.00	0.00	0.10
代替施設設計	0.00	0.00	0.30
代替施設工程表	0.00	0.00	0.10
流量計算書	0.00	0.00	0.10

	測量助手	図工	
事業計画書	0.00	0.50	
工事工程表	0.20	0.00	
工事設計書	0.20	0.10	
土量計算書	0.30	0.50	
代替施設設計	0.00	0.30	
代替施設工程表	0.20	0.00	
流量計算書	0.20	0.20	

J0002　　計画書等作成　複製作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
事業計画書	0.00	0.00	0.00
工事工程表	0.00	0.00	0.00
工事設計書	0.00	0.00	0.00
土量計算書	0.00	0.00	0.00

施工単価コード SE042

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
代替施設設計	0.00	0.00	0.00
代替施設工程表	0.00	0.00	0.00
流量計算書	0.00	0.00	0.00

	測量助手	図工	
事業計画書	0.00	0.10	
工事工程表	0.00	0.10	
工事設計書	0.00	0.10	
土量計算書	0.00	0.10	
代替施設設計	0.00	0.00	
代替施設工程表	0.00	0.10	
流量計算書	0.00	0.00	

施工単価コード　SE043

施工単価名称	保安林調査（申請理由書）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	保安林調査（申請理由書）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ａ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	
03	測量助手　（内業）		人	RA174	
04	図工　（内業）		人	RA179	
05	その他補正		km	+00	

J0001　　申請理由書　原本作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師補	図工
歩掛要素	0.10	0.50	0.50

施工単価コード SE043

J0002　　申請理由書　複製
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量助手	図工	
歩掛要素	0.10	0.10	

施工単価コード　SE044

施工単価名称	保安林調査（図面作成）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～F

出力名称	保安林調査（図面作成）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ｅ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	位置図作成　計上区分
01	位置図作成　計上無		
02	位置図作成　計上有		

条件名	B	条件名称	保安林解除地図　計上区分
01	保安林解除地図　計上無		
02	保安林解除地図　計上有		

条件名	C	条件名称	事業計画図　計上区分
01	事業計画図　計上無		
02	事業計画図　計上有		

条件名	D	条件名称	全体計画図　計上区分
01	全体計画図　計上無		
02	全体計画図　計上有		

条件名	E	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価コード SE044

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)		人	RA172	
02	測量技師補　(内業)		人	RA173	
03	測量助手　(内業)		人	RA174	
04	図工　(内業)		人	RA179	
05	その他補正		km	+00	

J0001　図面作成　原本作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量技師	測量技師補	測量助手
位置図作成	0.00	0.10	0.10
保安林解除地図	0.00	0.50	0.50
事業計画図	0.10	0.50	0.50
全体計画図	0.00	0.00	0.10

	図工		
位置図作成	0.20		
保安林解除地図	0.50		
事業計画図	1.00		
全体計画図	0.30		

施工単価コード SE044

J0002　　図面作成　複製作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量技師	測量技師補	測量助手
位置図作成	0.00	0.00	0.00
保安林解除地図	0.00	0.00	0.10
事業計画図	0.00	0.00	0.00
全体計画図	0.00	0.00	0.00

	図工		
位置図作成	0.10		
保安林解除地図	0.20		
事業計画図	0.50		
全体計画図	0.20		

施工単価コード　SE045

施工単価名称	保安林調査（実施設計図作成）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～K

出力名称	保安林調査（実施設計図作成）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ｊ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	実施設計図（縦断図）　計上区分
01	実施設計図（縦断図）　計上無		
02	実施設計図（縦断図）　計上有		

条件名	B	条件名称	実施設計図（横断図）　計上区分
01	実施設計図（横断図）　計上無		
02	実施設計図（横断図）　計上有		

条件名	C	条件名称	実施設計図（定規図）　計上区分
01	実施設計図（定規図）　計上無		
02	実施設計図（定規図）　計上有		

条件名	D	条件名称	実施設計図（構造図）　計上区分
01	実施設計図（構造図）　計上無		
02	実施設計図（構造図）　計上有		

条件名	E	条件名称	保安林解除図　計上区分
01	保安林解除図　計上無		
02	保安林解除図　計上有		

施工単価コード SE045

条件名	F	条件名称	集水区域図　計上区分
01	集水区域図　計上無		
02	集水区域図　計上有		

条件名	G	条件名称	残土処理場（平面図）　計上区分
01	残土処理場（平面図）　計上無		
02	残土処理場（平面図）　計上有		

条件名	H	条件名称	残土処理場（縦断図）　計上区分
01	残土処理場（縦断図）　計上無		
02	残土処理場（縦断図）　計上有		

条件名	I	条件名称	残土処理場（横断図）　計上区分
01	残土処理場（横断図）　計上無		
02	残土処理場（横断図）　計上有		

条件名	J	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)		人	RA173	
02	測量助手　(内業)		人	RA174	
03	図工　(内業)		人	RA179	
04	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE045

J0001　　実施設計図作成　原本作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
実施設計図（縦断図）	0.00	0.10	0.10
実施設計図（横断図）	0.00	0.20	0.50
実施設計図（定規図）	0.10	0.10	0.30
実施設計図（構造図）	0.00	0.20	0.20
保安林解除図	0.00	0.30	0.40
集水区域図	0.00	0.10	0.20
残土処理場（平面図）	0.00	0.20	0.50
残土処理場（縦断図）	0.00	0.00	0.10
残土処理場（横断図）	0.00	0.10	0.50

J0002　　実施設計図作成　複製作成
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
実施設計図（縦断図）	0.00	0.00	0.10
実施設計図（横断図）	0.00	0.00	0.20
実施設計図（定規図）	0.00	0.00	0.10
実施設計図（構造図）	0.00	0.00	0.20
保安林解除図	0.00	0.00	0.30
集水区域図	0.00	0.00	0.10
残土処理場（平面図）	0.00	0.00	0.20

施工単価コード	SE045

	測量技師補	測量助手	図工
残土処理場（縦断図）	0.00	0.00	0.10
残土処理場（横断図）	0.00	0.00	0.10

施工単価コード SE046

施工単価名称	保安林調査 （求積・面積計算書）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	保安林調査（求積・面積計算書）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ａ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70% を標準とする。	

条件名	A	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)		人	RA173	
02	測量助手　(内業)		人	RA174	
03	図工　(内業)		人	RA179	
04	その他補正		km	+00	

J0001　　求積・面積計算書　原本作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.50	0.50	1.00

施工単価コード SE046

J0002　　求積・面積計算書　複製作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.00	0.10	0.20

施工単価コード SE047

施工単価名称	保安林調査（製本・取まとめ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	保安林調査（製本・取まとめ）
規格名称１	；原本作成 1部、複製（Ａ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師補　(内業)		人	RA173	
02	測量助手　(内業)		人	RA174	
03	図工　(内業)		人	RA179	
04	その他補正		km	+00	

J0001　製本・取まとめ　原本作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.10	0.20	0.20

施工単価コード SE047

J0002　　製本・取まとめ　複製作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量技師補	測量助手	図工
歩掛要素	0.00	0.10	0.20

施工単価コード SE048

施工単価名称	**保安林調査（照査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	保安林調査（照査）
規格名称１	；原本照査 1部、複製（Ａ条件値）部
規格名称２	
適用条件	
１．二車線林道の場合の標準である。一車線林道の場合は二車線林道の70%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	複製部数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	徒歩区間の距離による補正
01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（外業）		人	R0071	
02	測量技師補　（外業）		人	R0073	
03	その他補正		km	+00	

施工単価コード SE048

J0001　　照査　原本作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師補	
歩掛要素	0.10	0.00	

J0002　　照査　複製作成
行条件名称：　数量
列条件名称：　構成項目

	測量主任技師	測量技師補	
歩掛要素	0.00	0.10	

J0004　　徒歩区間による補正
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間の距離による補正

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価コード | SE168

施工単価名称	**現地測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～K

出力名称	現地測量
規格名称１	（地域条件）　（地形条件）
規格名称２	（縮尺条件）
適用条件	

１．本施工単価は、SE169より構成されている。
２．本歩掛は、ﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝを用いた細部測量を行う場合に適用するものとし、GNSS測量機等を用いた細部測量を行う場合には、別途計上するものとする。
３．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。
４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
６．項目「作業計画」については、1業務当たり直接人件費と作業量に基づく直接人件費を加えて計上する。
　ただし、適用範囲は、0.2km2以下とし、作業量の適用範囲を超えるものについては別途考慮するものとする。

条件名	A	条件名称	地域条件

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形条件

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

施工単価コード SE168

条件名	C	条件名称	縮尺条件
01	1／ 200		
02	1／ 250		
03	1／ 500		
04	1／1000		
05	混在地域		

条件名	D	条件名称	作業量(km2)
実数			

条件名	E	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	作業計画　計上有無
01	作業計画　計上無		
02	作業計画　計上有		

条件名	H	条件名称	細部測量（外業）　計上有無
01	細部測量（外業）　計上無		
02	細部測量（外業）　計上有		

条件名	I	条件名称	細部測量（内業）　計上有無
01	細部測量（内業）　計上無		
02	細部測量（内業）　計上有		

条件名	J	条件名称	数値編集　計上有無
01	数値編集　計上無		
02	数値編集　計上有		

施工単価コード SE168

条件名	K	条件名称	数値地形図データファイルの作成　計上有無
01	数値地形図データファイルの作成　計上無		
02	数値地形図データファイルの作成　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	作業計画	1	式	SE169	0.1km2当り
02	細部測量（外業）	1	式	SE169	0.1km2当り
03	細部測量（内業）	1	式	SE169	0.1km2当り
04	数値編集	1	式	SE169	0.1km2当り
05	数値地形図データファイルの作成	1	式	SE169	0.1km2当り
06	直接人件費計			+00	
07	機械経費率	6	%	#01	
08	通信運搬費等率	0.5	%	#01	
09	材料費率	2	%	#01	
10	精度管理費	5	%	#04	
11	作業量及び変化率による補正			+00	

J0001　　現地変化率
行条件名称：　地域
列条件名称：　地形縮尺

	平地　1／200	丘陵地　1／200	低山地　1／200
大市街地	1.2	*	*
市街地甲	1.1	*	*
市街地乙	0.9	1.4	*
都市近郊	0.5	0.8	*

施工単価コード SE168

	平地　1／200	丘陵地　1／200	低山地　1／200
耕地	0.2	0.3	*
原野	*	0.5	1.3
森林	*	0.7	1.9

	高山地　1／200	平地　1／250	丘陵地　1／250
大市街地	*	1.2	*
市街地甲	*	1.0	*
市街地乙	*	0.8	1.3
都市近郊	*	0.4	0.7
耕地	*	0.1	0.3
原野	1.6	*	0.4
森林	2.2	*	0.6

	低山地　1／250	高山地　1／250	平地　1／500
大市街地	*	*	0.8
市街地甲	*	*	0.7
市街地乙	*	*	0.5
都市近郊	*	*	0.2
耕地	0.9	*	0.0
原野	1.2	1.5	0.1
森林	1.8	2.1	*

施工単価コード SE168

	丘陵地　1／500	低山地　1／500	高山地　1／500
大市街地	*	*	*
市街地甲	*	*	*
市街地乙	0.8	*	*
都市近郊	0.5	*	*
耕地	0.2	0.5	*
原野	0.3	0.7	1.0
森林	0.4	1.4	1.7

	平地　1／1000	丘陵地　1／1000	低山地　1／1000
大市街地	0.7	*	*
市街地甲	0.5	*	*
市街地乙	0.4	0.7	*
都市近郊	0.0	0.3	*
耕地	-0.1	0.0	0.2
原野	*	0.1	0.4
森林	*	0.3	0.7

	高山地　1／1000		
大市街地	*		
市街地甲	*		
市街地乙	*		

施工単価コード	SE168

	高山地　1／1000		
都市近郊	*		
耕地	*		
原野	0.7		
森林	1.0		

施工単価コード SE169

施工単価名称	現地測量【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	現地測量【子施工】
規格名称１	（測量業務種別）
規格名称２	0.1km2当り
適用条件	
１．本歩掛は、ﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝを用いた細部測量を行う場合に適用するものとし、GNSS測量機等を用いた細部測量を行う場合には、別途計上するものとする。 ２．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ４．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	測量業務種別
01	作業計画		
02	細部測量（外業）		
03	細部測量（内業）		
04	数値編集		
05	数値地形図データファイルの作成		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	J0001	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	
04	測量技師　　（外業）	J0001	人	R0072	
05	測量技師補　（外業）	J0001	人	R0073	

施工単価コード SE169

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	測量助手　（外業）	J0001	人	R0074	

J0001　　構成人員
行条件名称：　作業種別
列条件名称：　構成人員種別

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
作業計画	0.3	0.2	0.2
細部測量（外業）	/	6.1	9.4
細部測量（内業）	/	/	3.1
数値編集	/	1.5	3.5
数値地形図データファイルの作成	/	1.4	1.2

	測量助手		
作業計画	/		
細部測量（外業）	8.2		
細部測量（内業）	/		
数値編集	/		
数値地形図データファイルの作成	/		

施工単価コード　SE170

施工単価名称	**現地測量（作業計画）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～E

出力名称	現地測量（作業計画）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．現地測量（作業計画）は機械経費、通信運搬費等及び材料費は計上しない。 ２．現地測量（作業計画）は精度管理費の対象としない。 ３．適用範囲は、0.2km2以下とする。項目「作業計画」については、1業務当たり直接人件費と作業量に基づく直接人件費を加えて計上する。	

条件名	A	条件名称	地域条件

01	大市街地
02	市街地甲
03	市街地乙
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林
08	混在地域

条件名	B	条件名称	地形条件

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地
05	混在地域

条件名	C	条件名称	縮尺条件

01	1／ 200
02	1／ 250

施工単価コード SE170

条件名	C	条件名称	縮尺条件
03	1／ 500		
04	1／1000		
05	混在地域		

条件名	D	条件名称	混在地域による変化率
実数			

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師	0.2	人	R0071	
02	測量技師	0.3	人	R0072	
03	測量技師補	0.3	人	R0073	
04	変化率による補正			+00	

J0001　　現地変化率
行条件名称：　地域
列条件名称：　地形縮尺

	平地　1／200	丘陵地　1／200	低山地　1／200
大市街地	1.2	*	*
市街地甲	1.1	*	*
市街地乙	0.9	1.4	*
都市近郊	0.5	0.8	*
耕地	0.2	0.3	*
原野	*	0.5	1.3

施工単価コード SE170

	平地　1／200	丘陵地　1／200	低山地　1／200
森林	*	0.7	1.9

	高山地　1／200	平地　1／250	丘陵地　1／250
大市街地	*	1.2	*
市街地甲	*	1.0	*
市街地乙	*	0.8	1.3
都市近郊	*	0.4	0.7
耕地	*	0.1	0.3
原野	1.6	*	0.4
森林	2.2	*	0.6

	低山地　1／250	高山地　1／250	平地　1／500
大市街地	*	*	0.8
市街地甲	*	*	0.7
市街地乙	*	*	0.5
都市近郊	*	*	0.2
耕地	0.9	*	0.0
原野	1.2	1.5	0.1
森林	1.8	2.1	*

	丘陵地　1／500	低山地　1／500	高山地　1／500
大市街地	*	*	*

施工単価コード SE170

	丘陵地　1／500	低山地　1／500	高山地　1／500
市街地甲	*	*	*
市街地乙	0.8	*	*
都市近郊	0.5	*	*
耕地	0.2	0.5	*
原野	0.3	0.7	1.0
森林	0.4	1.4	1.7

	平地　1／1000	丘陵地　1／1000	低山地　1／1000
大市街地	0.7	*	*
市街地甲	0.5	*	*
市街地乙	0.4	0.7	*
都市近郊	0.0	0.3	*
耕地	-0.1	0.0	0.2
原野	*	0.1	0.4
森林	*	0.3	0.7

	高山地　1／1000		
大市街地	*		
市街地甲	*		
市街地乙	*		
都市近郊	*		

施工単価コード	SE170

	高山地　1／1000		
耕地	*		
原野	0.7		
森林	1.0		

施工単価コード SF051

施工単価名称	踏査選点（渓間工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	踏査選点（渓間工）
規格名称１	（渓流延長（補正値））
規格名称２	（地況（補正値））
適用条件	
１．踏査選点は、精度管理費の対象としない。 ２．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	渓流延長（補正値）
01	０．５０km未満		
02	０．５０km以上１．５０km未満		
03	１．５０km以上２．００km未満		
04	２．００km以上		

条件名	B	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	C	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	0.5	人	R0072	外業
02	測量技師補	0.5	人	R0073	外業
03	測量補助員	1	人	R0069	外業

施工単価コード SF051

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	直接人件費計			+00	外業
05	機械経費	1.5	%	#02	
06	材料費	5	%	#02	
07	その他の補正値		km	+00	

J0001　　渓流延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　渓流延長

	0.50km未満	0.50km以上1.50km未満	1.50km以上2.00km未満
補正	0.20	0.00	-0.20

	2.00km以上		
補正	-0.30		

J0002　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF052

施工単価名称	**中心線測量（渓間工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～E

出力名称	中心線測量（渓間工）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．地況による補正は、内業には適用していない。 ２．簡易中心線測量は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ４．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	業務内容
01	中心線測量		
02	簡易中心線測量		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	渓流延長（補正値）
01	0.50km未満		
02	0.50km以上1.50km未満		
03	1.50km以上2.00km未満		
04	2.00km以上		

条件名	D	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

施工単価コード SF052

条件名	E	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	外業
02	測量技師	J0001	人	RA172	内業
03	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
04	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
05	測量助手	J0001	人	R0074	外業
06	測量助手	J0001	人	RA174	内業
07	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	1.5	%	#02	
10	材料費	5	%	#02	
11	精度管理費	J0001	%	#03	
12	その他の補正値		km	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	中心線測量	簡易中心線測量	
測量技師　外業	1.20	0.98	
測量技師　内業	0.70	0.49	
測量技師補　外業	1.40	1.19	

施工単価コード SF052

	中心線測量	簡易中心線測量	
測量技師補　内業	0.80	0.56	
測量助手　　外業	2.80	2.38	
測量助手　　内業	/	/	
測量補助員　外業	8.40	2.38	
精度管理費率	10	/	

J0002　　渓流延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　渓流延長

	0.50km未満	0.50km以上1.50km未満	1.50km以上2.00km未満
補正	0.20	0.00	-0.20

	2.00km以上		
補正	-0.30		

J0003　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード SF053

施工単価名称	**縦断測量（渓間工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～E

出力名称	縦断測量（渓間工）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	

１．地況による補正は、内業には適用していない。
２．成果品は縦断面図とし、縮尺は水平1/1000、垂直1/500を標準とする。
３．簡易縦断測量は、精度管理費の対象としない。
４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	業務内容
01	縦断測量		
02	簡易縦断測量		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	渓流延長（補正値）
01	0.50km未満		
02	0.50km以上1.50km未満		
03	1.50km以上2.00km未満		
04	2.00km以上		

条件名	D	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

施工単価コード SF053

条件名	E	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	RA172	内業
02	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
03	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
04	測量助手	J0001	人	R0074	外業
05	測量助手	J0001	人	RA174	内業
06	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	1.5	%	#02	
09	材料費	5	%	#02	
10	精度管理費	J0001	%	#03	
11	その他の補正値		km	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	縦断測量	簡易縦断測量	
測量技師　　内業	0.40	0.28	
測量技師補　外業	1.30	0.51	
測量技師補　内業	0.60	0.42	
測量助手　　外業	2.60	1.02	

施工単価コード SF053

	縦断測量	簡易縦断測量	
測量助手　　内業	1.20	0.84	
測量補助員　外業	2.60	0.90	
精度管理費率	10	/	

J0002　　渓流延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　渓流延長

	0.50km未満	0.50km以上1.50km未満	1.50km以上2.00km未満
補正	0.20	0.00	-0.20

	2.00km以上		
補正	-0.30		

J0003　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF054

施工単価名称	**横断測量（渓間工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～F

出力名称	横断測量（渓間工）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．地況による補正は、内業には適用していない。 ２．成果品は横断面図とし、縮尺は1/100～1/200を標準とする。 ３．簡易横断測量は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	業務内容
01	横断測量		
02	簡易横断測量		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	測点間隔（補正値）
01	20m		
02	50m		
03	100m		

条件名	D	条件名称	横断測量幅（補正値）
01	30m未満		
02	30m～ 80m		
03	80m～150m		
04	150m～200m		

施工単価コード SF054

条件名	D	条件名称	横断測量幅（補正値）
05	200m以上		

条件名	E	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	F	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	外業
02	測量技師	J0001	人	RA172	内業
03	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
04	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
05	測量助手	J0001	人	R0074	外業
06	測量助手	J0001	人	RA174	内業
07	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	1.5	%	#02	
10	材料費	5	%	#02	
11	精度管理費	J0001	%	#03	
12	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード SF054

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	横断測量	簡易横断測量	
測量技師　外業	0.50	0.20	
測量技師　内業	0.30	0.12	
測量技師補　外業	2.90	1.14	
測量技師補　内業	1.40	0.55	
測量助手　外業	2.90	1.14	
測量助手　内業	1.40	0.55	
測量補助員　外業	8.70	3.42	
精度管理費率	10	/	

J0002　　測量間隔測量幅（補正値）
行条件名称：　測点間隔
列条件名称：　横断測量幅

	30m未満	30m～ 80m	80m～150m
20m	-0.30	0.00	0.40
50m	-0.40	-0.30	0.00
100m	-0.50	-0.40	-0.20

	150m～200m	200m以上	
20m	0.80	*	
50m	0.20	0.50	
100m	0.00	0.20	

施工単価コード | SF054

J0003　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF055

施工単価名称	構造物計画位置横断測量（渓間工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	横断	条件	A～D

出力名称	構造物計画位置横断測量（渓間工）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（横断延長（補正値））
適用条件	

１．地況による補正は、内業には適用していない。
２．構造物設置個所の横断測量に適用し、測量に併せて行う土質区分作業を含む。
３．成果品は、横断面図(土質区分を明示)とし、縮尺は、1/100～1/200を標準とする。
４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	B	条件名称	横断延長（補正値）
01	30m以下		
02	30m～50m		
03	50m以上		

条件名	C	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価コード SF055

施工単価内訳表　　算出単位：1横断

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	外業
02	測量技師	J0001	人	RA172	内業
03	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
04	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
05	測量助手	J0001	人	R0074	外業
06	測量助手	J0001	人	RA174	内業
07	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
08	直接人件費計			+00	
09	材料費	5	%	#02	
10	機械器具経費	1.5	%	#02	
11	精度管理費	10	%	#03	
12	その他の補正値		横断	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　構成項目

	測量技師　外業	測量技師　内業	測量技師補　外業
歩掛	0.25	0.05	0.25

	測量技師補　内業	測量助手　外業	測量助手　内業
歩掛	0.21	0.25	0.21

	測量補助員　外業		
歩掛	0.75		

施工単価コード　SF055

J0002　　横断測量延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　横断延長

	30m以下	30m～50m	50m以上
補正	-0.10	0.00	0.10

J0003　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード | SF057

施工単価名称	**平面図作成（渓間工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～D

出力名称	平面図作成（渓間工）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（渓流延長（補正値））
適用条件	

１．平面図作成Aは、1/1000程度で､工種分類の記号で図示する場合に適用する。
２．平面図作成Bは、1/200～1/500程度で、構造物を平面投影したものを図示する場合に適用する。
３．平面図は渓流幅100m程度の範囲で計画地の地形、計画ﾀﾞﾑの位置、崩壊地との関連等を明らかにする。
４．ﾄﾚｰｽ、複写等は含まない。
５．平面図作成は、精度管理費の対象としない。
６．材料費は、精度管理費の対象としない。
７．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	平面図作成　A		
02	平面図作成　B		

条件名	B	条件名称	渓流延長（補正値）
01	0.50km未満		
02	0.50km以上1.00km未満		
03	1.00km以上1.50km未満		
04	1.50km以上		

条件名	C	条件名称	等高線間隔補（補正値）
01	2m		
02	5m		
03	10m		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価コード | SF057

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	RA172	内業
02	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
03	直接人件費計			+00	
04	材料費	1.5	%	#02	
05	その他の補正値		件	+00	

J0001　　図面作成歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	平面図作成　A	平面図作成　B	
測量技師	0.20	0.40	
測量技師補	0.40	0.80	

J0002　　渓流延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　渓流延長

	0.50km未満	0.50km以上1.00km未満	1.00km以上1.50km未満
補正	-0.20	0.00	0.20

	1.50km以上		
補正	0.40		

J0003　　等高線間隔（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　等高線間隔

	2m	5m	10m
補正	0.20	0.00	-0.20

施工単価コード　SF061

施工単価名称	**踏査選点（山腹工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～E

出力名称	踏査選点（山腹工）
規格名称１	（山腹面積（補正値））
規格名称２	（崩壊個所（補正値））
適用条件	
１．刈払いの程度により測量補助員を追加することができる。 ２．踏査選点は、精度管理費の対象としない。 ３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ４．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	山腹面積（補正値）
01	0.50ha未満		
02	0.50ha以上1.00ha未満		
03	1.00ha以上2.00ha未満		
04	2.00ha以上		

条件名	B	条件名称	崩壊個所（補正値）
01	1～2個所		
02	3～4個所		
03	5～6個所		
04	7個所		
05	8個所		

・山腹崩壊個所数は、明らかに個々の崩壊地が接していない場合をいい、上部が分岐し下部が接している場合等は1か所とする。

条件名	C	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

施工単価コード SF061

条件名	D	条件名称	測量補助員の補正
	実数	条件省略値:2	

測量補助員を修正する場合の述人員を入力する。(省略値=2.0人)

条件名	E	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	1	人	R0072	外業
02	測量技師補	1	人	R0073	外業
03	測量補助員		人	R0069	外業
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1.5	%	#02	
06	材料費	5	%	#02	
07	その他の補正値		ha	+00	

J0001　　山腹面積（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　山腹面積

	0.50ha未満	0.50ha以上1.00ha未満	1.00ha以上2.00ha未満
補正	0.40	0.20	0.00

	2.00ha以上		
補正	-0.20		

施工単価コード SF061

J0002　　崩壊個所（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　崩壊個所

	1～2個所	3～4個所	5～6個所
補正	-0.20	0.00	0.20

	7個所	8個所	
補正	0.30	0.40	

J0003　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード SF062

施工単価名称	**山腹平面測量（山腹工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～F

出力名称	山腹平面測量（山腹工）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．地況による補正は、内業には適用していない。 ２．周囲測量のみの場合は、歩掛の70%とする。 ３．簡易山腹平面測量は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	業務内容
01	山腹平面測量		
02	簡易山腹平面測量		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	山腹面積（補正値）
01	0.50ha未満		
02	0.50ha以上1.00ha未満		
03	1.00ha以上2.00ha未満		
04	2.00ha以上		

条件名	D	条件名称	崩壊個所（補正値）
01	1～2個所		
02	3～4個所		
03	5～6個所		

施工単価コード SF062

条件名	D	条件名称	崩壊個所（補正値）
04	7個所		
05	8個所		

・山腹崩壊個所数は、明らかに個々の崩壊地が接していない場合をいい、上部が分岐し下部が接している場合等は1か所とする。

条件名	E	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	F	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	RA172	内業
02	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
03	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
04	測量助手	J0001	人	R0074	外業
05	測量助手	J0001	人	RA174	内業
06	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	1.5	%	#02	
09	材料費	5	%	#02	
10	精度管理費	J0001	%	#03	
11	その他の補正値		ha	+00	

施工単価コード SF062

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	山腹平面測量	簡易山腹平面測量	
測量技師　　内業	1.00	0.30	
測量技師補　外業	2.50	2.00	
測量技師補　内業	1.50	1.00	
測量助手　　外業	2.50	2.00	
測量助手　　内業	1.50	1.00	
測量補助員　外業	7.50	4.00	
精度管理費率	5	/	

J0002　　山腹面積（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　山腹面積

	0.50ha未満	0.50ha以上1.00ha未満	1.00ha以上2.00ha未満
補正	0.40	0.20	0.00

	2.00ha以上		
補正	-0.20		

J0003　　崩壊個所（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　崩壊個所

	1～2個所	3～4個所	5～6個所
補正	-0.20	0.00	0.20

	7個所	8個所	
補正	0.30	0.40	

施工単価コード | SF062

J0004　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF063

施工単価名称	**山腹縦断測量（山腹工）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～D

出力名称	山腹縦断測量（山腹工）
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．地況による補正は、内業には適用していない。 ２．成果品は縦断面図とし、縮尺は1/100～1/500を標準とする。 ３．簡易山腹縦断測量は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	業務内容
01	山腹縦断測量		
02	簡易山腹縦断測量		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価コード SF063

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	RA172	内業
02	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
03	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
04	測量助手	J0001	人	R0074	外業
05	測量助手	J0001	人	RA174	内業
06	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	1.5	%	#02	
09	材料費	5	%	#02	
10	精度管理費	J0001	%	#03	
11	その他の補正値		m	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	山腹縦断測量	簡易山腹縦断測量	
測量技師　　内業	0.10	0.07	
測量技師補　外業	0.50	0.20	
測量技師補　内業	0.20	0.15	
測量助手　　外業	1.00	0.40	
測量助手　　内業	0.25	0.15	
測量補助員　外業	1.10	0.40	

施工単価コード SF063

	山腹縦断測量	簡易山腹縦断測量	
精度管理費率	5	/	

J0002　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF064

施工単価名称	**山腹横断測量（山腹工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	横断	条件	A～E

出力名称	山腹横断測量（山腹工）
規格名称１	（測量区分）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．地況による補正は、内業には適用していない。 ２．成果品は横断面図とし、縮尺は1/100を標準とする。 ３．簡易山腹横断測量は、精度管理費の対象としない。 ４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ５．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。	

条件名	A	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	B	条件名称	地況（補正値）
01	地況　易		
02	地況　中		
03	地況　難		

条件名	C	条件名称	横断延長（補正値）
01	50m未満		
02	50～100m		
03	100m以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価コード SF064

条件名	E	条件名称	測量区分
01	山腹横断測量		
02	簡易山腹横断測量		

施工単価内訳表　　算出単位：1横断

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	外業
02	測量技師補	J0001	人	R0073	外業
03	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
04	測量助手	J0001	人	R0074	外業
05	測量助手	J0001	人	RA174	内業
06	測量補助員	J0001	人	R0069	外業
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	1.5	%	#02	
09	材料費	5	%	#02	
10	精度管理費	J0001	%	#03	
11	その他の補正値		横断	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　測量区分

	山腹横断測量	簡易山腹横断測量	
測量技師　外業	0.2	/	
測量技師補　外業	0.2	0.1	
測量技師補　内業	0.1	0.1	
測量助手　外業	0.4	0.1	

施工単価コード　SF064

	山腹横断測量	簡易山腹横断測量	
測量助手　　内業	0.1	0.1	
測量補助員　外業	0.4	0.1	
精度管理費率	5	/	

J0002　　地況（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　地況

	地況　易	地況　中	地況　難
補正	-0.20	0.00	0.20

J0003　　横断延長（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　横断延長

	50m未満	50～100m	100m以上
補正	-0.10	0.00	0.10

施工単価コード | SF065

施工単価名称	**平面図作成（山腹工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～D

出力名称	平面図作成（山腹工）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（図化地面積による補正）
適用条件	

１．平面図作成Aは、縮尺1/1000程度で､工種区分での記号で図示する場合に適用する。
２．平面図作成Bは、縮尺1/200～1/500程度で、構造物を平面投影したものを図示する場合に適用する。
３．ﾄﾚｰｽ、複写等は含まない。
４．工種配置図の作成は、設計業務として別途計上する。
５．平面図作成は、精度管理費の対象としない。
６．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。
７．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	平面図作成　A		
02	平面図作成　B		

条件名	B	条件名称	図化地面積による補正
01	0.3ha未満		
02	0.3ha以上0.6ha未満		
03	0.6ha以上1.0ha未満		
04	1.0ha以上		

条件名	C	条件名称	等高線間隔による補正
01	2m		
02	5m		
03	10m		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価コード　SF065

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	RA172	内業
02	測量技師補	J0001	人	RA173	内業
03	直接人件費計			+00	
04	材料費	1.5	%	#02	
05	その他の補正値		件	+00	

J0001　　測量歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	平面図作成　A	平面図作成　B	
測量技師	0.20	0.40	
測量技師補	0.40	0.80	

J0002　　図化面積（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　崩壊地面積

	0.3ha未満	0.3ha以上0.6ha未満	0.6ha以上1.0ha未満
補正	-0.20	0.00	0.20

	1.0ha以上		
補正	0.40		

J0003　　等高線間隔（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　等高線間隔

	2m	5m	10m
補正	0.20	0.00	-0.20

施工単価コード　SG080

施工単価名称	**測線測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	測線測量
規格名称１	（測線延長）
規格名称２	（地形区分）
適用条件	
１．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。 ２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。 ３．複数の測線がある場合の測線長は、その合計とする。	

条件名	A	条件名称	測線延長
01	測線延長　2km未満		
02	測線延長　2～ 3km		
03	測線延長　3～ 4km		
04	測線延長　4～ 5km		
05	測線延長　5～ 7km		
06	測線延長　7～10km		
07	測線延長　10km以上		

条件名	B	条件名称	地形区分
01	丘陵地　概ね　20度未満		
02	山地　概ね20～30度未満		
03	急峻地　概ね　30度以上		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	2	人	R0072	
02	測量技師補	2	人	R0073	
03	測量補助員	4	人	R0069	

施工単価コード | SG080

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1.5	%	#02	
06	材料費	5	%	#02	
07	精度管理費	5	%	#01	
08	全体割増		km	+00	

J0001　　測線補正係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　測線延長

	測線延長　2km未満	測線延長　2～ 3km	測線延長　3～ 4km
係数	1.00	0.95	0.90

	測線延長　4～ 5km	測線延長　5～ 7km	測線延長　7～10km
係数	0.85	0.80	0.75

	測線延長　10km以上		
係数	0.70		

J0002　　作業補正係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　地形区分

	丘陵地 概ね　20度未満	山地 概ね　20～30度未満	急峻地 概ね　30度以上
係数	0.80	1.00	1.20

施工単価コード　SF370

施工単価名称	撮影 （デジタル）　撮影計画						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A

出力名称	撮影（デジタル）　撮影計画
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	

１．撮影作業に先立ち、撮影器材の選定（航空機の性能又は機種、ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗの性能等）、地上画素寸法の決定（撮影高度又は地上画素寸法、撮影基準面、撮影重複度等）、1/25,000地形図等を利用して行う撮影航法の選定（撮影ｺｰｽ及び各ｺｰｽの撮影開始並びに終了地点等）並びに撮影飛行場、撮影時間等の撮影作業全般にわたる計画及び準備作業である。
２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。

条件名	A	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師	0.2	人	R0071	
02	測量技師	1.2	人	R0072	
03	測量技師補	1.2	人	R0073	
04	測量助手	0.5	人	R0074	
05	操縦士	1	人	R0075	
06	整備士	1	人	R0076	
07	撮影士	1	人	R0077	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	0.5	%	#01	

施工単価コード SF370

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	材料費	0.5	%	#01	
11	精度管理費	5	%	#04	

施工単価コード　SF371

施工単価名称	**撮影（デジタル）　総運航**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	撮影（デジタル）　総運航
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	単発機
適用条件	
１．航空機は単発機とする。ただし、双発機を利用する場合は、別途計上とする。 ２．旅費、交通費は含まない。	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	飛行機	1	台時	TA481	
02	航空ガソリン	60	L	TA059	
03	航空オイル	2.5	L	TA060	
04	精度管理費	5	%	#02	

施工単価コード　SF372

施工単価名称	**撮影（デジタル）　撮影**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	撮影（デジタル）　撮影
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	
１．純撮影運航時間（本撮影、GNSS/IMU装置初期化時間、ｺｰｽ進入及び補備撮影に要する時間）に応ずるﾃﾞｼﾞﾀﾙ航空ｶﾒﾗ損料等である。	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	デジタル航空カメラ	1	台時	TA484	
02	電子基準点 RINEXデータ	1	時間	TA485	
03	精度管理費	5	%	#02	

施工単価コード　SF373

施工単価名称	**撮影（デジタル）　滞留**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	

出力名称	撮影（デジタル）　滞留
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	
１．滞留とは、撮影実施および天候待ちのため撮影作業員が撮影基地にとどまることである。 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	操縦士	1	人	R0075	
02	整備士	1	人	R0076	
03	撮影士	1	人	R0077	
04	直接人件費計			+00	
05	通信運搬費等	1	%	#01	
06	精度管理費	5	%	#02	

施工単価コード　SF374

施工単価名称	撮影 （デジタル）　GNSS/IMU計算						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	枚	条件	A

出力名称	撮影（デジタル）　GNSS/IMU計算
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	

条件名	A	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100枚

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師	0.1	人	R0071	
02	測量技師	1	人	R0072	
03	測量技師補	0.8	人	R0073	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	1	%	#01	
06	精度管理費	5	%	#03	

施工単価コード　SF375

施工単価名称	撮影（デジタル）　数値写真作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	枚	条件	A

出力名称	撮影（デジタル）　数値写真作成
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	

条件名	A	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100枚

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	0.3	人	R0072	
02	測量技師補	1.8	人	R0073	
03	測量助手	1	人	R0074	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	51	%	#01	
06	材料費	15.5	%	#01	
07	精度管理費	5	%	#03	

施工単価コード　SF380

施工単価名称	標定点測量及び同時調整　対空標識の設置						
実査区分	共通	単位数量	15	単位	点	条件	A～D

出力名称	標定点測量及び同時調整　対空標識の設置
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	写真縮尺　1／10,000～12,500
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、写真縮尺 1/10000～1/12500、設置点数32点以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

条件名	C	条件名称	作業種別
＊ 01	外業・内業共		
02	外業		
03	内業		

施工単価コード SF380

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：15点

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	1	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	2.5	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	3.5	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	2	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	4	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	5	人	R0074	
07	測量補助員　(外業)	2	人	R0069	
08	直接人件費計			+00	
09	機械経費	1	%	#01	
10	通信運搬費等	0.5	%	#01	
11	材料費	2	%	#01	
12	精度管理費	3	%	#03	
13	変化率による補正			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.1	999	999

施工単価コード SF380

	平地	丘陵地	低山地
市街地（乙）	0.1	0.1	999
都市近郊	0.0	0.1	999
耕地	0.0	0.0	0.1
原野	0.1	0.1	0.1
森林	0.1	0.1	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.2		
森林	0.2		

施工単価コード　SF381

施工単価名称	標定点測量及び同時調整　標定点測量						
実査区分	共通	単位数量	5	単位	点	条件	A～D

出力名称	標定点測量及び同時調整　標定点測量
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、設置点数80点以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類

01	大市街地
02	市街地（甲）
03	市街地（乙）
04	都市近郊
05	耕地
06	原野
07	森林

条件名	B	条件名称	地形による分類

01	平地
02	丘陵地
03	低山地
04	高山地

条件名	C	条件名称	作業種別

＊ 01	外業・内業共
02	外業
03	内業

施工単価コード SF381

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：5点

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	1	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	1	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	3	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	3	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	2.5	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	10	%	#01	
09	材料費	0.5	%	#01	
10	精度管理費	2	%	#03	
11	変化率による補正			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.0	999	999
市街地（甲）	0.0	999	999
市街地（乙）	0.0	-0.1	999
都市近郊	0.0	-0.1	999

施工単価コード SF381

	平地	丘陵地	低山地
耕地	0.0	-0.1	0.1
原野	-0.1	-0.2	0.1
森林	0.1	-0.1	0.2

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.2		
森林	0.3		

施工単価コード　SF383

施工単価名称	標定点測量及び同時調整　簡易水準測量						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～D

出力名称	標定点測量及び同時調整　簡易水準測量
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、設置点数100km以下とする。 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	B	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

条件名	C	条件名称	作業種別
＊ 01	外業・内業共		
02	外業		
03	内業		

施工単価コード SF383

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	0.5	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	0.5	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	0.5	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	1.5	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	2	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	2	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	5.5	%	#01	
09	通信運搬費等	0.5	%	#01	
10	材料費	0.5	%	#01	
11	精度管理費	5	%	#03	
12	変化率による補正			+00	

J0001　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.3	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999

施工単価コード SF383

	平地	丘陵地	低山地
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.2
原野	0.1	0.2	0.3
森林	0.1	0.2	0.3

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.3		
森林	0.4		

施工単価コード　SF384

施工単価名称	標定点測量及び同時調整　同時調整						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A

出力名称	標定点測量及び同時調整　同時調整
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、数値図化と併せて使用する。 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　　(内業)	0.8	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	2.8	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	1	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	34	%	#01	
06	精度管理費	5	%	#04	

施工単価コード　SF390

施工単価名称	**数値図化　作業計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～D

出力名称	数値図化　作業計画
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 ﾚﾍﾞﾙ 1000：作成面積　15.1k㎡以下 ﾚﾍﾞﾙ 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	C	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

施工単価コード SF390

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	J0001	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	J0001	%	#01	
06	精度管理費	J0001	%	#04	
07	変化率による補正			+00	
08	km2当り			+00	;1／標準作業量

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量主任技師（内業）	0.5	1.5	
測量技師　　（内業）	0.5	1.5	
測量技師補　（内業）	0.5	1.0	
機械経費率	1.0	0.5	
精度管理費係数	7.0	3.0	
標準作業量	1.0	20.0	

施工単価コード SF390

J0002　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.1
原野	-0.1	0.0	0.0
森林	-0.1	0.0	0.0

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.0		
森林	0.0		

施工単価コード　SF391

施工単価名称	**数値図化　現地調査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～E

出力名称	数値図化　現地調査
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 レベル 1000：作成面積　15.1k㎡以下 レベル 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	C	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

施工単価コード SF391

条件名	D	条件名称	作業種別
＊ 01	外業・内業共		
02	外業		
03	内業		

条件名	E	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	J0001	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
03	測量技師　　(外業)	J0001	人	R0072	
04	測量技師補　(外業)	J0001	人	R0073	
05	直接人件費計			+00	
06	機械経費	J0001	%	#01	
07	通信運搬費等	J0001	%	#01	
08	材料費	J0001	%	#01	
09	精度管理費	J0001	%	#04	
10	変化率による補正			+00	
11	km2当り			+00	;1／標準作業量

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師　　(内業)	0.5	2.5	

施工単価コード SF391

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師補　（内業）	0.5	4.5	
測量技師　（外業）	2.0	9.0	
測量技師補　（外業）	4.5	14.5	
機械経費率	3.0	2.0	
通信運搬費等率	0.5	0.5	
材料費率	2.0	2.0	
精度管理費係数	7.0	3.0	
標準作業量	1.0	20.0	

J0002　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.1
原野	-0.1	0.0	0.0
森林	-0.1	0.0	0.0

	高山地		
大市街地	999		

施工単価コード	SF391

	高山地		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.0		
森林	0.0		

施工単価コード　SF392

施工単価名称	**数値図化**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～D

出力名称	数値図化
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 ﾚﾍﾞﾙ 1000：作成面積　15.1k㎡以下 ﾚﾍﾞﾙ 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	C	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

施工単価コード SF392

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	J0001	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	J0001	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	J0001	%	#01	
06	材料費	J0001	%	#01	
07	精度管理費	J0001	%	#04	
08	変化率による補正			+00	
09	km2当り			+00	;1／標準作業量

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師　　(内業)	3.5	12.5	
測量技師補　(内業)	7.5	26.5	
測量助手　　(内業)	2.0	7.0	
機械経費率	36.5	51.0	
材料費率	0.5	0.5	
精度管理費係数	7.0	3.0	

施工単価コード SF392

	レベル　1,000	レベル　2,500	
標準作業量	1.0	20.0	

J0002　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.1
原野	-0.1	0.0	0.0
森林	-0.1	0.0	0.0

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.0		
森林	0.0		

施工単価コード　SF393

施工単価名称	**数値図化　数値編集**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～D

出力名称	数値図化　数値編集
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 レベル 1000：作成面積　15.1k㎡以下 レベル 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．旅費、交通費は含まない。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	C	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

施工単価コード SF393

条件名	D	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	J0001	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	J0001	人	RA174	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	J0001	%	#01	
06	材料費	J0001	%	#01	
07	精度管理費	J0001	%	#04	
08	変化率による補正			+00	
09	km2当り			+00	;1／標準作業量

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師　　(内業)	3.0	9.5	
測量技師補　(内業)	9.0	28.0	
測量助手　　(内業)	0.5	12.0	
機械経費率	11.5	12.5	
材料費率	0.5	/	
精度管理費係数	7.0	3.0	

施工単価コード SF393

	レベル　1,000	レベル　2,500	
標準作業量	1.0	20.0	

J0002　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.1
原野	-0.1	0.0	0.0
森林	-0.1	0.0	0.0

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.0		
森林	0.0		

施工単価コード　SF394

施工単価名称	**数値図化　補測編集**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～E

出力名称	数値図化　補測編集
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 ﾚﾍﾞﾙ 1000：作成面積　15.1k㎡以下 ﾚﾍﾞﾙ 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	地物による分類
01	大市街地		
02	市街地（甲）		
03	市街地（乙）		
04	都市近郊		
05	耕地		
06	原野		
07	森林		

条件名	C	条件名称	地形による分類
01	平地		
02	丘陵地		
03	低山地		
04	高山地		

施工単価コード SF394

条件名	D	条件名称	作業種別
＊ 01	外業・内業共		
02	外業		
03	内業		

条件名	E	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(内業)	J0001	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
03	測量助手　(内業)	J0001	人	RA174	
04	測量技師　(外業)	J0001	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	J0001	人	R0073	
06	測量助手　(外業)	J0001	人	R0074	
07	直接人件費計			+00	
08	機械経費	J0001	%	#01	
09	通信運搬費等	J0001	%	#01	
10	材料費	J0001	%	#01	
11	精度管理費	J0001	%	#04	
12	変化率による補正			+00	
13	km2当り			+00	;1／標準作業量

施工単価コード SF394

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師　　(内業)	0.5	2.0	
測量技師補　(内業)	1.0	2.5	
測量助手　　(内業)	0.5	2.5	
測量技師　　(外業)	0.5	3.5	
測量技師補　(外業)	1.5	5.0	
測量助手　　(外業)	0.5	1.5	
機械経費率	7.5	7.5	
通信運搬費等率	0.5	0.5	
材料費率	2.5	1.5	
精度管理費係数	7.0	3.0	
標準作業量	1.0	20.0	

J0002　　地域差による変化率
行条件名称：　地物による分類
列条件名称：　地形による分類

	平地	丘陵地	低山地
大市街地	0.2	999	999
市街地（甲）	0.2	999	999
市街地（乙）	0.1	0.2	999
都市近郊	0.1	0.2	999
耕地	0.0	0.1	0.1

施工単価コード SF394

	平地	丘陵地	低山地
原野	-0.1	0.0	0.0
森林	-0.1	0.0	0.0

	高山地		
大市街地	999		
市街地（甲）	999		
市街地（乙）	999		
都市近郊	999		
耕地	999		
原野	0.0		
森林	0.0		

施工単価コード SF395

施工単価名称	数値図化　数値地形図データファイルの作成						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km2	条件	A～B

出力名称	数値図化　数値地形図データファイルの作成
規格名称１	空中写真測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。 ﾚﾍﾞﾙ 1000：作成面積　15.1k㎡以下 ﾚﾍﾞﾙ 2500：作成面積 128.6k㎡以下 ２．本歩掛には、関係機関打合せ協議及び関係機関協議資料作成に係る作業時間を含む。	

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　1,000		
02	レベル　2,500		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	J0001	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	J0001	%	#01	
05	精度管理費	J0001	%	#04	
06	km2当り			+00	;1／標準作業量

施工単価コード　SF395

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　1,000	レベル　2,500	
測量技師　　(内業)	0.5	2.0	
測量技師補　(内業)	0.5	1.5	
機械経費率	14.5	21.5	
精度管理費係数	7.0	3.0	
標準作業量	1.0	20.0	

施工単価コード SF457

施工単価名称	**全体計画**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	全体計画
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師	J0001	人	R0071	
02	測量技師	J0001	人	R0072	
03	測量技師補	J0001	人	R0073	
04	直接人件費計			+00	

施工単価コード SF457

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	機械経費	1	%	#01	
06	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量主任技師	0.6	0.5	
測量技師	0.9	1.0	
測量技師補	0.8	0.5	

施工単価コード SF458

施工単価名称	**計測計画**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	計測計画
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	
02	測量技師補	J0001	人	R0073	
03	操縦士	J0001	人	R0075	
04	整備士	J0001	人	R0076	

施工単価コード SF458

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	撮影士	J0001	人	R0077	
06	直接人件費計			+00	
07	機械経費	8.5	%	#01	
08	材料費	4.5	%	#01	
09	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師	0.8	0.3	
測量技師補	0.5	0.3	
操縦士	0.5	0.3	
整備士	0.3	0.3	
撮影士	0.4	0.3	

施工単価コード SF459

施工単価名称	**総運航**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	総運航
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	航空機　単発	1	台時	TA481	
02	航空ガソリン	60	L	TA059	
03	航空オイル	2.5	L	TA060	
04	精度管理費	3	%	#04	

施工単価コード | SF460

施工単価名称	**計測**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	計測
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	航空レーザ測量システム	1	台時	TA725	
02	電子基準点RINEXデータ	1	時間	TA485	
03	精度管理費	3	%	#04	

施工単価コード | SF461

施工単価名称	**滞留**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	

出力名称	滞留
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	操縦士	1	人	R0075	
02	整備士	1	人	R0076	
03	撮影士	1	人	R0077	
04	直接人件費計			+00	
05	通信運搬費等	1.5	%	#01	
06	精度管理費	3	%	#04	

施工単価コード SF462

施工単価名称	調整点の設置						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	調整点の設置
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補	J0001	人	R0073	
02	測量助手	J0001	人	R0074	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	35	%	#01	

施工単価コード SF462

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	材料費	1	%	#01	
06	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師補	3.9	5.0	
測量助手	4.4	7.5	

施工単価コード SF463

施工単価名称	点群データ及びオリジナルデータ作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	点群データ及びオリジナルデータ作成
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	
02	測量技師補	J0001	人	R0073	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	9.5	%	#01	

施工単価コード SF463

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師	15.9	15.0	
測量技師補	32.5	30.0	

施工単価コード SF464

施工単価名称	グラウンドデータ作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	グラウンドデータ作成
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	
02	測量技師補	J0001	人	R0073	
03	測量助手	J0001	人	R0074	
04	直接人件費計			+00	

施工単価コード SF464

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	機械経費	10	%	#01	
06	材料費	1.5	%	#01	
07	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師	20.6	20.0	
測量技師補	55.6	60.0	
測量助手	48.1	40.0	

施工単価コード SF465

施工単価名称	グリット（標高） データ作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	グリット（標高）データ作成
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	
02	測量技師補	J0001	人	R0073	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	9.5	%	#01	

施工単価コード SF465

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師	2.6	2.0	
測量技師補	9.5	10.0	

施工単価コード SF466

施工単価名称	等高線データ作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	等高線データ作成
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師	J0001	人	R0072	
02	測量技師補	J0001	人	R0073	
03	直接人件費計			+00	
04	機械経費	9.5	%	#01	

施工単価コード SF466

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量技師	3.2	3.0	
測量技師補	8.7	9.0	

施工単価コード | SF467

施工単価名称	成果データファイル作成						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	km2	条件	A～B

出力名称	成果データファイル作成
規格名称１	航空レーザ測量
規格名称２	（レベル）
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は、下記の通りである。
レベル 1000：計測面積100km2以上とする。
レベル 500 ：計測面積100km2以上とする。また、本歩掛は点密度4点/m2で、格子間隔1mのデータを作成する場合に適用できる。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．機械経費、通信運搬費等、材料費、総運航、計測、滞留については別途計上する。(レベル 500)

条件名	A	条件名称	レベル
01	レベル　500		
02	レベル　1,000		

条件名	B	条件名称	歩掛調整係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師	J0001	人	R0071	
02	測量技師	J0001	人	R0072	
03	測量技師補	J0001	人	R0073	
04	直接人件費計			+00	

施工単価コード | SF467

施工単価内訳表　　算出単位：100km2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	機械経費	9	%	#01	
06	材料費	2	%	#01	
07	精度管理費	3	%	#04	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レベル

	レベル　500	レベル　1,000	
測量主任技師	0.6	0.5	
測量技師	1.6	1.5	
測量技師補	2.5	2.5	

施工単価コード SF468

施工単価名称	UAV写真点群測量						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～I

出力名称	UAV写真点群測量
規格名称１	三次元点群測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．標定点及び検証点の設置・観測については対空標識の設置・撤去を含む。
５．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。
６．本歩掛のうち作業計画については、UAV写真点群測量の作業計画に係る費用以外は含まない。

条件名	A	条件名称	作業量（ha／業務）
実数			

条件名	B	条件名称	作業計画　計上有無
01	作業計画　計上無		
02	作業計画　計上有		

条件名	C	条件名称	標定点及び検証点の設置・観測　計上有無
01	標定点及び検証点の設置・観測　計上無		
02	標定点及び検証点の設置・観測　計上有		

条件名	D	条件名称	UAVによる空中撮影　計上有無
01	UAVによる空中撮影　計上無		
02	UAVによる空中撮影　計上有		

施工単価コード SF468

条件名	E	条件名称	三次元形状復元(ｵﾘｼﾞﾅﾙﾃﾞｰﾀの作成)計上有無
01	三次元形状復元(ｵﾘｼﾞﾅﾙﾃﾞｰﾀの作成)　計上無		
02	三次元形状復元(ｵﾘｼﾞﾅﾙﾃﾞｰﾀの作成)　計上有		

条件名	F	条件名称	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀの作成及び構造化　計上有無
01	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀの作成及び構造化　計上無		
02	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀの作成及び構造化　計上有		

条件名	G	条件名称	成果データファイルの作成　計上有無
01	成果データファイルの作成　計上無		
02	成果データファイルの作成　計上有		

条件名	H	条件名称	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上有無
01	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上無		
02	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上有		

条件名	I	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	作業計画	1	業務	SF469	
02	標定点及び検証点の設置・観測		ha	SF470	
03	UAVによる空中撮影		ha	SF470	
04	三次元形状復元（オリジナルデータの作成）		ha	SF470	
05	グラウンドデータの作成及び構造化		ha	SF470	
06	成果データファイルの作成		ha	SF470	
07	縦横断面データファイル作成		ha	SF470	

施工単価コード SF468

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	機械経費等	1	式		
09	機械経費（精度管理費係数の対象）	1	式		
10	精度管理費	6	%	#01	

施工単価コード SF469

施工単価名称	**作業計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	作業計画
規格名称１	UAV写真点群測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．本歩掛は、UAV写真点群測量の作業計画に係る費用以外は含まない。

条件名	A	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師 (内業)	0.5	人	RA171	
02	測量技師 (内業)	0.3	人	RA172	
03	測量技師補 (内業)	0.2	人	RA173	
04	測量助手 (内業)	0.3	人	RA174	

施工単価コード | SF470

施工単価名称	UAV写真点群測量【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	UAV写真点群測量【子施工】
規格名称１	UAV写真点群測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．標定点及び検証点の設置・観測については対空標識の設置・撤去を含む。
５．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業工程
01	標定点及び検証点の設置・観測		
02	UAVによる空中撮影		
03	三次元形状復元（オリジナルデータの作成）		
04	グラウンドデータの作成及び構造化		
05	成果データファイルの作成		
06	縦横断面データファイル作成		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	J0001	人	RA172	

施工単価コード SF470

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	
04	測量助手　（内業）	J0001	人	RA174	
05	測量技師　（外業）	J0001	人	R0072	
06	測量技師補　（外業）	J0001	人	R0073	
07	測量助手　（外業）	J0001	人	R0074	
08	測量補助員　（外業）	J0001	人	R0069	

J0001　　構成人員
行条件名称：　作業種別
列条件名称：　構成人員種別

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
標定点及び検証点の設置・観測	/	0.47	0.11
UAVによる空中撮影	/	0.32	/
三次元形状復元（オリジナルデータの作成）	/	/	0.37
グラウンドデータの作成及び構造化	0.12	0.17	0.24
成果データファイルの作成	0.14	0.18	0.13
縦横断面データファイル作成	0.11	0.25	0.23

	測量助手	測量補助員	
標定点及び検証点の設置・観測	0.33	0.11	
UAVによる空中撮影	0.20	0.09	
三次元形状復元（オリジナルデータの作成）	/	/	
グラウンドデータの作成及び構造化	0.08	/	

施工単価コード	SF470

	測量助手	測量補助員	
成果データファイルの作成	0.07	/	
縦横断面データファイル作成	0.06	/	

施工単価コード SF471

施工単価名称	**地上レーザ測量**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～H

出力名称	地上レーザ測量
規格名称１	三次元点群測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。
５．数値図化が必要な場合は、別途計上する。
６．本歩掛のうち作業計画については、地上ﾚｰｻﾞ測量の作業計画に係る費用以外は含まない。

条件名	A	条件名称	作業量（ha／業務）
実数			

条件名	B	条件名称	作業計画　計上有無
01	作業計画　計上無		
02	作業計画　計上有		

条件名	C	条件名称	標定点の設置・観測　計上有無
01	標定点の設置・観測　計上無		
02	標定点の設置・観測　計上有		

条件名	D	条件名称	地上レーザ計測　計上有無
01	地上レーザ計測　計上無		
02	地上レーザ計測　計上有		

施工単価コード SF471

条件名	E	条件名称	グラウンドデータ等の作成　計上有無
01	グラウンドデータ等の作成　計上無		
02	グラウンドデータ等の作成　計上有		

条件名	F	条件名称	成果データファイルの作成　計上有無
01	成果データファイルの作成　計上無		
02	成果データファイルの作成　計上有		

条件名	G	条件名称	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上有無
01	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上無		
02	縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成　計上有		

条件名	H	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	作業計画	1	業務	SF472	
02	標定点の設置・観測		ha	SF473	
03	地上レーザ計測		ha	SF473	
04	グラウンドデータ等の作成		ha	SF473	
05	成果データファイルの作成		ha	SF473	
06	縦横断面データファイル作成		ha	SF473	
07	機械経費等	1	式		
08	機械経費（精度管理費係数の対象）	1	式		
09	精度管理費	7	%	#01	

施工単価コード SF472

施工単価名称	**作業計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	作業計画
規格名称１	地上レーザ測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．本歩掛は、地上ﾚｰｻﾞ測量の作業計画に係る費用以外は含まない。

条件名	A	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.7	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	0.6	人	RA172	

施工単価コード | SF473

施工単価名称	地上レーザ測量【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	地上レーザ測量【子施工】
規格名称１	地上レーザ測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．基準点測量（基準点の設置）は、別途計上する。
５．数値図化が必要な場合は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業工程
01	標定点の設置・観測		
02	地上レーザ計測		
03	グラウンドデータ等の作成		
04	成果データファイルの作成		
05	縦横断面データファイル作成		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	J0001	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	J0001	人	RA173	

施工単価コード SF473

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	測量技師　　(外業)	J0001	人	R0072	
05	測量技師補　(外業)	J0001	人	R0073	
06	測量助手　　(外業)	J0001	人	R0074	
07	測量補助員　(外業)	J0001	人	R0069	

J0001　　構成人員
行条件名称：　作業種別
列条件名称：　構成人員種別

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
標定点の設置・観測	/	0.49	/
地上レーザ計測	/	0.76	0.8
グラウンドデータ等の作成	0.1	0.3	0.42
成果データファイルの作成	0.11	0.44	0.64
縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成(ｻｰﾌｪｽﾓﾃﾞﾙ作成含む)	0.1	0.29	0.53

	測量助手	測量補助員	
標定点の設置・観測	0.2	0.25	
地上レーザ計測	/	/	
グラウンドデータ等の作成	/	/	
成果データファイルの作成	/	/	
縦横断面ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ作成(ｻｰﾌｪｽﾓﾃﾞﾙ作成含む)	/	/	

施工単価コード　SF474

施工単価名称	UAVレーザ測量						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～K

出力名称	UAVレーザ測量
規格名称１	三次元点群測量
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．作業計画には、「成果品の要求仕様の策定」、「作業仕様の策定」を含む。
５．調整点の設置については、対空標識の設置・撤去を含む。
６．ｵﾘｼﾞﾅﾙﾃﾞｰﾀの作成には、「最適軌跡解析」を含む。
７．成果等の整理には、「成果ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙの作成」、「品質評価」を含む。
８．基準点測量（基準点設置）は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業量（ha／業務）
実数			

条件名	B	条件名称	作業計画　計上有無
01	作業計画　計上無		
02	作業計画　計上有		

条件名	C	条件名称	現地踏査　計上有無
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

条件名	D	条件名称	計測計画の作成　計上有無
01	計測計画の作成　計上無		
02	計測計画の作成　計上有		

施工単価コード SF474

条件名	E	条件名称	固定局の設置　計上有無
01	固定局の設置　計上無		
02	固定局の設置　計上有		

条件名	F	条件名称	調整点の設置　計上有無
01	調整点の設置　計上無		
02	調整点の設置　計上有		

条件名	G	条件名称	計測　計上有無
01	計測　計上無		
02	計測　計上有		

条件名	H	条件名称	オリジナルデータの作成　計上有無
01	オリジナルデータの作成　計上無		
02	オリジナルデータの作成　計上有		

条件名	I	条件名称	その他の成果データ作成　計上有無
01	その他の成果データ作成　計上無		
02	その他の成果データ作成　計上有		

条件名	J	条件名称	成果等の整理　計上有無
01	成果等の整理　計上無		
02	成果等の整理　計上有		

条件名	K	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	作業計画	1	業務	SF475	
02	現地踏査		ha	SF476	

施工単価コード SF474

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	計測計画の作成		ha	SF476	
04	固定局の設置		ha	SF476	
05	調整点の設置		ha	SF476	
06	計測		ha	SF476	
07	オリジナルデータの作成		ha	SF476	
08	その他の成果データ作成		ha	SF476	
09	成果等の整理		ha	SF476	

施工単価コード | SF475

施工単価名称	**作業計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	作業計画
規格名称１	UAVレーザ測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
３．作業計画には、「成果品の要求仕様の策定」、「作業仕様の策定」を含む。
４．本歩掛は、UAVレーザ測量の作業計画に係る費用以外は含まない。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量主任技師（内業）	0.9	人	RA171	
02	測量技師　　（内業）	0.8	人	RA172	
03	測量技師補　（内業）	0.5	人	RA173	

施工単価コード SF476

施工単価名称	UAVレーザ測量【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	UAVレーザ測量【子施工】
規格名称１	UAVレーザ測量
規格名称２	三次元点群測量
適用条件	

１．本歩掛は、治山関係事業及び林道関係事業に係る次の業務に適用する。
（１）崩壊地形、荒廃渓流、地すべり地及び森林の状況等を把握し、治山事業の計画、設計を行う業務
（２）治山施設の整備状況を把握する業務
（３）林道施設等の整備状況を把握し、林道等の計画、設計を行う業務
２．本歩掛の適用範囲は測定面積20ha以下とする。
３．本歩掛には、関係機関協議資料作成及び関係機関打合せ協議に係る作業時間も含む。
４．調整点の設置については、対空標識の設置・撤去を含む。
５．ｵﾘｼﾞﾅﾙﾃﾞｰﾀの作成には、「最適軌跡解析」を含む。
６．成果等の整理には、「成果ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙの作成」、「品質評価」を含む。
７．基準点測量（基準点設置）は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業工程
01	現地踏査		
02	計測計画の作成		
03	固定局の設置		
04	調整点の設置		
05	計測		
06	オリジナルデータの作成		
07	その他の成果データ作成		
08	成果等の整理		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量主任技師（内業）	J0001	人	RA171	

施工単価コード SF476

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	測量技師　　(内業)	J0001	人	RA172	
03	測量技師補　(内業)	J0001	人	RA173	
04	測量助手　　(内業)	J0001	人	RA174	
05	測量技師　　(外業)	J0001	人	R0072	
06	測量技師補　(外業)	J0001	人	R0073	
07	測量助手　　(外業)	J0001	人	R0074	

J0001　　構成人員
行条件名称：　作業種別
列条件名称：　構成人員種別

	測量主任技師	測量技師	測量技師補
現地踏査	/	0.19	0.17
計測計画の作成	0.05	0.14	0.06
固定局の設置	/	0.13	0.09
調整点の設置	/	0.27	0.25
計測	/	0.36	0.34
オリジナルデータの作成	/	0.53	0.59
その他の成果データ作成	/	0.94	1.09
成果等の整理	/	0.46	0.56

	測量助手		
現地踏査	/		
計測計画の作成	/		

施工単価コード	SF476

	測量助手		
固定局の設置	/		
調整点の設置	0.32		
計測	0.41		
オリジナルデータの作成	0.49		
その他の成果データ作成	0.78		
成果等の整理	/		

施工単価コード　SE063

施工単価名称	**伐開（草刈機）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～C

出力名称	伐開（草刈機）
規格名称１	（一車線林道測量）
規格名称２	
適用条件	
１．測量業務における線的な伐開に適用する。 ２．伐開は、精度管理費の対象としない。 ３．機械経費は、下刈鎌の損料及び砥石、並びに草刈機の損料、燃料（ｶﾞｿﾘﾝ、ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ（2ｻｲｸﾙｴﾝｼﾞﾝの混合油用））、替刃、目立用ﾔｽﾘの経費である。	

条件名	A	条件名称	伐開区分
01	Ａ笹地、草木、見通きく		
02	Ｂ笹密生、見通やや困難		
03	Ｃ笹密、立木、見通悪い		
04	Ｄ立木灌木密、見通極悪		

条件名	B	条件名称	徒歩区間による変化率
＊ 01	徒歩区間　30分未満		
02	徒歩区間　60分未満		
03	徒歩区間　90分未満		
04	徒歩区間 120分未満		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師補　（外業）	J0001	人	R0073	
02	測量補助員　（外業）	J0001	人	R0069	

施工単価コード SE063

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	直接人件費計			+00	
04	草刈機損料	J0001	日	M4017	
05	機械経費	0.5	%	#01	
06	その他補正		km	+00	

J0001　　伐開歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　伐開区分

	A　笹地、草木 見通きく	B　笹密生 見通やや困難	C　笹密、立木 見通悪い
測量補助員	2.20	4.40	7.20
測量技師補	0.70	1.30	2.20
草刈機損料	2.20	4.40	7.20

	D　立木、灌木密 見通極悪		
測量補助員	9.90		
測量技師補	3.00		
草刈機損料	9.90		

J0003　　徒歩区間による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　徒歩区間による変化率

	徒歩区間　30分未満	徒歩区間　60分未満	徒歩区間　90分未満
補正値	0.00	0.10	0.20

	徒歩区間 120分未満		
補正値	0.30		

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
設計業務				
				設計
3-1 打合せ等　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
打合せ協議（設計等業務）	SF086	業務		設計- 1
3-2 渓間工設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
現地踏査（治山ダム、流路工）	SF135	式		設計- 2
3-2-1-1 治山ダム設計(A)予備設計　＝＝＝＝＝				
治山ダム　予備設計	SF115	基		設計- 5
治山ダム　予備設計【子施工】	SF116	基		設計- 8
3-2-1-2 治山ダム設計(A)詳細設計　＝＝＝＝＝				
治山ダム　詳細設計	SF117	式		設計- 11
治山ダム　詳細設計【子施工】	SF118	式		設計- 15
治山ダム　詳細設計（施設設計）	SF136	式		設計- 19
3-2-2 治山ﾀﾞﾑ設計(B)実施設計（参考歩掛）＝＝				
治山ダム　実施設計	SF139	基		設計- 22
治山ダム　実施設計【子施工】	SF140	基		設計- 25
設計説明書等作成（治山ダムＢ）	SF141	件		設計- 29
3-2-3 流木対策　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
3-2-3-1 流木対策調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流木対策調査	SF119	業務		設計- 31
流木対策調査【子施工】	SF120	業務		設計- 34
3-2-3-2 流木対策施設計画　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流木対策施設計画	SF121	業務		設計- 38
流木対策施設計画【子施工】	SF122	業務		設計- 40
3-2-3-3 流木対策予備設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流木対策　予備設計	SF123	業務		設計- 43
流木対策　予備設計【子施工】	SF124	業務		設計- 46
3-2-3-4 流木対策詳細設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流木対策　詳細設計	SF125	業務		設計- 50
流木対策　詳細設計【子施工】	SF126	業務		設計- 53
3-2-4 流路工実施設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流路工　実施設計	SF127	箇所		設計- 57
流路工　実施設計【子施工】	SF128	箇所		設計- 60
流路工　実施設計（施設設計）	SF137	箇所		設計- 63

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
流路工　実施設計（施設設計）【子施工】	SF138	箇所		設計- 65
数量計算及び照査（簡略版）	SF578	m		設計- 67
数量計算及び照査（簡略版）【子施工】	SF078	m		設計- 68
設計説明書等作成（流路）	SF085	件		設計- 70
3-3 山腹工設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
設計計画（山腹）	SF080	件		設計- 72
現地調査（山腹）	SF081	件		設計- 73
基本事項検討（山腹）	SF082	件		設計- 75
施設設計等（山腹）	SF083	件		設計- 76
設計説明書作成（山腹）	SF090	件		設計- 79
3-5 林道設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
3-5-1 予備設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
林道設計　予備設計	SE171	km		設計- 80
林道設計　予備設計	SE172	km		設計- 83
林道設計　予備設計【子施工】	SE173	km		設計- 86
3-5-2 実施設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
林道設計　実施設計	SE174	km		設計- 91
林道設計　実施設計	SE175	km		設計- 94
林道設計　実施設計【子施工】	SE176	km		設計- 98
3-5-3 一車線林道設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
線形計画、踏査、線形決定	SE086	km		設計- 104
線形計画	SE087	km		設計- 106
踏査	SE088	km		設計- 107
線形決定	SE089	km		設計- 108
詳細設計（総合）	SE091	km		設計- 109
詳細設計（平面設計）	SE092	km		設計- 111
詳細設計（縦断設計）	SE099	km		設計- 112
詳細設計（横断設計）	SE093	km		設計- 113
詳細設計（構造物設計計画）	SE094	km		設計- 114
詳細設計（林業作業用施設の設計計画）	SE125	km		設計- 115
詳細設計（土工数量計算）	SE095	km		設計- 116
詳細設計（構造物数量計算）	SE096	km		設計- 117
照査	SE097	km		設計- 118
成果品（設計説明書等作成）	SE098	km		設計- 119

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
3-6 一般構造物設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
3-6-1 擁壁・補強土設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
現地踏査（一般構造物設計）	SE219	箇所		設計- 120
3-6-1-1 予備設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
擁壁・補強土設計　予備設計	SE220	箇所		設計- 122
擁壁・補強土設計　予備設計【子施工】	SE221	箇所		設計- 125
3-6-1-2 逆Ｔ式擁壁､重力式擁壁実施設計 ＝＝＝				
逆Ｔ式擁壁　実施設計	SE222	箇所		設計- 128
逆Ｔ式擁壁　実施設計【子施工】	SE223	箇所		設計- 131
重力式擁壁　実施設計	SE224	箇所		設計- 134
重力式擁壁　実施設計【子施工】	SE225	箇所		設計- 137
3-6-1-3 もたれ式、井桁、				
大型ブロック積擁壁実施設計 ＝＝＝				
もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計	SE226	箇所		設計- 140
もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計	SE227	箇所		設計- 143
3-6-1-4 補強土実施設計				
(ﾃｰﾙｱﾙﾒ､多数ｱﾝｶｰ式擁壁等) ＝＝＝＝＝				
補強土　実施設計	SE228	箇所		設計- 146
補強土　実施設計【子施工】	SE229	箇所		設計- 149
3-6-1-5　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型擁壁の割付一般図作成 ＝＝				
プレキャストＬ型擁壁の割付一般図作成	SE230	箇所		設計- 152
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型擁壁の割付一般図作成【子施工】	SE231	箇所		設計- 154
3-6-2 法面工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
3-6-2-1 法面工予備設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
法面工　予備設計	SE232	箇所		設計- 156
法面工　予備設計【子施工】	SE233	箇所		設計- 159
3-6-2-2 法面工実施設計　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
法面工　実施設計　場所打ち法枠	SE234	箇所		設計- 162
法面工　実施設計　場所打ち法枠【子施工】	SE235	箇所		設計- 165
3-6-3 落石防護柵　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
落石防護柵　実施設計	SE236	箇所		設計- 168
落石防護柵　実施設計【子施工】	SE237	箇所		設計- 171
3-6-4 雪崩予防施設実施設計　＝＝＝＝＝＝＝＝				
雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計	SE238	式		設計- 174

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計【子施工】	SE239	式		設計- 177
吊柵　実施設計	SE240	式		設計- 180
吊柵　実施設計【子施工】	SE241	式		設計- 183
3-6-5 一般構造物基礎工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
既製杭　実施設計	SE242	箇所		設計- 186
既製杭　実施設計【子施工】	SE243	箇所		設計- 188
場所打杭　実施設計	SE244	箇所		設計- 191
場所打杭　実施設計【子施工】	SE245	箇所		設計- 193
深礎杭　実施設計	SE246	箇所		設計- 196
深礎杭　実施設計【子施工】	SE247	箇所		設計- 198
3-6-6 橋梁（予備設計）　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
橋梁　予備設計	SE248	橋		設計- 201
橋梁　予備設計【子施工】	SE249	橋		設計- 203
3-6-7 橋梁（実施設計）　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
3-6-7-1 橋梁上部工（実施設計）　＝＝＝＝＝＝				
コンクリート橋上部工　実施設計	SE250	橋		設計- 206
ＲＣ単純床版橋	SE251	橋		設計- 210
ＲＣ単純Ｔ桁橋	SE252	橋		設計- 214
ＲＣ単純中空床版橋	SE253	橋		設計- 218
ＲＣ３径間連続中空床版橋	SE254	橋		設計- 222
ＲＣ３径間連続Ｔ桁橋	SE255	橋		設計- 227
ＲＣ３径間連続ラーメン橋	SE256	橋		設計- 232
ＰＣ単純プレテンＩ桁橋	SE257	橋		設計- 237
ＰＣ単純プレテンＴ桁橋	SE258	橋		設計- 241
ＰＣプレテン・ホロー桁橋	SE259	橋		設計- 245
ＰＣ単純中空床版橋	SE260	橋		設計- 249
ＰＣ単純ポステンＴ桁橋	SE261	橋		設計- 253
ＰＣ単純箱桁橋	SE262	橋		設計- 257
ＰＣ３径間連結プレテンＴ桁橋	SE263	橋		設計- 261
ＰＣ３径間連結ポステンＴ桁橋	SE264	橋		設計- 266
ＰＣ斜材付きπ型ラーメン橋	SE265	橋		設計- 271
ＰＣ３径間連続中空床版橋	SE266	橋		設計- 275
ＰＣ３径間連続ポステンＴ桁橋	SE267	橋		設計- 280
ＰＣ３径間連続箱桁橋	SE268	橋		設計- 285

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
鋼橋上部工　実施設計	SE269	橋		設計- 290
単純H形橋	SE270	橋		設計- 294
単純合成H形橋	SE271	橋		設計- 298
単純鈑桁橋	SE272	橋		設計- 302
単純合成鈑桁橋	SE273	橋		設計- 306
単純鋼床版鈑桁橋	SE274	橋		設計- 310
単純箱桁橋	SE275	橋		設計- 314
単純合成箱桁橋	SE276	橋		設計- 318
単純鋼床版箱桁橋	SE277	橋		設計- 322
ゲルバー桁橋	SE278	橋		設計- 326
単純トラス橋	SE279	橋		設計- 330
３径間連続鈑桁橋	SE280	橋		設計- 334
π型ラーメン鈑桁橋	SE281	橋		設計- 339
ゲルバートラス橋	SE282	橋		設計- 343
３径間連続鋼床版鈑桁橋	SE283	橋		設計- 347
３径間連続トラス橋	SE284	橋		設計- 352
３径間連続箱桁橋	SE285	橋		設計- 357
３径間連続鋼床版箱桁橋	SE286	橋		設計- 362
3-6-7-2 橋台工（実施設計）　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
橋台工　実施設計	SE287	基		設計- 367
重力式橋台　実施設計【子施工】	SE288	基		設計- 369
逆Ｔ式橋台　実施設計【子施工】	SE289	基		設計- 372
控え壁式橋台(扶壁式)　実施設計【子施工】	SE290	基		設計- 375
ラーメン式橋台　実施設計【子施工】	SE291	基		設計- 378
箱式橋台　実施設計【子施工】	SE292	基		設計- 381
ﾗｰﾒﾝ式橋台（2方向）　実施設計【子施工】	SE293	基		設計- 384
3-6-7-3 橋脚工（実施設計）　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
橋脚工　実施設計	SE294	基		設計- 387
重力式橋脚　実施設計【子施工】	SE295	基		設計- 389
壁式橋脚　実施設計【子施工】	SE296	基		設計- 392
柱式橋脚　実施設計【子施工】	SE297	基		設計- 395
張出式橋脚　実施設計【子施工】	SE298	基		設計- 398
ラーメン式橋脚　実施設計【子施工】	SE299	基		設計- 401
SRC橋脚・中空式橋脚　実施設計【子施工】	SE300	基		設計- 404

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
3-6-7-4（橋台･橋脚)基礎工（実施設計） ＝＝＝				
基礎工　実施設計	SE301	基		設計- 407
既製杭基礎工　実施設計【子施工】	SE302	基		設計- 409
場所打杭基礎工　実施設計【子施工】	SE303	基		設計- 412
深礎杭基礎工　実施設計【子施工】	SE304	基		設計- 415
井筒基礎工　実施設計【子施工】	SE305	基		設計- 419
鋼管矢板ウェル基礎工　実施設計【子施工】	SE306	基		設計- 422
ﾆｭｰﾏﾁｯｸｹｰｿﾝ基礎工　実施設計【子施工】	SE307	基		設計- 425

施工単価コード　SF086

施工単価名称	打合せ協議（設計等業務）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	打合せ協議；(設計等業務)
規格名称１	（設計業務種別）
規格名称２	中間打合せ（K条件値）回
適用条件	

１．打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度）を含むものとする。
２．電話、電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。
３．中間打合せの回数は、2回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を増減する場合は、中間打合せ1回当たりの人員を増減するものとする。
　なお、複数分野の業務を同時に発注する場合は、主たる業務の打合せ回数を適用し、それ以外の業務については、必要に応じて中間打合せ回数を計上する。

条件名	A	条件名称	設計業務種別

01	林道設計
02	一般構造物設計
03	橋梁設計
04	治山構造物設計
05	その他設計業務

条件名	B	条件名称	中間打合せ回数（省略時は標準回数）

実数	条件省略値:0

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA163	内業
02	技師（A）		人	RA164	内業
03	技師（B）		人	RA165	内業

施工単価コード　SF135

施工単価名称	現地踏査（治山ダム、流路工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	現地踏査（治山ダム、流路工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【治山ﾀﾞﾑA予備設計】
　本歩掛の適用範囲は、堤高H＝15m未満とする。
【治山ﾀﾞﾑA詳細設計】
　本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・透水型・遮水型、堤高H＝15m未満）とする。
　なお、重力式透過型治山ﾀﾞﾑのｽﾘｯﾄ部はｺﾝｸﾘｰﾄ製及び鋼製に適用する。
【治山ﾀﾞﾑB実施設計】
・透水型・遮水型
　本歩掛の適用範囲は、山脚固定等の機能を有する治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満の重力式ｺﾝｸﾘｰﾄ治山ﾀﾞﾑ、鋼製枠治山ﾀﾞﾑ等を新設するための設計とする。
　なお、１渓流（１件当たり）に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
・透水型・遮水型（嵩上げ）
　本歩掛の適用範囲は、既設治山ﾀﾞﾑ（遮水型）の嵩上げ（ｺﾝｸﾘｰﾄ）を行うための設計とする。なお、嵩上げに伴う既設ﾀﾞﾑの補修等（増厚、根固など）を含むものとする。
　設計計画、現地踏査、基本事項検討、施設設計、数量計算、照査、設計説明書作成の歩掛については、新設する場合の歩掛に準ずるものとし、基数を1.0基から1.6基に割増しする。また、嵩上げした本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から2.1基に割増しする。
副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
　なお、既設ダムの堤体損傷・洗堀に対する変状調査が必要な場合、又は複数基の嵩上げを設計する場合については、別途計上する。
・透過型
　本歩掛の適用範囲は、土石流・流木対策に用いる治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満のｽﾘｯﾄﾀﾞﾑの設計とする。
　なお、１渓流（１件当たり）に複数基のﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
【流路工実施設計】
　本歩掛の適用範囲は流路工延長1,000m以下、流路工幅60m以下とし､流路工延長250mを超え1,000m以下については本歩掛補正率による。ただし、流路工延長1,000mを超えるもの、流路工幅60mを超えるものについては別途計上する。

条件名	A	条件名称	工種区分

01	治山ダムＡ　予備設計
02	治山ダムＡ　詳細設計
03	治山ダムＢ（透水型・遮水型）実施設計
04	治山ダムＢ（透過型）実施設計

施工単価コード SF135

条件名	A	条件名称	工種区分
05	流路工　実施設計		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師　　(外業)	J0001	人	R0063	
02	技師Ａ　　(外業)	J0001	人	R0064	
03	技師Ｂ　　(外業)	J0001	人	R0065	
04	技師Ｃ　　(外業)	J0001	人	R0066	

J0001　　歩掛
行条件名称：　工種区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師(A)	技師(B)
治山ダムＡ　予備設計	/	1.5	1.0
治山ダムＡ　詳細設計	0.5	1.0	1.5
治山ダムＢ（透水型・遮水型）実施設計	0.4	0.8	1.2
治山ダムＢ（透過型）実施設計	0.7	1.4	2.2
流路工　実施設計	/	1.0	1.5

	技師(C)		
治山ダムＡ　予備設計	/		
治山ダムＡ　詳細設計	1.0		
治山ダムＢ（透水型・遮水型）実施設計	0.8		

施工単価コード	SF135

	技師(C)		
治山ダムＢ（透過型） 実施設計	1.4		
流路工　実施設計	/		

施工単価コード　SF115

施工単価名称	**治山ダム　予備設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～N

出力名称	治山ダム　予備設計
規格名称１	堰堤高　H＝15m未満
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、治山ﾀﾞﾑ設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．本歩掛の適用範囲は、堤高H＝15m未満とする。 ３．本施工単価は、SF116、SF135より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計計画　計上有無
＊ 01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	B	条件名称	基本事項検討　計上有無
＊ 01	基本事項検討　計上無		
02	基本事項検討　計上有		

条件名	C	条件名称	配置設計　計上有無
＊ 01	配置設計　計上無		
02	配置設計　計上有		

条件名	D	条件名称	本体工設計（施設設計検討）　計上有無
＊ 01	本体工設計（施設設計検討）　計上無		
02	本体工設計（施設設計検討）　計上有		

条件名	E	条件名称	基礎工検討（施設設計検討）　計上有無
＊ 01	基礎工検討（施設設計検討）　計上無		
02	基礎工検討（施設設計検討）　計上有		

施工単価コード　SF115

条件名	F	条件名称	景観検討（施設設計検討）　計上有無
＊ 01	景観検討（施設設計検討）　計上無		
02	景観検討（施設設計検討）　計上有		

条件名	G	条件名称	概算工事費算出　計上有無
＊ 01	概算工事費算出　計上無		
02	概算工事費算出　計上有		

条件名	H	条件名称	最適案の選定　計上有無
＊ 01	最適案の選定　計上無		
02	最適案の選定　計上有		

条件名	I	条件名称	施工計画検討　計上有無
＊ 01	施工計画検討　計上無		
02	施工計画検討　計上有		

条件名	J	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	K	条件名称	統合検討　計上有無
＊ 01	統合検討　計上無		
02	統合検討　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上有無
＊ 01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上有無
＊ 01	現地踏査を行わない		
02	現地踏査を行う		

施工単価コード SF115

条件名	N	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	基	SF116	
02	基本事項検討	1	基	SF116	
03	配置設計	1	基	SF116	
04	本体工設計 （施設設計検討）	1	基	SF116	
05	基礎工検討 （施設設計検討）	1	基	SF116	
06	景観検討 （施設設計検討）	1	基	SF116	
07	概算工事費算出	1	基	SF116	
08	最適案の選定	1	基	SF116	
09	施工計画検討	1	基	SF116	
10	照査	1	基	SF116	
11	総合検討	1	基	SF116	
12	報告書作成	1	基	SF116	
13	合計			+00	
14	現地踏査	1	式	SF135	

施工単価コード　SF116

施工単価名称	治山ダム　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	治山ダム　予備設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山ﾀﾞﾑ設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．本歩掛の適用範囲は、堤高H＝15m未満とする。
３．予備設計において現地踏査を行う場合は、（技師A 1.5人、技師B 1.0人）とする。
４．施設設計検討は、該当しないものがある場合は、その人員数を控除するものとする。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	基本事項検討
03	配置設計
04	施設設計検討（本体工設計）
05	施設設計検討（基礎工検討）
06	施設設計検討（景観検討）
07	概算工事費算出
08	最適案の選定
09	施工計画検討
10	照査
11	総合検討
12	報告書作成

条件名	B	条件名称	その他補正

実数	条件省略値:0

施工単価コード SF116

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	1.0	1.0	1.0
基本事項検討	1.0	1.0	1.0
配置設計	/	1.0	1.5
施設設計検討（本体工設計）	1.0	1.0	2.0
施設設計検討（基礎工検討）	0.5	0.5	1.0
施設設計検討（景観検討）	1.0	1.0	1.0
概算工事費算出	/	/	/
最適案の選定	0.5	1.0	1.0
施工計画検討	/	0.5	0.5
照査	1.0	1.0	/
総合検討	0.6	0.8	0.6

施工単価コード SF116

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
報告書作成	0.6	1.4	2.6

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
基本事項検討	/	/	
配置設計	2.0	3.5	
施設設計検討（本体工設計）	2.0	5.0	
施設設計検討（基礎工検討）	/	/	
施設設計検討（景観検討）	1.5	2.0	
概算工事費算出	2.0	2.0	
最適案の選定	/	/	
施工計画検討	1.0	/	
照査	/	/	
総合検討	/	/	
報告書作成	2.0	2.0	

施工単価コード　SF117

施工単価名称	**治山ダム　詳細設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～U

出力名称	治山ダム　詳細設計
規格名称１	重力式　堤高Ｈ＝15m未満
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山ﾀﾞﾑ設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・透水型・遮水型、堤高H＝15m未満）とする。
　なお、重力式透過型治山ﾀﾞﾑのｽﾘｯﾄ部はｺﾝｸﾘｰﾄ製及び鋼製に適用する。
３．本施工単価は、SF118、SF135、SF136より構成されている。

条件名	A	条件名称	設計計画　計上有無
＊ 01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	B	条件名称	基本事項検討　計上有無
＊ 01	基本事項検討　計上無		
02	基本事項検討　計上有		

条件名	C	条件名称	本堤工（施設設計）区分
01	透過型		
02	透水型・遮水型		

条件名	D	条件名称	副ダム工（施設設計）　計上有無
＊ 01	副ダム工（施設設計）　計上無		
02	副ダム工（施設設計）　計上有		

条件名	E	条件名称	水叩き工（施設設計）　計上有無
＊ 01	水叩き工（施設設計）　計上無		
02	水叩き工（施設設計）　計上有		

施工単価コード SF117

条件名	F	条件名称	水叩き工（施設設計）の箇所数（箇所／基）
	実数		

条件名	G	条件名称	側壁護岸工（施設設計）　計上有無
	＊ 01	側壁護岸工（施設設計）　計上無	
	02	側壁護岸工（施設設計）　計上有	

条件名	H	条件名称	側壁護岸工（施設設計）の箇所数(箇所／基)
	実数		

条件名	I	条件名称	床固工（施設設計）　計上有無
	＊ 01	床固工（施設設計）　計上無	
	02	床固工（施設設計）　計上有	

条件名	J	条件名称	流末処理設計（施設設計）　計上有無
	＊ 01	流末処理設計（施設設計）　計上無	
	02	流末処理設計（施設設計）　計上有	

条件名	K	条件名称	流末処理設計（施設設計）のｍ数（ｍ／基）
	実数		

条件名	L	条件名称	基礎工設計（施設設計）　計上有無
	＊ 01	基礎工設計（施設設計）　計上無	
	02	基礎工設計（施設設計）　計上有	

条件名	M	条件名称	景観設計（施設設計）　計上有無
	＊ 01	景観設計（施設設計）　計上無	
	02	景観設計（施設設計）　計上有	

条件名	N	条件名称	施工計画　計上有無
	＊ 01	施工計画　計上無	
	02	施工計画　計上有	

施工単価コード SF117

条件名	0	条件名称	仮設構造物設計　計上有無
＊ 01	仮設構造物設計　計上無		
02	仮設構造物設計　計上有		

条件名	P	条件名称	数量計算　計上有無
＊ 01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	Q	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	R	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

条件名	S	条件名称	報告書作成　計上有無
＊ 01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	T	条件名称	現地踏査　計上有無
＊ 01	現地踏査を行わない		
02	現地踏査を行う		

条件名	U	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	式	SF118	
02	基本事項検討	1	式	SF118	

施工単価コード SF117

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	施設設計	1	式	SF136	
04	施工計画	1	式	SF118	
05	仮設構造物設計	1	式	SF118	
06	数量計算	1	式	SF118	
07	照査	1	式	SF118	
08	総合検討	1	式	SF118	
09	報告書作成	1	式	SF118	
10	合計			+00	
11	現地踏査	1	式	SF135	

施工単価コード　SF118

施工単価名称	治山ダム　詳細設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	治山ダム　詳細設計【子施工】
規格名称１	治山ダム　詳細設計
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山ﾀﾞﾑ設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・透水型・遮水型、堤高H＝15m未満）とする。
　なお、重力式透過型治山ﾀﾞﾑのｽﾘｯﾄ部はｺﾝｸﾘｰﾄ製及び鋼製に適用する。
３．詳細設計の現地踏査は、（主任技師 0.5人､技師A 1.0人、技師B 1.5人、技師C 1.0人）とする。
４．施設設計に記載する床固工は、治山ﾀﾞﾑの下流に位置し、本堤の前庭保護を目的として設置する施設をいう。
５．垂直壁の歩掛は、副ﾀﾞﾑ工の歩掛に準ずる。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	基本事項検討
03	本堤工（透過型）（施設設計）
04	本堤工（透水型・遮水型）（施設設計）
05	副ダム工（施設設計）
06	水叩き工（施設設計）
07	側壁護岸工（施設設計）
08	床固工（施設設計）
09	流末処理設計（施設設計）
10	基礎工設計（施設設計）
11	景観設計（施設設計）
12	施工計画
13	仮設構造物設計
14	数量計算
15	照査
16	総合検討

施工単価コード SF118

条件名	A	条件名称	設計区分
17	報告書作成		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	合計			+00	
07			箇所	+00	
08			m	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.4	1.1	1.6
基本事項検討	0.6	1.8	2.5
本堤工（透過型）（施設設計）	/	2.2	4.9
本堤工(透水型・遮水型)（施設設計）	/	1.7	2.6
副ダム工（施設設計）	/	/	1.7

施工単価コード SF118

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
水叩き工（施設設計）	/	/	0.2
側壁護岸工（施設設計）	/	/	0.4
床固工（施設設計）	/	/	1.0
流末処理設計（施設設計）	/	0.2	0.3
基礎工設計（施設設計）	/	1.0	2.0
景観設計（施設設計）	/	0.7	1.4
施工計画	/	1.0	1.9
仮設構造物設計	/	0.5	1.0
数量計算	/	/	1.7
照査	1.2	1.5	1.2
総合検討	0.9	1.6	1.6
報告書作成	0.6	1.5	2.7

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
基本事項検討	1.0	0.7	
本堤工（透過型）（施設設計）	5.0	7.1	
本堤工(透水型・遮水型)（施設設計）	4.4	4.8	
副ダム工（施設設計）	2.4	4.3	
水叩き工（施設設計）	0.8	1.1	
側壁護岸工（施設設計）	1.0	1.5	

施工単価コード SF118

	技師 (C)	技術員	
床固工 （施設設計）	1.5	1.0	
流末処理設計 （施設設計）	0.3	0.5	
基礎工設計 （施設設計）	1.1	0.4	
景観設計 （施設設計）	1.7	1.8	
施工計画	2.3	3.0	
仮設構造物設計	1.3	1.7	
数量計算	4.3	5.1	
照査	0.8	/	
総合検討	/	/	
報告書作成	3.1	3.1	

施工単価コード SF136

施工単価名称	治山ダム　詳細設計（施設設計）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～L

出力名称	治山ダム　詳細設計（施設設計）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山ﾀﾞﾑ設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・透水型・遮水型、堤高H＝15m未満）とする。
　なお、重力式透過型治山ﾀﾞﾑのｽﾘｯﾄ部は、ｺﾝｸﾘｰﾄ製及び鋼製に適用する。
３．詳細設計の現地踏査は、（主任技師 0.5人､技師A 1.0人、技師B 1.5人、技師C 1.0人）を別途計上する。
４．前庭工として複数基の副堰堤を設ける場合には､別途計上するものとし、本歩掛は適用しない。
５．施設設計に記載する床固工は、治山ﾀﾞﾑの下流に位置し、本堤の前庭保護を目的として設置する施設をいう。
６．本施工単価は、SF118より構成されている。

条件名	A	条件名称	本堤工（施設設計）区分
01	透過型		
02	透水型・遮水型		

条件名	B	条件名称	副ダム工（施設設計）　計上有無
＊01	副ダム工（施設設計）　計上無		
02	副ダム工（施設設計）　計上有		

条件名	C	条件名称	水叩き工（施設設計）　計上有無
＊01	水叩き工（施設設計）　計上無		
02	水叩き工（施設設計）　計上有		

条件名	D	条件名称	水叩き工（施設設計）の箇所数（箇所／基）
実数			

施工単価コード SF136

条件名	E	条件名称	側壁護岸工（施設設計）　計上有無
＊ 01	側壁護岸工（施設設計）　計上無		
02	側壁護岸工（施設設計）　計上有		

条件名	F	条件名称	側壁護岸工（施設設計）の箇所数(箇所／基)
実数			

条件名	G	条件名称	床固工（施設設計）　計上有無
＊ 01	床固工（施設設計）　計上無		
02	床固工（施設設計）　計上有		

条件名	H	条件名称	流末処理設計（施設設計）　計上有無
＊ 01	流末処理設計（施設設計）　計上無		
02	流末処理設計（施設設計）　計上有		

条件名	I	条件名称	流末処理設計（施設設計）のｍ数（ｍ／基）
実数			

条件名	J	条件名称	基礎工設計（施設設計）　計上有無
＊ 01	基礎工設計（施設設計）　計上無		
02	基礎工設計（施設設計）　計上有		

条件名	K	条件名称	景観設計（施設設計）　計上有無
＊ 01	景観設計（施設設計）　計上無		
02	景観設計（施設設計）　計上有		

条件名	L	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	治山ダム工	1	式	SF118	

施工単価コード SF136

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	副ダム工	1	式	SF118	
03	水叩き工		箇所	SF118	
04	側壁護岸工		箇所	SF118	
05	床固工	1	式	SF118	
06	流末処理設計		m	SF118	
07	基礎工設計	1	式	SF118	
08	景観設計	1	式	SF118	
09	合計			+00	

施工単価コード | SF139

施工単価名称	治山ダム　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～J

出力名称	治山ダム　実施設計
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

【透水型・遮水型】
１．本歩掛の適用範囲は、山脚固定等の機能を有する治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満の重力式ｺﾝｸﾘｰﾄ治山ﾀﾞﾑ、鋼製枠治山ﾀﾞﾑ等を新設するための設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
【透水型・遮水型（嵩上げ）】
１．本歩掛の適用範囲は、既設治山ﾀﾞﾑ（遮水型）の嵩上げ（ｺﾝｸﾘｰﾄ）を行うための設計とする。なお、嵩上げに伴う既設ﾀﾞﾑの補修等（増厚、根固など）を含むものとする。
　設計計画、現地踏査、基本事項検討、施設設計、数量計算、照査、設計説明書作成の歩掛については、新設する場合の歩掛に準ずるものとし、基数を1.0基から1.6基に割増しする。また、嵩上げした本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から2.1基に割増しする。
副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
　なお、既設ダムの堤体損傷・洗堀に対する変状調査が必要な場合、又は複数基の嵩上げを設計する場合については、別途計上する。
【透過型】
１．本歩掛の適用範囲は、土石流・流木対策に用いる治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満のｽﾘｯﾄﾀﾞﾑの設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基のﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
２．本施工単価は、SF140、SF135より構成されている。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	透水型・遮水型		
02	透過型		

条件名	B	条件名称	設計計画　計上有無
＊ 01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	C	条件名称	基本事項検討　計上有無
＊ 01	基本事項検討　計上無		

施工単価コード SF139

条件名	C	条件名称	基本事項検討　計上有無
	02	基本事項検討　計上有	

条件名	D	条件名称	施設設計　計上有無
	＊ 01	施設設計　計上無	
	02	施設設計　計上有	

条件名	E	条件名称	数量計算　計上有無
	＊ 01	数量計算　計上無	
	02	数量計算　計上有	

条件名	F	条件名称	照査　計上有無
	＊ 01	照査　計上無	
	02	照査　計上有	

条件名	G	条件名称	現地踏査　計上有無
	＊ 01	現地踏査を行わない	
	02	現地踏査を行う	

条件名	H	条件名称	副ダム等の設置の有無
	01	副ダム等の設置　無し	
	02	副ダム等の設置　有り	

条件名	I	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

条件名	J	条件名称	嵩上げの有無
	01	嵩上げの有無　無し	
	02	嵩上げの有無　有り	

A=1の時、J条件は選択可能。

施工単価コード SF139

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	基	SF140	
02	基本事項検討	1	基	SF140	
03	施設設計	1	基	SF140	
04	数量計算	1	基	SF140	
05	照査	1	基	SF140	
06	合計			+00	
07	現地踏査	1	式	SF135	

施工単価コード　SF140

施工単価名称	治山ダム　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	治山ダム　実施設計【子施工】
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

【透水型・遮水型】
１．本歩掛の適用範囲は、山脚固定等の機能を有する治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満の重力式ｺﾝｸﾘｰﾄ治山ﾀﾞﾑ、鋼製枠治山ﾀﾞﾑ等を新設するための設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
２．本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から1.5基に割り増しする。副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
３．1渓流に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合は、設計条件等が等しい類似構造物について、状況に応じて補正を行うことができる。2基又は3基の場合は、本歩掛の1基あたりの歩掛に補正値0.8を乗じるものとする
算出例1：本堤1基と副ダム等を設計する場合は、1.5基とし、補正値を乗じない。
算出例2：本堤2基と片方の本堤に副ダム等を設計する場合は、2.5基とし、補正値を乗じる。
４．4基以上の治山ダムを設計する場合については、別途計上する。
【透水型・遮水型（嵩上げ）】
１．本歩掛の適用範囲は、既設治山ﾀﾞﾑ（遮水型）の嵩上げ（ｺﾝｸﾘｰﾄ）を行うための設計とする。なお、嵩上げに伴う既設ﾀﾞﾑの補修等（増厚、根固など）を含むものとする。
　設計計画、現地踏査、基本事項検討、施設設計、数量計算、照査、設計説明書作成の歩掛については、新設する場合の歩掛に準ずるものとし、基数を1.0基から1.6基に割増しする。また、嵩上げした本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から2.1基に割増しする。
副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
　なお、既設ダムの堤体損傷・洗堀に対する変状調査が必要な場合、又は複数基の嵩上げを設計する場合については、別途計上する。
【透過型】
１．本歩掛の適用範囲は、土石流・流木対策に用いる治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満のｽﾘｯﾄﾀﾞﾑの設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基のﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
２．本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から1.5基に割り増しする。副ﾀﾞﾑ等は、本堤に設置する洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）、接続する20m以内の護岸・水路工をいう。
３．現地踏査には、設計に必要な土石流・流木対策に関する調査を含むものとする。
４．1渓流に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合は、設計条件等が等しい類似構造物について、状況に応じて補正を行うことができる。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	透水型・遮水型

施工単価コード SF140

条件名	A	条件名称	設計区分
02	透過型		

条件名	B	条件名称	職種区分
01	設計計画		
02	基本事項検討		
03	施設設計		
04	数量計算		
05	照査		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA163	
02	技師Ａ		人	RA164	
03	技師Ｂ		人	RA165	
04	技師Ｃ		人	RA166	
05	技術員		人	RA167	
06	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　職種区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.2	0.6	0.8
基本事項検討	0.2	0.7	1.0
施設設計	0	0.9	1.3

施工単価コード SF140

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
数量計算	0	0	0.5
照査	0.4	0.5	0.4

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	0	0	
基本事項検討	0.4	0.3	
施設設計	2.3	2.5	
数量計算	1.2	1.4	
照査	0.3	0	

J0002　　歩掛（透過型）
行条件名称：　職種区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.3	0.8	1.1
基本事項検討	0.6	1.9	2.7
施設設計	0	1.1	2.5
数量計算	0	0	0.5
照査	0.4	0.5	0.4

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	0	0	
基本事項検討	1.1	0.7	
施設設計	2.6	3.7	

施工単価コード	SF140

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	1.4	1.6	
照査	0.3	0	

施工単価コード SF141

施工単価名称	設計説明書等作成（治山ダムＢ）							
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～B

出力名称	設計説明書等作成（治山ダムＢ）
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

【透水型・遮水型】
１．本歩掛の適用範囲は、山脚固定等の機能を有する治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満の重力式ｺﾝｸﾘｰﾄ治山ﾀﾞﾑ、鋼製枠治山ﾀﾞﾑ等を新設するための設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
２．本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から1.5基に割り増しする。副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
３．1渓流に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合は、設計条件等が等しい類似構造物について、状況に応じて補正を行うことができる。2基又は3基の場合は、本歩掛の1基あたりの歩掛に補正値0.8を乗じるものとする
算出例1：本堤1基と副ダム等を設計する場合は、1.5基とし、補正値を乗じない。
算出例2：本堤2基と片方の本堤に副ダム等を設計する場合は、2.5基とし、補正値を乗じる。
４．4基以上の治山ダムを設計する場合については、別途計上する。
【透水型・遮水型（嵩上げ）】
１．本歩掛の適用範囲は、既設治山ﾀﾞﾑ（遮水型）の嵩上げ（ｺﾝｸﾘｰﾄ）を行うための設計とする。なお、嵩上げに伴う既設ﾀﾞﾑの補修等（増厚、根固など）を含むものとする。
　設計計画、現地踏査、基本事項検討、施設設計、数量計算、照査、設計説明書作成の歩掛については、新設する場合の歩掛に準ずるものとし、基数を1.0基から1.6基に割増しする。また、嵩上げした本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から2.1基に割増しする。
副ﾀﾞﾑ等とは、洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）など、本堤の付帯的な施設である。
　なお、既設ダムの堤体損傷・洗堀に対する変状調査が必要な場合、又は複数基の嵩上げを設計する場合については、別途計上する。
【透過型】
１．本歩掛の適用範囲は、土石流・流木対策に用いる治山ﾀﾞﾑの高さ15m未満のｽﾘｯﾄﾀﾞﾑの設計とする。
　なお、1渓流（1件当たり）に複数基のﾀﾞﾑを設置する場合を含むものとする。
２．本堤に副ﾀﾞﾑ等を設置する場合は、基数を1.0基から1.5基に割り増しする。副ﾀﾞﾑ等は、本堤に設置する洗掘防止工（副ﾀﾞﾑ、側壁、水叩き、垂直壁）、接続する20m以内の護岸・水路工をいう。
３．現地踏査には、設計に必要な土石流・流木対策に関する調査を含むものとする。
４．1渓流に複数基の治山ﾀﾞﾑを設置する場合は、設計条件等が等しい類似構造物について、状況に応じて補正を行うことができる。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	透水型・遮水型

施工単価コード SF141

条件名	A	条件名称	設計区分
02	透過型		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
透水型・遮水型	0.3	0.7	1.3
透過型	0.3	0.7	1.2

	技師Ｃ	技術員	
透水型・遮水型	1.5	1.5	
透過型	1.4	1.4	

施工単価コード　SF119

施工単価名称	流木対策調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～N

出力名称	流木対策調査
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．歩掛の適用範囲は、1業務2流域までとする。 ３．本施工単価は、SF120より構成されている。	

条件名	A	条件名称	計画準備　計上有無
＊ 01	設計準備　計上無		
02	設計準備　計上有		

条件名	B	条件名称	現地調査　計上有無
＊ 01	現地調査　計上無		
02	現地調査　計上有		

条件名	C	条件名称	地形調査　計上有無
＊ 01	地形調査（流域現況調査）　計上無		
02	地形調査（流域現況調査）　計上有		

条件名	D	条件名称	地質調査　計上有無
＊ 01	地質調査（流域現況調査）　計上無		
02	地質調査（流域現況調査）　計上有		

条件名	E	条件名称	林相調査　計上有無
＊ 01	林相調査（流域現況調査）　計上無		
02	林相調査（流域現況調査）　計上有		

施工単価コード SF119

条件名	F	条件名称	荒廃状況調査　計上有無
＊ 01	荒廃状況調査（流域現況調査）　計上無		
02	荒廃状況調査（流域現況調査）　計上有		

条件名	G	条件名称	既往災害調査　計上有無
＊ 01	既往災害調査（流域現況調査）　計上無		
02	既往災害調査（流域現況調査）　計上有		

条件名	H	条件名称	保全対象の状況調査　計上有無
＊ 01	保全対象の状況調査　計上無		
02	保全対象の状況調査　計上有		

条件名	I	条件名称	未計上分の施設諸元整理　計上有無
＊ 01	未計上分の施設諸元整理　計上無		
02	未計上分の施設諸元整理　計上有		

条件名	J	条件名称	施設現況図作成　計上有無
＊ 01	施設現況図作成　計上無		
02	施設現況図作成　計上有		

条件名	K	条件名称	流木発生原因調査　計上有無
＊ 01	流木発生原因調査　計上無		
02	流木発生原因調査　計上有		

条件名	L	条件名称	発生場所･量･長さ･直径の調査　計上有無
＊ 01	発生場所･量･長さ･直径の調査　計上無		
02	発生場所･量･長さ･直径の調査　計上有		

条件名	M	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

施工単価コード SF119

条件名	N	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	計画準備	1	業務	SF120	
02	現地調査	1	業務	SF120	
03	地形調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
04	地質調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
05	林相調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
06	荒廃状況調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
07	既往災害調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
08	保全対象の状況調査 （流域現況調査）	1	業務	SF120	
09	未計上分の施設諸元整理（既存施設調査）	1	業務	SF120	
10	施設現況図作成 （既存施設調査）	1	業務	SF120	
11	流木発生原因調査	1	業務	SF120	
12	発生場所・量・長さ・直径の調査	1	業務	SF120	
13	総合検討	1	業務	SF120	
14	合計			+00	

施工単価コード SF120

施工単価名称	流木対策調査【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	流木対策調査【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．歩掛の適用範囲は、1業務2流域までとする。 ３．「資料収集・整理」及び「報告書作成」は、各業務区分に含む。 ４．1業務で2流域を越える場合には、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	設計区分

01	計画準備
02	現地調査
03	地形調査（流域現況調査）
04	地質調査（流域現況調査）
05	林相調査（流域現況調査）
06	荒廃状況調査（流域現況調査）
07	既往災害調査（流域現況調査）
08	保全対象の状況調査（流域現況調査）
09	未計上分の施設諸元整理（既存施設調査）
10	施設現況図作成（既存施設調査）
11	流木発生原因調査
12	発生場所・量・長さ・直径の調査
13	総合検討

条件名	B	条件名称	その他補正

実数	条件省略値:0

施工単価コード　SF120

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	D0001	
02	技師Ａ	J0001	人	D0001	
03	技師Ｂ	J0001	人	D0001	
04	技師Ｃ	J0001	人	D0001	
05	技術員	J0001	人	D0001	
06	合計			+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
計画準備	0.5	1.0	1.0
現地調査	1.5	1.5	2.5
地形調査 （流域現況調査）	/	0.5	0.5
地質調査 （流域現況調査）	/	0.5	1.0

施工単価コード SF120

	主任技師	技師A	技師B
林相調査（流域現況調査）	/	0.5	1.0
荒廃状況調査（流域現況調査）	/	/	0.5
既往災害調査（流域現況調査）	/	0.5	1.0
保全対象の状況調査（流域現況調査）	/	/	/
未計上分の施設諸元整理（既存施設調査）	/	/	0.5
施設現況図作成（既存施設調査）	/	/	0.5
流木発生原因調査	0.5	0.5	1.0
発生場所・量・長さ・直径の調査	/	1.0	0.5
総合検討	0.5	1.0	/

	技師C	技術員	
計画準備	/	/	
現地調査	2.0	2.0	
地形調査（流域現況調査）	1.0	/	
地質調査（流域現況調査）	/	/	
林相調査（流域現況調査）	1.0	/	
荒廃状況調査（流域現況調査）	0.5	1.0	
既往災害調査（流域現況調査）	/	/	
保全対象の状況調査（流域現況調査）	1.0	1.0	
未計上分の施設諸元整理（既存施設調査）	1.0	/	
施設現況図作成（既存施設調査）	0.5	1.0	

施工単価コード　SF120

	技師Ｃ	技術員	
流木発生原因調査	/	/	
発生場所・量・長さ・直径の調査	1.0	1.0	
総合検討	/	/	

施工単価コード SF121

施工単価名称	流木対策施設計画						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～I

出力名称	流木対策施設計画
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．歩掛の適用範囲は1流域とし、流域面積は3.5km2までとする。 ３．本施工単価は、SF122より構成されている。	

条件名	A	条件名称	計画準備　計上有無
＊	01	設計準備　計上無	
	02	設計準備　計上有	

条件名	B	条件名称	現地調査　計上有無
＊	01	現地調査　計上無	
	02	現地調査　計上有	

条件名	C	条件名称	流出流木量の設定　計上有無
＊	01	流出流木量の設定　計上無	
	02	流出流木量の設定　計上有	

条件名	D	条件名称	流木による被害の推定　計上有無
＊	01	流木による被害の推定　計上無	
	02	流木による被害の推定　計上有	

条件名	E	条件名称	対策施設設定　計上有無
＊	01	対策施設設定　計上無	
	02	対策施設設定　計上有	

施工単価コード SF121

条件名	F	条件名称	対策優先度検討　計上有無
＊ 01	対策優先度検討　計上無		
02	対策優先度検討　計上有		

条件名	G	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	H	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

条件名	I	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	計画準備	1	業務	SF122	
02	現地調査	1	業務	SF122	
03	流出流木量の設定	1	業務	SF122	
04	流木による被害の推定	1	業務	SF122	
05	対策施設設定 流木対策施設配置計画	1	業務	SF122	
06	対策優先度検討 流木対策施設配置計画	1	業務	SF122	
07	照査	1	業務	SF122	
08	総合検討	1	業務	SF122	
09	合計			+00	

施工単価コード　SF122

施工単価名称	流木対策施設計画【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	流木対策施設計画【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．歩掛の適用範囲は1流域とし、流域面積は3.5km2までとする。 ３．「報告書作成」は、各業務区分に含む。 ４．1業務で複数流域を行う場合には、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	設計区分

01	計画準備
02	現地調査
03	流出流木量の設定
04	流木による被害の推定
05	対策施設設定（流木対策施設配置計画）
06	対策優先度検討（流木対策施設配置計画）
07	照査
08	総合検討

条件名	B	条件名称	その他補正

実数	条件省略値:0

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	D0001	
02	技師Ａ	J0001	人	D0001	
03	技師Ｂ	J0001	人	D0001	

施工単価コード SF122

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	技師Ｃ	J0001	人	D0001	
05	技術員	J0001	人	D0001	
06	合計			+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
計画準備	0.5	1.0	1.5
現地調査	1.0	1.5	1.0
流出流木量の設定	/	0.5	1.5
流木による被害の推定	/	0.5	0.5
対策施設設定 流木対策施設配置計画	1.0	1.0	1.0
対策優先度検討 流木対策施設配置計画	0.5	/	1.0
照査	0.5	/	0.5

施工単価コード SF122

	主任技師	技師A	技師B
総合検討	0.5	0.5	/

	技師C	技術員	
計画準備	/	/	
現地調査	1.0	/	
流出流木量の設定	1.5	/	
流木による被害の推定	1.0	/	
対策施設設定 流木対策施設配置計画	1.5	0.5	
対策優先度検討 流木対策施設配置計画	1.5	/	
照査	/	/	
総合検討	/	/	

施工単価コード SF123

施工単価名称	流木対策　予備設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～M

出力名称	流木対策　予備設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。 ２．歩掛の適用範囲は、流木捕捉工1業務1基当たりで設計形態は新設の予備設計の歩掛である。 ３．本施工単価は、SF124より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計計画　計上有無
	＊ 01	設計計画　計上無	
	02	設計計画　計上有	

条件名	B	条件名称	現地踏査　計上有無
	＊ 01	現地踏査　計上無	
	02	現地踏査　計上有	

条件名	C	条件名称	基本事項検討　計上有無
	＊ 01	基本事項検討　計上無	
	02	基本事項検討　計上有	

条件名	D	条件名称	設計計算（施設設計検討）　計上有無
	＊ 01	設計計算（施設設計検討）　計上無	
	02	設計計算（施設設計検討）　計上有	

条件名	E	条件名称	基本図面作成（施設設計検討）　計上有無
	＊ 01	基本図面作成（施設設計検討）　計上無	
	02	基本図面作成（施設設計検討）　計上有	

施工単価コード SF123

条件名	F	条件名称	数量算出（施設設計検討）　計上有無
＊ 01	数量算出（施設設計検討）　計上無		
02	数量算出（施設設計検討）　計上有		

条件名	G	条件名称	概算工事費算出　計上有無
＊ 01	概算工事費算出　計上無		
02	概算工事費算出　計上有		

条件名	H	条件名称	最適案の選定　計上有無
＊ 01	最適案の選定　計上無		
02	最適案の選定　計上有		

条件名	I	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	J	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

条件名	K	条件名称	景観検討　計上有無
＊ 01	景観検討を行わない		
02	景観検討を行う		

条件名	L	条件名称	施工計画検討　計上有無
＊ 01	施工計画検討を行わない		
02	施工計画検討を行う		

条件名	M	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード　SF123

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	業務	SF124	
02	現地踏査	1	業務	SF124	
03	基本事項検討	1	業務	SF124	
04	設計計算（施設設計検討）	1	業務	SF124	
05	基本図面作成（施設設計検討）	1	業務	SF124	
06	数量算出（施設設計検討）	1	業務	SF124	
07	概算工事費算出	1	業務	SF124	
08	最適案の選定	1	業務	SF124	
09	照査	1	業務	SF124	
10	総合検討	1	業務	SF124	
11	合計			+00	
12	景観検討	1	業務	SF124	
13	施工計画検討	1	業務	SF124	

施工単価コード SF124

施工単価名称	流木対策　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	流木対策　予備設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．歩掛の適用範囲は、流木捕捉工1業務1基当たりで設計形態は新設の予備設計の歩掛である。
３．「配置計画」、「報告書作成」は、各業務区分に含む。
４．「景観検討」を行う場合には、主任技師 0.5人、技師A 0.5人、技師C 1.0人を計上する。
５．「施工計画検討」を行う場合には、技師B 0.5人、技師C 1.5人を計上する。
６．1業務で複数基行う場合には、別途計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	現地踏査
03	基本事項検討
04	設計計算（施設設計検討）
05	基本図面作成（施設設計検討）
06	数量算出（施設設計検討）
07	概算工事費算出
08	最適案の選定
09	照査
10	総合検討
11	景観検討
12	施工計画検討

条件名	B	条件名称	その他補正

実数	条件省略値:0

施工単価コード　SF124

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	D0001	
02	技師Ａ	J0001	人	D0001	
03	技師Ｂ	J0001	人	D0001	
04	技師Ｃ	J0001	人	D0001	
05	技術員	J0001	人	D0001	
06	合計			+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.5	1.0	1.5
現地踏査	/	1.0	2.0
基本事項検討	0.5	1.0	1.5
設計計算（施設設計検討）	1.0	1.0	1.0

施工単価コード SF124

	主任技師	技師A	技師B
基本図面作成（施設設計検討）	/	/	1.5
数量算出（施設設計検討）	/	/	1.0
概算工事費算出	/	/	/
最適案の選定	0.5	0.5	/
照査	1.0	0.5	1.0
総合検討	0.5	1.0	1.0
景観検討	0.5	0.5	/
施工計画検討	/	/	0.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
現地踏査	/	/	
基本事項検討	/	/	
設計計算（施設設計検討）	1.0	0.5	
基本図面作成（施設設計検討）	2.5	3.0	
数量算出（施設設計検討）	2.0	2.0	
概算工事費算出	2.0	2.0	
最適案の選定	/	/	
照査	/	/	
総合検討	/	/	
景観検討	1.0	/	

施工単価コード	SF124

	技師Ｃ	技術員	
施工計画検討	1.5	/	

施工単価コード SF125

施工単価名称	**流木対策　詳細設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～M

出力名称	流木対策　詳細設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．歩掛の適用範囲は、流木捕捉工1業務1基当たりで設計形態は新設の実施設計の歩掛である。
　また、高さ15m未満、幅80m未満とし、部材種別は鋼製とする。
３．本施工単価は、SF126より構成されている。

条件名	A	条件名称	設計計画　計上有無
＊ 01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	B	条件名称	現地踏査　計上有無
＊ 01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

条件名	C	条件名称	地質条件（基本事項決定）　計上有無
＊ 01	地質条件（基本事項決定）　計上無		
02	地質条件（基本事項決定）　計上有		

条件名	D	条件名称	設計条件（基本事項決定）　計上有無
＊ 01	設計条件（基本事項決定）　計上無		
02	設計条件（基本事項決定）　計上有		

条件名	E	条件名称	環境条件（基本事項決定）　計上有無
＊ 01	環境条件（基本事項決定）　計上無		
02	環境条件（基本事項決定）　計上有		

施工単価コード　SF125

条件名	F	条件名称	設計計算（施設設計）　計上有無
＊ 01	設計計算（施設設計）　計上無		
02	設計計算（施設設計）　計上有		

条件名	G	条件名称	設計図作成（施設設計）　計上有無
＊ 01	設計図作成（施設設計）　計上無		
02	設計図作成（施設設計）　計上有		

条件名	H	条件名称	数量計算　計上有無
＊ 01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	I	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	J	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

条件名	K	条件名称	景観設計　計上有無
＊ 01	景観設計を行わない		
02	景観設計を行う		

条件名	L	条件名称	施工計画及び仮設構造物設計　計上有無
＊ 01	施工計画及び仮設構造物設計を行わない		
02	施工計画及び仮設構造物設計を行う		

条件名	M	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SF125

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	業務	SF126	
02	現地踏査	1	業務	SF126	
03	地質条件 （基本事項決定）	1	業務	SF126	
04	設計条件 （基本事項決定）	1	業務	SF126	
05	環境条件 （基本事項決定）	1	業務	SF126	
06	設計計算 （施設設計）	1	業務	SF126	
07	設計図作成 （施設設計）	1	業務	SF126	
08	数量計算	1	業務	SF126	
09	照査	1	業務	SF126	
10	総合検討	1	業務	SF126	
11	合計			+00	
12	景観設計	1	業務	SF126	
13	施工計画及び仮設構造物設計	1	業務	SF126	

施工単価コード　SF126

施工単価名称	流木対策　詳細設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	流木対策　詳細設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、流木対策工設計において、予備設計及び予備設計に基づいて行う詳細設計に適用する。なお、予備設計においては、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾛｹｰｼｮﾝに必要な詳細な平面図等を提供するものとする。
２．歩掛の適用範囲は、流木捕捉工1業務1基当たりで設計形態は新設の実施設計の歩掛である。
　また、高さ15m未満、幅80m未満とし、部材種別は鋼製とする。
３．「報告書作成」は、各業務区分に含む。
４．「景観設計」を行う場合は、技師A 1.0人、技師B 2.0人を計上する。
５．「施工計画及び仮設構造物設計」を行う場合には、主任技師 1.0人、技師A 1.5人、技師B 2.5人、技師C 3.0人を計上する。
６．1業務で複数基行う場合には、別途計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	現地踏査
03	地質条件（基本事項決定）
04	設計条件（基本事項決定）
05	環境条件（基本事項決定）
06	設計計算（施設設計）
07	設計図作成（施設設計）
08	数量計算
09	照査
10	総合検討
11	景観設計
12	施工計画及び仮設構造物設計

条件名	B	条件名称	その他補正

実数	条件省略値:0

施工単価コード SF126

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	D0001	
02	技師Ａ	J0001	人	D0001	
03	技師Ｂ	J0001	人	D0001	
04	技師Ｃ	J0001	人	D0001	
05	技術員	J0001	人	D0001	
06	合計			+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	1.5	1.5	1.5
現地踏査	/	1.0	2.0
地質条件 （基本事項決定）	0.5	0.5	1.0
設計条件 （基本事項決定）	0.5	1.0	1.5

施工単価コード SF126

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
環境条件 （基本事項決定）	0.5	0.5	1.0
設計計算 （施設設計）	/	2.0	2.0
設計図作成 （施設設計）	/	1.5	3.5
数量計算	/	/	3.0
照査	0.5	1.0	2.7
総合検討	1.5	1.0	1.0
景観設計	/	1.0	2.0
施工計画及び 仮設構造物設計	1.0	1.5	2.5

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
現地踏査	/	/	
地質条件 （基本事項決定）	/	/	
設計条件 （基本事項決定）	/	/	
環境条件 （基本事項決定）	/	/	
設計計算 （施設設計）	2.5	/	
設計図作成 （施設設計）	3.0	2.5	
数量計算	4.0	5.5	
照査	1.2	/	
総合検討	0.5	/	
景観設計	/	/	

施工単価コード	SF126

	技師Ｃ	技術員	
施工計画及び 仮設構造物設計	3.0	/	

施工単価コード　SF127

施工単価名称	流路工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～P

出力名称	流路工　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は流路工延長1,000m以下、流路工幅60m以下とし､流路工延長250mを超え1,000m以下については本歩掛補正率による。ただし、流路工延長1,000mを超えるもの、流路工幅60mを超えるものについては別途計上する。 ２．本施工単価は、SF128、SF135、SF137より構成されている。	

条件名	A	条件名称	流路工延長（m）
実数			

条件名	B	条件名称	設計計画　計上有無
＊ 01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	C	条件名称	基本事項決定　計上有無
＊ 01	基本事項決定　計上無		
02	基本事項決定　計上有		

条件名	D	条件名称	護岸工（施設設計）　計上有無
＊ 01	護岸工（施設設計）　計上無		
02	護岸工（施設設計）　計上有		

条件名	E	条件名称	床固工（施設設計）　計上有無
＊ 01	床固工（施設設計）　計上無		
02	床固工（施設設計）　計上有		

施工単価コード SF127

条件名	F	条件名称	帯工（施設設計）　計上有無
＊ 01	帯工（施設設計）　計上無		
02	帯工（施設設計）　計上有		

条件名	G	条件名称	水叩き工（施設設計）　計上有無
＊ 01	水叩き工（施設設計）　計上無		
02	水叩き工（施設設計）　計上有		

条件名	H	条件名称	施工計画・仮設構造物設計　計上有無
＊ 01	施工計画・仮設構造物設計　計上無		
02	施工計画・仮設構造物設計　計上有		

条件名	I	条件名称	数量計算　計上有無
＊ 01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	J	条件名称	照査　計上有無
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	K	条件名称	総合検討　計上有無
＊ 01	総合検討　計上無		
02	総合検討　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上有無
＊ 01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上有無
＊ 01	現地踏査を行わない		
02	現地踏査を行う		

施工単価コード SF127

条件名	N	条件名称	基数（床固工）
実数			

条件名	0	条件名称	基数（帯工）
実数			

条件名	P	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SF128	
02	基本事項決定	1	箇所	SF128	
03	施設設計	1	箇所	SF137	
04	施工計画・仮設構造物設計	1	箇所	SF128	
05	数量計算	1	箇所	SF128	
06	照査	1	箇所	SF128	
07	総合検討	1	箇所	SF128	
08	報告書作成	1	箇所	SF128	
09	合計			+00	
10	現地踏査	1	式	SF135	

施工単価コード SF128

施工単価名称	流路工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～G

出力名称	流路工　実施設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は流路工延長1,000m以下、流路工幅60m以下とし、流路延長250mを超え1,000m以下については本歩掛補正率による。ただし、流路工延長1,000mを超えるもの、流路工幅60mを超えるものについては別途計上する。
２．流路工幅とは、流路工護岸天端間の内幅とする。
３．実施設計において現地踏査を行う場合には、（技師A 1.0人、技師B 1.5人）とする。
４．階段工及び魚道工を行う場合には、別途計上する。
５．流路工延長が250m以下の場合は、本歩掛の数量計算、照査、総合検討及び報告書作成を適用しないものとし、数量計算及び照査等（簡略版）を適用するものとする。
　なお、この場合の成果品は、2-4-1の3(4)設計説明書等作成によるものとする。

条件名	A	条件名称	流路工延長（m）
実数			

条件名	B	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	基本事項決定		
03	施工計画・仮設構造物設計		
04	数量計算		
05	照査		
06	総合検討		
07	報告書作成		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SF128

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.5	1.0	1.5
基本事項決定	0.5	1.0	1.0
施工計画 ・仮設構造物設計	/	/	1.5
数量計算	/	1.0	2.0
照査	0.5	1.5	0.9
総合検討	1.0	2.0	0.5
報告書作成	1.0	1.5	1.5

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
基本事項決定	/	/	
施工計画 ・仮設構造物設計	1.0	1.5	

施工単価コード	SF128

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.5	3.0	
照査	0.9	/	
総合検討	/	/	
報告書作成	1.0	2.0	

施工単価コード　SF137

施工単価名称	流路工　実施設計（施設設計）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～H

出力名称	流路工　実施設計（施設設計）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は流路工延長1,000m以下、流路工幅60m以下とし、流路工延長250mを超え1,000m以下については本歩掛補正率による。ただし、流路工延長1,000mを超えるもの、流路工幅60mを超えるものについては別途計上する。 ２．本施工単価は、SF138より構成されている。	

条件名	A	条件名称	護岸工　計上有無
＊ 01	護岸工　計上無		
02	護岸工　計上有		

条件名	B	条件名称	床固工　計上有無
＊ 01	床固工　計上無		
02	床固工　計上有		

条件名	C	条件名称	帯工　計上有無
＊ 01	帯工　計上無		
02	帯工　計上有		

条件名	D	条件名称	水叩き工　計上有無
＊ 01	水叩き工　計上無		
02	水叩き工　計上有		

条件名	E	条件名称	流路工延長（m）
実数			

施工単価コード SF137

条件名	F	条件名称	基数（床固工）
実数			

条件名	G	条件名称	基数（帯工）
実数			

条件名	H	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	護岸工	1	箇所	SF138	
02	床固工	1	箇所	SF138	
03	帯工	1	箇所	SF138	
04	水叩き工	1	箇所	SF138	
05	合計			+00	

施工単価コード SF138

施工単価名称	流路工　実施設計（施設設計）【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	流路工　実施設計（施設設計）【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は流路工延長1,000m以下、流路工幅60m以下とし、流路工延長250mを超え1,000m以下については本歩掛補正率による。ただし、流路工延長1,000mを超えるもの、流路工幅60mを超えるものについては別途計上する。
２．流路工幅とは、流路工護岸天端間の内幅とする。
３．実施設計において現地踏査を行う場合には、（技師A 1.0人、技師B 1.5人）とする。
４．床固工及び帯工を複数基設計する場合は、床固工及び帯工の人員を補正するものとする。
５．階段工及び魚道工を行う場合には、別途計上する。
６．流路工延長が250m以下の場合は、本歩掛の数量計算、照査、総合検討及び報告書作成を適用しないものとし、数量計算及び照査等（簡略版）を適用するものとする。
　なお、この場合の成果品は、2-4-1の3(4)設計説明書等作成によるものとする。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	護岸工		
02	床固工		
03	帯工		
04	水叩き工		

条件名	B	条件名称	流路工延長（m）
実数			

条件名	C	条件名称	基数（床固工・帯工）
実数			

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SF138

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ	J0001	人	RA164	
02	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
03	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
護岸工	1.5	1.0	2.0
床固工	2.0	2.0	1.5
帯工	/	/	1.0
水叩き工	/	1.5	1.5

	技術員		
護岸工	3.0		
床固工	2.5		
帯工	2.0		
水叩き工	1.0		

施工単価コード　SF578

施工単価名称	数量計算及び照査（簡略版）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	数量計算及び照査（簡略版）
規格名称１	流路工　実施設計
規格名称２	（勾配補正（補正値））
適用条件	
１．本施工は、SF078から構成されている。	

条件名	A	条件名称	数量計算の有無
01	数量計算　有		
02	数量計算　無		

条件名	B	条件名称	照査の有無
01	照査　有		
02	照査　無		

条件名	C	条件名称	勾配補正（補正値）
01	1／20未満		
02	1／20以上1／10未満		
03	1／10以上		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	数量計算	1	m	SF078	
02	照査	1	m	SF078	

施工単価コード　SF078

施工単価名称	数量計算及び照査（簡略版）【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	数量計算及び照査（簡略版）【子施工】
規格名称１	（業務内容）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	業務内容
01	数量計算		
02	照査		

条件名	B	条件名称	勾配補正（補正値）
01	1／20未満		
02	1／20以上1／10未満		
03	1／10以上		

条件名	C	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	内業
02	技師（B）	J0001	人	RA165	内業
03	技師（C）	J0001	人	RA166	内業
04	技術員	J0001	人	RA167	内業
05	直接人件費計			+00	
06	その他の補正値		m	+00	

施工単価コード　SF078

J0001　　設計歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　業務内容

	数量計算	照査	
主任技師	/	1.29	
技師Ｂ	/	1.29	
技師Ｃ	1.77	1.22	
技術員	1.77	/	

J0002　　勾配補正（補正値）
行条件名称：　率
列条件名称：　勾配補正

	1／20未満	1／20以上1／10未満	1／10以上
補正	-0.20	0.00	0.20

施工単価コード　SF085

施工単価名称	**設計説明書等作成（流路）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～B

出力名称	設計説明書等作成（流路）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	
１．報告書は特に必要と認められた場合に計上する。 ２．印刷製本費は必要に応じ、別途積算する。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	資料　有		
02	資料　無		

資料 有とは、全体計画資料を与える場合をいう。

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	内業
02	技師（A）	J0001	人	RA164	内業
03	技師（B）	J0001	人	RA165	内業
04	技術員	J0001	人	RA167	内業
05	その他の補正値		件	+00	

施工単価コード　SF085

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師（A）	技師（B）
資料　有	/	0.68	0.68
資料　無	0.67	1.34	1.34

	技術員		
資料　有	1.09		
資料　無	2.17		

施工単価コード　SF080

施工単価名称	**設計計画 （山腹）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A

出力名称	設計計画（山腹）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．山腹工設計の対象箇所1箇所を1件とする。ただし、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工、補強土工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ)、航空実播工、落石防止工の施設設計等は別途計上する。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	0.6	人	RA163	内業
02	技師（A）	1.1	人	RA164	内業
03	技師（B）	1.6	人	RA165	内業
04	その他補正		件	+00	

施工単価コード　SF081

施工単価名称	**現地調査（山腹）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～C

出力名称	現地調査（山腹）
規格名称１	（山腹面積（補正係数））
規格名称２	
適用条件	
１．山腹工設計の対象箇所1箇所を1件とする。ただし、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工、補強土工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ)、航空実播工、落石防止工の施設設計等は別途計上する。 ２．外業に係る旅費、交通費は、別途必要額を積算する。 ３．本歩掛は、山腹面積0.3ha未満の場合は安定計算を行う土留工の基数が4基以下、山腹面積0.3ha以上0.5ha未満の場合は6基以下、山腹面積0.5ha以上1.0ha未満の場合は13基以下において適用できる。	

条件名	A	条件名称	山腹面積（補正係数）
01	山腹面積　0.3ha未満		
02	山腹面積　0.3ha以上0.5ha未満		
03	山腹面積　0.5ha以上1.0ha未満		

1.0ha以上の場合には、別途積算する。

条件名	B	条件名称	工種等による補正
01	のり切工、土留工、水路工、柵工、植栽工等		
02	のり枠工、客土吹付工、植生基材吹付工等		
03	条件1、2の工種が1箇所に混在した箇所		

条件名	C	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	0.5	人	R0063	外業
02	技師（A）	0.9	人	R0064	外業

施工単価コード SF081

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	技師（B）	0.9	人	R0065	外業
04	技師（C）	0.8	人	R0066	外業
05	技術員	1.3	人	R0067	外業
06	その他の補正値		件	+00	

J0002　　山腹面積（補正係数）
行条件名称：　係数
列条件名称：　山腹面積

	山腹面積　0.3ha未満	山腹面積　0.3ha以上0.5ha未満	山腹面積　0.5ha以上1.0ha未満
補正	1.0	1.1	1.2

J0003　　工種等による補正
行条件名称：　係数
列条件名称：　工種等による補正

	のり切工、土留工、水路工、柵工、植栽工等	のり枠工、客土吹付工、植生基材吹付工等	条件1、2の工種が1箇所に混在した箇所
補正	1.0	1.0	1.2

施工単価コード　SF082

施工単価名称	基本事項検討（山腹）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A

出力名称	基本事項検討（山腹）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．山腹工設計の対象箇所1箇所を1件とする。ただし、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工、補強土工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ)、航空実播工、落石防止工の施設設計等は別途計上する。 ２．複数案を比較して工種工法の検討を行う作業を含む。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	1.4	人	RA163	内業
02	技師（A）	1.6	人	RA164	内業
03	技師（B）	1.6	人	RA165	内業
04	その他の補正値		件	+00	

施工単価コード SF083

施工単価名称	**施設設計等 （山腹）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A～D

出力名称	施設設計等（山腹）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（山腹面積（補正係数））
適用条件	
１．山腹工設計の対象箇所1箇所を1件とする。ただし、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工、補強土工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ)、航空実播工、落石防止工の施設設計等は別途計上する。 ２．本歩掛は、山腹面積0.3ha未満の場合は安定計算を行う土留工の基数が4基以下、山腹面積0.3ha以上0.5ha未満の場合は6基以下、山腹面積0.5ha以上1.0ha未満の場合は13基以下において適用できる。 ３．施設設計には、必要な構造物等の安定計算を含む。 ４．設計図作成には、平面図・工種配置図等の作成を含む。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	施設設計・設計図作成		
02	数量計算		
03	照査		

条件名	B	条件名称	山腹面積（補正係数）
01	山腹面積　0.3ha未満		
02	山腹面積　0.3ha以上0.5ha未満		
03	山腹面積　0.5ha以上1.0ha未満		

1.0ha以上の場合には、別途積算する。

条件名	C	条件名称	工種等による補正
01	のり切工、土留工、水路工、柵工、植栽工等		
02	のり枠工、客土吹付工、植生基材吹付工等		
03	条件1、2の工種が1箇所に混在した箇所		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価コード SF083

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	内業
02	技師（A）	J0001	人	RA164	内業
03	技師（B）	J0001	人	RA165	内業
04	技師（C）	J0001	人	RA166	内業
05	技術員	J0001	人	RA167	内業
06	その他の補正値		件	+00	

J0001　　設計歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師（A）	技師（B）
施設設計・設計図作成	0.7	1.1	3.4
数量計算	/	/	/
照査	0.7	/	1.4

	技師（C）	技術員	
施設設計・設計図作成	3.5	2.7	
数量計算	1.8	3.2	
照査	/	/	

J0002　　山腹面積（補正係数）
行条件名称：　係数
列条件名称：　山腹面積

	山腹面積　0.3ha未満	山腹面積　0.3ha以上0.5ha未満	山腹面積　0.5ha以上1.0ha未満
補正	1.0	1.1	1.2

施工単価コード SF083

J0003　　工種等による補正
行条件名称：　係数
列条件名称：　工種等による補正

	のり切工、土留工、水路工、柵工、植栽工等	のり枠工、客土吹付工、植生基材吹付工等	条件1、2の工種が1箇所に混在した箇所
補正	1.0	1.0	1.2

施工単価コード　SF090

施工単価名称	設計説明書作成（山腹）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	件	条件	A

出力名称	設計説明書作成（山腹）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．山腹工設計の対象箇所1箇所を1件とする。ただし、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工、補強土工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ)、航空実播工、落石防止工の施設設計等は別途計上する。	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1件

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	0.8	人	RA163	内業
02	技師（A）	1.4	人	RA164	内業
03	技師（B）	1.4	人	RA165	内業
04	技術員	2.3	人	RA167	内業
05	その他の補正値		件	+00	

施工単価コード　SE171

施工単価名称	林道設計　予備設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～P

出力名称	林道設計　予備設計
規格名称１	設計路線の延長　（Ａ条件値）（m）
規格名称２	
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の予備設計に適用する。 ２．本施工単価は、SE173より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計路線の延長　（m）
実数			

条件名	B	条件名称	単純地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	複雑地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	平均地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
＊ 02	２車線の場合		

条件名	G	条件名称	難易度補正
01	普通の技術力を要するもの		

施工単価コード SE171

条件名	G	条件名称	難易度補正
	02	高度な技術力を要するもの	

条件名	H	条件名称	現地調査　計上区分
	＊ 01	現地調査　計上無	
	02	現地調査　計上有	

条件名	I	条件名称	線形計画・設計基本方針　計上区分
	＊ 01	線形計画・設計基本方針　計上無	
	02	線形計画・設計基本方針　計上有	

条件名	J	条件名称	平面計画　計上区分
	＊ 01	平面計画　計上無	
	02	平面計画　計上有	

条件名	K	条件名称	縦横断計画　計上区分
	＊ 01	縦横断計画　計上無	
	02	縦横断計画　計上有	

条件名	L	条件名称	構造物計画　計上区分
	＊ 01	構造物計画　計上無	
	02	構造物計画　計上有	

条件名	M	条件名称	縦平面図作成　計上区分
	＊ 01	縦平面図作成　計上無	
	02	縦平面図作成　計上有	

条件名	N	条件名称	横断面設計図作成　計上区分
	＊ 01	横断面設計図作成　計上無	
	02	横断面設計図作成　計上有	

施工単価コード SE171

条件名	0	条件名称	土積図作成　計上区分
＊ 01	土積図作成　計上無		
02	土積図作成　計上有		

条件名	P	条件名称	土量配分計画　計上区分
＊ 01	土量配分計画　計上無		
02	土量配分計画　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	現地調査	1	km	SE173	
02	線形計画・設計基本方針	1	km	SE173	
03	平面計画	1	km	SE173	
04	縦横断計画	1	km	SE173	
05	構造物計画	1	km	SE173	
06	縦平面図作成	1	km	SE173	
07	横断面設計図作成	1	km	SE173	
08	土積図作成	1	km	SE173	
09	土量配分計画	1	km	SE173	

施工単価コード　SE172

施工単価名称	**林道設計　予備設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～P

出力名称	林道設計　予備設計
規格名称１	設計路線の延長　（Ａ条件値）（ｍ）
規格名称２	
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の予備設計に適用する。 ２．本施工単価は、SE173より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計路線の延長　（ｍ）
実数			

条件名	B	条件名称	単純地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	複雑地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	平均地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
＊ 02	２車線の場合		

条件名	G	条件名称	難易度補正
01	普通の技術力を要するもの		

施工単価コード SE172

条件名	G	条件名称	難易度補正
	02	高度な技術力を要するもの	

条件名	H	条件名称	舗装計画・設計図作成　計上区分
	＊ 01	舗装計画・設計図作成　計上無	
	02	舗装計画・設計図作成　計上有	

条件名	I	条件名称	附帯構造物設計図　計上区分
	＊ 01	附帯構造物設計図　計上無	
	02	附帯構造物設計図　計上有	

条件名	J	条件名称	排水計画、設計　計上区分
	＊ 01	排水計画、設計　計上無	
	02	排水計画、設計　計上有	

条件名	K	条件名称	土工、法面工等　計上区分
	＊ 01	土工、法面工等　計上無	
	02	土工、法面工等　計上有	

条件名	L	条件名称	附帯小構造物一式　計上区分
	＊ 01	附帯小構造物一式　計上無	
	02	附帯小構造物一式　計上有	

条件名	M	条件名称	概算工事費積算　計上区分
	＊ 01	概算工事費積算　計上無	
	02	概算工事費積算　計上有	

条件名	N	条件名称	施工計画　計上区分
	＊ 01	施工計画　計上無	
	02	施工計画　計上有	

施工単価コード SE172

条件名	0	条件名称	照査　計上区分
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	P	条件名称	点検取りまとめ　計上区分
＊ 01	点検取りまとめ　計上無		
02	点検取りまとめ　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	舗装計画・設計図作成	1	km	SE173	
02	附帯構造物設計図作成	1	km	SE173	
03	排水計画、設計	1	km	SE173	
04	土工、法面工等	1	km	SE173	
05	附帯小構造物一式	1	km	SE173	
06	概算工事費積算	1	km	SE173	
07	施工計画	1	km	SE173	
08	照査	1	km	SE173	
09	点検取りまとめ	1	km	SE173	

施工単価コード　SE173

施工単価名称	林道設計　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～H

出力名称	林道設計　予備設計【子施工】
規格名称１	（作業項目の選定）
規格名称２	設計路線の延長　（Ｂ条件値）（m）
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の予備設計に適用する。 ２．設計延長には比較路線の延長を加える。 ３．設計延長には道路ﾄﾝﾈﾙ、橋梁区間は差し引く。	

条件名	A	条件名称	作業項目の選定

01	現地調査
02	線形計画・設計基本方針
03	平面計画
04	縦横断計画
05	構造物計画
06	縦平面図作成
07	横断面設計図作成
08	土積図作成
09	土量配分計画
10	舗装計画・設計図作成
11	附帯構造物設計図作成
12	排水計画、設計
13	土工、法面工等
14	附帯小構造物一式
15	概算工事費積算
16	施工計画
17	照査
18	点検取りまとめ

施工単価コード SE173

条件名	B	条件名称	設計路線の延長　（m）
実数			

条件名	C	条件名称	単純地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	複雑地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	平均地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
＊ 02	２車線の場合		

条件名	H	条件名称	難易度補正
01	普通の技術力を要するもの		
02	高度な技術力を要するもの		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎞

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	D0001	
02	主任技師	J0001	人	D0001	
03	技師Ａ	J0001	人	D0001	
04	技師Ｂ	J0001	人	D0001	
05	技師Ｃ	J0001	人	D0001	

施工単価コード　SE173

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	技術員	J0001	人	D0001	
07	合計		式	+00	
08	単価		km	+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
技師長	RA162	R0062	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　作業内容及び標準歩掛
行条件名称：　作業内容
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
現地調査	0.3	0.4	0.4
線形計画 ・設計基本方針	0.3	0.4	0.4
平面計画	0.1	0.3	0.3
縦横断計画	/	0.1	0.3
構造物計画	/	0.1	0.4
縦平面図作成	/	0.1	0.1

施工単価コード SE173

	技師長	主任技師	技師Ａ
横断面設計図作成	/	0.3	0.3
土積図作成	/	/	/
土量配分計画	/	0.1	0.3
舗装計画・設計図作成	/	0.3	0.4
附帯構造物設計図作成	/	0.3	0.3
排水計画、設計	/	0.1	0.1
土工、法面工等	/	0.3	0.3
附帯小構造物一式	/	0.1	0.1
概算工事費積算	/	0.1	0.3
施工計画	/	0.3	0.5
照査	/	1.9	/
点検取りまとめ	/	0.3	0.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
現地調査	0.3	/	/
線形計画 ・設計基本方針	0.3	/	/
平面計画	0.3	/	/
縦横断計画	0.3	/	/
構造物計画	0.4	/	/
縦平面図作成	0.3	0.3	0.9
横断面設計図作成	0.8	0.8	2.4

施工単価コード SE173

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
土積図作成	0.1	0.5	2.4
土量配分計画	0.3	/	/
舗装計画・設計図作成	0.7	0.4	1.9
附帯構造物設計図作成	0.8	0.8	3.7
排水計画、設計	0.1	/	/
土工、法面工等	0.4	0.8	0.9
附帯小構造物一式	0.3	0.5	0.5
概算工事費積算	0.4	0.4	0.4
施工計画	0.5	/	/
照査	/	/	/
点検取りまとめ	0.5	/	/

J0600　　難易度補正
行条件名称：　補正率
列条件名称：　補正区分

	普通の技術力を要するもの	高度な技術力を要するもの	
補正率	1.00	1.08	

施工単価コード　SE174

施工単価名称	**林道設計　実施設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～Q

出力名称	林道設計　実施設計
規格名称１	設計路線の延長　（Ａ条件値）（m）
規格名称２	
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の実施設計に適用する。 ２．本施工単価は、SE176より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計路線の延長　（m）
実数			

条件名	B	条件名称	単純地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	複雑地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	平均地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
＊ 02	２車線の場合		

条件名	G	条件名称	前段設計補正
01	前段設計あり		

施工単価コード SE174

条件名	G	条件名称	前段設計補正
＊	02	前段設計なし	

条件名	H	条件名称	難易度補正
	01	普通の技術力を要するもの	
	02	構造が複雑なもの　　付帯施設が多いもの	
	03	高度な技術力を要するもの	

条件名	I	条件名称	現地調査　計上区分
＊	01	現地調査　計上無	
	02	現地調査　計上有	

条件名	J	条件名称	線形計画・設計基本方針　計上区分
＊	01	線形計画・設計基本方針　計上無	
	02	線形計画・設計基本方針　計上有	

条件名	K	条件名称	平面計画　計上区分
＊	01	平面計画　計上無	
	02	平面計画　計上有	

条件名	L	条件名称	縦横断計画　計上区分
＊	01	縦横断計画　計上無	
	02	縦横断計画　計上有	

条件名	M	条件名称	構造物計画　計上区分
＊	01	構造物計画　計上無	
	02	構造物計画　計上有	

条件名	N	条件名称	縦平面図作成　計上区分
＊	01	縦平面図作成　計上無	
	02	縦平面図作成　計上有	

施工単価コード SE174

条件名	0	条件名称	横断面設計図作成　計上区分
＊ 01	横断面設計図作成　計上無		
02	横断面設計図作成　計上有		

条件名	P	条件名称	土積図作成　計上区分
＊ 01	土積図作成　計上無		
02	土積図作成　計上有		

条件名	Q	条件名称	土量配分計画　計上区分
＊ 01	土量配分計画　計上無		
02	土量配分計画　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	現地調査	1	km	SE176	
02	線形計画・設計基本方針	1	km	SE176	
03	平面計画	1	km	SE176	
04	縦横断計画	1	km	SE176	
05	構造物計画	1	km	SE176	
06	縦平面図作成	1	km	SE176	
07	横断面設計図作成	1	km	SE176	
08	土積図作成	1	km	SE176	
09	土量配分計画	1	km	SE176	

施工単価コード　SE175

施工単価名称	**林道設計　実施設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～R

出力名称	林道設計　実施設計
規格名称１	設計路線の延長　（Ａ条件値）（ｍ）
規格名称２	
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の実施設計に適用する。 ２．本施工単価は、SE176より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計路線の延長　（ｍ）
実数			

条件名	B	条件名称	単純地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	複雑地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	平均地形区間延長（ｍ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
＊ 02	２車線の場合		

条件名	G	条件名称	前段設計補正
01	前段設計あり		

施工単価コード　SE175

条件名	G	条件名称	前段設計補正
＊ 02	前段設計なし		

条件名	H	条件名称	難易度補正
01	普通の技術力を要するもの		
02	構造が複雑なもの　　付帯施設が多いもの		
03	高度な技術力を要するもの		

条件名	I	条件名称	舗装計画・設計図作成　計上区分
＊ 01	舗装計画・設計図作成　計上無		
02	舗装計画・設計図作成　計上有		

条件名	J	条件名称	附帯構造物設計図作成　計上区分
＊ 01	附帯構造物設計図作成　計上無		
02	附帯構造物設計図作成　計上有		

条件名	K	条件名称	排水計画、設計　計上区分
＊ 01	排水計画、設計　計上無		
02	排水計画、設計　計上有		

条件名	L	条件名称	土工、法面工等　計上区分
＊ 01	土工、法面工等　計上無		
02	土工、法面工等　計上有		

条件名	M	条件名称	附帯小構造物一式　計上区分
＊ 01	附帯小構造物一式　計上無		
02	附帯小構造物一式　計上有		

条件名	N	条件名称	概算工事費積算　計上区分
＊ 01	概算工事費積算　計上無		
02	概算工事費積算　計上有		

施工単価コード　SE175

条件名	0	条件名称	施工計画　計上区分
＊ 01	施工計画　計上無		
02	施工計画　計上有		

条件名	P	条件名称	特記仕様書作成　計上区分
＊ 01	特記仕様書作成　計上無		
02	特記仕様書作成　計上有		

条件名	Q	条件名称	照査　計上区分
＊ 01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	R	条件名称	点検取りまとめ　計上区分
＊ 01	点検取りまとめ　計上無		
02	点検取りまとめ　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	舗装計画・設計図作成	1	km	SE176	
02	附帯構造物設計図作成	1	km	SE176	
03	排水計画、設計	1	km	SE176	
04	土工、法面工等	1	km	SE176	
05	附帯小構造物一式	1	km	SE176	
06	概算工事費積算	1	km	SE176	
07	施工計画	1	km	SE176	
08	特記仕様書作成	1	km	SE176	
09	照査	1	km	SE176	

施工単価コード　SE175

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
10	点検取りまとめ	1	km	SE176	

施工単価コード　SE176

施工単価名称	林道設計　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～I

出力名称	林道設計　実施設計【子施工】
規格名称１	（作業項目の選定）
規格名称２	設計路線の延長　（Ｂ条件値）（m）
適用条件	
１．大型構造物、ﾄﾝﾈﾙ及び橋梁を除く、林道の実施設計に適用する。 ２．設計延長には比較路線の延長を加える。 ３．設計延長には道路ﾄﾝﾈﾙ、橋梁区間は差し引く。	

条件名	A	条件名称	作業項目の選定

01	現地調査
02	線形計画・設計基本方針
03	平面計画
04	縦横断計画
05	構造物計画
06	縦平面図作成
07	横断面設計図作成
08	土積図作成
09	土量配分計画
10	舗装計画・設計図作成
11	附帯構造物設計図作成
12	排水計画、設計
13	土工、法面工等
14	附帯小構造物一式
15	概算工事費積算
16	施工計画
17	特記仕様書作成
18	照査
19	点検取りまとめ

施工単価コード SE176

条件名	B	条件名称	設計路線の延長　（m）
実数			

条件名	C	条件名称	単純地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	複雑地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	平均地形区間延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	車線数による補正
01	１車線の場合		
* 02	２車線の場合		

条件名	H	条件名称	前段設計補正
01	前段設計あり		
* 02	前段設計なし		

条件名	I	条件名称	難易度補正
01	普通の技術力を要するもの		
02	構造が複雑なもの　　付帯施設が多いもの		
03	高度な技術力を要するもの		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎞

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	D0001	

施工単価コード SE176

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	D0001	
03	技師Ａ	J0001	人	D0001	
04	技師Ｂ	J0001	人	D0001	
05	技師Ｃ	J0001	人	D0001	
06	技術員	J0001	人	D0001	
07	合計		式	+00	
08	単価		km	+00	

D0001　　労務コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内業・外業区分

	内業	外業	
技師長	RA162	R0062	
主任技師	RA163	R0063	
技師A	RA164	R0064	
技師B	RA165	R0065	
技師C	RA166	R0066	
技術員	RA167	R0067	

J0001　　作業内容及び標準歩掛
行条件名称：　作業内容
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
現地調査	0.5	1.4	1.1
線形計画 ・設計基本方針	0.5	1.7	1.3

施工単価コード SE176

	技師長	主任技師	技師Ａ
平面計画	0.5	1.0	1.0
縦横断計画	/	0.8	1.4
構造物計画	/	1.1	1.3
縦平面図作成	/	0.6	0.6
横断面設計図作成	/	1.4	1.4
土積図作成	/	/	/
土量配分計画	/	0.7	2.0
舗装計画・設計図作成	/	0.6	1.1
附帯構造物設計図作成	/	0.8	0.8
排水計画、設計	/	0.4	0.4
土工、法面工等	/	0.6	0.8
附帯小構造物一式	/	0.5	0.6
概算工事費積算	/	0.2	0.7
施工計画	/	0.8	1.7
特記仕様書作成	/	0.2	0.5
照査	/	1.8	/
点検取りまとめ	0.2	0.8	1.7

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
現地調査	1.0	/	/
線形計画 ・設計基本方針	1.1	/	/

施工単価コード SE176

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
平面計画	1.0	/	/
縦横断計画	3.2	/	/
構造物計画	1.8	/	/
縦平面図作成	1.3	1.4	5.8
横断面設計図作成	4.2	4.2	17.9
土積図作成	0.5	1.3	5.8
土量配分計画	1.7	/	/
舗装計画・設計図作成	2.0	2.2	2.6
附帯構造物設計図作成	2.4	2.4	10.7
排水計画、設計	0.7	0.5	2.2
土工、法面工等	1.4	4.0	5.0
附帯小構造物一式	1.0	2.6	3.4
概算工事費積算	1.0	1.0	1.0
施工計画	1.7	/	/
特記仕様書作成	0.5	/	/
照査	/	/	/
点検取りまとめ	2.3	1.8	/

施工単価コード　SE176

J0600　　難易度補正
行条件名称：　補正率
列条件名称：　補正区分

	普通の技術力を要するもの	構造が複雑なもの 付帯施設が多いもの	高度な技術力を要するもの
補正率	1.00	1.08	1.17

施工単価コード　SE086

施工単価名称	**線形計画、踏査、線形決定**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～E

出力名称	線形計画、踏査、線形決定
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	
適用条件	
１．一級林道を設計する場合は、本歩掛を割り増すことができる。	

条件名	A	条件名称	線形計画　計上区分
01	線形計画　計上無		
02	線形計画　計上有		

条件名	B	条件名称	踏査　計上区分
01	踏査　計上無		
02	踏査　計上有		

条件名	C	条件名称	線形決定　計上区分
01	線形決定　計上無		
02	線形決定　計上有		

条件名	D	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード　SE086

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	線形計画	1	km	SE087	
02	踏査	1	km	SE088	
03	線形決定	1	km	SE089	

施工単価コード　SE087

施工単価名称	**線形計画**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	線形計画
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長　（内業）	0.53	人	RA162	
02	主任技師　（内業）	0.83	人	RA163	
03	技師Ａ　（内業）	0.66	人	RA164	
04	技師Ｂ　（内業）	0.6	人	RA165	
05	技師Ｃ　（内業）	0.45	人	RA166	
06	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE088

施工単価名称	**踏査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	踏査
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（外業）	0.44	人	R0063	
02	技師Ａ　（外業）	0.79	人	R0064	
03	技師Ｂ　（外業）	0.74	人	R0065	
04	技師Ｃ　（外業）	0.4	人	R0066	
05	技術員　（外業）	0.72	人	R0067	
06	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE089

施工単価名称	**線形決定**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	線形決定
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（外業）	0.73	人	R0063	
02	技師Ａ　（外業）	1.03	人	R0064	
03	技師Ｂ　（外業）	1.07	人	R0065	
04	技師Ｃ　（外業）	0.88	人	R0066	
05	技術員　（外業）	0.93	人	R0067	
06	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE091

施工単価名称	**詳細設計（総合）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～I

出力名称	詳細設計（総合）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	
適用条件	
１．一級林道を設計する場合は、本歩掛を割り増すことができる。	

条件名	A	条件名称	平面設計　計上区分
01	平面設計　計上無		
02	平面設計　計上有		

条件名	B	条件名称	縦断設計　計上区分
01	縦断設計　計上無		
02	縦断設計　計上有		

条件名	C	条件名称	横断設計　計上区分
01	横断設計　計上無		
02	横断設計　計上有		

条件名	D	条件名称	構造物設計計画　計上区分
01	構造物設計計画　計上無		
02	構造物設計計画　計上有		

条件名	E	条件名称	林業作業用施設の設計計画　計上区分
01	林業作業用施設の設計計画　計上無		
02	林業作業用施設の設計計画　計上有		

条件名	F	条件名称	土工数量計算　計上区分
01	土工数量計算　計上無		

施工単価コード SE091

条件名	F	条件名称	土工数量計算　計上区分
02	土工数量計算　計上有		

条件名	G	条件名称	構造物数量計算　計上区分
01	構造物数量計算　計上無		
02	構造物数量計算　計上有		

条件名	H	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	I	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	詳細設計　（平面設計）	1	km	SE092	
02	詳細設計　（縦断設計）	1	km	SE099	
03	詳細設計　（横断設計）	1	km	SE093	
04	詳細設計　（構造物設計計画）	1	km	SE094	
05	詳細設計　（林業作業用施設の設計計画）	1	km	SE125	
06	詳細設計　（土工数量計算）	1	km	SE095	
07	詳細設計　（構造物数量計算）	1	km	SE096	

施工単価コード　SE092

施工単価名称	詳細設計 （平面設計）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	詳細設計（平面設計）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	0.16	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	0.48	人	RA164	
03	技師Ｂ　（内業）	0.97	人	RA165	
04	技師Ｃ　（内業）	0.84	人	RA166	
05	技術員　（内業）	0.79	人	RA167	
06	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード　SE099

施工単価名称	**詳細設計 （縦断設計）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	詳細設計（縦断設計）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	0.16	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	0.54	人	RA164	
03	技師Ｂ　（内業）	0.85	人	RA165	
04	技師Ｃ　（内業）	0.58	人	RA166	
05	技術員　（内業）	0.72	人	RA167	
06	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード　SE093

施工単価名称	**詳細設計 （横断設計）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	詳細設計（横断設計）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　（内業）	0.82	人	RA164	
02	技師Ｂ　（内業）	1.27	人	RA165	
03	技師Ｃ　（内業）	1.75	人	RA166	
04	技術員　（内業）	1.81	人	RA167	
05	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード　SE094

施工単価名称	詳細設計 （構造物設計計画）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	詳細設計（構造物設計計画）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　（内業）	0.98	人	RA164	
02	技師Ｂ　（内業）	1.43	人	RA165	
03	技師Ｃ　（内業）	1.56	人	RA166	
04	技術員　（内業）	1.34	人	RA167	
05	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE125

施工単価名称	詳細設計 （林業作業用施設の設計計画）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	詳細設計（林業作業用施設の設計計画）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　（内業）	0.81	人	RA164	
02	技師Ｂ　（内業）	0.99	人	RA165	
03	技師Ｃ　（内業）	0.86	人	RA166	
04	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード　SE095

施工単価名称	詳細設計 （土工数量計算）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	詳細設計（土工数量計算）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　（内業）	0.49	人	RA164	
02	技師Ｂ　（内業）	0.93	人	RA165	
03	技師Ｃ　（内業）	1.27	人	RA166	
04	技術員　（内業）	1.13	人	RA167	
05	その他の補正値		km	+00	

施工単価コード　SE096

施工単価名称	詳細設計 （構造物数量計算）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	詳細設計（構造物数量計算）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　（内業）	0.52	人	RA164	
02	技師Ｂ　（内業）	1.08	人	RA165	
03	技師Ｃ　（内業）	1.28	人	RA166	
04	技術員　（内業）	1.13	人	RA167	
05	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE097

施工単価名称	**照査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A～B

出力名称	照査
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	
適用条件	
１．一級林道を設計する場合は、本歩掛を割り増すことができる。	

条件名	A	条件名称	平均斜面勾配（補正値）
01	斜面勾配　30度未満		
02	斜面勾配　30～40度未満		
03	斜面勾配　40度以上		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	0.69	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	1.16	人	RA164	
03	技師Ｂ　（内業）	1.22	人	RA165	
04	その他の補正値		km	+00	

J0001　　斜面勾配（補正値）
行条件名称：　補正値
列条件名称：　平均斜面勾配区分

	斜面勾配 30度未満	斜面勾配 30～40度未満	斜面勾配 40度以上
補正値	0.8	1.0	1.2

施工単価コード　SE098

施工単価名称	**成果品（設計説明書等作成）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	km	条件	A

出力名称	成果品（設計説明書等作成）
規格名称１	（一車線林道設計）
規格名称２	
適用条件	
１．一級林道を設計する場合は、本歩掛を割り増すことができる。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1km

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　(内業)	1.42	人	RA164	
02	技師Ｂ　(内業)	2.13	人	RA165	
03	技師Ｃ　(内業)	1.83	人	RA166	

施工単価コード SE219

施工単価名称	現地踏査 （一般構造物設計）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	現地踏査（一般構造物設計）
規格名称１	（構造区分）
規格名称２	
適用条件	
１．道路設計に含めて委託する場合は計上しない。	

条件名	A	条件名称	構造区分
01	擁壁・補強土設計　予備設計		
02	逆Ｔ式擁壁　実施設計		
03	重力式擁壁　実施設計		
04	もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計		
05	補強土　実施設計		
06	法面工　予備設計		
07	法面工　実施設計　場所打ち法枠		
08	落石防護柵　実施設計		
09	雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計		
10	吊柵　実施設計		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師（Ａ）	J0001	人	R0064	
02	技師（Ｂ）	J0001	人	R0065	

施工単価コード　SE219

J0001　　構成人員
行条件名称：　構造区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師 (A)	技師 (B)	
擁壁・補強土設計　予備設計	0.5	0.5	
逆Ｔ式擁壁　実施設計	0.5	0.5	
重力式擁壁　実施設計	0.5	0.5	
もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計	0.5	0.5	
補強土　実施設計	0.5	/	
法面工　予備設計	0.5	0.5	
法面工　実施設計　場所打ち法枠	0.5	0.5	
落石防護柵　実施設計	0.5	0.5	
雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計	0.5	0.5	
吊柵　実施設計	1.0	1.5	

施工単価コード　SE220

施工単価名称	擁壁・補強土設計　予備設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～N

出力名称	擁壁・補強土設計　予備設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．この歩掛は擁壁類等の内から3案を比較工種として比較検討を行う場合に適用する。 ２．本施工単価は、SE221、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	標準設計及び既存資料　無		
02	標準設計及び既存資料　有		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	E	条件名称	比較形式選定　計上区分
01	比較形式選定　計上無		
02	比較形式選定　計上有		

条件名	F	条件名称	概略設計計算　計上区分
01	概略設計計算　計上無		

施工単価コード　SE220

条件名	F	条件名称	概略設計計算　計上区分
02	概略設計計算　計上有		

条件名	G	条件名称	基礎工検討　計上区分
01	基礎工検討　計上無		
02	基礎工検討　計上有		

条件名	H	条件名称	概略設計図　計上区分
01	概略設計図　計上無		
02	概略設計図　計上有		

条件名	I	条件名称	協議資料の作成　計上区分
01	協議資料の作成　計上無		
02	協議資料の作成　計上有		

条件名	J	条件名称	概算工事費算出　計上区分
01	概算工事費算出　計上無		
02	概算工事費算出　計上有		

条件名	K	条件名称	比較一覧表作成　計上区分
01	比較一覧表作成　計上無		
02	比較一覧表作成　計上有		

条件名	L	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	M	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価コード　SE220

条件名	N	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE221	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE221	
03	比較形式選定	1	箇所	SE221	
04	概略設計計算	1	箇所	SE221	
05	基礎工検討	1	箇所	SE221	
06	概略設計図	1	箇所	SE221	
07	協議資料の作成	1	箇所	SE221	
08	概算工事費算出	1	箇所	SE221	
09	比較一覧表作成	1	箇所	SE221	
10	照査	1	箇所	SE221	
11	報告書作成	1	箇所	SE221	
12	計			+00	
13	現地踏査	1	箇所	SE219	
14	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE221

施工単価名称	擁壁・補強土設計　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	擁壁・補強土設計　予備設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．この歩掛は擁壁類等の内から3案を比較工種として比較検討を行う場合に適用する。
２．検討を行う比較工種は、3案を標準とする。
３．基礎工検討を行わない場合、基礎工検討は計上しない。
４．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
５．協議資料の作成を特記仕様書にて指示しない場合は、協議資料の作成は計上しない。
６．電子計算機の使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	設計条件の確認
03	比較形式選定
04	概略設計計算
05	基礎工検討
06	概略設計図
07	協議資料の作成
08	概算工事費算出
09	比較一覧表作成
10	照査
11	報告書作成

条件名	B	条件名称	設計作成条件

01	標準設計及び既存資料　無
02	標準設計及び既存資料　有

施工単価コード SE221

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.5	0.5	/
設計条件の確認	/	0.5	/
比較形式選定	/	0.5	/
概略設計計算	/	/	0.5
基礎工検討	/	/	0.5
概略設計図	/	/	0.5
協議資料の作成	/	/	0.5
概算工事費算出	/	/	0.5
比較一覧表作成	/	/	0.5

施工単価コード SE221

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
照査	1.0	1.0	/
報告書作成	/	0.5	0.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
比較形式選定	/	/	
概略設計計算	1.5	/	
基礎工検討	1.5	/	
概略設計図	1.0	1.0	
協議資料の作成	0.5	1.0	
概算工事費算出	0.5	/	
比較一覧表作成	0.5	/	
照査	/	/	
報告書作成	0.5	1.0	

施工単価コード　SE222

施工単価名称	逆Ｔ式擁壁　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～M

出力名称	逆Ｔ式擁壁　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。 ２．本施工単価は、SE223、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

条件名	B	条件名称	標準設計使用の有無
＊ 01	標準設計を使用しない		
02	標準設計を使用する		

条件名	C	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	D	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

施工単価コード　SE222

条件名	G	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	H	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	I	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	J	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	K	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE223	

施工単価コード SE222

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	設計条件の確認	1	箇所	SE223	
03	設計計算	1	箇所	SE223	
04	設計図	1	箇所	SE223	
05	数量計算	1	箇所	SE223	
06	照査	1	箇所	SE223	
07	報告書作成	1	箇所	SE223	
08	計			+00	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE223

施工単価名称	逆Ｔ式擁壁　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	逆Ｔ式擁壁　実施設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。
２．基礎工及び仮設設計を行う場合は、別途計上する。
３．形式比較検討を行う必要のある場合は、「6-1-1 予備設計」の必要区分を別途計上する。
４．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
５．本歩掛は、L型擁壁にも適用できるものとする。
６．電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	設計条件の確認
03	設計計算
04	設計図
05	数量計算
06	照査
07	報告書作成

条件名	B	条件名称	設計作成条件

01	予備設計有（概略設計計算有）
02	予備設計無（概略設計計算無）

条件名	C	条件名称	標準設計仕様の有無

＊ 01	標準設計を使用しない
02	標準設計を使用する

施工単価コード SE223

条件名	D	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	E	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	1.0	/	/
設計条件の確認	/	0.5	/
設計計算	/	/	1.0
設計図	/	/	1.0
数量計算	/	/	/

施工単価コード SE223

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
照査	/	0.5	0.3
報告書作成	/	/	0.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
設計計算	2.5	/	
設計図	2.5	3.5	
数量計算	1.0	2.0	
照査	0.3	/	
報告書作成	1.0	1.0	

施工単価コード　SE224

施工単価名称	重力式擁壁　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～M

出力名称	重力式擁壁　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。 　なお、構造が異なり連続しない擁壁を複数設計する場合は、各箇所で計上する。 ２．本施工単価は、SE225、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

条件名	B	条件名称	標準設計使用の有無
＊ 01	標準設計を使用しない		
02	標準設計を使用する		

条件名	C	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	D	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		

施工単価コード SE224

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
02	設計計画　計上有		

条件名	G	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	H	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	I	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	J	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	K	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価コード SE224

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE225	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE225	
03	設計計算	1	箇所	SE225	
04	設計図	1	箇所	SE225	
05	数量計算	1	箇所	SE225	
06	照査	1	箇所	SE225	
07	報告書作成	1	箇所	SE225	
08	計			+00	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE225

施工単価名称	重力式擁壁　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	重力式擁壁　実施設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。
　なお、構造が異なり連続しない擁壁を複数設計する場合は、各箇所で計上する。
２．基礎工及び仮設設計を行う場合は、別途計上する。
３．形式比較検討を行う必要のある場合は、「6-1-1 予備設計」の必要区分を別途計上する。
４．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
５．電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	設計条件の確認
03	設計計算
04	設計図
05	数量計算
06	照査
07	報告書作成

条件名	B	条件名称	設計作成条件

01	予備設計有（概略設計計算有）
02	予備設計無（概略設計計算無）

条件名	C	条件名称	標準設計使用の有無

＊ 01	標準設計を使用しない
02	標準設計を使用する

施工単価コード SE225

条件名	D	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	E	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	1.0	/	/
設計条件の確認	/	0.5	/
設計計算	/	/	0.5
設計図	/	/	1.5
数量計算	/	/	/

施工単価コード SE225

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
照査	/	0.5	0.3
報告書作成	/	/	0.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
設計計算	1.5	/	
設計図	1.5	1.0	
数量計算	0.5	1.5	
照査	0.3	/	
報告書作成	0.5	1.0	

施工単価コード SE226

施工単価名称	もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～N

出力名称	もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。 ２．本施工単価は、SE227、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	実施形式
01	もたれ式		
02	井桁		
03	大型ブロック積		

条件名	B	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

条件名	C	条件名称	標準設計使用の有無
＊ 01	標準設計を使用しない		
02	標準設計を使用する		

条件名	D	条件名称	設計計算・スベリ安定計算
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	E	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE226

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	H	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	I	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	J	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	K	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	L	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	M	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価コード　SE226

条件名	N	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE227	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE227	
03	設計計算	1	箇所	SE227	
04	設計図	1	箇所	SE227	
05	数量計算	1	箇所	SE227	
06	照査	1	箇所	SE227	
07	報告書作成	1	箇所	SE227	
08	計			+00	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード | SE227

施工単価名称	もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～G

出力名称	もたれ式、井桁、大型ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 実施設計
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。
２．基礎工及び仮設設計を行う場合は別途計上する。
３．本歩掛の設計計算は、ｽﾍﾞﾘ安定計算を行う場合を標準としている。
　ｽﾍﾞﾘ安定計算を行わない場合は設計計算を技師B 1.0＋技師C 1.5とする。
４．　形式比検討を行う必要のある場合は、「6-1-1 予備設計」の必要区分を別途計上する。
５．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
６．電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施形式
01	もたれ式		
02	井桁		
03	大型ブロック積		

条件名	B	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計条件の確認		
03	設計計算		
04	設計図		
05	数量計算		
06	照査		
07	報告書作成		

条件名	C	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

施工単価コード SE227

条件名	D	条件名称	標準設計使用の有無
＊ 01	標準設計を使用しない		
02	標準設計を使用する		

条件名	E	条件名称	設計計算・スベリ安定計算
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	F	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	1.0	0.5	/
設計条件の確認	/	0.5	/

施工単価コード SE227

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計算	/	/	2.0
設計図	/	/	1.5
数量計算	/	/	/
照査	/	0.5	0.3
報告書作成	/	/	0.5
設計計算 （スベリ安定計算無し）	/	/	1.0

	技師（C）	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
設計計算	1.5	/	
設計図	1.5	1.5	
数量計算	0.5	1.5	
照査	0.3	/	
報告書作成	1.0	1.0	
設計計算 （スベリ安定計算無し）	1.5	/	

施工単価コード　SE228

施工単価名称	補強土　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～L

出力名称	補強土　実施設計
規格名称１	テールアルメ・多数アンカー等
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。 ２．本施工単価は、SE229、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

条件名	B	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

条件名	C	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	F	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

施工単価コード　SE228

条件名	G	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	H	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	I	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	J	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	K	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	L	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE229	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE229	
03	設計計算	1	箇所	SE229	
04	設計図	1	箇所	SE229	

施工単価コード SE228

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	数量計算	1	箇所	SE229	
06	照査	1	箇所	SE229	
07	報告書作成	1	箇所	SE229	
08	計			+00	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE229

施工単価名称	補強土　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～E

出力名称	補強土　実施設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面あたりの延長500m以下とする。
２．基礎工及び仮設設計を行う場合は、別途計上する。
３．本歩掛の設計計算は、ｽﾍﾞﾘ安定計算を行う場合を標準としている。
　ｽﾍﾞﾘ安定計算を行わない場合は設計計算を技師B 1.0＋技師C 2.5とする。
４．　形式比検討を行う必要のある場合は、「6-1-1 予備設計」の必要区分を別途計上する。
５．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5を別途計上する。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
６．電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。
７．本歩掛は、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ、敷網工法にも適用する。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計条件の確認		
03	設計計算		
04	設計図		
05	数量計算		
06	照査		
07	報告書作成		

条件名	B	条件名称	設計作成条件
01	予備設計有（概略設計計算有）		
02	予備設計無（概略設計計算無）		

条件名	C	条件名称	設計計算・スベリ解析
＊ 01	行う		
02	行わない（類似構造物）		

施工単価コード SE229

条件名	D	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.8	0.7	/
設計条件の確認	/	0.5	0.3
設計計算	/	/	2.1
設計図	/	/	1.2
数量計算	/	/	/
照査	/	0.4	0.5
報告書作成	/	/	0.8

施工単価コード SE229

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
設計計算 （スベリ解析なし）	/	/	1.0

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
設計計算	2.5	/	
設計図	2.0	2.5	
数量計算	1.1	1.4	
照査	0.4	/	
報告書作成	1.0	0.8	
設計計算 （スベリ解析なし）	2.5	/	

施工単価コード　SE230

施工単価名称	プレキャストＬ型擁壁の割付一般図作成						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	プレキャストＬ型擁壁の割付一般図作成
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工単価は、SE231より構成されている。	

条件名	A	条件名称	擁壁断面形状の種類（ｎ）
01	ｎ＝1～4		
02	ｎ＝5～7		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	E	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	F	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

施工単価コード　SE230

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE231	
02	設計図	1	箇所	SE231	
03	数量計算	1	箇所	SE231	
04	照査	1	箇所	SE231	
05	計			+00	

施工単価コード　SE231

施工単価名称	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型擁壁の割付一般図作成【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型擁壁の割付一般図作成【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．歩掛適用範囲
　・設計延長500m以下に適用する。
　・擁壁断面形状の種類(n)はn=1～4を標準とする。
２．1箇所とは道路方向に対して片側又は両側同一形状の場合をいう。
３．現地踏査が必要な場合は別途計上する。
４．基礎工設計及び仮設設計を行う場合は別途計上する。
５．設計計画とは、業務の実施にあたり基本条件の整理・検討及び業務打合せのための資料を作成することをいう（形式選定含む）。
６．　設計図とは、工事の実施に必要な図面を作成することをいう。
７．数量計算とは、設計図に基づき必要な材料の数量を算出することをいう。
８．照査とは、設計終了後、基本的な設計方針、手法、使用する製品の決定について再確認することをいう。
９．「報告書作成」は、本歩掛の各業務区分に含む。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計図		
03	数量計算		
04	照査		

条件名	B	条件名称	擁壁断面形状の種類（ｎ）
01	ｎ＝1～4		
02	ｎ＝5～7		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE231

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師（A）	J0001	人	RA164	
02	技師（B）	J0001	人	RA165	
03	技師（C）	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師（A）	技師（B）	技師（C）
設計計画	0.5	0.5	/
設計図	/	/	0.5
数量計算	/	1.0	1.0
照査	0.5	0.3	0.3

	技術員		
設計計画	/		
設計図	2.0		
数量計算	1.0		
照査	/		

施工単価コード SE232

施工単価名称	法面工　予備設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～N

出力名称	法面工　予備設計
規格名称１	（設計作成条件）
規格名称２	
適用条件	
１．この歩掛は、場所打ち法枠、ｱﾝｶｰ付場所打ち法枠、吹付法枠工、ｱﾝｶｰ付吹付法枠工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付、張ﾌﾞﾛｯｸ等を比較工種として比較検討を行う場合に適用する。 ２．本施工単価は、SE233、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	標準設計及び既存資料　無		
02	標準設計及び既存資料　有		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	E	条件名称	比較形式選定　計上区分
01	比較形式選定　計上無		
02	比較形式選定　計上有		

施工単価コード SE232

条件名	F	条件名称	概略設計計算　計上区分
01	概略設計計算　計上無		
02	概略設計計算　計上有		

条件名	G	条件名称	基礎工検討　計上区分
01	基礎工検討　計上無		
02	基礎工検討　計上有		

条件名	H	条件名称	概略設計図　計上区分
01	概略設計図　計上無		
02	概略設計図　計上有		

条件名	I	条件名称	協議資料の作成　計上区分
01	協議資料の作成　計上無		
02	協議資料の作成　計上有		

条件名	J	条件名称	概算工事費算出　計上区分
01	概算工事費算出　計上無		
02	概算工事費算出　計上有		

条件名	K	条件名称	比較一覧表作成　計上区分
01	比較一覧表作成　計上無		
02	比較一覧表作成　計上有		

条件名	L	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	M	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価コード　SE232

条件名	N	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE233	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE233	
03	比較形式選定	1	箇所	SE233	
04	概略設計計算	1	箇所	SE233	
05	基礎工検討	1	箇所	SE233	
06	概略設計図	1	箇所	SE233	
07	協議資料の作成	1	箇所	SE233	
08	概算工事費算出	1	箇所	SE233	
09	比較一覧表作成	1	箇所	SE233	
10	照査	1	箇所	SE233	
11	報告書作成	1	箇所	SE233	
12	計			+00	
13	現地踏査	1	箇所	SE219	
14	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード | SE233

施工単価名称	法面工　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	法面工　予備設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．この歩掛は、場所打ち法枠、ｱﾝｶｰ付場所打ち法枠、吹付法枠工、ｱﾝｶｰ付吹付法枠工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付、張ﾌﾞﾛｯｸ等を比較工種として比較検討を行う場合に適用する。
２．検討を行う比較工種は、3案を標準とする。
３．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
４．基礎工検討を行わない場合には基礎工検討を計上しない。
５．協議資料の作成を特記仕様書にて指示しない場合は、協議資料の作成は計上しない。
６．電子計算機の使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	設計条件の確認
03	比較形式選定
04	概略設計計算
05	基礎工検討
06	概略設計図
07	協議資料の作成
08	概算工事費算出
09	比較一覧表作成
10	照査
11	報告書作成

条件名	B	条件名称	設計作成条件

01	標準
02	既存資料　有

施工単価コード SE233

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	1.0	0.5	/
設計条件の確認	/	0.5	/
比較形式選定	/	1.0	/
概略設計計算	/	0.5	1.0
基礎工検討	/	/	0.5
概略設計図	/	/	0.5
協議資料の作成	/	/	0.5
概算工事費算出	/	/	0.5
比較一覧表作成	/	/	0.5

施工単価コード SE233

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
照査	1.0	0.5	/
報告書作成	/	0.5	0.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
比較形式選定	/	/	
概略設計計算	1.5	/	
基礎工検討	0.5	/	
概略設計図	1.0	1.5	
協議資料の作成	0.5	1.0	
概算工事費算出	1.0	1.5	
比較一覧表作成	0.5	/	
照査	/	/	
報告書作成	1.0	1.0	

施工単価コード　SE234

施工単価名称	法面工　実施設計　場所打ち法枠						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～M

出力名称	法面工　実施設計　場所打ち法枠
規格名称１	（設計作成条件）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、設計面積1箇所当たり5,000㎡以下とする。 ２．本施工単価は、SE235、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計作成条件
01	予備設計 有・概略設計計算 有		
02	予備設計 有・概略設計計算 無		
03	予備設計 無		

条件名	B	条件名称	一断面当り計画面積
01	1000m2未満		
02	1000m2以上		

条件名	C	条件名称	スベリ安定解析の有無
01	スベリ安定解析　無		
02	スベリ安定解析　有		

条件名	D	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		

施工単価コード　SE234

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
02	設計計画　計上有		

条件名	G	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	H	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	I	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	J	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	K	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価コード SE234

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE235	
02	設計条件の確認	1	箇所	SE235	
03	設計計算	1	箇所	SE235	
04	設計図	1	箇所	SE235	
05	数量計算	1	箇所	SE235	
06	照査	1	箇所	SE235	
07	報告書作成	1	箇所	SE235	
08	計			+00	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE235

施工単価名称	法面工　実施設計　場所打ち法枠【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	法面工　実施設計　場所打ち法枠【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、設計面積1箇所当たり5,000㎡以下とする。
２．本歩掛の設計計算はｽﾍﾞﾘ安定計算を行う場合を標準としている。
　ｽﾍﾞﾘ安定計算を行わない場合は、設計計算を技師A 1.0＋技師B 2.0＋技師C 2.0とする。
３．形式比較検討を行う必要のある場合は、6-2-1 法面工予備設計の必要区分を別途計上する。
４．現地踏査は、1箇所当たり、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
　ただし、道路設計に含めて委託する場合は、計上しない。
５．本歩掛は、吹付法枠の場合にも適用できるものとする。
６．電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計条件の確認		
03	設計計算		
04	設計図		
05	数量計算		
06	照査		
07	報告書作成		

条件名	B	条件名称	設計作成条件
01	予備設計 有・概略設計計算 有		
02	予備設計 有・概略設計計算 無		
03	予備設計 無		

条件名	C	条件名称	一断面当り計画面積
01	1000m2未満		
02	1000m2以上		

施工単価コード SE235

条件名	D	条件名称	スベリ安定解析の有無
01	スベリ安定解析　無		
02	スベリ安定解析　有		

条件名	E	条件名称	箇所数補正係数（ｎ）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.5	0.5	/
設計条件の確認	/	0.5	/
設計計算	/	1.5	2.5
設計図	/	/	1.0
数量計算	/	/	1.0

施工単価コード SE235

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
照査	1.0	1.0	1.3
報告書作成	/	/	0.5
設計計算 （スベリ解析なし）	/	1.0	2.0

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
設計計算	2.5	/	
設計図	1.5	2.0	
数量計算	1.5	2.0	
照査	1.3	/	
報告書作成	0.5	1.0	
設計計算 （スベリ解析なし）	2.0	/	

施工単価コード　SE236

施工単価名称	落石防護柵　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～M

出力名称	落石防護柵　実施設計
規格名称１	（設計計算条件）
規格名称２	
適用条件	
１．この歩掛は、柵高H＝1.5m～3.5mの直柱型及び曲柱型を対象とした 落石防護柵実施設計に適用する。 ２．本施工単価は、SE237、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	設計計算条件
01	設計計算を行う		
02	設計計算を行わない		

条件名	C	条件名称	同一法面内で設計を行う断面数
実数			

条件名	D	条件名称	設計計算を必要としない法面の数
実数			

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

施工単価コード　SE236

条件名	G	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	H	条件名称	設計計算・設計図　計上区分
01	設計計算・設計図　計上無		
02	設計計算・設計図　計上有		

条件名	I	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	J	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	K	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	L	条件名称	仮設設計　計上区分
01	仮設設計　計上無		
02	仮設設計　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE237	

施工単価コード SE236

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	設計条件の確認	1	箇所	SE237	
03	設計計算・設計図	1	箇所	SE237	
04	数量計算	1	箇所	SE237	
05	照査	1	箇所	SE237	
06	報告書作成	1	箇所	SE237	
07	計			+00	
08	仮設設計	1	箇所	SE237	
09	現地踏査	1	箇所	SE219	
10	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE237

施工単価名称	落石防護柵　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	落石防護柵　実施設計【子施工】
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．この歩掛は、柵高H＝1.5m～3.5mの直柱型及び曲柱型を対象とした落石防護柵実施設計に適用する。
２．落石防護柵の延長は100m以下を標準とする。
３．基礎工の設計は、設計計画・設計図に含む。
　本歩掛の基礎工は、ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎（直接基礎）又は既存擁壁へ継ぎ足す構造となるものに適用し、擁壁と一体で設計する場合の擁壁は別途計上する。
４．現地踏査を必要とする場合は、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。
５．　現地の状況により仮設設計を必要とする場合は技師C 1.0＋技術員 1.0を別途計上する。
　仮設設計とは、現場条件（施工ｽﾍﾟｰｽがない等）により足場の位置・仮設防護柵の設置等施工方法・仮設方法の検討を行う場合をいう。
６．電子計算機の使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計条件の確認		
03	設計計算・設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	報告書作成		
07	仮設設計		

条件名	B	条件名称	設計延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計算条件
01	設計計算を行う		
02	設計計算を行わない		

施工単価コード SE237

条件名	D	条件名称	同一法面内で設計を行う断面数
実数			

条件名	E	条件名称	設計計算を必要としない法面の数
実数			

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.5	0.5	/
設計条件の確認	1.0	0.5	0.5
設計計算・設計図	/	0.5	1.0
数量計算	/	/	/
照査	1.0	0.5	1.0

施工単価コード SE237

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
報告書作成	/	/	1.0
仮設設計	/	/	/

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	1.0	/	
設計計算・設計図	1.5	1.0	
数量計算	0.5	0.5	
照査	1.0	/	
報告書作成	1.5	1.0	
仮設設計	1.0	1.0	

施工単価コード　SE238

施工単価名称	雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～N

出力名称	雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計
規格名称１	（設計計算条件）
規格名称２	
適用条件	
１．直接基礎の設計は、本歩掛に含まれている。 　なお、杭基礎とする場合は、「6-5 一般構造物基礎工設計」により積算するものとする。 ２．本施工単価は、SE239、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計計算条件
01	設計計算を行う		
02	設計計算を行わない		

条件名	B	条件名称	設計面積（㎡）
01	設計面積1000m2未満		
02	設計面積1000m2以上		

条件名	C	条件名称	複数タイプ設計するタイプ数
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	設計計算を行わない場合の箇所数ｎ
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

施工単価コード SE238

条件名	G	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

条件名	H	条件名称	施設配置計画　計上区分
01	施設配置計画　計上無		
02	施設配置計画　計上有		

条件名	I	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	J	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	K	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	L	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	M	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	N	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価コード SE238

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	式	SE239	
02	設計条件の確認	1	式	SE239	
03	施設配置計画	1	式	SE239	
04	設計計算	1	式	SE239	
05	設計図	1	式	SE239	
06	数量計算	1	式	SE239	
07	照査	1	式	SE239	
08	報告書作成	1	式	SE239	
09	計			+00	
10	現地踏査	1	箇所	SE219	

施工単価コード　SE239

施工単価名称	雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～F

出力名称	雪崩予防柵・雪崩防護柵　実施設計【子施工
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．直接基礎の設計は、本歩掛に含まれている。
　なお、杭基礎とする場合は、「6-5 一般構造物基礎工設計」により積算するものとする。
２．仮設設計を行う場合は別途計上する。
３．施設配置計画は、効果、経済性等を考慮し、最適な施設の配置の計画を行う。
　なお、施設配置計画には、雪崩解析は含まない。
４．施設配置計画を行わない場合、施設配置計画は計上しない。
５．現地踏査は、技師A 0.5＋技師B 0.5とする。（同一法面・斜面において異種の施設を複数設計する場合は、主となる施設の現地踏査を計上する。）ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	設計条件の確認		
03	施設配置計画		
04	設計計算		
05	設計図		
06	数量計算		
07	照査		
08	報告書作成		

条件名	B	条件名称	設計計算条件
01	設計計算を行う		
02	設計計算を行わない		

条件名	C	条件名称	設計面積（m2）
01	設計面積1000m2未満		
02	設計面積1000m2以上		

施工単価コード SE239

条件名	D	条件名称	複数タイプ設計するタイプ数
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設計計算を行わない場合の箇所数ｎ
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		式	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.5	0.5	/
設計条件の確認	0.5	0.5	/
施設配置計画	/	0.5	0.5
設計計算	/	0.5	1.5
設計図	/	/	1.0

施工単価コード SE239

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
数量計算	/	/	/
照査	1.0	0.5	1.0
報告書作成	/	/	0.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
施設配置計画	1.0	/	
設計計算	1.5	0.5	
設計図	2.0	3.0	
数量計算	1.0	1.5	
照査	1.0	/	
報告書作成	1.0	1.0	

施工単価コード　SE240

施工単価名称	吊柵　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～M

出力名称	吊柵　実施設計
規格名称１	雪崩予防施設
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛の適用範囲は、設計面積1,000㎡未満とする。設計面積1,000㎡以上については、補正率による。ただし、設計面積37,000㎡を超えるものについては別途計上する。 ２．本施工単価は、SE241、SE219より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計計算条件
01	設計計算を行う		
02	設計計算を行わない		

条件名	B	条件名称	設計面積（㎡）
実数			

条件名	C	条件名称	複数タイプ設計するタイプ数
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	F	条件名称	設計条件の確認　計上区分
01	設計条件の確認　計上無		
02	設計条件の確認　計上有		

施工単価コード　SE240

条件名	G	条件名称	施設配置計画　計上区分
01	施設配置計画　計上無		
02	施設配置計画　計上有		

条件名	H	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	I	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	J	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

条件名	K	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	L	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

条件名	M	条件名称	現地踏査　計上区分
01	現地踏査　計上無		
02	現地踏査　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	式	SE241	

施工単価コード SE240

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	設計条件の確認	1	式	SE241	
03	施設配置計画	1	式	SE241	
04	設計計算	1	式	SE241	
05	設計図	1	式	SE241	
06	数量計算	1	式	SE241	
07	照査	1	式	SE241	
08	報告書作成	1	式	SE241	
09	計			+00	
10	現地踏査	1	箇所	SE219	

施工単価コード　SE241

施工単価名称	吊柵　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	吊柵　実施設計【子施工】
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛の適用範囲は、設計面積1,000㎡未満とする。設計面積1,000㎡以上については、補正率による。ただし、設計面積37,000㎡を超えるものについては別途計上する。
２．直接基礎の設計は、本歩掛に含まれている。
３．仮設設計を行う場合は別途計上する。
４．施設配置計画には、雪崩解析は含まない。
５．施設配置計画を行わない場合、施設配置計画は計上しない。
６．協議資料の作成を行う場合は、別途計上する。
７．現地踏査は、技師A 1.0＋技師B 1.5とする。（同一法面・斜面において異種の施設を複数設計する場合は、主となる施設の現地踏査を計上する。）ただし、道路設計に含めて委託する場合は計上しない。
８．　吊枠には適用しない。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	設計計画
02	設計条件の確認
03	施設配置計画
04	設計計算
05	設計図
06	数量計算
07	照査
08	報告書作成

条件名	B	条件名称	設計計算条件

01	設計計算を行う
02	設計計算を行わない

条件名	C	条件名称	設計面積（㎡）

実数	

施工単価コード SE241

条件名	D	条件名称	複数タイプ設計するタイプ数
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	その他補正		式	+00	

J0001　　構成人員
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（A）	技師（B）
設計計画	0.5	0.5	/
設計条件の確認	/	1.0	/
施設配置計画	/	0.5	0.5
設計計算	/	/	1.0
設計図	/	/	0.5
数量計算	/	/	/
照査	1.0	/	0.7

施工単価コード SE241

	主任技師	技師 (A)	技師 (B)
報告書作成	/	/	1.5

	技師 (C)	技術員	
設計計画	/	/	
設計条件の確認	/	/	
施設配置計画	/	/	
設計計算	1.5	/	
設計図	1.5	1.5	
数量計算	0.5	1.5	
照査	0.7	/	
報告書作成	1.0	/	

施工単価コード　SE242

施工単価名称	**既製杭　実施設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～H

出力名称	既製杭　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。 ２．本施工単価は、SE243より構成されている。	

条件名	A	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	E	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	F	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

施工単価コード　SE242

条件名	G	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	H	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	箇所	SE243	
02	設計計算	1	箇所	SE243	
03	設計図	1	箇所	SE243	
04	数量計算	1	箇所	SE243	
05	照査	1	箇所	SE243	
06	報告書作成	1	箇所	SE243	
07	計			+00	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE243

施工単価名称	既製杭　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	既製杭　実施設計【子施工】
規格名称１	（類似構造物の箇所数）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。
２．上部構造物の断面が同一形状であり杭種、杭径が同一の場合は、上部構造物が連続していても1箇所分のみ計上する。
３．上部構造物の構造が変わる場合及び杭種又は杭径が変わる場合は、それぞれ1箇所分として計上する。
４．連続する構造物において、杭種及び杭径が同一で上部構造物の断面が変化する場合、類似構造物とし、伸縮目地等により構造を分離されたﾌﾞﾛｯｸを1箇所とする。
５．設計条件の確認は本歩掛に含まれる。
６．仮設設計が必要な場合は、別途計上する。
７．電子計算機使用量は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	区分
01	設計計画		
02	設計計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	報告書作成		

条件名	B	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE243

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員歩掛（既製杭）
行条件名称：　区分
列条件名称：　構成人員

	技師長	主任技師	技師（A）
設計計画	1.0	1.0	1.0
設計計算	/	/	/
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	0.5	1.0
報告書作成	/	/	/

	技師（B）	技師（C）	技術員
設計計画	/	/	/
設計計算	1.5	1.5	/
設計図	/	1.5	2.5
数量計算	/	0.5	1.0

施工単価コード SE243

	技師 (B)	技師 (C)	技術員
照査	0.9	0.9	/
報告書作成	0.5	1.0	/

施工単価コード　SE244

施工単価名称	場所打杭　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～H

出力名称	場所打杭　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。 ２．本施工単価は、SE245より構成されている。	

条件名	A	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	E	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	F	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

施工単価コード　SE244

条件名	G	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	H	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE245	
02	設計計算	1	箇所	SE245	
03	設計図	1	箇所	SE245	
04	数量計算	1	箇所	SE245	
05	照査	1	箇所	SE245	
06	報告書作成	1	箇所	SE245	
07	計			+00	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE245

施工単価名称	場所打杭　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	場所打杭　実施設計【子施工】
規格名称１	（類似構造物の箇所数）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。
２．上部構造物の断面が同一形状であり杭種、杭径が同一の場合は、上部構造物が連続していても1箇所分のみ計上する。
３．上部構造物の構造が変わる場合及び杭種又は杭径が変わる場合は、それぞれ1箇所分として計上する。
４．連続する構造物において、杭種及び杭径が同一で上部構造物の断面が変化する場合、類似構造物とし、伸縮目地等により構造を分離されたﾌﾞﾛｯｸを1箇所とする。
５．設計条件の確認は本歩掛に含まれる。
６．仮設設計が必要な場合は、別途計上する。
７．電子計算機使用量は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	区分
01	設計計画		
02	設計計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	報告書作成		

条件名	B	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード　SE245

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員歩掛（場所打杭）
行条件名称：　区分
列条件名称：　構成人員

	技師長	主任技師	技師（A）
設計計画	0.5	1.0	1.0
設計計算	/	/	/
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	0.5	1.5
報告書作成	/	/	/

	技師（B）	技師（C）	技術員
設計計画	/	/	/
設計計算	1.5	2.5	/
設計図	/	2.0	2.5
数量計算	/	1.5	2.5

施工単価コード SE245

	技師 (B)	技師 (C)	技術員
照査	1.2	1.2	/
報告書作成	0.5	1.0	/

施工単価コード　SE246

施工単価名称	深礎杭　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～H

出力名称	深礎杭　実施設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。 ２．本施工単価は、SE247より構成されている。	

条件名	A	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	D	条件名称	設計計算　計上区分
01	設計計算　計上無		
02	設計計算　計上有		

条件名	E	条件名称	設計図　計上区分
01	設計図　計上無		
02	設計図　計上有		

条件名	F	条件名称	数量計算　計上区分
01	数量計算　計上無		
02	数量計算　計上有		

施工単価コード　SE246

条件名	G	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	H	条件名称	報告書作成　計上区分
01	報告書作成　計上無		
02	報告書作成　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設計計画	1	箇所	SE247	
02	設計計算	1	箇所	SE247	
03	設計図	1	箇所	SE247	
04	数量計算	1	箇所	SE247	
05	照査	1	箇所	SE247	
06	報告書作成	1	箇所	SE247	
07	計			+00	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE247

施工単価名称	深礎杭　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	深礎杭　実施設計【子施工】
規格名称１	（類似構造物の箇所数）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、函渠・擁壁等の一般構造物に適用する。
２．上部構造物の断面が同一形状であり杭種、杭径が同一の場合は、上部構造物が連続していても1箇所分のみ計上する。
３．上部構造物の構造が変わる場合及び杭種又は杭径が変わる場合は、それぞれ1箇所分として計上する。
４．連続する構造物において、杭種及び杭径が同一で上部構造物の断面が変化する場合、類似構造物とし、伸縮目地等により構造を分離されたﾌﾞﾛｯｸを1箇所とする。
５．設計条件の確認は本歩掛に含まれる。
６．仮設設計が必要な場合は、別途計上する。
７．電子計算機使用量は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	区分
01	設計計画		
02	設計計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	報告書作成		

条件名	B	条件名称	類似構造物の箇所数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	

施工単価コード SE247

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	その他補正		箇所	+00	

J0001　　構成人員歩掛（深礎杭）
行条件名称：　区分
列条件名称：　構成人員

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.5	2.0	1.5
設計計算	/	/	/
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	/	1.0
報告書作成	/	/	/

	技師（A）	技師（B）	技師（C）
設計計画	/	/	/
設計計算	1.5	2.0	2.5
設計図	/	1.0	2.0

施工単価コード SE247

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)
数量計算	/	/	1.5
照査	1.0	1.3	1.3
報告書作成	/	2.5	2.5

	技術員		
設計計画	/		
設計計算	/		
設計図	2.5		
数量計算	2.5		
照査	/		
報告書作成	/		

施工単価コード　SE248

施工単価名称	**橋梁　予備設計**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～I

出力名称	橋梁　予備設計
規格名称１	橋長（Ａ条件値）ｍ
規格名称２	
適用条件	
１．上部工、下部工及び基礎工について比較検討を行い、比較案3案を選定する場合に適用する。 　なお、3,000mを超えるもの、景観検討、地震時の保有水平耐力法及び動的解析を行う必要がある場合については、別途考慮する。 ２．本施工単価は、SE249より構成されている。	

条件名	A	条件名称	設計対象橋長（ｍ）
実数	条件省略値:75		

条件名	B	条件名称	杭基礎の有無
＊ 01	杭基礎必要なし		
02	杭基礎必要		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	設計計画　計上区分
01	設計計画　計上無		
02	設計計画　計上有		

条件名	E	条件名称	概略構造計算　計上区分
01	概略構造計算　計上無		
02	概略構造計算　計上有		

条件名	F	条件名称	概略設計図　計上区分
01	概略設計図　計上無		

施工単価コード SE248

条件名	F	条件名称	概略設計図　計上区分
02	概略設計図　計上有		

条件名	G	条件名称	概略工事費算出　計上区分
01	概略工事費算出　計上無		
02	概略工事費算出　計上有		

条件名	H	条件名称	照査　計上区分
01	照査　計上無		
02	照査　計上有		

条件名	I	条件名称	点検取りまとめ　計上区分
01	点検取りまとめ　計上無		
02	点検取りまとめ　計上有		

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	設計計画	1	橋	SE249	
02	概略構造計算	1	橋	SE249	
03	概略設計図	1	橋	SE249	
04	概略工事費算出	1	橋	SE249	
05	照査	1	橋	SE249	
06	点検取りまとめ	1	橋	SE249	
07	計			+00	
08	電算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE249

施工単価名称	橋梁　予備設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～D

出力名称	橋梁　予備設計【子施工】
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．上部工、下部工及び基礎工について比較検討を行い、比較案3案を選定する場合に適用する。
　なお、3,000mを超えるもの、景観検討、地震時の保有水平耐力法及び動的解析を行う必要がある場合については、別途考慮する。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	設計計画		
02	概略構造計算		
03	概略設計図		
04	概略工事費算出		
05	照査		
06	点検取りまとめ		

条件名	B	条件名称	設計対象橋長（m）
実数	条件省略値:75		

条件名	C	条件名称	杭基礎の有無
＊ 01	杭基礎必要なし		
02	杭基礎必要		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価コード　SE249

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	その他補正		橋	+00	

J0001　　構成人員　標準設計
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	2.3	2.4	4.8
概略構造計算	/	/	3.6
概略設計図	/	/	/
概略工事費算出	/	/	/
照査	/	2.0	2.8
点検取りまとめ	/	/	/

	技師（A）	技師（B）	技師（C）
設計計画	7.2	4.6	/
概略構造計算	4.8	7.2	6.9

施工単価コード SE249

	技師（A）	技師（B）	技師（C）
概略設計図	/	5.0	5.7
概略工事費算出	1.9	4.5	6.5
照査	4.4	/	/
点検取りまとめ	1.6	2.4	2.0

	技術員		
設計計画	/		
概略構造計算	/		
概略設計図	6.5		
概略工事費算出	5.1		
照査	/		
点検取りまとめ	1.4		

施工単価コード　SE250

施工単価名称	コンクリート橋上部工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～I

出力名称	コンクリート橋上部工　実施設計
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．本施工単価は、SE251～SE268より構成されている。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	ＲＣ単純床版橋
02	ＲＣ単純Ｔ桁橋
03	ＲＣ単純中空床版橋
04	ＲＣ３径間連続中空床版橋
05	ＲＣ３径間連続Ｔ桁橋
06	ＲＣ３径間連続ラーメン橋
07	ＰＣ単純プレテンＩ桁橋
08	ＰＣ単純プレテンＴ桁橋
09	ＰＣプレテンホロー桁橋
10	ＰＣ単純中空床版橋
11	ＰＣ単純ポステンＴ桁橋
12	ＰＣ単純箱桁橋
13	ＰＣ３径間連結プレテンＴ桁橋
14	ＰＣ３径間連結ポステンＴ桁橋
15	ＰＣ斜材付きπ型ラーメン橋
16	ＰＣ３径間連続中空床版橋
17	ＰＣ３径間連続ポステンＴ桁橋
18	ＰＣ３径間連続箱桁橋

施工単価コード SE250

条件名	B	条件名称	作業区分
	01	設計計画	
	02	構造計算	
	03	設計図	
	04	数量計算	
	05	照査	
	06	点検取りまとめ	
	07	実施設計一式	

条件名	C	条件名称	橋梁工の長さ（m）
	実数		

条件名	D	条件名称	連続径間数
	01	連続 2径間	
	＊ 02	連続 3径間	
	03	連続 4径間	
	04	連続 5径間	
	05	連続 6径間	

条件名	E	条件名称	予備設計区分
	＊ 01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	F	条件名称	形状変化区分
	＊ 01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	G	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正無し	
	02	類似構造物補正有り	

施工単価コード SE250

条件名	H	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	I	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ＲＣ単純床版橋	1	橋	SE251	
02	ＲＣ単純Ｔ桁橋	1	橋	SE252	
03	ＲＣ単純中空床版橋	1	橋	SE253	
04	ＲＣ３径間連続中空床版橋	1	橋	SE254	
05	ＲＣ３径間連続Ｔ桁橋	1	橋	SE255	
06	ＲＣ３径間連続ラーメン橋	1	橋	SE256	
07	ＰＣ単純プレテンションＩ桁橋	1	橋	SE257	
08	ＰＣ単純プレテンションＴ桁橋	1	橋	SE258	
09	ＰＣプレテンションホロー桁橋	1	橋	SE259	
10	ＰＣ単純中空床版橋	1	橋	SE260	
11	ＰＣ単純ポステンＴ桁橋	1	橋	SE261	
12	ＰＣ単純箱桁橋	1	橋	SE262	
13	ＰＣ３径間連結プレテンＴ桁橋	1	橋	SE263	
14	ＰＣ３径間連結ポステンＴ桁橋	1	橋	SE264	
15	ＰＣ斜材付きπ型ラーメン橋	1	橋	SE265	

施工単価コード　SE250

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
16	ＰＣ３径間連続中空床版橋	1	橋	SE266	
17	ＰＣ３径間連続ポステンＴ桁橋	1	橋	SE267	
18	ＰＣ３径間連続箱桁橋	1	橋	SE268	

施工単価コード　SE251

施工単価名称	ＲＣ単純床版橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～F

出力名称	ＲＣ単純床版橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	D	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		

施工単価コード SE251

条件名	D	条件名称	類似構造物の補正
02	類似構造物補正あり		

条件名	E	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	F	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.5	0.5	/
構造計算	/	1.5	2.5
設計図	/	/	/

施工単価コード　SE251

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
数量計算	/	/	/
照査	/	/	1.5
点検取りまとめ	/	1.0	0.5
実施設計一式	0.5	3.0	4.5

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	/	/	
設計図	5.5	5.5	
数量計算	3.5	3.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	10.5	8.5	

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE251

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE252

施工単価名称	ＲＣ単純Ｔ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＲＣ単純Ｔ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE252

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師（A）	J0001	人	RA164	
02	技師（B）	J0001	人	RA165	
03	技師（C）	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	電子計算機使用料	2	%	#01	
06	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師A	技師B	技師C
設計計画	2.0	/	/
構造計算	1.0	2.5	4.0

施工単価コード　SE252

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計図	/	/	6.5
数量計算	/	/	4.5
照査	/	1.5	2.5
点検取りまとめ	1.0	0.5	1.5
実施設計一式	4.0	4.5	19.0

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	7.0		
数量計算	5.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	12.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE252

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE253

施工単価名称	ＲＣ単純中空床版橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＲＣ単純中空床版橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE253

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	2.5	1.5	/

施工単価コード SE253

	主任技師	技師A	技師B
構造計算	/	1.5	3.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	0.5
実施設計一式	2.5	5.0	4.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	6.5	/	
設計図	6.0	8.5	
数量計算	3.0	3.5	
照査	1.5	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	18.5	12.0	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE253

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE254

施工単価名称	ＲＣ３径間連続中空床版橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＲＣ３径間連続中空床版橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
＊ 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE254

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	H	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE254

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	2.0	3.0	/
構造計算	2.5	3.0	6.5
設計図	/	/	10.0
数量計算	/	/	6.0
照査	1.5	1.5	2.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	6.0	8.5	25.5

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	10.5	/	
設計図	13.0	14.0	
数量計算	8.5	10.0	
照査	4.0	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	37.0	24.0	

施工単価コード SE254

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE254

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE255

施工単価名称	ＲＣ３径間連続Ｔ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＲＣ３径間連続Ｔ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
＊ 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE255

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	G	条件名称	JIS使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	H	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE255

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	1.5	1.5	/
構造計算	2.0	3.0	5.5
設計図	/	/	8.0
数量計算	/	/	6.5
照査	1.5	2.0	3.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	5.0	7.5	24.0

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	10.5	/	
設計図	13.0	13.5	
数量計算	9.5	10.5	
照査	6.0	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	40.0	24.0	

施工単価コード SE255

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE255

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE256

施工単価名称	ＲＣ３径間連続ラーメン橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＲＣ３径間連続ラーメン橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）

実数	

条件名	C	条件名称	連続径間数

01	連続 2径間
＊ 02	連続 3径間
03	連続 4径間
04	連続 5径間
05	連続 6径間

施工単価コード SE256

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	H	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	

施工単価コード　SE256

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	3.5	4.0	/
構造計算	2.0	4.0	7.5
設計図	/	/	4.5
数量計算	/	/	2.0
照査	1.5	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	7.0	10.0	16.0

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	11.0	/	
設計図	14.0	21.5	
数量計算	5.5	7.5	
照査	3.5	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	35.0	29.0	

施工単価コード SE256

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE256

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE257

施工単価名称	ＰＣ単純プレテンＩ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ単純プレテンＩ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE257

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師（A）	J0001	人	RA164	
02	技師（B）	J0001	人	RA165	
03	技師（C）	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	電子計算機使用料	2	%	#01	
06	合計		橋	+00	

J0001　　ＰＣプレテンＩ桁橋実施設計歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	2.5	/	/
構造計算	/	3.0	6.0

施工単価コード SE257

	技師A	技師B	技師C
設計図	/	1.0	4.0
数量計算	/	0.5	1.5
照査	1.0	0.5	1.5
点検取りまとめ	1.0	0.5	1.5
実施設計一式	4.5	5.5	14.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	5.5		
数量計算	1.5		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	7.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE257

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE258

施工単価名称	ＰＣ単純プレテンＴ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ単純プレテンＴ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE258

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師（A）	J0001	人	RA164	
02	技師（B）	J0001	人	RA165	
03	技師（C）	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	電子計算機使用料	2	%	#01	
06	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師A	技師B	技師C
設計計画	2.0	/	/
構造計算	/	3.0	4.5

施工単価コード SE258

	技師A	技師B	技師C
設計図	/	4.0	5.5
数量計算	/	1.5	2.5
照査	1.0	1.0	1.5
点検取りまとめ	1.0	0.5	1.5
実施設計一式	4.0	10.0	15.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	6.0		
数量計算	3.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	9.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE258

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE259

施工単価名称	ＰＣプレテン・ホロー桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣプレテン・ホロー桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE259

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	1.0	1.5	/

施工単価コード SE259

	主任技師	技師A	技師B
構造計算	/	1.0	3.0
設計図	/	/	4.0
数量計算	/	/	2.5
照査	1.0	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	0.5
実施設計一式	2.0	4.5	11.0

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	4.0	/	
設計図	5.5	5.5	
数量計算	4.5	4.0	
照査	1.5	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	17.0	9.5	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE259

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE260

施工単価名称	ＰＣ単純中空床版橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ単純中空床版橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE260

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	2.0	2.5	/

施工単価コード　SE260

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
構造計算	/	5.0	7.5
設計図	/	/	4.5
数量計算	/	/	3.0
照査	1.5	0.5	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	3.5	9.0	17.0

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	6.0	/	
設計図	9.5	14.0	
数量計算	3.5	4.0	
照査	2.5	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	22.5	18.0	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE260

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE261

施工単価名称	ＰＣ単純ポステンＴ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ単純ポステンＴ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE261

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

J0001　　ＰＣ単純ポステンＴ桁橋実施設計歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	1.0	1.5	/

施工単価コード SE261

	主任技師	技師A	技師B
構造計算	/	4.0	6.0
設計図	/	/	10.0
数量計算	/	/	5.5
照査	1.5	0.5	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	2.5	7.0	23.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	9.0	/	
設計図	11.5	12.5	
数量計算	7.0	7.0	
照査	2.5	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	31.0	19.5	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE261

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE262

施工単価名称	ＰＣ単純箱桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ単純箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE262

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード　SE262

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	3.0	2.0	4.0
構造計算	/	2.5	5.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.0	1.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	6.5	11.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	11.0	8.5	/
設計図	6.5	16.0	21.5
数量計算	3.5	5.5	8.0
照査	2.0	3.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	24.0	34.5	29.5

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE262

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE263

施工単価名称	ＰＣ３径間連結プレテンＴ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＰＣ３径間連結プレテンＴ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）

実数	

条件名	C	条件名称	連続径間数

01	連続 2径間
＊ 02	連続 3径間
03	連続 4径間
04	連続 5径間
05	連続 6径間

施工単価コード SE263

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード　SE263

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　ＰＣ３径間連結プレＴ桁設計歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	2.5	3.0	3.5
構造計算	/	2.5	6.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.0	2.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	2.5	7.5	13.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	10.5	10.0	/
設計図	6.5	16.5	24.0
数量計算	4.0	6.0	8.0
照査	2.0	5.0	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	24.0	38.5	32.0

施工単価コード SE263

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE263

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE264

施工単価名称	ＰＣ３径間連結ポステンＴ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＰＣ３径間連結ポステンＴ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）

実数	

条件名	C	条件名称	連続径間数

01	連続 2径間
＊ 02	連続 3径間
03	連続 4径間
04	連続 5径間
05	連続 6径間

施工単価コード SE264

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード SE264

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	3.5	3.5	3.5
構造計算	/	3.5	8.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.0	2.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.5	9.0	14.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	12.5	12.5	/
設計図	9.0	20.5	29.0
数量計算	5.0	7.0	10.0
照査	2.5	6.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	30.0	47.5	39.0

施工単価コード SE264

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE264

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE265

施工単価名称	ＰＣ斜材付きπ型ラーメン橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ＰＣ斜材付きπ型ラーメン橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		

施工単価コード SE265

条件名	D	条件名称	形状変化区分
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		橋	+00	

施工単価コード　SE265

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	2.5	3.0	3.0
構造計算	/	/	4.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	1.5
点検取りまとめ	/	/	/
実施設計一式	2.5	4.5	9.0

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	3.5	/	/
構造計算	9.0	14.5	13.0
設計図	/	11.5	23.0
数量計算	/	6.0	8.5
照査	1.5	2.0	6.0
点検取りまとめ	1.5	0.5	1.0
実施設計一式	15.5	34.5	51.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		

施工単価コード SE265

	技術員		
設計図	33.0		
数量計算	11.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	44.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE266

施工単価名称	ＰＣ３径間連続中空床版橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＰＣ３径間連続中空床版橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
＊ 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE266

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード SE266

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	4.5	4.0	3.5
構造計算	/	3.5	8.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.5	2.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	4.5	10.0	15.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	13.5	13.0	/
設計図	10.0	21.5	32.0
数量計算	5.5	7.5	11.0
照査	2.5	6.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	32.5	49.5	43.0

施工単価コード SE266

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE266

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE267

施工単価名称	ＰＣ３径間連続ポステンＴ桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＰＣ３径間連続ポステンＴ桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）

実数	

条件名	C	条件名称	連続径間数

01	連続 2径間
＊ 02	連続 3径間
03	連続 4径間
04	連続 5径間
05	連続 6径間

施工単価コード SE267

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	

施工単価コード SE267

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.5	1.5	2.0
構造計算	/	/	6.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	/	2.5
点検取りまとめ	/	/	/
実施設計一式	1.5	1.5	10.5

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	3.5	/	/
構造計算	8.5	14.5	19.0
設計図	/	22.0	27.5
数量計算	/	11.0	14.5
照査	3.0	4.5	5.5
点検取りまとめ	1.5	0.5	1.0

施工単価コード SE267

	技師A	技師B	技師C
実施設計一式	16.5	52.5	67.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	30.0		
数量計算	15.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	45.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

施工単価コード SE267

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE268

施工単価名称	ＰＣ３径間連続箱桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	ＰＣ３径間連続箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
＊ 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE268

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	

施工単価コード SE268

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.5	2.0	2.5
構造計算	/	/	7.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.5	2.0
点検取りまとめ	/	/	1.5
実施設計一式	1.5	4.5	13.5

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	4.0	/	/
構造計算	10.5	17.0	23.5
設計図	/	23.0	29.5
数量計算	/	14.0	18.5
照査	3.5	7.0	8.5
点検取りまとめ	0.5	0.5	1.5

施工単価コード SE268

	技師A	技師B	技師C
実施設計一式	18.5	61.5	81.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	31.0		
数量計算	19.5		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	50.5		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

施工単価コード SE268

J0004　　径間数による標準橋長補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE269

施工単価名称	鋼橋上部工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～I

出力名称	鋼橋上部工　実施設計
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．本施工単価は、SE270～SE286より構成されている。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	単純H形橋
02	単純合成H形橋
03	単純鈑桁橋
04	単純合成鈑桁橋
05	単純鋼床版鈑桁橋
06	単純箱桁橋
07	単純合成箱桁橋
08	単純鋼床版箱桁橋
09	ゲルバー桁橋
10	単純トラス橋
11	３径間連続鈑桁橋
12	π型ラーメン鈑桁橋
13	ゲルバートラス橋
14	３径間連続鋼床版鈑桁橋
15	３径間連続トラス橋
16	３径間連続箱桁橋
17	３径間連続鋼床版箱桁橋

施工単価コード SE269

条件名	B	条件名称	作業区分
	01	設計計画	
	02	構造計算	
	03	設計図	
	04	数量計算	
	05	照査	
	06	点検取りまとめ	
	07	実施設計一式	

条件名	C	条件名称	橋梁工の長さ（m）
	実数		

条件名	D	条件名称	連続径間数
	01	連続 2径間	
	＊ 02	連続 3径間	
	03	連続 4径間	
	04	連続 5径間	
	05	連続 6径間	

条件名	E	条件名称	予備設計区分
	＊ 01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	F	条件名称	形状変化区分
	＊ 01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	G	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

施工単価コード SE269

条件名	H	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	I	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	単純H形橋	1	橋	SE270	
02	単純合成H形橋	1	橋	SE271	
03	単純鈑桁橋	1	橋	SE272	
04	単純合成鈑桁橋	1	橋	SE273	
05	単純鋼床版鈑桁橋	1	橋	SE274	
06	単純箱桁橋	1	橋	SE275	
07	単純合成箱桁橋	1	橋	SE276	
08	単純鋼床版箱桁橋	1	橋	SE277	
09	ゲルバー桁橋	1	橋	SE278	
10	単純トラス橋	1	橋	SE279	
11	３径間連続鈑桁橋	1	橋	SE280	
12	π型ラーメン鈑桁橋	1	橋	SE281	
13	ゲルバートラス橋	1	橋	SE282	
14	３径間連続鋼床版鈑桁橋	1	橋	SE283	
15	３径間連続トラス橋	1	橋	SE284	

施工単価コード　SE269

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
16	３径間連続箱桁橋	1	橋	SE285	
17	３径間連続鋼床版箱桁橋	1	橋	SE286	

施工単価コード　SE270

施工単価名称	**単純Ｈ形橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純H形橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE270

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

施工単価コード　SE270

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	1.0	0.5	2.5
設計図	/	/	4.0
数量計算	/	/	1.5
照査	1.5	0.5	1.5
点検取りまとめ	/	1.0	0.5
実施設計一式	3.0	3.5	10.0

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	3.5	/	
設計図	5.0	6.5	
数量計算	2.0	3.0	
照査	1.5	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	13.5	9.5	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード　SE270

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE271

施工単価名称	**単純合成Ｈ形橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純合成H形橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE271

条件名	D	条件名称	形状変化区分
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		橋	+00	

施工単価コード　SE271

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	1.0	1.0	2.5
設計図	/	/	4.0
数量計算	/	/	2.0
照査	1.5	0.5	1.5
点検取りまとめ	/	1.0	0.5
実施設計一式	3.0	4.0	10.5

	技師Ｃ	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	3.5	/	
設計図	5.0	6.5	
数量計算	2.5	3.0	
照査	1.5	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	14.0	9.5	

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE271

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE272

施工単価名称	**単純鈑桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE272

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE272

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	0.5	0.5	1.5
構造計算	/	1.5	2.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	0.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	0.5	3.5	5.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	4.0	5.5	/
設計図	6.5	8.5	12.5
数量計算	4.0	4.5	6.5
照査	1.5	2.5	/
点検取りまとめ	0.5	1.5	/
実施設計一式	16.5	22.5	19.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード | SE272

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード SE273

施工単価名称	**単純合成鈑桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純合成鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE273

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE273

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	0.5	0.5	2.0
構造計算	/	1.5	2.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	1.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	0.5	3.5	6.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	5.0	6.5	/
設計図	7.5	10.0	13.5
数量計算	4.0	5.5	7.5
照査	1.5	3.0	/
点検取りまとめ	0.5	1.5	/
実施設計一式	18.5	26.5	21.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE273

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード SE274

施工単価名称	**単純鋼床版鈑桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純鋼床版鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）

実数	

条件名	C	条件名称	予備設計区分

＊ 01	予備設計あり
02	予備設計なし

条件名	D	条件名称	形状変化区分

＊ 01	形状変化しない

施工単価コード SE274

条件名	D	条件名称	形状変化区分
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE274

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	2.0	3.0	4.5
構造計算	/	4.0	5.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	2.5	1.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.5	9.5	11.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	12.0	9.0	/
設計図	7.5	12.5	31.0
数量計算	4.0	6.0	8.5
照査	2.0	1.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	26.5	30.0	39.5

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE274

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE275

施工単価名称	**単純箱桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE275

条件名	D	条件名称	形状変化区分
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE275

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.0	0.5	2.0
構造計算	/	4.5	5.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	2.5	6.0	9.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	13.0	14.0	/
設計図	15.0	18.5	19.5
数量計算	9.0	9.0	11.5
照査	3.0	3.0	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	41.0	45.5	31.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード　SE275

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE276

施工単価名称	単純合成箱桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純合成箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE276

条件名	D	条件名称	形状変化区分
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE276

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	4.0	3.0	4.0
構造計算	/	3.0	6.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.5	1.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	5.5	7.5	12.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	14.0	9.0	/
設計図	9.5	12.5	34.5
数量計算	5.0	5.0	12.0
照査	2.5	2.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	32.0	30.0	46.5

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE276

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE277

施工単価名称	**単純鋼床版箱桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純鋼床版箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE277

条件名	D	条件名称	形状変化区分
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	G	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE277

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	1.5	3.0
構造計算	/	4.5	7.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.0	1.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	7.0	12.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	14.5	16.0	/
設計図	16.5	18.0	23.0
数量計算	8.5	9.0	10.0
照査	2.5	3.5	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	43.0	47.5	33.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE277

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE278

施工単価名称	**ゲルバー桁橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ゲルバー桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE278

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE278

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	2.0	3.5
構造計算	/	5.5	8.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.5	2.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	9.0	15.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	15.5	18.5	/
設計図	19.0	22.0	22.0
数量計算	8.5	10.0	10.0
照査	4.5	4.0	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	48.5	55.5	32.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE278

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE279

施工単価名称	**単純トラス橋**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	単純トラス橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE279

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE279

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	1.0	3.5
構造計算	/	3.5	5.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	5.5	11.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	12.5	19.0	/
設計図	17.5	24.5	26.0
数量計算	7.5	11.5	10.5
照査	2.5	4.5	/
点検取りまとめ	0.5	1.5	/
実施設計一式	40.5	61.0	36.5

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE279

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE280

施工単価名称	３径間連続鈑桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	３径間連続鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
* 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE280

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード SE280

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	2.0	4.0
構造計算	/	5.0	11.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.0	2.0
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	8.0	18.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	14.5	17.5	/
設計図	19.0	23.0	25.5
数量計算	10.0	10.5	12.0
照査	3.0	4.0	/
点検取りまとめ	1.0	1.0	/
実施設計一式	47.5	56.0	37.5

施工単価コード SE280

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE280

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード SE281

施工単価名称	π型ラーメン鈑桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	π型ラーメン鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE281

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE281

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	2.5	4.0
構造計算	/	6.5	9.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.5	3.5
点検取りまとめ	/	1.5	0.5
実施設計一式	1.5	13.0	17.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	19.5	20.0	/
設計図	25.5	29.5	34.5
数量計算	12.0	13.5	15.5
照査	5.0	6.0	/
点検取りまとめ	0.5	1.0	/
実施設計一式	62.5	70.0	50.0

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE281

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE282

施工単価名称	ゲルバートラス橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～G

出力名称	ゲルバートラス橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	D	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		

施工単価コード SE282

条件名	D	条件名称	形状変化区分
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	E	条件名称	類似構造物の補正
	＊ 01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	F	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
	＊ 02	JIS桁を使用しない	

条件名	G	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

施工単価コード SE282

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	2.0	4.0
構造計算	/	7.5	10.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.5	2.0
点検取りまとめ	/	1.5	0.5
実施設計一式	3.0	12.5	16.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	23.5	25.5	/
設計図	29.0	31.0	34.5
数量計算	15.0	16.5	17.0
照査	5.0	5.5	/
点検取りまとめ	0.5	1.0	/
実施設計一式	73.0	79.5	51.5

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

施工単価コード SE282

J0003　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0004　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード SE283

施工単価名称	３径間連続鋼床版鈑桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	３径間連続鋼床版鈑桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
* 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE283

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊ 01	予備設計あり		
02	予備設計なし		

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊ 01	形状変化しない		
02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）		
03	バチ形（幅員方向）		
04	曲線形		

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊ 01	類似構造物補正なし		
02	類似構造物補正あり		

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
01	JIS桁を使用する		
＊ 02	JIS桁を使用しない		

条件名	H	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	

施工単価コード SE283

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	3.0	3.5	7.0
構造計算	/	/	8.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.5	3.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	3.0	6.0	20.0

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	7.5	/	/
構造計算	16.5	23.5	14.0
設計図	/	22.0	34.5
数量計算	/	10.0	12.0
照査	3.0	4.5	6.0
点検取りまとめ	1.0	0.5	1.5

施工単価コード SE283

	技師A	技師B	技師C
実施設計一式	28.0	60.5	68.0

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	50.0		
数量計算	17.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	67.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

施工単価コード SE283

J0004　　径間数による標準橋長
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE284

施工単価名称	３径間連続トラス橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	３径間連続トラス橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
* 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE284

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード　SE284

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	2.0	4.5
構造計算	/	7.5	11.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	1.5	1.5	2.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	3.0	12.0	19.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	26.0	30.5	/
設計図	30.5	33.0	36.0
数量計算	15.5	16.5	18.0
照査	5.0	6.0	/
点検取りまとめ	0.5	1.0	/
実施設計一式	77.5	87.0	54.0

施工単価コード SE284

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE284

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE285

施工単価名称	３径間連続箱桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	３径間連続箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	
１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
* 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE285

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	

施工単価コード SE285

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	2.0	2.5	6.0
構造計算	/	9.5	17.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	2.0	1.5	3.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.0
実施設計一式	4.0	14.5	27.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	28.0	30.5	/
設計図	28.5	31.5	39.5
数量計算	15.0	16.5	20.0
照査	5.0	6.0	/
点検取りまとめ	0.5	1.0	/
実施設計一式	77.0	85.5	59.5

施工単価コード SE285

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

J0004　　径間数による標準橋長
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

施工単価コード SE285

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE286

施工単価名称	３径間連続鋼床版箱桁橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～H

出力名称	３径間連続鋼床版箱桁橋
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	；橋梁工の長さ（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．橋梁上部構造を道路橋示方書等により設計するもので、支承、伸縮装置、排水装置、高欄及び応力計算を必要としない附帯施設の設計を含む場合に適用する。また、鋼橋上部工の疲労設計及び架設計画（ﾄﾗｯｸ＜ｸﾛｰﾗ＞ｸﾚｰﾝによる直接架設で、かつ支保工の必要のない簡易な架設）は含まれるが、架設設備設計、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計、橋梁付属物等（照明、遮音壁等）の設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	橋梁工の長さ（m）
実数			

条件名	C	条件名称	連続径間数
01	連続 2径間		
* 02	連続 3径間		
03	連続 4径間		
04	連続 5径間		
05	連続 6径間		

施工単価コード SE286

条件名	D	条件名称	予備設計区分
＊	01	予備設計あり	
	02	予備設計なし	

条件名	E	条件名称	形状変化区分
＊	01	形状変化しない	
	02	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	
	03	バチ形（幅員方向）	
	04	曲線形	

条件名	F	条件名称	類似構造物の補正
＊	01	類似構造物補正なし	
	02	類似構造物補正あり	

条件名	G	条件名称	JIS桁使用区分
	01	JIS桁を使用する	
＊	02	JIS桁を使用しない	

条件名	H	条件名称	その他の補正
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	

施工単価コード SE286

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	3.5	3.5	5.0
構造計算	/	/	10.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	3.5	4.0
点検取りまとめ	/	/	1.5
実施設計一式	3.5	7.0	20.5

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画	9.5	/	/
構造計算	23.0	28.0	22.5
設計図	/	22.0	41.0
数量計算	/	12.5	14.5
照査	4.5	6.5	6.0
点検取りまとめ	0.5	0.5	1.5

施工単価コード SE286

	技師A	技師B	技師C
実施設計一式	37.5	69.5	85.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	88.0		
数量計算	28.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	116.0		

J0002　　基本設計補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　基本設計区分

	基本設計あり	基本設計なし	
補正	0.00	0.05	

J0003　　径間数による歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	-0.10	0.00	0.05

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	0.20	0.25	

施工単価コード | SE286

J0004　　径間数による標準橋長
行条件名称：　補正
列条件名称：　連続径間数

	連続 2径間	連続 3径間	連続 4径間
補正	0.60	1.00	1.30

	連続 5径間	連続 6径間	
補正	1.50	1.90	

J0005　　形状による補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　形状変化区分

	形状変化しない	斜橋（橋軸方向バチ形を含む）	バチ形（幅員方向）
補正	0.00	0.10	0.30

	曲線形		
補正	0.80		

J0006　　類似構造物補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　類似構造物の補正

	類似構造物補正なし	類似構造物補正あり	
補正	1.00	0.65	

施工単価コード　SE287

施工単価名称	橋台工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	橋台工　実施設計
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．本施工単価は、SE288、SE289、SE290、SE291、SE292、SE293より構成されている。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	重力式橋台		
02	逆Ｔ式橋台		
03	控え壁式橋台（扶壁式）		
04	ラーメン式橋台		
05	箱式橋台		
06	ラーメン式橋台２方向		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE287

条件名	D	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	重力式橋台	1	基	SE288	
02	逆Ｔ式橋台	1	基	SE289	
03	控え壁式橋台（扶壁式）	1	基	SE290	
04	ラーメン式橋台	1	基	SE291	
05	箱式橋台	1	基	SE292	
06	ラーメン式橋台（２方向）	1	基	SE293	

施工単価コード SE288

施工単価名称	重力式橋台　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	重力式橋台　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE288

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	/	/	0.5
設計図	/	/	1.0
数量計算	/	/	/
照査	/	1.0	1.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	0.5	2.5	4.0

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	2.0	/	
設計図	2.0	1.0	

施工単価コード SE288

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	1.0	2.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	0.5	/	
実施設計一式	5.5	3.0	

施工単価コード　SE289

施工単価名称	逆Ｔ式橋台　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	逆Ｔ式橋台　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE289

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	0.7	2.3	/
構造計算	/	/	2.2
設計図	/	/	1.9
数量計算	/	/	/
照査	/	1.2	2.5
点検取りまとめ	/	/	1.2
実施設計一式	0.7	3.5	7.8

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	2.3	/	
設計図	2.4	2.6	

施工単価コード SE289

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.1	2.3	
照査	/	/	
点検取りまとめ	1.9	/	
実施設計一式	8.7	4.9	

施工単価コード SE290

施工単価名称	控え壁式橋台(扶壁式)　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	控え壁式橋台(扶壁式)　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE290

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	1.5	1.5	/
構造計算	/	/	3.5
設計図	/	/	4.0
数量計算	/	/	2.5
照査	1.0	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	/	2.0
実施設計一式	2.5	2.5	13.0

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	4.0	/	
設計図	4.5	4.0	

施工単価コード　SE290

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.0	2.5	
照査	/	/	
点検取りまとめ	1.0	/	
実施設計一式	11.5	6.5	

施工単価コード　SE291

施工単価名称	ラーメン式橋台　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	ラーメン式橋台　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE291

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	1.5	3.0	/
構造計算	/	1.5	2.5
設計図	/	/	4.5
数量計算	/	/	2.5
照査	1.5	1.0	1.0
点検取りまとめ	/	2.0	1.0
実施設計一式	3.0	7.5	11.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	3.5	/	
設計図	4.5	5.0	

施工単価コード　SE291

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.5	2.5	
照査	/	/	
点検取りまとめ	/	/	
実施設計一式	10.5	7.5	

施工単価コード　SE292

施工単価名称	箱式橋台　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	箱式橋台　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE292

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	1.5	2.5
構造計算	/	/	/
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	1.0
点検取りまとめ	/	/	2.0
実施設計一式	1.5	3.0	5.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	6.5	4.0	/

施工単価コード SE292

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計図	3.0	5.0	5.5
数量計算	1.5	2.0	2.5
照査	1.0	/	/
点検取りまとめ	1.0	/	/
実施設計一式	13.0	11.0	8.0

施工単価コード　SE293

施工単価名称	ﾗｰﾒﾝ式橋台 （2方向）　実施設計 【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	ﾗｰﾒﾝ式橋台 (2方向)　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。
　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。
２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。

条件名	A	条件名称	実施設計区分

01	設計計画
02	構造計算
03	設計図
04	数量計算
05	照査
06	点検取りまとめ
07	実施設計一式

条件名	B	条件名称	その他の補正

実数	条件省略値:0

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋台数（基本構造物＋類似構造物）

実数	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE293

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師A
設計計画	1.5	2.5	2.5
構造計算	/	/	2.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.0	1.0
点検取りまとめ	/	1.0	1.5
実施設計一式	1.5	5.5	7.5

	技師B	技師C	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	4.5	4.5	/

施工単価コード　SE293

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計図	4.5	6.0	8.0
数量計算	1.5	2.5	2.5
照査	1.5	/	/
点検取りまとめ	0.5	/	/
実施設計一式	12.5	13.0	10.5

施工単価コード　SE294

施工単価名称	橋脚工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	橋脚工　実施設計
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．本施工単価は、SE295、SE296、SE297、SE298、SE299、SE300より構成されている。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	重力式橋脚		
02	壁式橋脚		
03	柱式橋脚		
04	張出式橋脚		
05	ラーメン式橋脚		
06	ＳＲＣ橋脚・中空式橋脚		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	詳細設計一式		

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE294

条件名	D	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	重力式橋脚	1	基	SE295	
02	壁式橋脚	1	基	SE296	
03	柱式橋脚	1	基	SE297	
04	張出式橋脚	1	基	SE298	
05	ラーメン式橋脚	1	基	SE299	
06	SRC橋脚・中空式橋脚	1	基	SE300	

施工単価コード　SE295

施工単価名称	重力式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	重力式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE295

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	/	/	1.0
設計図	/	/	1.5
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	/
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	0.5	3.0	3.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	2.5	/	
設計図	1.5	1.5	

施工単価コード　SE295

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	1.5	1.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	0.5	/	
実施設計一式	6.0	2.5	

施工単価コード SE296

施工単価名称	壁式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	壁式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE296

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	/	/	2.0
設計図	/	/	2.0
数量計算	/	/	/
照査	/	1.0	1.5
点検取りまとめ	/	/	1.0
実施設計一式	0.5	2.5	6.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	3.0	/	
設計図	1.5	2.5	

施工単価コード　SE296

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.5	2.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	0.5	/	
実施設計一式	7.5	4.5	

施工単価コード SE297

施工単価名称	柱式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	柱式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE297

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	1.0	2.0	/
構造計算	/	/	4.0
設計図	/	/	1.5
数量計算	/	/	/
照査	/	1.0	1.5
点検取りまとめ	/	1.0	1.5
実施設計一式	1.0	4.0	8.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	3.0	/	
設計図	3.5	3.5	

施工単価コード SE297

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.0	1.5	
照査	/	/	
点検取りまとめ	/	/	
実施設計一式	8.5	5.0	

施工単価コード　SE298

施工単価名称	張出式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	張出式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE298

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	0.5	1.5	/
構造計算	/	/	2.5
設計図	/	/	2.5
数量計算	/	/	1.5
照査	/	1.5	1.5
点検取りまとめ	/	1.0	1.5
実施設計一式	0.5	4.0	9.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	4.0	/	
設計図	3.0	3.0	

施工単価コード SE298

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.5	2.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	/	/	
実施設計一式	9.5	5.0	

施工単価コード　SE299

施工単価名称	ラーメン式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	ラーメン式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	

施工単価コード SE299

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師（A）	J0001	人	RA164	
03	技師（B）	J0001	人	RA165	
04	技師（C）	J0001	人	RA166	
05	技術員	J0001	人	RA167	
06	電子計算機使用料	2	%	#01	
07	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師A	技師B
設計計画	1.5	1.5	/
構造計算	/	2.5	3.5
設計図	/	/	4.0
数量計算	/	/	2.5
照査	1.5	1.0	1.5
点検取りまとめ	/	/	2.0
実施設計一式	3.0	5.0	13.5

	技師C	技術員	
設計計画	/	/	
構造計算	5.0	/	
設計図	4.5	5.0	

施工単価コード　SE299

	技師Ｃ	技術員	
数量計算	2.5	2.0	
照査	/	/	
点検取りまとめ	1.5	/	
実施設計一式	13.5	7.0	

施工単価コード　SE300

施工単価名称	SRC橋脚・中空式橋脚　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	SRC橋脚・中空式橋脚　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工を道路橋示方書等により設計するもので、構造物設置に伴う掘削、埋戻しの土量計算及び設計計算を必要としない橋梁下部工に付随した袖部のｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積み等の設計を含むものとする。 　なお、景観検討、仮設構造物設計、仮橋設計及び動的解析は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	C	条件名称	橋脚数（基本構造物＋類似構造物）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE300

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計計画	1.5	3.5	4.5
構造計算	/	/	/
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	2.0	2.5
点検取りまとめ	/	2.0	1.5
実施設計一式	1.5	7.5	8.5

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画	/	/	/
構造計算	13.5	9.5	/

施工単価コード　SE300

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計図	5.5	7.5	14.5
数量計算	2.5	4.0	4.0
照査	1.5	/	/
点検取りまとめ	1.5	/	/
実施設計一式	24.5	21.0	18.5

施工単価コード　SE301

施工単価名称	基礎工　実施設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	基礎工　実施設計
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．橋梁下部工の橋台及び橋脚の基礎に適用する。 　なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．本施工単価は、SE302、SE303、SE304、SE305、SE306、SE307より構成 されている。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	既製杭　（橋台基礎）		
02	場所打杭（橋台基礎）		
03	深礎杭　（橋台基礎）		
04	既製杭　（橋脚基礎）		
05	場所打杭（橋脚基礎）		
06	深礎杭　（橋脚基礎）		
07	井筒		
08	鋼管矢板ウェル		
09	ニューマチックケーソン		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

施工単価コード SE301

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	既製杭　（橋台基礎）	1	基	SE302	
02	場所打杭（橋台基礎）	1	基	SE303	
03	深礎杭　（橋台基礎）	1	基	SE304	
04	既製杭　（橋脚基礎）	1	基	SE302	
05	場所打杭（橋脚基礎）	1	基	SE303	
06	深礎杭　（橋脚基礎）	1	基	SE304	
07	井筒	1	基	SE305	
08	鋼管矢板ウェル	1	基	SE306	
09	ニューマチックケーソン	1	基	SE307	

施工単価コード　SE302

施工単価名称	既製杭基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	既製杭基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．橋梁下部工の橋台及び橋脚の基礎に適用する。 　なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を 　計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	橋台基礎		
02	橋脚基礎		

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE302

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分・施工区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師A
設計計画 橋台基礎	0.5	1.0	1.0
構造計算 橋台基礎	/	/	/
設計図 橋台基礎	/	/	/
数量計算 橋台基礎	/	/	/
照査 橋台基礎	/	1.0	1.0
点検取りまとめ 橋台基礎	/	/	/
実施設計一式 橋台基礎	0.5	2.0	2.0
設計計画 橋脚基礎	0.5	1.0	1.0
構造計算 橋脚基礎	/	/	/

施工単価コード SE302

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計図 橋脚基礎	/	/	/
数量計算 橋脚基礎	/	/	/
照査 橋脚基礎	/	1.0	1.0
点検取りまとめ 橋脚基礎	/	/	/
実施設計一式 橋脚基礎	0.5	2.0	2.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画 橋台基礎	/	/	/
構造計算 橋台基礎	1.5	1.5	/
設計図 橋台基礎	/	2.0	2.5
数量計算 橋台基礎	/	1.0	1.0
照査 橋台基礎	/	/	/
点検取りまとめ 橋台基礎	1.0	1.0	/
実施設計一式 橋台基礎	2.5	5.5	3.5
設計計画 橋脚基礎	/	/	/
構造計算 橋脚基礎	2.0	2.5	/
設計図 橋脚基礎	/	2.0	2.5
数量計算 橋脚基礎	/	1.0	1.0
照査 橋脚基礎	/	/	/
点検取りまとめ 橋脚基礎	1.0	1.0	/
実施設計一式 橋脚基礎	3.0	6.5	3.5

施工単価コード　SE303

施工単価名称	場所打杭基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	場所打杭基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．橋梁下部工の橋台及び橋脚の基礎に適用する。 　なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を 　計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	橋台基礎		
02	橋脚基礎		

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE303

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	RA162	
02	主任技師	J0001	人	RA163	
03	技師（A）	J0001	人	RA164	
04	技師（B）	J0001	人	RA165	
05	技師（C）	J0001	人	RA166	
06	技術員	J0001	人	RA167	
07	電子計算機使用料	2	%	#01	
08	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分、施工区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師A
設計計画 橋台基礎	0.5	1.2	1.3
構造計算 橋台基礎	/	/	/
設計図 橋台基礎	/	/	/
数量計算 橋台基礎	/	/	/
照査 橋台基礎	/	1.0	1.1
点検取りまとめ 橋台基礎	/	/	/
実施設計一式 橋台基礎	0.5	2.2	2.4
設計計画 橋脚基礎	0.5	1.0	1.0
構造計算 橋脚基礎	/	/	/

施工単価コード SE303

	技師長	主任技師	技師Ａ
設計図 橋脚基礎	/	/	/
数量計算 橋脚基礎	/	/	/
照査 橋脚基礎	/	1.0	1.0
点検取りまとめ 橋脚基礎	/	/	/
実施設計一式 橋脚基礎	0.5	2.0	2.0

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
設計計画 橋台基礎	/	/	/
構造計算 橋台基礎	1.8	3.0	/
設計図 橋台基礎	/	2.2	2.5
数量計算 橋台基礎	/	2.1	2.7
照査 橋台基礎	/	/	/
点検取りまとめ 橋台基礎	1.0	1.4	/
実施設計一式 橋台基礎	2.8	8.7	5.2
設計計画 橋脚基礎	/	/	/
構造計算 橋脚基礎	2.0	3.5	/
設計図 橋脚基礎	/	2.5	2.5
数量計算 橋脚基礎	/	2.0	2.5
照査 橋脚基礎	/	/	/
点検取りまとめ 橋脚基礎	1.0	1.0	/
実施設計一式 橋脚基礎	3.0	9.0	5.0

施工単価コード　SE304

施工単価名称	深礎杭基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	深礎杭基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．橋梁下部工の橋台及び橋脚の基礎に適用する。 なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	橋台基礎		
02	橋脚基礎		

条件名	C	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE304

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分、施工区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画 橋台基礎	1.5	1.5	1.5
構造計算 橋台基礎	/	/	/
設計図 橋台基礎	/	/	/
数量計算 橋台基礎	/	/	/
照査 橋台基礎	/	/	1.5
点検取りまとめ 橋台基礎	/	/	/
実施設計一式 橋台基礎	1.5	1.5	3.0
設計計画 橋脚基礎	1.0	1.5	2.0

施工単価コード SE304

	主任技術者	技師長	主任技師
構造計算 橋脚基礎	/	/	/
設計図 橋脚基礎	/	/	/
数量計算 橋脚基礎	/	/	/
照査 橋脚基礎	/	/	1.5
点検取りまとめ 橋脚基礎	/	/	/
実施設計一式 橋脚基礎	1.0	1.5	3.5

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計計画 橋台基礎	/	/	/
構造計算 橋台基礎	2.0	2.0	2.5
設計図 橋台基礎	/	1.5	2.0
数量計算 橋台基礎	/	/	2.0
照査 橋台基礎	1.0	/	/
点検取りまとめ 橋台基礎	/	3.0	2.5
実施設計一式 橋台基礎	3.0	6.5	9.0
設計計画 橋脚基礎	/	/	/
構造計算 橋脚基礎	2.5	2.5	3.5
設計図 橋脚基礎	/	1.5	2.0
数量計算 橋脚基礎	/	/	2.0
照査 橋脚基礎	1.0	/	/
点検取りまとめ 橋脚基礎	/	3.0	2.5

施工単価コード SE304

	技師A	技師B	技師C
実施設計一式 橋脚基礎	3.5	7.0	10.0

	技術員		
設計計画 橋台基礎	/		
構造計算 橋台基礎	/		
設計図 橋台基礎	1.5		
数量計算 橋台基礎	2.5		
照査 橋台基礎	/		
点検取りまとめ 橋台基礎	/		
実施設計一式 橋台基礎	4.0		
設計計画 橋脚基礎	/		
構造計算 橋脚基礎	/		
設計図 橋脚基礎	2.5		
数量計算 橋脚基礎	2.5		
照査 橋脚基礎	/		
点検取りまとめ 橋脚基礎	/		
実施設計一式 橋脚基礎	5.0		

施工単価コード　SE305

施工単価名称	井筒基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	井筒基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工の橋脚の基礎に適用する。 　なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を 　計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE305

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.0	1.5	2.0
構造計算	/	/	3.0
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	/	1.5
点検取りまとめ	/	/	/
実施設計一式	1.0	1.5	6.5

	技師A	技師B	技師C
設計計画	1.5	/	/
構造計算	3.0	5.0	6.5

施工単価コード SE305

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計図	/	6.0	5.5
数量計算	/	3.0	3.0
照査	1.5	/	/
点検取りまとめ	/	3.0	2.5
実施設計一式	6.0	17.0	17.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	5.5		
数量計算	6.5		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	12.0		

施工単価コード　SE306

施工単価名称	鋼管矢板ウェル基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	鋼管矢板ウェル基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工の橋脚の基礎に適用する。 なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE306

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.0	1.5	2.5
構造計算	/	/	2.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	1.5
点検取りまとめ	/	/	/
実施設計一式	1.0	3.0	6.5

	技師A	技師B	技師C
設計計画	2.0	/	/
構造計算	2.5	5.5	6.0

施工単価コード SE306

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計図	/	6.0	8.0
数量計算	/	2.0	2.5
照査	1.5	/	/
点検取りまとめ	/	3.0	2.5
実施設計一式	6.0	16.5	19.0

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	9.5		
数量計算	3.5		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	13.0		

施工単価コード　SE307

施工単価名称	ニューマチックケーソン基礎工　実施設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	ﾆｭｰﾏﾁｯｸｹｰｿﾝ基礎工　実施設計【子施工】
規格名称１	（実施設計区分）
規格名称２	
適用条件	
１．橋梁下部工の橋脚の基礎に適用する。 なお、仮設構造物設計及び仮橋設計は含まないものとする。 ２．電算機使用料は基本構造物を対象とし、直接経費として本歩掛の2%を計上する。	

条件名	A	条件名称	実施設計区分
01	設計計画		
02	構造計算		
03	設計図		
04	数量計算		
05	照査		
06	点検取りまとめ		
07	実施設計一式		

条件名	B	条件名称	その他の補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	基数（基本構造物＋類似構造物）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者	J0001	人	RA161	
02	技師長	J0001	人	RA162	

施工単価コード SE307

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	主任技師	J0001	人	RA163	
04	技師（A）	J0001	人	RA164	
05	技師（B）	J0001	人	RA165	
06	技師（C）	J0001	人	RA166	
07	技術員	J0001	人	RA167	
08	電子計算機使用料	2	%	#01	
09	合計		基	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　実施設計区分
列条件名称：　構成項目

	主任技術者	技師長	主任技師
設計計画	1.0	1.5	2.0
構造計算	/	/	2.5
設計図	/	/	/
数量計算	/	/	/
照査	/	1.5	1.5
点検取りまとめ	/	/	/
実施設計一式	1.0	3.0	6.0

	技師A	技師B	技師C
設計計画	3.5	/	/
構造計算	4.5	6.0	7.5

施工単価コード SE307

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
設計図	/	7.5	7.5
数量計算	/	4.0	4.0
照査	2.0	/	/
点検取りまとめ	/	3.0	2.5
実施設計一式	10.0	20.5	21.5

	技術員		
設計計画	/		
構造計算	/		
設計図	7.5		
数量計算	4.0		
照査	/		
点検取りまとめ	/		
実施設計一式	11.5		

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
計画作成等業務				
				計画作成
2 治山関係事業計画作成等業務				
2-1　山地治山等調査(施設整備主体タイプ) ＝＝				
治山事業（調査）	SF617	地区		計画作成- 1
治山事業（調査）	SF667	地区		計画作成- 12
水土保全治山（調査）	SF615	地区		計画作成- 17
水土保全治山（調査）	SF665	地区		計画作成- 28
海岸防災林造成（調査）	SF618	地区		計画作成- 33
海岸防災林造成（調査）	SF668	地区		計画作成- 43
2-2　山地治山等調査(森林整備主体タイプ) ＝＝				
土砂流出防止林造成（調査）	SF602	地区		計画作成- 48
土砂流出防止林造成（調査）	SF652	地区		計画作成- 58
防風林造成（調査）	SF600	地区		計画作成- 63
防風林造成（調査）	SF650	地区		計画作成- 73
保安林整備（調査）	SF603	地区		計画作成- 78
保安林整備（調査）	SF653	地区		計画作成- 88
共生保全林整備（調査）	SF611	地区		計画作成- 93
共生保全林整備（調査）	SF661	地区		計画作成- 103
2-3　山地治山等調査(複合タイプ) ＝＝＝＝＝＝				
水源地域整備（調査）	SF613	地区		計画作成- 108
水源地域整備（調査）	SF663	地区		計画作成- 118
なだれ防止林造成（調査）	SF601	地区		計画作成- 123
なだれ防止林造成（調査）	SF651	地区		計画作成- 132
2-4　治山流域別調査 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
流域別調査（準備）	SG211	事業区		計画作成- 137
流域別調査（全面的調査・部分的調査）	SG212	ha		計画作成- 140
流域別調査（現地踏査）	SG213	式		計画作成- 142
流域別調査（現地調査）	SG214	式		計画作成- 145
流域別調査（空中写真判読）	SG215	式		計画作成- 148
流域別調査（資料作成）	SG216	式		計画作成- 151
流域別調査（計画設計）	SG217	式		計画作成- 154
流域別調査（報告書作成）	SG218	事業区		計画作成- 157
2-5　山地治山等調査業務共通歩掛 ＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
2-5-1-1　気象観測等 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
降水量観測（設置）	SF622	箇所		計画作成- 158
降水量観測（観測及び資料整理）	SF623	箇月		計画作成- 159
気温観測（設置）	SF631	箇所		計画作成- 160
気温観測（観測・資料整理）	SF632	箇月		計画作成- 161
風向・風速観測（設置）	SF633	箇所		計画作成- 162
風向・風速観測（観測・資料整理）	SF634	箇月		計画作成- 163
積雪深観測（設置）	SF635	箇所		計画作成- 164
積雪深観測（観測・資料整理）	SF636	箇月		計画作成- 165
2-5-1-2　土壌調査 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
土壌断面調査	SF620	箇所		計画作成- 166
土壌孔隙試験	SF637	資料		計画作成- 168
2-5-1-3　浸透能試験、流量観測等 ＝＝＝＝＝＝				
浸透能試験	SF630	孔		計画作成- 169
流量観測（設置）	SF624	箇所		計画作成- 170
流量観測（観測及び資料整理）	SF625	箇月		計画作成- 171
2-5-1-4　植生調査、立木調査 ＝＝＝＝＝＝＝＝				
コドラート法	SF638	面積		計画作成- 172
ラインとランセクト法	SF639	延長		計画作成- 174
立木調査	SF640	ha		計画作成- 176
3 林道関係事業計画作成等業務				
3-1 路線全体計画調査（基幹道・管理道）＝＝＝				
調査準備等	SE101	km		計画作成- 177
社会的特性調査	SE102	km		計画作成- 179
生活環境調査	SE124	km		計画作成- 181
森林施業等調査	SE103	km		計画作成- 183
路線計画の策定	SE104	km		計画作成- 185
自然環境等調査	SE105	km		計画作成- 187
全体計画作成（計画の立案）	SE106	km		計画作成- 193
全体計画作成（総合解析）	SE107	km		計画作成- 197
全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）	SE108	km		計画作成- 199
照査	SE122	業務		計画作成- 201
成果品	SE110	業務		計画作成- 202

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
3-2 地区全体計画調査　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
調査準備等	SE111	地区		計画作成- 203
社会的特性調査	SE112	地区		計画作成- 205
生活環境調査	SE113	地区		計画作成- 207
森林施業等調査	SE114	地区		計画作成- 210
地区事業計画の策定	SE115	地区		計画作成- 212
自然環境等調査	SE116	地区		計画作成- 214
全体計画作成（計画の立案）	SE117	地区		計画作成- 217
全体計画作成（総合解析）	SE118	地区		計画作成- 220
全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）	SE119	地区		計画作成- 222
打合せ協議	SE120	業務		計画作成- 224
成果品	SE121	業務		計画作成- 225
4 治山施設点検業務				
4-1 定期点検等　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
治山施設点検　事前調査	SF129	箇所		計画作成- 226
治山施設点検　現地調査	SF130	箇所		計画作成- 228
治山施設点検　取りまとめ	SF131	箇所		計画作成- 230
4-2 詳細調査（参考歩掛）＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
コア採取	SF132	孔		計画作成- 232
5 林道橋定期点検業務				
計画準備	SE180	各単位		計画作成- 235
現地点検	SE181	日		計画作成- 240
リフト車・橋梁点検車運転	SE182	日		計画作成- 242
定期点検調査帳票の作成	SE183	日		計画作成- 244
健全性評価	SE184	橋		計画作成- 246
報告書の作成	SE185	日		計画作成- 247
打合せ協議	SE186	業務		計画作成- 248
6 林道施設災害調査等業務歩掛				
林道施設災害_打合せ	SE190	業務		計画作成- 250
林道施設災害_協議	SE191	回		計画作成- 252
林道施設災害_調査・設計	SE192	箇所		計画作成- 253

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道施設災害_調査・設計【子施工】	SE193	箇所		計画作成- 255
林道施設災害_発注者支援	SE194	箇所		計画作成- 260
林道施設災害_発注者支援【子施工】	SE195	箇所		計画作成- 262
林道施設災害_測量_計画準備	SE196	路線		計画作成- 265
林道施設災害_中心線測量	SE197	m		計画作成- 266
林道施設災害_縦断測量	SE198	m		計画作成- 268
林道施設災害_横断測量	SE199	m		計画作成- 269
林道施設災害_土質区分・その他調査	SE200	m		計画作成- 270
林道施設災害_土質区分･その他調査[子施工]	SE201	m		計画作成- 272

施工単価コード　SF617

施工単価名称	**治山事業（調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～E

出力名称	治山事業（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	事業区分
01	復旧治山		
02	予防治山		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	予備調査		
02	現地踏査		
03	地形・地質・土壌等調査		
04	林況・植生調査		
05	気象調査		
06	水文調査		
07	荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有		
08	荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無		
09	荒廃森林調査		
10	環境調査		
11	既往災害及び法令・規制等調査		
12	保全対象調査		
13	防災施設等調査		
14	総合検討及び基本方針の策定		
15	基本事項の策定		
16	施設等整備計画		

施工単価コード SF617

条件名	B	条件名称	調査項目
17	森林整備計画		
18	管理道等整備計画		
19	災害予知施設等の計画		
20	事業量の算定		
21	全体計画図の作成		
22	照査		
23	報告書等の作成		

条件名	C	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	D	条件名称	対象面積（補正値）
01	150ha未満		
02	150ha以上300ha未満		
03	300ha以上500ha未満		
04	500ha以上800ha未満		
05	800ha以上		

条件名	E	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業

施工単価コード SF617

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師A
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/

施工単価コード SF617

	技師長	主任技師	技師Ａ
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	1.43	2.83	2.86
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	1.43	1.43	2.86
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
災害予知施設等の計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24

施工単価コード SF617

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	/	0.68
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	5.16	/	6.33
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	3.36	/	2.93
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
災害予知施設等の計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/

施工単価コード SF617

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
水文調査	/		
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	4.50		
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	1.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画	/		
森林整備計画	/		
管理道等整備計画	/		

施工単価コード SF617

	普通作業員		
災害予知施設等の計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	2.18	/	4.36
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	1.50	/	3.00
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76

施工単価コード	SF617

	技師長	主任技師	技師Ａ
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	1.37	2.74
基本事項の策定	1.43	2.23	/
施設等整備計画	/	2.65	4.30
森林整備計画	/	0.70	1.40
管理道等整備計画	/	0.80	/
災害予知施設等の計画	/	/	1.40
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	0.68	0.68
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	5.86	/	3.00
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	4.50	/	3.00

施工単価コード	SF617

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.74	1.87	0.87
基本事項の策定	3.66	/	3.13
施設等整備計画	4.30	/	3.65
森林整備計画	1.40	/	1.20
管理道等整備計画	2.60	/	1.30
災害予知施設等の計画	1.40	/	1.20
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		

施工単価コード	SF617

	図工		
気象調査	1.00		
水文調査	/		
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画有	3.50		
荒廃地等調査　土石流対策の治山施設計画無	2.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	1.70		
施設等整備計画	4.00		
森林整備計画	2.00		
管理道等整備計画	2.00		
災害予知施設等の計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

施工単価コード SF617

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	150ha未満	150ha以上300ha未満	300ha以上500ha未満
補正	0.65	0.85	1.00

	500ha以上800ha未満	800ha以上	
補正	1.15	1.25	

施工単価コード　SF667

施工単価名称	**治山事業（調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～Z

出力名称	治山事業（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF617から構成されている。よって適用条件は、SF617を参照。	

条件名	A	条件名称	事業区分
01	復旧治山		
02	予防治山		

条件名	B	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	林況・植生等調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF667

条件名	F	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	水文調査
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	荒廃地等調査の有無
01	有　土石流対策の治山施設を計画する		
02	有　土石流対策の治山施設を計画しない		
03	無		

条件名	I	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	防災施設等の調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF667

条件名	N	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	O	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	管理道等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	災害予知施設等の計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF667

条件名	V	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	W	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	X	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	Y	条件名称	対象面積（補正値）
01	150ha未満		
02	150ha以上300ha未満		
03	300ha以上500ha未満		
04	500ha以上800ha未満		
05	800ha以上		

条件名	Z	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF617	
02	現地踏査	1	地区	SF617	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF617	
04	林況・植生等調査	1	地区	SF617	

施工単価コード SF667

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	気象調査	1	地区	SF617	
06	水文調査	1	地区	SF617	
07	荒廃地等調査	1	地区	SF617	
08	荒廃森林調査	1	地区	SF617	
09	環境調査	1	地区	SF617	
10	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF617	
11	保全対象調査	1	地区	SF617	
12	防災施設等調査	1	地区	SF617	
13	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF617	
14	基本事項の策定	1	地区	SF617	
15	施設等整備計画	1	地区	SF617	
16	森林整備計画	1	地区	SF617	
17	管理道等整備計画	1	地区	SF617	
18	災害予知施設等の計画	1	地区	SF617	
19	事業量の算定	1	地区	SF617	
20	全体計画図の作成	1	地区	SF617	
21	照査	1	地区	SF617	
22	報告書等の作成	1	地区	SF617	

施工単価コード　SF615

施工単価名称	水土保全治山（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	水土保全治山（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	水文調査
07	荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり
08	荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし
09	荒廃森林調査
10	環境調査
11	既往災害及び法令・規制等調査
12	保全対象調査
13	防災施設等調査
14	総合検討及び基本方針の策定
15	基本事項の策定
16	施設等整備計画
17	森林整備計画
18	管理道等整備計画
19	災害予知施設等の計画
20	事業量の算定

施工単価コード SF615

条件名	A	条件名称	調査項目
21	全体計画図の作成		
22	照査		
23	報告書等の作成		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	30ha未満		
02	30ha以上 50ha未満		
03	50ha以上100ha未満		
04	100ha以上150ha未満		
05	150ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業

施工単価コード SF615

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	1.43	2.83	2.86
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	1.43	1.43	2.86

施工単価コード	SF615

	技師長	主任技師	技師Ａ
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
災害予知施設等の計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21

施工単価コード SF615

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	/	0.68
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	5.16	/	6.33
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	3.36	/	2.93
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
災害予知施設等の計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

施工単価コード	SF615

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
水文調査	/		
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	4.50		
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	1.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画	/		
森林整備計画	/		
管理道等整備計画	/		
災害予知施設等の計画	/		
事業量の算定	/		

施工単価コード SF615

	普通作業員		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	2.18	/	4.36
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	1.50	/	3.00
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	1.37	2.74

施工単価コード SF615

	技師長	主任技師	技師Ａ
基本事項の策定	1.43	2.23	/
施設等整備計画	/	2.65	4.30
森林整備計画	/	0.70	1.40
管理道等整備計画	/	0.80	/
災害予知施設等の計画	/	/	1.40
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	0.68	0.68
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	5.86	/	3.00
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	4.50	/	3.00
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	0.92	1.21	1.21

施工単価コード SF615

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.74	1.87	0.87
基本事項の策定	3.66	/	3.13
施設等整備計画	4.30	/	3.65
森林整備計画	1.40	/	1.20
管理道等整備計画	2.60	/	1.30
災害予知施設等の計画	1.40	/	1.20
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		
水文調査	/		

施工単価コード	SF615

	図工		
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画あり	3.50		
荒廃地等調査　土石流対策の施設計画なし	2.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	1.70		
施設等整備計画	4.00		
森林整備計画	2.00		
管理道等整備計画	2.00		
災害予知施設等の計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

施工単価コード SF615

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	30ha未満	30ha以上50ha未満	50ha以上100ha未満
補正	0.65	0.90	1.00

	100ha以上150ha未満	150ha以上	
補正	1.10	1.15	

施工単価コード SF665

施工単価名称	水土保全治山（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～Y

出力名称	水土保全治山（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF615から構成されている。よって適用条件は、SF615を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF665

条件名	F	条件名称	水文調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	荒廃地等調査の有無
01	有　土石流対策の治山施設を計画する		
02	有　土石流対策の治山施設を計画しない		
03	無		

条件名	H	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF665

条件名	N	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	O	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	管理道等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	災害予知施設等の計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF665

条件名	V	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	W	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	X	条件名称	対象面積（補正値）
01	30ha未満		
02	30ha以上 50ha未満		
03	50ha以上100ha未満		
04	100ha以上150ha未満		
05	150ha以上		

条件名	Y	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF615	
02	現地踏査	1	地区	SF615	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF615	
04	林況・植生調査	1	地区	SF615	
05	気象調査	1	地区	SF615	
06	水文調査	1	地区	SF615	
07	荒廃地等調査	1	地区	SF615	

施工単価コード SF665

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
08	荒廃森林調査	1	地区	SF615	
09	環境調査	1	地区	SF615	
10	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF615	
11	保全対象調査	1	地区	SF615	
12	防災施設等調査	1	地区	SF615	
13	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF615	
14	基本事項の策定	1	地区	SF615	
15	施設整備等計画	1	地区	SF615	
16	森林整備計画	1	地区	SF615	
17	管理道等整備計画	1	地区	SF615	
18	災害予知施設等の計画	1	地区	SF615	
19	事業量の算定	1	地区	SF615	
20	全体計画図の作成	1	地区	SF615	
21	照査	1	地区	SF615	
22	報告書等の作成	1	地区	SF615	

施工単価コード SF618

施工単価名称	海岸防災林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	海岸防災林造成（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	海象・漂砂調査
05	林況・植生調査
06	気象調査
07	荒廃森林調査
08	海岸荒廃現況調査
09	環境調査
10	既往災害及び法令規制等調査
11	保全対象調査
12	防災施設等調査
13	総合検討及び基本方針の策定
14	基本事項の策定
15	施設等整備計画
16	森林整備計画
17	事業量の算定
18	全体計画図の作成
19	照査
20	報告書等の作成

施工単価コード SF618

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	10ha未満		
02	10ha以上 30ha未満		
03	30ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業

施工単価コード SF618

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
海象・漂砂調査	/	0.69	1.38
林況・植生等調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
海岸荒廃現況調査	1.43	1.43	2.86
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/

施工単価コード	SF618

	技師長	主任技師	技師Ａ
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
海象・漂砂調査	0.88	1.19	1.19
林況・植生等調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
海岸荒廃現況調査	3.36	/	2.93
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29

施工単価コード SF618

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
海象・漂砂調査	/		
林況・植生等調査	/		
気象調査	/		
荒廃森林調査	1.50		
海岸荒廃現況調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		

施工単価コード SF618

	普通作業員		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画	/		
森林整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
海象・漂砂調査	/	/	1.34
林況・植生等調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/

施工単価コード SF618

	技師長	主任技師	技師Ａ
海岸荒廃現況調査	1.50	/	3.00
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	1.37	2.74
基本事項の策定	1.43	2.23	/
施設等整備計画	/	2.65	4.30
森林整備計画	/	0.70	1.40
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
海象・漂砂調査	0.84	0.67	1.17
林況・植生等調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68

施工単価コード	SF618

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
海岸荒廃現況調査	4.50	/	3.00
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.74	1.87	0.87
基本事項の策定	3.66	/	3.13
施設等整備計画	4.30	/	3.65
森林整備計画	1.40	/	1.20
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
海象・漂砂調査	1.00		
林況・植生等調査	1.00		

施工単価コード SF618

	図工		
気象調査	1.00		
荒廃森林調査	1.50		
海岸荒廃現況調査	2.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	1.70		
施設等整備計画	4.00		
森林整備計画	2.00		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	10ha未満	10ha以上30ha未満	30ha以上50ha未満
補正	0.65	0.85	1.00

施工単価コード SF618

	50ha以上100ha未満	100ha以上	
補正	1.15	1.20	

施工単価コード SF668

施工単価名称	海岸防災林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～W

出力名称	海岸防災林造成（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF618から構成されている。よって適用条件は、SF618を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	海象・漂砂調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF668

条件名	F	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	海岸荒廃現況調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF668

条件名	N	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	O	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

施工単価コード SF668

条件名	V	条件名称	対象面積（補正値）

01	10ha未満
02	10ha以上 30ha未満
03	30ha以上 50ha未満
04	50ha以上100ha未満
05	100ha以上

条件名	W	条件名称	その他の補正値

実数	条件省略値:0

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF618	
02	現地踏査	1	地区	SF618	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF618	
04	海象・漂砂調査	1	地区	SF618	
05	林況・植生調査	1	地区	SF618	
06	気象調査	1	地区	SF618	
07	荒廃森林調査	1	地区	SF618	
08	海岸荒廃現況調査	1	地区	SF618	
09	環境調査	1	地区	SF618	
10	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF618	
11	保全対象調査	1	地区	SF618	
12	防災施設等調査	1	地区	SF618	
13	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF618	

施工単価コード SF668

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
14	基本事項の策定	1	地区	SF618	
15	施設等整備計画	1	地区	SF618	
16	森林整備計画	1	地区	SF618	
17	事業量の算定	1	地区	SF618	
18	全体計画図の作成	1	地区	SF618	
19	照査	1	地区	SF618	
20	報告書等の作成	1	地区	SF618	

施工単価コード　SF602

施工単価名称	土砂流出防止林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	土砂流出防止林造成（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	荒廃地等調査
07	荒廃森林調査
08	環境調査
09	既往災害及び法令・規制等調査
10	保全対象調査
11	防災施設等調査
12	総合検討及び基本方針の策定
13	基本事項の策定
14	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり
15	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし
16	森林整備計画
17	事業量の算定
18	全体計画図の作成
19	照査
20	報告書等の作成

施工単価コード SF602

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	10ha未満		
02	10ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業

施工単価コード SF602

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	1.38
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/

施工単価コード SF602

	技師長	主任技師	技師Ａ
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃地等調査	0.88	/	1.69
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21

施工単価コード SF602

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
荒廃地等調査	0.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		

施工単価コード SF602

	普通作業員		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/		
森林整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	0.72
荒廃森林調査	/	/	/

施工単価コード SF602

	技師長	主任技師	技師Ａ
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	1.30	2.60
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	1.30	2.60
森林整備計画	/	1.07	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
荒廃地等調査	/	/	0.61

施工単価コード SF602

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	3.24	/	2.32
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	1.60	/	/
森林整備計画	6.14	/	1.57
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		

施工単価コード SF602

	図工		
荒廃地等調査	0.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	4.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	4.00		
森林整備計画	2.00		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	10ha未満	10ha以上20ha未満	20ha以上50ha未満
補正	0.75	0.80	1.00

施工単価コード SF602

	50ha以上100ha未満	100ha以上	
補正	1.15	1.30	

施工単価コード　SF652

施工単価名称	土砂流出防止林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～V

出力名称	土砂流出防止林造成（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF602から構成されている。よって適用条件は、SF602を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF652

条件名	F	条件名称	荒廃地等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF652

条件名	N	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画あり		
02	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画なし		
03	無		

条件名	O	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
01	10ha未満		

施工単価コード SF652

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
02	10ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	V	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF602	
02	現地踏査	1	地区	SF602	
03	地形・地質・土壌調査	1	地区	SF602	
04	林況・植生調査	1	地区	SF602	
05	気象調査	1	地区	SF602	
06	荒廃地等調査	1	地区	SF602	
07	荒廃森林調査	1	地区	SF602	
08	環境調査	1	地区	SF602	
09	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF602	
10	保全対象調査	1	地区	SF602	
11	防災施設等調査	1	地区	SF602	
12	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF602	
13	基本事項の策定	1	地区	SF602	
14	施設等整備計画	1	地区	SF602	

施工単価コード　SF652

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
15	森林整備計画	1	地区	SF602	
16	事業量の算定	1	地区	SF602	
17	全体計画図の作成	1	地区	SF602	
18	照査	1	地区	SF602	
19	報告書等の作成	1	地区	SF602	

施工単価コード　SF600

施工単価名称	**防風林造成（調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	防風林造成（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	荒廃森林調査
07	風害調査
08	環境調査
09	既往災害及び法令・規制等調査
10	保全対象調査
11	防災施設等調査
12	総合検討及び基本方針の策定
13	基本事項の策定
14	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり
15	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし
16	森林整備計画
17	事業量の算定
18	全体計画図の作成
19	照査
20	報告書等の作成

施工単価コード SF600

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	5ha未満		
02	5ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業

施工単価コード SF600

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
風害調査	/	0.66	0.82
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/

施工単価コード SF600

	技師長	主任技師	技師Ａ
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
風害調査	0.82	1.16	1.16
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21

施工単価コード SF600

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
荒廃森林調査	1.50		
風害調査	/		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		

施工単価コード SF600

	普通作業員		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	/		
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	/		
森林整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
風害調査	/	/	/

施工単価コード SF600

	技師長	主任技師	技師Ａ
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	/	1.30	2.60
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	/	1.30	2.60
森林整備計画	/	1.07	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61

施工単価コード SF600

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
風害調査	1.46	/	1.23
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	3.24	/	2.32
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	1.60	/	/
森林整備計画	6.14	/	1.57
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		

施工単価コード SF600

	図工		
荒廃森林調査	1.50		
風害調査	1.00		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画あり	4.00		
施設等整備計画　治山ﾀﾞﾑ等の施設計画なし	4.00		
森林整備計画	2.00		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	5ha未満	5ha以上20ha未満	20ha以上50ha未満
補正	0.65	0.85	1.00

施工単価コード SF600

	50ha以上100ha未満	100ha以上	
補正	1.15	1.20	

施工単価コード　SF650

施工単価名称	**防風林造成（調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～V

出力名称	防風林造成（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF600から構成されている。よって適用条件は、SF600を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF650

条件名	F	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	風害調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF650

条件名	N	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画あり		
02	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画なし		
03	無		

条件名	O	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
01	5ha未満		

施工単価コード SF650

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
02	5ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	V	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF600	
02	現地踏査	1	地区	SF600	
03	地形・地質・土壌調査	1	地区	SF600	
04	林況・植生調査	1	地区	SF600	
05	気象調査	1	地区	SF600	
06	荒廃森林調査	1	地区	SF600	
07	風害調査	1	地区	SF600	
08	環境調査	1	地区	SF600	
09	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF600	
10	保全対象調査	1	地区	SF600	
11	防災施設等調査	1	地区	SF600	
12	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF600	
13	基本事項の策定	1	地区	SF600	
14	施設等整備計画	1	地区	SF600	

施工単価コード　SF650

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
15	森林整備計画	1	地区	SF600	
16	事業量の算定	1	地区	SF600	
17	全体計画図の作成	1	地区	SF600	
18	照査	1	地区	SF600	
19	報告書等の作成	1	地区	SF600	

施工単価コード　SF603

施工単価名称	**保安林整備 （調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	保安林整備（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	荒廃森林調査
07	風害調査
08	環境調査
09	既往災害及び法令・規制等調査
10	保全対象調査
11	防災施設等調査
12	総合検討及び基本方針の策定
13	基本事項の策定
14	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり
15	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし
16	森林整備計画
17	管理道等整備計画
18	事業量の算定
19	全体計画図の作成
20	照査

施工単価コード SF603

条件名	A	条件名称	調査項目
21	報告書等の作成		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	100ha未満		
02	100ha以上 300ha未満		
03	300ha以上1000ha未満		
04	1000ha以上3000ha未満		
05	3000ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業

施工単価コード SF603

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
風害調査	/	0.66	0.82
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58

施工単価コード SF603

	技師長	主任技師	技師Ａ
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
風害調査	0.82	1.16	1.16
環境調査	/	0.61	/

施工単価コード SF603

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
荒廃森林調査	1.50		

施工単価コード SF603

	普通作業員		
風害調査	/		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/		
森林整備計画	/		
管理道等整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/

施工単価コード SF603

	技師長	主任技師	技師Ａ
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
風害調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	1.30	2.60
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	1.30	2.60
森林整備計画	/	1.07	/
管理道等整備計画	/	0.80	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

施工単価コード SF603

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
風害調査	1.46	/	1.23
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	3.24	/	2.32
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	1.60	/	/
森林整備計画	6.14	/	1.57
管理道等整備計画	2.60	/	1.30
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/

施工単価コード SF603

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		
荒廃森林調査	1.50		
風害調査	1.00		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	4.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	4.00		
森林整備計画	2.00		
管理道等整備計画	2.00		
事業量の算定	/		

施工単価コード SF603

	図工		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	100ha未満	100ha以上300ha未満	300ha以上1000ha未満
補正	0.70	0.80	1.00

	1000ha以上3000ha未満	3000ha以上	
補正	1.25	1.75	

施工単価コード SF653

施工単価名称	保安林整備 （調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～W

出力名称	保安林整備（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF603から構成されている。よって適用条件は、SF603を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF653

条件名	F	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	風害調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF653

条件名	N	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画あり		
02	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画なし		
03	無		

条件名	O	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	管理道等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		

施工単価コード SF653

条件名	U	条件名称	外業・内業区分
03	外業＋内業		

条件名	V	条件名称	対象面積（補正値）
01	100ha未満		
02	100ha以上 300ha未満		
03	300ha以上1000ha未満		
04	1000ha以上3000ha未満		
05	3000ha以上		

条件名	W	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF603	
02	現地踏査	1	地区	SF603	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF603	
04	林況・植生調査	1	地区	SF603	
05	気象調査	1	地区	SF603	
06	荒廃森林調査	1	地区	SF603	
07	風害調査	1	地区	SF603	
08	環境調査	1	地区	SF603	
09	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF603	
10	保全対象調査	1	地区	SF603	
11	防災施設等調査	1	地区	SF603	

施工単価コード SF653

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
12	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF603	
13	基本事項の策定	1	地区	SF603	
14	施設等整備計画	1	地区	SF603	
15	森林整備計画	1	地区	SF603	
16	管理道等整備計画	1	地区	SF603	
17	事業量の算定	1	地区	SF603	
18	全体計画図の作成	1	地区	SF603	
19	照査	1	地区	SF603	
20	報告書等の作成	1	地区	SF603	

施工単価コード　SF611

施工単価名称	共生保全林整備 （調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	共生保全林整備（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	荒廃地等調査
07	荒廃森林調査
08	環境調査
09	既往災害及び法令・規制等調査
10	保全対象調査
11	防災施設等調査
12	総合検討及び基本方針の策定
13	基本事項の策定
14	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり
15	施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし
16	森林整備計画
17	管理道等整備計画
18	事業量の算定
19	全体計画図の作成
20	照査

施工単価コード SF611

条件名	A	条件名称	調査項目
21	報告書等の作成		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	10ha未満		
02	10ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業

施工単価コード SF611

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	1.38
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58

施工単価コード SF611

	技師長	主任技師	技師Ａ
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃地等調査	0.88	/	1.69
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	/	0.61	/

施工単価コード SF611

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	/	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
荒廃地等調査	0.50		

施工単価コード SF611

	普通作業員		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/		
森林整備計画	/		
管理道等整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/

施工単価コード SF611

	技師長	主任技師	技師Ａ
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	0.72
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	/	1.30	2.60
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	/	1.30	2.60
森林整備計画	/	1.07	/
管理道等整備計画	/	0.80	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

施工単価コード SF611

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
荒廃地等調査	/	/	0.61
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	3.24	/	2.32
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	1.60	/	/
森林整備計画	6.14	/	1.57
管理道等整備計画	2.60	/	1.30
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/

施工単価コード SF611

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		
荒廃地等調査	0.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画あり	4.00		
施設等整備計画　ﾀﾞﾑ・土留の施設計画なし	4.00		
森林整備計画	2.00		
管理道等整備計画	2.00		
事業量の算定	/		

施工単価コード SF611

	図工		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	10ha未満	10ha以上20ha未満	20ha以上50ha未満
補正	0.75	0.80	1.00

	50ha以上100ha未満	100ha以上	
補正	1.15	1.30	

施工単価コード SF661

施工単価名称	共生保全林整備（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～W

出力名称	共生保全林整備（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF611から構成されている。よって適用条件は、SF611を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF661

条件名	F	条件名称	荒廃地等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF661

条件名	N	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画あり		
02	有　治山ﾀﾞﾑ・土留工等の治山施設計画なし		
03	無		

条件名	O	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	管理道等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	報告書作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		

施工単価コード SF661

条件名	U	条件名称	外業・内業区分
03	外業＋内業		

条件名	V	条件名称	対象面積（補正値）
01	10ha未満		
02	10ha以上 20ha未満		
03	20ha以上 50ha未満		
04	50ha以上100ha未満		
05	100ha以上		

条件名	W	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF611	
02	現地踏査	1	地区	SF611	
03	地形・地質・土壌調査	1	地区	SF611	
04	林況・植生調査	1	地区	SF611	
05	気象調査	1	地区	SF611	
06	荒廃地等調査	1	地区	SF611	
07	荒廃森林調査	1	地区	SF611	
08	環境調査	1	地区	SF611	
09	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF611	
10	保全対象調査	1	地区	SF611	
11	防災施設等調査	1	地区	SF611	

施工単価コード SF661

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
12	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF611	
13	基本事項の策定	1	地区	SF611	
14	施設等整備計画	1	地区	SF611	
15	森林整備計画	1	地区	SF611	
16	管理道等整備計画	1	地区	SF611	
17	事業量の算定	1	地区	SF611	
18	全体計画図の作成	1	地区	SF611	
19	照査	1	地区	SF611	
20	報告書等の作成	1	地区	SF611	

施工単価コード SF613

施工単価名称	水源地域整備 （調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	水源地域整備（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	水文調査
07	荒廃地等調査
08	荒廃森林調査
09	環境調査
10	既往災害及び法令・規制等調査
11	保全対象調査
12	防災施設等調査
13	総合検討及び基本方針の策定
14	基本事項の策定
15	施設等整備計画
16	森林整備計画
17	管理道等整備計画
18	事業量の算定
19	全体計画図の作成
20	照査

施工単価コード SF613

条件名	A	条件名称	調査項目
21	報告書等の作成		

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	100ha未満		
02	100ha以上 300ha未満		
03	300ha以上1000ha未満		
04	1000ha以上3000ha未満		
05	3000ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。（省略値=1.00）

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業

施工単価コード SF613

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	1.38
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/

施工単価コード	SF613

	技師長	主任技師	技師Ａ
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	/	0.68
荒廃地等調査	0.88	/	1.69
荒廃森林調査	0.72	/	0.61

施工単価コード SF613

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
管理道等整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
水文調査	/		

施工単価コード SF613

	普通作業員		
荒廃地等調査	0.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画	/		
森林整備計画	/		
管理道等整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/

施工単価コード SF613

	技師長	主任技師	技師Ａ
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
水文調査	/	/	/
荒廃地等調査	/	/	0.72
荒廃森林調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画	/	1.40	2.80
森林整備計画	/	0.71	/
管理道等整備計画	/	0.80	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

施工単価コード SF613

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
水文調査	/	0.68	0.68
荒廃地等調査	/	/	0.61
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画	2.80	/	2.40
森林整備計画	1.42	/	1.21
管理道等整備計画	2.60	/	1.30
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/

施工単価コード SF613

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		
水文調査	/		
荒廃地等調査	0.50		
荒廃森林調査	1.50		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画	4.00		
森林整備計画	2.00		
管理道等整備計画	2.00		
事業量の算定	/		

施工単価コード SF613

	図工		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	100ha未満	100ha以上300ha未満	300ha以上1000ha未満
補正	0.70	0.80	1.00

	1000ha以上3000ha未満	3000ha以上	
補正	1.25	1.75	

施工単価コード SF663

施工単価名称	**水源地域整備 （調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～X

出力名称	水源地域整備（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF613から構成されている。よって適用条件は、SF613を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF663

条件名	F	条件名称	水文調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	荒廃地等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF663

条件名	N	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	O	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	管理道等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	U	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF663

条件名	V	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	W	条件名称	対象面積（補正値）
01	100ha未満		
02	100ha以上 300ha未満		
03	300ha以上1000ha未満		
04	1000ha以上3000ha未満		
05	3000ha以上		

条件名	X	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF613	
02	現地踏査	1	地区	SF613	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF613	
04	林況・植生調査	1	地区	SF613	
05	気象調査	1	地区	SF613	
06	水文調査	1	地区	SF613	
07	荒廃地等調査	1	地区	SF613	
08	荒廃森林調査	1	地区	SF613	
09	環境調査	1	地区	SF613	
10	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF613	

施工単価コード SF663

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
11	保全対象調査	1	地区	SF613	
12	防災施設等調査	1	地区	SF613	
13	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF613	
14	基本事項の策定	1	地区	SF613	
15	施設等整備計画	1	地区	SF613	
16	森林整備計画	1	地区	SF613	
17	管理道等整備計画	1	地区	SF613	
18	事業量の算定	1	地区	SF613	
19	全体計画図の作成	1	地区	SF613	
20	照査	1	地区	SF613	
21	報告書等の作成	1	地区	SF613	

施工単価コード　SF601

施工単価名称	なだれ防止林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	なだれ防止林造成（調査）
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	（外業・内業区分）
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．外業に係る旅費、交通費は別途必要額を積算すること。	

条件名	A	条件名称	調査項目

01	予備調査
02	現地踏査
03	地形・地質・土壌等調査
04	林況・植生調査
05	気象調査
06	荒廃森林調査
07	なだれ調査
08	環境調査
09	既往災害及び法令・規制等調査
10	保全対象調査
11	防災施設等調査
12	総合検討及び基本方針の策定
13	基本事項の策定
14	施設等整備計画
15	森林整備計画
16	事業量の算定
17	全体計画図の作成
18	照査
19	報告書等の作成

施工単価コード SF601

条件名	B	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
＊ 03	外業＋内業		

条件名	C	条件名称	対象面積（補正値）
01	5ha未満		
02	5ha以上10ha未満		
03	10ha以上20ha未満		
04	20ha以上50ha未満		
05	50ha以上		

条件名	D	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長	J0001	人	R0062	外業
02	技師長	J0002	人	RA162	内業
03	主任技師	J0001	人	R0063	外業
04	主任技師	J0002	人	RA163	内業
05	技師（A）	J0001	人	R0064	外業
06	技師（A）	J0002	人	RA164	内業
07	技師（B）	J0001	人	R0065	外業
08	技師（B）	J0002	人	RA165	内業
09	技師（C）	J0001	人	R0066	外業
10	技師（C）	J0002	人	RA166	内業

施工単価コード SF601

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
11	技術員	J0001	人	R0067	外業
12	技術員	J0002	人	RA167	内業
13	直接人件費計			+00	
14	普通作業員	J0001	人	R0002	外業
15	図工	J0002	人	RA179	内業

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	/	/
現地踏査	0.74	0.74	1.48
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.50
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
なだれ調査	0.71	0.71	1.42
環境調査	/	/	0.72
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	0.79	/	1.58
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/

施工単価コード SF601

	技師長	主任技師	技師Ａ
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	/	/	/
現地踏査	1.48	1.24	2.24
地形・地質・土壌等調査	1.50	/	2.25
林況・植生調査	0.92	1.21	1.21
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
なだれ調査	1.42	1.21	1.21
環境調査	/	0.61	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	/
保全対象調査	2.58	/	2.29
防災施設等調査	0.92	1.21	1.21
総合検討及び基本方針の策定	/	/	/

施工単価コード SF601

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
基本事項の策定	/	/	/
施設等整備計画	/	/	/
森林整備計画	/	/	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	/	/
報告書等の作成	/	/	/

	普通作業員		
予備調査	/		
現地踏査	/		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	/		
気象調査	/		
荒廃森林調査	1.50		
なだれ調査	/		
環境調査	/		
既往災害及び法令・規制等調査	/		
保全対象調査	/		
防災施設等調査	2.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		

施工単価コード SF601

	普通作業員		
基本事項の策定	/		
施設等整備計画	/		
森林整備計画	/		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	/		
照査	/		
報告書等の作成	/		

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
予備調査	/	0.76	/
現地踏査	/	/	/
地形・地質・土壌等調査	/	/	1.66
林況・植生調査	/	/	/
気象調査	/	/	/
荒廃森林調査	/	/	/
なだれ調査	/	/	/
環境調査	/	/	/
既往災害及び法令・規制等調査	/	/	1.06
保全対象調査	/	/	0.76

施工単価コード SF601

	技師長	主任技師	技師Ａ
防災施設等調査	/	/	/
総合検討及び基本方針の策定	/	0.80	2.10
基本事項の策定	0.97	1.47	/
施設等整備計画	/	1.40	2.80
森林整備計画	/	0.71	/
事業量の算定	/	/	/
全体計画図の作成	/	/	/
照査	/	0.88	/
報告書等の作成	/	0.84	1.68

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予備調査	0.92	0.76	/
現地踏査	0.82	0.66	1.16
地形・地質・土壌等調査	2.66	/	2.33
林況・植生調査	0.82	/	1.16
気象調査	/	/	0.68
荒廃森林調査	0.72	/	0.61
なだれ調査	1.46	/	1.23
環境調査	0.92	1.21	1.21
既往災害及び法令・規制等調査	1.56	2.28	2.28
保全対象調査	1.26	/	/

施工単価コード SF601

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
防災施設等調査	/	0.76	1.26
総合検討及び基本方針の策定	2.60	1.80	0.80
基本事項の策定	3.94	/	3.47
施設等整備計画	2.80	/	2.40
森林整備計画	1.42	/	1.21
事業量の算定	1.46	/	1.23
全体計画図の作成	/	/	/
照査	1.06	/	/
報告書等の作成	2.68	2.34	2.34

	図工		
予備調査	/		
現地踏査	1.00		
地形・地質・土壌等調査	2.00		
林況・植生調査	1.00		
気象調査	1.00		
荒廃森林調査	1.50		
なだれ調査	1.00		
環境調査	1.50		
既往災害及び法令・規制等調査	2.00		
保全対象調査	0.50		

施工単価コード SF601

	図工		
防災施設等調査	1.00		
総合検討及び基本方針の策定	/		
基本事項の策定	2.00		
施設等整備計画	4.00		
森林整備計画	2.00		
事業量の算定	/		
全体計画図の作成	3.50		
照査	/		
報告書等の作成	3.00		

J0003　　対象面積（補正値）
行条件名称：　補正
列条件名称：　対象面積

	5ha未満	5ha以上10ha未満	10ha以上20ha未満
補正	0.65	0.85	1.00

	20ha以上50ha未満	50ha以上	
補正	1.15	1.20	

施工単価コード SF651

施工単価名称	なだれ防止林造成（調査）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～V

出力名称	なだれ防止林造成（調査）
規格名称１	（外業・内業区分）
規格名称２	（対象面積（補正値））
適用条件	
１．本歩掛は解析等調査とする。 ２．本施工はSF601から構成されている。よって適用条件は、SF601を参照。	

条件名	A	条件名称	予備調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	B	条件名称	現地踏査の有無
01	有		
02	無		

条件名	C	条件名称	地形・地質・土壌等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	D	条件名称	林況・植生調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	E	条件名称	気象調査の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF651

条件名	F	条件名称	荒廃森林調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	G	条件名称	なだれ調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	H	条件名称	環境調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	I	条件名称	既往災害及び法令・規制等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	J	条件名称	保全対象調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	K	条件名称	防災施設等調査の有無
01	有		
02	無		

条件名	L	条件名称	総合検討及び基本方針の策定の有無
01	有		
02	無		

条件名	M	条件名称	基本事項の策定の有無
01	有		
02	無		

施工単価コード SF651

条件名	N	条件名称	施設等整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	O	条件名称	森林整備計画の有無
01	有		
02	無		

条件名	P	条件名称	事業量の算定の有無
01	有		
02	無		

条件名	Q	条件名称	全体計画図の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	R	条件名称	照査の有無
01	有		
02	無		

条件名	S	条件名称	報告書等の作成の有無
01	有		
02	無		

条件名	T	条件名称	外業・内業区分
01	外業		
02	内業		
03	外業＋内業		

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
01	5ha未満		
02	5ha以上10ha未満		

施工単価コード SF651

条件名	U	条件名称	対象面積（補正値）
03	10ha以上20ha未満		
04	20ha以上50ha未満		
05	50ha以上		

条件名	V	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	予備調査	1	地区	SF601	
02	現地踏査	1	地区	SF601	
03	地形・地質・土壌等調査	1	地区	SF601	
04	林況・植生調査	1	地区	SF601	
05	気象調査	1	地区	SF601	
06	荒廃森林調査	1	地区	SF601	
07	なだれ調査	1	地区	SF601	
08	環境調査	1	地区	SF601	
09	既往災害及び法令・規制等調査	1	地区	SF601	
10	保全対象調査	1	地区	SF601	
11	防災施設等調査	1	地区	SF601	
12	総合検討及び基本方針の策定	1	地区	SF601	
13	基本事項の策定	1	地区	SF601	
14	施設等整備計画	1	地区	SF601	

施工単価コード SF651

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
15	森林整備計画	1	地区	SF601	
16	事業量の算定	1	地区	SF601	
17	全体計画図の作成	1	地区	SF601	
18	照査	1	地区	SF601	
19	報告書等の作成	1	地区	SF601	

施工単価コード　SG211

施工単価名称	**流域別調査 （準備）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	事業区	条件	A～E

出力名称	流域別調査（準備）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
４．本歩掛は標準的なものであり､地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	資料収集　計上区分
01	資料収集　計上無		
＊ 02	資料収集　計上有		

条件名	B	条件名称	予備調査　計上区分
01	予備調査　計上無		
＊ 02	予備調査　計上有		

条件名	C	条件名称	外業の級別区分補正
01	級別区分：Ａ（外業）		
02	級別区分：Ｂ（外業）		
03	級別区分：Ｃ（外業）		
04	級別区分：Ｄ（外業）		
05	級別区分：Ｅ（外業）		

条件名	D	条件名称	内業の級別区分補正
01	級別区分：Ａ（内業）		
02	級別区分：Ｂ（内業）		

施工単価コード SG211

条件名	D	条件名称	内業の級別区分補正
03	級別区分：C（内業）		
04	級別区分：D（内業）		
05	級別区分：E（内業）		

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1事業区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長　(外業)	0.7	人	R0062	
02	主任技師　(外業)	0.7	人	R0063	
03	技師Ａ　(外業)	1.4	人	R0064	
04	技師Ｂ　(外業)	1.9	人	R0065	
05	技術員　(外業)	0.7	人	R0067	
06	主任技師　(内業)	0.72	人	RA163	
07	技師Ｃ　(内業)	0.72	人	RA166	
08	技術員　(内業)	1.22	人	RA167	
09	直接人件費計			+00	
10	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
11	その他補正			+00	

J0001　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

施工単価コード	SG211

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード SG212

施工単価名称	**流域別調査（全面的調査・部分的調査）**						
実査区分	共通	単位数量	5000	単位	ha	条件	A～I

出力名称	流域別調査（全面的調査・部分的調査）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工はSG213･SG214･SG215･SG216･SG217から構成されている。	

条件名	A	条件名称	調査流域区分
	01	全面的に調査を必要とする流域	
	02	部分的に調査を必要とする流域	

条件名	B	条件名称	現地踏査　計上区分
	01	現地踏査　計上無	
	＊ 02	現地踏査　計上有	

条件名	C	条件名称	現地調査　計上区分
	01	現地調査　計上無	
	＊ 02	現地調査　計上有	

条件名	D	条件名称	空中写真判読　計上区分
	01	空中写真判読　計上無	
	＊ 02	空中写真判読　計上有	

条件名	E	条件名称	資料作成　計上区分
	01	資料作成　計上無	
	＊ 02	資料作成　計上有	

条件名	F	条件名称	計画設計　計上区分
	01	計画設計　計上無	

施工単価コード SG212

条件名	F	条件名称	計画設計　計上区分
＊	02	計画設計　計上有	

条件名	G	条件名称	外業の級別区分補正
	01	級別区分：A（外業）	
	02	級別区分：B（外業）	
	03	級別区分：C（外業）	
	04	級別区分：D（外業）	
	05	級別区分：E（外業）	

条件名	H	条件名称	内業の級別区分補正
	01	級別区分：A（内業）	
	02	級別区分：B（内業）	
	03	級別区分：C（内業）	
	04	級別区分：D（内業）	
	05	級別区分：E（内業）	

条件名	I	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：5000ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	流域別調査 （現地踏査）	1	式	SG213	
02	流域別調査 （現地調査）	1	式	SG214	
03	流域別調査 （空中写真判読）	1	式	SG215	
04	流域別調査 （資料作成）	1	式	SG216	
05	流域別調査 （計画設計）	1	式	SG217	

施工単価コード | SG213

施工単価名称	**流域別調査 （現地踏査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	流域別調査（現地踏査）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
　(1)全面的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降、降雨、災害の発生状況等による荒廃状況等の変化等が著しく、全面的に現地調査を必要とする流域に適用する。
　(2)部分的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降の荒廃状況等の変化等は(1)に至らないが、部分的に現地調査を必要とする流域に適用する。
４．本歩掛は標準的なものであり､地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	調査流域区分
01	全面的に調査を必要とする流域		
02	部分的に調査を必要とする流域		

条件名	B	条件名称	外業の級別区分補正
01	級別区分：A（外業）		
02	級別区分：B（外業）		
03	級別区分：C（外業）		
04	級別区分：D（外業）		
05	級別区分：E（外業）		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SG213

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長　　(外業)	J0001	人	R0062	
02	主任技師　　(外業)	J0001	人	R0063	
03	技師Ａ　　(外業)	J0001	人	R0064	
04	技師Ｂ　　(外業)	J0001	人	R0065	
05	技師Ｃ　　(外業)	J0001	人	R0066	
06	技術員　　(外業)	J0001	人	R0067	
07	直接人件費計			+00	
08	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
09	その他補正			+00	

J0001　　現地踏査歩掛
行条件名称：　調査流域区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師 A
全面的調査	0.70	0.70	1.40
部分的調査	/	0.64	0.78

	技師 B	技師 C	技術員
全面的調査	1.40	1.20	0.70
部分的調査	0.78	1.14	0.64

施工単価コード SG213

J0002　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード | SG214

施工単価名称	**流域別調査（現地調査）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	流域別調査（現地調査）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
　(1)全面的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降、降雨、災害の発生状況等による荒廃状況等の変化等が著しく、全面的に現地調査を必要とする流域に適用する。
　(2)部分的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降の荒廃状況等の変化等は(1)に至らないが、部分的に現地調査を必要とする流域に適用する。
４．本歩掛は標準的なものであり、地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	調査流域区分
01	全面的に調査を必要とする流域		
02	部分的に調査を必要とする流域		

条件名	B	条件名称	外業の級別区分補正
01	級別区分：A（外業）		
02	級別区分：B（外業）		
03	級別区分：C（外業）		
04	級別区分：D（外業）		
05	級別区分：E（外業）		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SG214

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長　　(外業)	J0001	人	R0062	
02	主任技師　　(外業)	J0001	人	R0063	
03	技師Ａ　　(外業)	J0001	人	R0064	
04	技師Ｂ　　(外業)	J0001	人	R0065	
05	技師Ｃ　　(外業)	J0001	人	R0066	
06	技術員　　(外業)	J0001	人	R0067	
07	直接人件費計			+00	
08	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
09	その他補正			+00	

J0001　　現地調査歩掛
行条件名称：　調査流域区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師 A
全面的調査	2.34	6.84	8.18
部分的調査	1.23	2.73	4.46

	技師 B	技師 C	技術員
全面的調査	10.18	8.84	5.34
部分的調査	6.96	5.73	2.23

施工単価コード SG214

J0002　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード | SG215

施工単価名称	流域別調査（空中写真判読）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	流域別調査（空中写真判読）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
　(1)全面的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降、降雨、災害の発生状況等による荒廃状況等の変化等が著しく、全面的に現地調査を必要とする流域に適用する。
　(2)部分的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降の荒廃状況等の変化等は(1)に至らないが、部分的に現地調査を必要とする流域に適用する。
４．本歩掛は標準的なものであり､地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	調査流域区分
01	全面的に調査を必要とする流域		
02	部分的に調査を必要とする流域		

条件名	B	条件名称	内業の級別区分補正
01	級別区分：A（内業）		
02	級別区分：B（内業）		
03	級別区分：C（内業）		
04	級別区分：D（内業）		
05	級別区分：E（内業）		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SG215

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師　　(内業)	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ　　(内業)	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ　　(内業)	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ　　(内業)	J0001	人	RA166	
05	直接人件費計			+00	
06	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
07	その他補正			+00	

J0001　　空中写真判読歩掛
行条件名称：　調査流域区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師 A	技師 B
全面的調査	0.67	0.84	1.34
部分的調査	0.67	0.84	1.34

	技師 C		
全面的調査	1.17		
部分的調査	1.17		

J0002　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

施工単価コード	SG215

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード | SG216

施工単価名称	**流域別調査 （資料作成）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	流域別調査（資料作成）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
　(1)全面的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降、降雨、災害の発生状況等による荒廃状況等の変化等が著しく、全面的に現地調査を必要とする流域に適用する。
　(2)部分的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降の荒廃状況等の変化等は(1)に至らないが、部分的に現地調査を必要とする流域に適用する。
４．本歩掛は標準的なものであり､地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	調査流域区分
01	全面的に調査を必要とする流域		
02	部分的に調査を必要とする流域		

条件名	B	条件名称	内業の級別区分補正
01	級別区分：Ａ（内業）		
02	級別区分：Ｂ（内業）		
03	級別区分：Ｃ（内業）		
04	級別区分：Ｄ（内業）		
05	級別区分：Ｅ（内業）		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SG216

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ　（内業）	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ　（内業）	J0001	人	RA166	
05	技術員　（内業）	J0001	人	RA167	
06	直接人件費計			+00	
07	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
08	その他補正			+00	

J0001　　資料作成歩掛
行条件名称：　調査流域区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師 A	技師 B
全面的調査	4.72	5.94	7.94
部分的調査	1.68	3.36	4.86

	技師 C	技術員	
全面的調査	8.72	6.22	
部分的調査	6.18	3.18	

J0002　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

施工単価コード	SG216

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード SG217

施工単価名称	**流域別調査 （計画設計）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	流域別調査（計画設計）
規格名称１	（調査流域区分）
規格名称２	
適用条件	

１．治山流域別調査に適用する。
２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。
３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。
　(1)全面的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降、降雨、災害の発生状況等による荒廃状況等の変化等が著しく、全面的に現地調査を必要とする流域に適用する。
　(2)部分的に調査を必要とする流域
　　前回調査以降の荒廃状況等の変化等は(1)に至らないが、部分的に現地調査を必要とする流域に適用する。
４．本歩掛は標準的なものであり､地域の実態により補正できるものとする。
５．本歩掛の他に作業員等を必要とする場合は、別途積算する。
６．現地調査が不可能で、大部分を空中写真の判読による場合には補正を行うものとする。

条件名	A	条件名称	調査流域区分
01	全面的に調査を必要とする流域		
02	部分的に調査を必要とする流域		

条件名	B	条件名称	内業の級別区分補正
01	級別区分：A（内業）		
02	級別区分：B（内業）		
03	級別区分：C（内業）		
04	級別区分：D（内業）		
05	級別区分：E（内業）		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SG217

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長　　(内業)	J0001	人	RA162	
02	主任技師　　(内業)	J0001	人	RA163	
03	技師Ａ　　(内業)	J0001	人	RA164	
04	技師Ｂ　　(内業)	J0001	人	RA165	
05	技師Ｃ　　(内業)	J0001	人	RA166	
06	技術員　　(内業)	J0001	人	RA167	
07	直接人件費計			+00	
08	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
09	その他補正			+00	

J0001　　計画設計歩掛
行条件名称：　調査流域区分
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師 A
全面的調査	1.51	3.51	3.02
部分的調査	0.71	1.21	1.42

	技師 B	技師 C	技術員
全面的調査	4.02	1.01	1.51
部分的調査	1.42	0.71	0.71

施工単価コード SG217

J0002　　級別区分の補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　級別区分

	級別区分 A	級別区分 B	級別区分 C
係数	1.2	1.1	1.0

	級別区分 D	級別区分 E	
係数	0.9	0.8	

施工単価コード　SG218

施工単価名称	流域別調査（報告書作成）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	事業区	条件	A

出力名称	流域別調査（報告書作成）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．治山流域別調査に適用する。 ２．調査は、原則として支流域ごとに行うものとする。 ３．調査の区分は、単位流域ごとに「全面的に調査を必要とする流域」又は「部分的に調査を必要とする流域」に区分し支流域で集計するものとする。	

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1事業区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長　（内業）	0.97	人	RA162	
02	主任技師　（内業）	1.97	人	RA163	
03	技師Ａ　（内業）	2.44	人	RA164	
04	技師Ｂ　（内業）	3.94	人	RA165	
05	技術員　（内業）	4.47	人	RA167	
06	直接人件費計			+00	
07	機械器具費及び材料費等	2	%	#01	
08	その他補正			+00	

施工単価コード　SF622

施工単価名称	**降水量観測 （設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	降水量観測（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．降水量観測　設置は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の9%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.5	人	R0064	外業
02	普通作業員	1	人	R0002	
03	雑品	9	%	#01	
04	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード | SF623

施工単価名称	降水量観測 （観測及び資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇月	条件	A

出力名称	降水量観測（観測及び資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．降水量観測　観測・資料整理は、一般調査とする。 ２．自記雨量計(7日巻)使用。1週間1回用紙取り替え。 ３．成果品は測定値表、日降雨量ｸﾞﾗﾌを標準とする。 ４．雑品は人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は，0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇月

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技術員	0.55	人	R0067	外業
02	図工	0.3	人	R0079	外業
03	雑品	1	%	#01	
04	機械損料（雨量計）	30	日	TB101	
05	その他の補正値		箇月	+00	

施工単価コード　SF631

施工単価名称	**気温観測（設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	気温観測（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．気温観測　設置は、一般調査とする。 ２．雑品は材料費の4%	

条件名	A	条件名称	百葉箱単価（円／箱）
実数			

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.5	人	R0064	外業
02	普通作業員	2.5	人	R0002	
03	百葉箱	1	個	T9754	
04	雑品	4	%	#01	
05	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード SF632

施工単価名称	気温観測 （観測 ・ 資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇月	条件	A～B

出力名称	気温観測（観測・資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．気温観測　観測・資料整理は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の2%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

条件名	B	条件名称	機械損料（計器）（円／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1箇月

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技術員	0.5	人	R0067	外業
02	図工	1	人	R0079	外業
03	雑品	2	%	#01	
04	機械損料（計器）	30	日	T9755	
05	その他の補正値		箇月	+00	

施工単価コード SF633

施工単価名称	**風向・風速観測（設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	風向・風速観測（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．風向・風速観測　設置は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の3%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.6	人	R0064	外業
02	普通作業員	1.5	人	R0002	
03	雑品	3	%	#01	
04	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード SF634

施工単価名称	**風向・風速観測（観測・資料整理）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇月	条件	A～B

出力名称	風向・風速観測（観測・資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．積雪深観測　観測・資料整理は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	機械損料（計器）（円／日）
実数			

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇月

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技術員	0.54	人	R0067	外業
02	図工	1.1	人	R0079	外業
03	機械損料（計器）	30	日	T9755	
04	雑品	1	%	#01	
05	その他の補正値		箇月	+00	

施工単価コード　SF635

施工単価名称	積雪深観測 （設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	積雪深観測（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．積雪深観測　設置は、一般調査とする。 ２．雑品は材料費の4%	

条件名	A	条件名称	標柱単価（円／個）
実数			

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.08	人	R0064	外業
02	普通作業員	1.8	人	R0002	
03	標柱	1	個	T9756	
04	雑品	4	%	#01	
05	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード　SF636

施工単価名称	積雪深観測 （観測 ・ 資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇月	条件	A

出力名称	積雪深観測（観測・資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．風向・風速観測　観測・資料整理は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇月

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技術員	1.15	人	R0067	外業
02	図工	1	人	R0079	外業
03	雑品	1	%	#01	
04	その他の補正値		箇月	+00	

施工単価コード　SF620

施工単価名称	**土壌断面調査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	土壌断面調査
規格名称１	（調査項目）
規格名称２	
適用条件	
１．土壌断面調査は、一般調査とする。 ２．掘削土量は、深さ1～1.5mで2.5m3、1.5～3mで4.5m3である。	

条件名	A	条件名称	調査項目
01	1×2×1～1.5m		
02	1×2×1.5～3m		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ	J0001	人	R0064	外業
02	技師Ｂ	J0001	人	R0065	外業
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	図工	J0001	人	R0079	外業
05	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード　SF620

J0001　　調査歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	普通作業員
1×2×1～1.5m	0.10	0.20	1.05
1×2×1.5～3m	0.10	0.20	1.89

	図工		
1×2×1～1.5m	0.15		
1×2×1.5～3m	0.30		

施工単価コード　SF637

施工単価名称	**土壌孔隙試験**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	資料	条件	A～B

出力名称	土壌孔隙試験
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．土壌空隙試験は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の2%	

条件名	A	条件名称	器具損料【恒温乾燥炉等】（円／式）
実数			

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1資料

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｂ	0.2	人	RA165	内業
02	技術員	0.5	人	RA167	内業
03	機械損料 【恒温乾燥炉等】	1	式	T9757	
04	雑品	2	%	#01	
05	その他の補正値		資料	+00	

施工単価コード SF630

施工単価名称	**浸透能試験**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	浸透能試験
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．浸透能試験は、一般調査とする。 ２．測定・解析を含む。 ３．雑品は人件費等の2%	

条件名	A	条件名称	機械損料（浸透計）（円／式）
実数			

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1孔

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.07	人	RA164	内業
02	技術員	0.3	人	RA167	内業
03	普通作業員	0.2	人	R0002	
04	図工	0.1	人	RA179	内業
05	雑品	2	%	#01	
06	機械損料（浸透計）	1	式	T9757	
07	その他の補正値		孔	+00	

施工単価コード　SF624

施工単価名称	**流量観測（設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	流量観測（設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．流量観測　設置は、一般調査とする。 ２．雑品は人件費等の2%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
	実数	条件省略値:0	

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	1	人	R0064	外業
02	技術員	1	人	R0067	外業
03	普通作業員	3	人	R0002	
04	雑品	2	%	#01	
05	その他の補正値		箇所	+00	

施工単価コード　SF625

施工単価名称	流量観測 （観測及び資料整理）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇月	条件	A～C

出力名称	流量観測（観測及び資料整理）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．流量観測　観測・資料整理は、一般調査とする。 ２．自記水位計(7日巻)使用。1週間1回用紙取り替え。 ３．成果品は測定値表、水位変動グラフを標準とする。 ４．雑品は人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	機械損料（流水計）（円／日）
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料【自記水位計】（円／日）
実数			

条件名	C	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1箇月

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ	0.1	人	R0064	外業
02	技術員	1.4	人	R0067	外業
03	雑品	1	%	#01	
04	機械損料(自記水位計)	30	日	T9755	
05	機械損料(流水計)	30	日	T9755	
06	その他の補正値		箇月	+00	

施工単価コード SF638

施工単価名称	コドラート法						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	面積	条件	A～B

出力名称	コドラート法
規格名称１	（区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般調査とする。 ２．雑品は、人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	区分
01	草本　1㎡		
02	木本　100㎡		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1面積

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ｂ	J0001	人	R0065	
02	技術員	J0001	人	R0067	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	雑品	J0001	%	#01	
05	その他の補正値		面積	+00	

施工単価コード SF638

J0001　　歩掛
行条件名称：　区分
列条件名称：　構成項目

	技師Ｂ	技術員	普通作業員
草本　1㎡	0.13	0.13	0.13
木本　100㎡	0.25	0.25	0.25

	雑品		
草本　1㎡	1.00		
木本　100㎡	1.00		

施工単価コード SF639

施工単価名称	ライントランセクト法						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	延長	条件	A～B

出力名称	ラインントランセクト法
規格名称１	（区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般調査とする。 ２．雑品は、人件費等の1%	

条件名	A	条件名称	区分
01	草本　1m		
02	木本　10m		

条件名	B	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1延長

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｂ	J0001	人	R0065	外業
02	技術員	J0001	人	R0067	外業
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	雑品	J0001	%	#01	
05	その他の補正値		延長	+00	

施工単価コード　SF639

J0001　　歩掛
行条件名称：　区分
列条件名称：　構成項目

	技師Ｂ	技術員	普通作業員
草本　1m	0.06	0.06	0.06
木本　10m	0.13	0.13	0.13

	雑品		
草本　1m	1.00		
木本　10m	1.00		

施工単価コード　SF640

施工単価名称	**立木調査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A

出力名称	立木調査
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般調査とする。 ２．雑品は、人件費等の2%	

条件名	A	条件名称	その他の補正値
実数	条件省略値:0		

10%減の場合は、0.9と入力する。(省略値=1.00)

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｂ	0.5	人	R0065	外業
02	技術員	2	人	R0067	外業
03	普通作業員	2	人	R0002	
04	雑品	2	%	#01	
05	その他の補正値		ha	+00	

施工単価コード　SE101

施工単価名称	調査準備等						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	調査準備等
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	調査準備等		
02	資料収集		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 内業	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ 内業	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ 内業	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ 内業	J0001	人	RA166	
05	雑品	3	%	#01	

施工単価コード　SE101

J0001　　歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
調査準備等 基幹道	3.75	4.50	/
資料収集 基幹道	/	/	2.94
調査準備等 管理道等	2.50	3.00	/
資料収集 管理道等	/	/	2.94

	技師Ｃ		
調査準備等 基幹道	/		
資料収集 基幹道	2.47		
調査準備等 管理道等	/		
資料収集 管理道等	2.47		

施工単価コード　SE102

施工単価名称	社会的特性調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	社会的特性調査
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	社会環境調査		
02	地域路網調査		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
02	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	雑品	5	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	普通作業員
社会環境調査 基幹道	1.28	0.78	2.00

施工単価コード SE102

	技師Ａ	技師Ｂ	普通作業員
地域路網調査 基幹道	1.28	0.78	2.00
社会環境調査 管理道等	1.28	0.78	2.00
地域路網調査 管理道等	0.68	0.68	2.00

施工単価コード　SE124

施工単価名称	生活環境調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	生活環境調査
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	集落調査		
02	活性化・定住化調査		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
02	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
03	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
04	技術員 外業	J0001	人	R0067	
05	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
06	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
07	技術員 内業	J0002	人	RA167	
08	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード SE124

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	図工 内業	J0002	人	RA179	
10	雑品	10	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
集落調査	0.88	1.38	/
活性化・定住化調査	0.78	1.28	0.64

	技術員	普通作業員	
集落調査	1.69	1.00	
活性化・定住化調査	/	/	

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
集落調査	1.44	1.22	0.72
活性化・定住化調査	1.36	0.68	0.68

	図工		
集落調査	1.50		
活性化・定住化調査	1.00		

施工単価コード　SE103

施工単価名称	森林施業等調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	森林施業等調査
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	地域林業の振興に関する調査		
02	森林資源に関する調査		
03	森林の総合利用に関する調査		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
02	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
03	技師Ｃ 内業	J0001	人	RA166	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	雑品	5	%	#01	

施工単価コード　SE103

J0001　　歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
地域林業の振興に関する調査　基幹道	1.28	0.78	/
森林資源に関する調査　基幹道	1.28	0.78	5.48
森林の総合利用に関する調査　基幹道	1.36	/	/
地域林業の振興に関する調査　管理道等	1.28	0.78	/
森林資源に関する調査　管理道等	0.68	0.68	2.74
森林の総合利用に関する調査　管理道等	1.36	/	/

	普通作業員		
地域林業の振興に関する調査　基幹道	2.00		
森林資源に関する調査　基幹道	2.00		
森林の総合利用に関する調査　基幹道	2.00		
地域林業の振興に関する調査　管理道等	2.00		
森林資源に関する調査　管理道等	2.00		
森林の総合利用に関する調査　管理道等	2.00		

施工単価コード　SE104

施工単価名称	**路線計画の策定**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	路線計画の策定
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	開設目的		
02	基本計画の策定		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 内業	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ 内業	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ 内業	J0001	人	RA165	
04	雑品	5	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
開設目的 基幹道	/	0.68	/

施工単価コード SE104

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
基本計画の策定 基幹道	1.29	1.58	2.58
開設目的 管理道等	/	0.68	/
基本計画の策定 管理道等	1.22	1.44	1.44

施工単価コード　SE105

施工単価名称	自然環境等調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	自然環境等調査
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	地形調査		
02	地質調査		
03	気象調査		
04	植物調査		
05	動物調査		
06	荒廃地調査		
07	土地利用調査		
08	水系利用調査		
09	文化財調査		
10	法令・規制等調査		
11	森林レクリエーション調査		
12	景観調査		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 外業	J0001	人	R0063	

施工単価コード　SE105

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
03	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
04	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	技師Ａ 内業	J0002	人	RA164	
07	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
08	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
09	雑品	5	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
地形調査 基幹道	/	1.36	1.36
地質調査 基幹道	/	1.28	0.78
気象調査 基幹道	/	/	/
植物調査 基幹道	1.37	2.74	2.74
動物調査 基幹道	1.31	2.62	1.62
荒廃地調査 基幹道	/	1.36	1.36
土地利用調査 基幹道	/	/	0.68
水系利用調査 基幹道	/	1.36	/
文化財調査 基幹道	/	/	/

施工単価コード SE105

	主任技師	技師A	技師B
法令・規制等調査 基幹道	/	0.76	1.26
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 基幹道	/	0.68	0.68
景観調査 基幹道	/	0.76	1.26
地形調査 管理道等	/	0.70	0.70
地質調査 管理道等	/	0.68	0.68
気象調査 管理道等	/	/	/
植物調査 管理道等	0.62	0.74	0.74
動物調査 管理道等	0.62	0.74	0.74
荒廃地調査 管理道等	/	0.70	0.70
土地利用調査 管理道等	/	/	0.68
水系利用調査 管理道等	/	0.72	/
文化財調査 管理道等	/	/	/
法令・規制等調査 管理道等	/	0.68	/
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 管理道等	/	0.68	/
景観調査 管理道等	/	0.68	/

	技師C	普通作業員	
地形調査 基幹道	0.68	1.00	
地質調査 基幹道	/	1.00	
気象調査 基幹道	0.68	/	
植物調査 基幹道	1.37	2.00	

施工単価コード SE105

	技師Ｃ	普通作業員	
動物調査 基幹道	1.31	2.00	
荒廃地調査 基幹道	0.68	1.00	
土地利用調査 基幹道	/	0.50	
水系利用調査 基幹道	0.68	0.50	
文化財調査 基幹道	0.68	0.50	
法令・規制等調査 基幹道	/	0.50	
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 基幹道	/	0.50	
景観調査 基幹道	/	0.50	
地形調査 管理道等	0.60	1.00	
地質調査 管理道等	/	1.00	
気象調査 管理道等	0.68	/	
植物調査 管理道等	0.62	2.00	
動物調査 管理道等	0.62	2.00	
荒廃地調査 管理道等	0.60	1.00	
土地利用調査 管理道等	/	0.50	
水系利用調査 管理道等	0.61	0.50	
文化財調査 管理道等	0.68	0.50	
法令・規制等調査 管理道等	/	0.50	
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 管理道等	/	0.50	
景観調査 管理道等	/	0.50	

施工単価コード | SE105

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
地形調査 基幹道	/	2.94	2.47
地質調査 基幹道	/	/	/
気象調査 基幹道	/	/	/
植物調査 基幹道	1.90	2.90	4.45
動物調査 基幹道	/	/	/
荒廃地調査 基幹道	/	/	/
土地利用調査 基幹道	/	/	/
水系利用調査 基幹道	/	/	/
文化財調査 基幹道	/	/	/
法令・規制等調査 基幹道	/	/	/
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 基幹道	/	/	/
景観調査 基幹道	/	/	/
地形調査 管理道等	/	2.20	1.85
地質調査 管理道等	/	/	/
気象調査 管理道等	/	/	/
植物調査 管理道等	0.76	0.76	1.13
動物調査 管理道等	/	/	/
荒廃地調査 管理道等	/	/	/
土地利用調査 管理道等	/	/	/

施工単価コード	SE105

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
水系利用調査 管理道等	/	/	/
文化財調査 管理道等	/	/	/
法令・規制等調査 管理道等	/	/	/
森林ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ調査 管理道等	/	/	/
景観調査 管理道等	/	/	/

施工単価コード　SE106

施工単価名称	全体計画作成（計画の立案）							
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～E	

出力名称	全体計画作成（計画の立案）
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	路線選定・比較路線の検討		
02	図上測設		
03	現地踏査		
04	現地測設		

条件名	C	条件名称	補正区分
01	成果品を基本計画路線と同様に求める		
02	成果品を基本計画路線と同様に求めない		

・比較路線の検討に当たっては、成果品を基本計画路線と同様に求める場合には、標準歩掛の補正を行うものとする。

条件名	D	条件名称	成果受取延長（m）
実数			

・成果受取延長とは、比較路線について設計路線と同様の成果を求める場合の設計路線と比較路線を総計した延長とする。

条件名	E	条件名称	設計路線延長（m）
実数			

施工単価コード SE106

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 外業	J0001	人	R0063	
02	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
03	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
04	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	技師長 内業	J0002	人	RA162	
07	主任技師 内業	J0002	人	RA163	
08	技師Ａ 内業	J0002	人	RA164	
09	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
10	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
11	図工 内業	J0002	人	RA179	
12	雑品	J0003	%	#01	
13	補正			+00	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
路線選定・比較路線の検討　基幹道	/	/	/
図上測設　基幹道	/	/	/
現地踏査　基幹道	/	3.64	/
現地測設　基幹道	7.20	14.40	22.40

施工単価コード SE106

	主任技師	技師A	技師B
路線選定・比較路線の検討　管理道等	/	/	/
図上測設　管理道等	/	/	/
現地踏査　管理道等	/	2.92	/
現地測設　管理道等	4.32	10.64	16.64

	技師C	普通作業員	
路線選定・比較路線の検討　基幹道	/	/	
図上測設　基幹道	/	/	
現地踏査　基幹道	3.07	/	
現地測設　基幹道	35.20	30.00	
路線選定・比較路線の検討　管理道等	/	/	
図上測設　管理道等	/	/	
現地踏査　管理道等	2.46	/	
現地測設　管理道等	26.32	30.00	

J0002　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師A
路線選定・比較路線の検討　基幹道	0.85	1.85	2.20
図上測設　基幹道	/	/	2.46
現地踏査　基幹道	/	/	/
現地測設　基幹道	/	/	/

施工単価コード SE106

	技師長	主任技師	技師Ａ
路線選定・比較路線の検討　管理道等	0.75	1.75	1.00
図上測設　管理道等	/	/	1.28
現地踏査　管理道等	/	/	/
現地測設　管理道等	/	/	/

	技師Ｂ	技師Ｃ	図工
路線選定・比較路線の検討　基幹道	2.20	2.35	/
図上測設　基幹道	0.96	0.73	5.00
現地踏査　基幹道	/	/	/
現地測設　基幹道	/	/	/
路線選定・比較路線の検討　管理道等	1.50	1.75	/
図上測設　管理道等	0.78	/	5.00
現地踏査　管理道等	/	/	/
現地測設　管理道等	/	/	/

J0003　　雑品率
行条件名称：　雑品率
列条件名称：　調査項目

	路線選定・比較路線の検討	図上測設	現地踏査
雑品率	10	10	5

	現地測設		
雑品率	5		

施工単価コード　SE107

施工単価名称	全体計画作成（総合解析）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	全体計画作成（総合解析）
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	山地保全図作成・解析		
02	自然環境調査図作成・解析		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
02	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
03	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
04	技師長 内業	J0002	人	RA162	
05	主任技師 内業	J0002	人	RA163	
06	技師Ａ 内業	J0002	人	RA164	
07	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
08	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	

施工単価コード SE107

施工単価内訳表　　算出単位：10㎞

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	雑品	5	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
山地保全図作成・解析　基幹道	0.76	0.76	1.13
自然環境調査図作成・解析　基幹道	/	/	/
山地保全図作成・解析　管理道等	0.70	0.70	0.60
自然環境調査図作成・解析　管理道等	/	/	/

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師長	主任技師	技師Ａ
山地保全図作成・解析　基幹道	/	/	0.76
自然環境調査図作成・解析　基幹道	2.77	2.77	5.54
山地保全図作成・解析　管理道等	/	/	0.70
自然環境調査図作成・解析　管理道等	0.88	0.88	3.76

	技師Ｂ	技師Ｃ	
山地保全図作成・解析　基幹道	0.76	1.13	
自然環境調査図作成・解析　基幹道	5.54	3.77	
山地保全図作成・解析　管理道等	0.70	0.60	
自然環境調査図作成・解析　管理道等	1.76	3.38	

施工単価コード　SE108

施工単価名称	全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	km	条件	A～B

出力名称	全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

条件名	B	条件名称	調査項目
01	平面図		
02	縦断・横断図		
03	構造図		
04	積算		

施工単価内訳表　　算出単位：10km

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 内業	J0001	人	RA163	
02	技師Ａ 内業	J0001	人	RA164	
03	技師Ｂ 内業	J0001	人	RA165	
04	技師Ｃ 内業	J0001	人	RA166	
05	雑品	3	%	#01	

施工単価コード　SE108

J0001　　歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
平面図 基幹道	1.46	2.92	2.92
縦断・横断図 基幹道	/	12.48	11.48
構造図 基幹道	/	2.84	2.84
積算 基幹道	/	5.48	5.48
平面図 管理道等	1.34	1.68	2.68
縦断・横断図 管理道等	/	8.08	7.08
構造図 管理道等	/	2.84	2.84
積算 管理道等	/	5.48	5.48

	技師Ｃ		
平面図 基幹道	3.46		
縦断・横断図 基幹道	8.74		
構造図 基幹道	2.42		
積算 基幹道	/		
平面図 管理道等	2.34		
縦断・横断図 管理道等	4.04		
構造図 管理道等	2.42		
積算 管理道等	/		

施工単価コード　SE122

施工単価名称	**照査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	照査
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　内業	1.47	人	RA163	
02	技師Ａ　内業	1.74	人	RA164	
03	技師Ｂ　内業	1.74	人	RA165	

施工単価コード　SE110

施工単価名称	**成果品**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A

出力名称	成果品
規格名称１	路線全体計画調査（（施工区分））
規格名称２	調査報告書の作成
適用条件	
１．森林基幹道、森林管理道、森林施業道等を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	基幹道		
02	管理道等		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師 内業	1.07	人	RA163	
02	技師Ｂ 内業	4.64	人	RA165	
03	技師Ｃ 内業	3.07	人	RA166	
04	技術員 内業	2.57	人	RA167	
05	図工 内業	3	人	RA179	

施工単価コード SE111

施工単価名称	**調査準備等**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～C

出力名称	調査準備等
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	C	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長 外業	1.19	人	R0062	
02	主任技師 外業	0.69	人	R0063	
03	技師Ａ 外業	0.88	人	R0064	

施工単価コード SE111

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	技師Ｂ 外業	1.38	人	R0065	
05	技師Ｂ 内業	1.44	人	RA165	
06	技師Ｃ 内業	1.22	人	RA166	
07	技術員 内業	0.72	人	RA167	
08	直接人件費に対する補正			+00	
09	普通作業員	1	人	R0002	
10	雑品	10	%	#01	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE112

施工単価名称	社会的特性調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～C

出力名称	社会的特性調査
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	社会環境調査
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	事業規模による補正

01	36点以上
02	20～35点以下
03	20点未満
04	その他

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正（標準外）

実数	

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	C	条件名称	資料の提供による補正

実数	条件省略値:1

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師 外業	0.64	人	R0063	
02	技師Ａ 外業	0.78	人	R0064	
03	技師Ｂ 外業	0.78	人	R0065	

施工単価コード SE112

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	技師Ｃ 外業	0.64	人	R0066	
05	技術員 外業	1.14	人	R0067	
06	技師Ｂ 内業	1.44	人	RA165	
07	技師Ｃ 内業	1.22	人	RA166	
08	技術員 内業	0.72	人	RA167	
09	直接人件費に対する補正			+00	
10	図工 内業	1.5	人	RA179	
11	雑品	10	%	#01	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE113

施工単価名称	生活環境調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	生活環境調査
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	調査項目
01	集落調査		
02	活性化・定住化調査		

条件名	B	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	C	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	D	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	

施工単価コード SE113

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
03	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
04	技術員 外業	J0001	人	R0067	
05	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
06	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
07	技術員 内業	J0002	人	RA167	
08	直接人件費に対する補正			+00	
09	普通作業員	J0001	人	R0002	
10	図工 内業	J0002	人	RA179	
11	雑品	10	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
集落調査	0.88	1.38	/
活性化・定住化調査	0.78	1.28	0.64

	技術員	普通作業員	
集落調査	1.69	1.00	
活性化・定住化調査	/	/	

施工単価コード | SE113

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
集落調査	1.44	1.22	0.72
活性化・定住化調査	1.36	0.68	0.68

	図工		
集落調査	1.50		
活性化・定住化調査	1.00		

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE114

施工単価名称	森林施業等調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～C

出力名称	森林施業等調査
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	事業規模による補正

01	36点以上
02	20～35点以下
03	20点未満
04	その他

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正（標準外）

実数	

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	C	条件名称	資料の提供による補正

実数	条件省略値:1

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ｃ 外業	1.37	人	R0066	
02	技術員 外業	1.37	人	R0067	
03	技師Ｂ 内業	1.36	人	RA165	

施工単価コード SE114

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	技術員 内業	0.68	人	RA167	
05	直接人件費に対する補正			+00	
06	図工 内業	3	人	RA179	
07	雑品	10	%	#01	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE115

施工単価名称	地区事業計画の策定						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～C

出力名称	地区事業計画の策定
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	基本計画の策定
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	事業規模による補正

01	36点以上
02	20～35点以下
03	20点未満
04	その他

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正（標準外）

実数	

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	C	条件名称	資料の提供による補正

実数	条件省略値:1

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師 外業	0.64	人	R0063	
02	技師Ｂ 外業	0.78	人	R0065	
03	技師Ｃ 外業	0.64	人	R0066	

施工単価コード SE115

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	技師Ｂ 内業	0.68	人	RA165	
05	直接人件費に対する補正			+00	
06	図工 内業	1	人	RA179	
07	雑品	10	%	#01	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード | SE116

施工単価名称	**自然環境等調査**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	自然環境等調査
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	調査項目
01	文化財、法令・規制等調査		
02	動物・植物調査		
03	地形・地質等調査		

条件名	B	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	C	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	D	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価コード SE116

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 外業	J0001	人	R0063	
02	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
03	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
04	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
05	技術員 外業	J0001	人	R0067	
06	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
07	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
08	技術員 内業	J0002	人	RA167	
09	直接人件費に対する補正			+00	
10	普通作業員	J0001	人	R0002	
11	図工 内業	J0002	人	RA179	
12	雑品	10	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
文化財、法令・規制等調査	0.64	0.78	0.78
動物・植物調査	/	0.82	1.32
地形・地質等調査	/	/	/

	技師Ｃ	技術員	普通作業員
文化財、法令・規制等調査	0.64	1.14	/

施工単価コード SE116

	技師C	技術員	普通作業員
動物・植物調査	/	1.16	1.00
地形・地質等調査	/	0.68	/

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師B	技師C	技術員
文化財、法令・規制等調査	1.44	1.22	0.72
動物・植物調査	1.36	0.68	0.68
地形・地質等調査	/	/	/

	図工		
文化財、法令・規制等調査	1.50		
動物・植物調査	2.50		
地形・地質等調査	0.50		

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE117

施工単価名称	全体計画作成（計画の立案）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	全体計画作成（計画の立案）
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	調査項目
01	動線計画		
02	施設計画		
03	森林整備計画		

条件名	B	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	C	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	D	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価コード SE117

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 外業	J0001	人	R0063	
02	技師Ａ 外業	J0001	人	R0064	
03	技師Ｂ 外業	J0001	人	R0065	
04	技師Ｃ 外業	J0001	人	R0066	
05	技術員 外業	J0001	人	R0067	
06	主任技師 内業	J0002	人	RA163	
07	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
08	技師Ｃ 内業	J0002	人	RA166	
09	技術員 内業	J0002	人	RA167	
10	直接人件費に対する補正			+00	
11	普通作業員	J0001	人	R0002	
12	図工 内業	J0002	人	RA179	
13	雑品	10	%	#01	

J0001　　外業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
動線計画	1.52	/	4.04
施設計画	0.62	0.74	/
森林整備計画	/	0.74	0.74

施工単価コード SE117

	技師C	技術員	普通作業員
動線計画	2.02	2.52	3.00
施設計画	/	/	/
森林整備計画	/	1.12	/

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師B	技師C
動線計画	1.55	4.10	2.55
施設計画	/	2.28	1.39
森林整備計画	/	0.82	0.66

	技術員	図工	
動線計画	2.55	2.00	
施設計画	2.39	2.00	
森林整備計画	1.16	1.00	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード　SE118

施工単価名称	全体計画作成（総合解析）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～C

出力名称	全体計画作成（総合解析）
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	C	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、
20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師長 外業	1.2	人	R0062	
02	主任技師 外業	0.7	人	R0063	
03	技師Ｂ 外業	0.9	人	R0065	

施工単価コード SE118

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	技術員 外業	0.7	人	R0067	
05	技師長 内業	1.2	人	RA162	
06	主任技師 内業	0.7	人	RA163	
07	技師Ｂ 内業	0.9	人	RA165	
08	直接人件費に対する補正			+00	
09	図工 内業	1	人	RA179	
10	雑品	10	%	#01	

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード SE119

施工単価名称	全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	地区	条件	A～D

出力名称	全体計画作成（全体計画図・事業費の積算）
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	（調査項目）
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

条件名	A	条件名称	調査項目
01	平面図等		
＊ 02	積算		

・図面の作成は、「計画の立案(SE117)」に含まれており、原則として計上しない。

条件名	B	条件名称	事業規模による補正
01	36点以上		
02	20～35点以下		
03	20点未満		
04	その他		

・基準書を参照し、各因子毎に対象となる点数を合計した数値を選択する。

条件名	C	条件名称	事業規模による補正（標準外）
実数			

・事業規模による補正を標準値によらない場合に入力する。

条件名	D	条件名称	資料の提供による補正
実数	条件省略値:1		

・調査業務のうち、各種資料の提供その他により、受託者の作業量が軽減する場合は、20%以内の範囲内で軽減することが出来る。
【入力例】20%軽減する場合「0.8」と入力する。

施工単価コード SE119

施工単価内訳表　　算出単位：1地区

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ｂ 内業	J0002	人	RA165	
02	技術員 内業	J0002	人	RA167	
03	直接人件費に対する補正			+00	
04	図工 内業	J0002	人	RA179	
05	雑品	10	%	#01	

J0002　　内業歩掛
行条件名称：　調査項目
列条件名称：　構成項目

	技師Ｂ	技術員	図工
平面図等	/	/	5.00
積算	2.10	1.30	/

J0003　　事業規模による補正（標準値）
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　事業規模による補正

	36点以上	20～35点以下	20点未満
補正係数	1.15	1.0	0.85

施工単価コード　SE120

施工単価名称	打合せ協議						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	

出力名称	打合せ協議
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を 対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師 内業	2	人	RA163	
02	技師Ａ 内業	2	人	RA164	

施工単価コード　SE121

施工単価名称	**成果品**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	

出力名称	成果品
規格名称１	地区全体計画調査
規格名称２	調査報告書の作成
適用条件	
１．山村地域の生活基盤の整備や森林整備等を総合的に実施する等地区を対象とした事業の事業計画を策定する業務に適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師 内業	1.07	人	RA163	
02	技師Ｂ 内業	4.64	人	RA165	
03	技師Ｃ 内業	3.07	人	RA166	
04	技術員 内業	2.57	人	RA167	
05	図工 内業	3	人	RA179	

施工単価コード　SF129

施工単価名称	治山施設点検　事前調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	治山施設点検　事前調査
規格名称１	（施設区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、治山施設の定期点検等の業務に適用する。 　定期点検とは、施設の外観・周辺を目視により観察又は簡易な計測等を実施して、施設の損傷等の状況を把握し、帳票に取りまとめる業務である。	

条件名	A	条件名称	施設区分
01	渓間工		
02	山腹工		
03	落石防止工		
04	地すべり防止工		
05	防潮工		
06	なだれ防止施設		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師	J0001	人	RA163	
02	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
03	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
04	技術員	J0001	人	RA167	
05	合計			+00	

施工単価コード SF129

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師（B）	技師（C）
渓間工	0.5	0.5	0.5
山腹工	0.5	0.5	0.5
落石防止工	0.5	0.5	0.5
地すべり防止工	0.5	0.5	0.5
防潮工	0.5	0.5	0.5
なだれ防止施設	0.3	0.3	/

	技術員		
渓間工	/		
山腹工	/		
落石防止工	/		
地すべり防止工	/		
防潮工	/		
なだれ防止施設	0.6		

施工単価コード　SF130

施工単価名称	治山施設点検　現地調査						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	治山施設点検　現地調査
規格名称１	（施設区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、治山施設の定期点検等の業務に適用する。 　定期点検とは、施設の外観・周辺を目視により観察又は簡易な計測等を実施して、施設の損傷等の状況を把握し、帳票に取りまとめる業務である。	

条件名	A	条件名称	施設区分
01	渓間工		
02	山腹工		
03	落石防止工		
04	地すべり防止工		
05	防潮工		
06	なだれ防止施設		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師長　　(外業)	J0001	人	R0062	
02	主任技師　　(外業)	J0001	人	R0063	
03	技師Ａ　　(外業)	J0001	人	R0064	
04	技師Ｂ　　(外業)	J0001	人	R0065	
05	技師Ｃ　　(外業)	J0001	人	R0066	

施工単価コード SF130

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	技術員　　(外業)	J0001	人	R0067	
07	合計			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師長	主任技師	技師 (A)
渓間工	0.5	0.5	1.0
山腹工	0.5	0.5	1.0
落石防止工	0.3	0.5	1.0
地すべり防止工	0.5	0.5	1.0
防潮工	0.2	0.2	0.4
なだれ防止施設	/	0.5	/

	技師 (B)	技師 (C)	技術員
渓間工	1.0	1.5	2.0
山腹工	1.0	1.5	2.0
落石防止工	1.0	2.0	2.0
地すべり防止工	1.0	1.5	2.0
防潮工	0.4	2.0	2.0
なだれ防止施設	1.0	1.0	1.5

施工単価コード　SF131

施工単価名称	治山施設点検　取りまとめ						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	治山施設点検　取りまとめ
規格名称１	（施設区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、治山施設の定期点検等の業務に適用する。 　定期点検とは、施設の外観・周辺を目視により観察又は簡易な計測等を実施して、施設の損傷等の状況を把握し、帳票に取りまとめる業務である。	

条件名	A	条件名称	施設区分
01	渓間工		
02	山腹工		
03	落石防止工		
04	地すべり防止工		
05	防潮工		
06	なだれ防止施設		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ｂ	J0001	人	RA165	
02	技師Ｃ	J0001	人	RA166	
03	技術員	J0001	人	RA167	
04	合計			+00	

施工単価コード SF131

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師 (B)	技師 (C)	技術員
渓間工	0.5	0.8	1.5
山腹工	0.5	0.8	1.5
落石防止工	0.5	0.5	2.0
地すべり防止工	0.5	0.8	1.5
防潮工	0.5	0.5	2.0
なだれ防止施設	0.5	2.0	4.5

施工単価コード　SF132

施工単価名称	**コア採取**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	孔	条件	A～D

出力名称	コア採取
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．この歩掛は、治山施設の詳細調査の業務に適用する。
　詳細調査とは、定期点検等において、補修等が必要とされた構造物に対して、補修等の対策を検討するために行う詳細な調査であり、対象の施設に対してｺﾝｸﾘｰﾄ劣化調査等を実施して結果を取りまとめる業務である。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物から、ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝによりｺｱを採取して、ｺｱの観察、圧縮強度試験など各種試験をおこなう業務に適用し、直接経費として計上する。なお、ｺｱに対する各種試験の費用は別途計上する。
３．諸雑費は、ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ損料、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ損料、ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ固定用ｱﾝｶｰ打込に必要な費用及び電力に関する経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．足場が必要な場合は別途計上する。
５．ｺｱ採取孔の充填が必要な場合に計上する。
６．ｾﾒﾝﾄ系ｸﾞﾗｳﾄ材の使用量は次式によりもとめる。
　使用量(kg/10孔)＝(D/2)2×π×L×10孔×M×（1＋K)
　ただし、D：削孔径（m）
　　L：削孔深（m）
　　M：単位質量（1,875kg/m3を標準とする）
　　K：ロス率(＋0.15を標準とする)

条件名	A	条件名称	適用削孔径（㎜）
01	40を超え 53以下		
02	53を超え 64以下		
03	64を超え 77以下		
04	77を超え 90以下		
05	90を超え110以下		
06	110を超え130以下		

条件名	B	条件名称	削孔長（cm）
実数			

条件名	C	条件名称	セメント系グラウト充填材の有無
01	セメント系グラウト充填材　無し		

施工単価コード SF132

条件名	C	条件名称	セメント系グラウト充填材の有無
02	セメント系グラウト充填材　有り		

条件名	D	条件名称	セメント系グラウト充填材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10孔

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	コア採取（コアボーリングマシン）
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	コア採取（コアボーリングマシン）
03	ダイヤモンドビット	J0001	個	D0001	
04	諸雑費	J0001	%	#01	
05	世話役	0.17	人	R0047	グラウト材充填
06	普通作業員	0.17	人	R0002	グラウト材充填
07	セメント系グラウト材		kg	T8263	

D0001　　ダイヤモンドビット
行条件名称：
列条件名称：　適用削孔径（mm）

	40を超え53以下	53を超え64以下	64を超え77以下
	T5513	T5514	T5515

	77を超え90以下	90を超え110以下	110を超え130以下
	T5516	T5517	T5518

施工単価コード SF132

J0001　　コア採取（コアボーリングマシン）歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　削孔径（㎜）、削孔長（cm）

	削孔径50超え110以下 削孔長50以下	削孔径50超え110以下 削孔長50～100	削孔径50超え110以下 削孔長100～130
世話役	0.91	1.11	1.67
特殊作業員	0.91	1.11	1.67
ダイヤモンドビット	1.18	1.44	2.17
諸雑費率	11	11	11

	削孔径110超え130以下 削孔長130～150以下		
世話役	3.33		
特殊作業員	3.33		
ダイヤモンドビット	3.00		
諸雑費率	9		

J0002　　使用ビット径（㎜）
行条件名称：
列条件名称：　削孔径（㎜）

	40を超え53以下	53を超え64以下	64を超え77以下
	53.1	64.7	77.4

	77を超え90以下	90を超え110以下	110を超え130以下
	90.8	110	128

施工単価コード | SE180

施工単価名称	**計画準備**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～B

出力名称	計画準備
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。
＜業務計画書作成＞
１．資料収集、実施計画書作成を含む。
＜現地踏査＞
１．外業には橋梁間の移動時間も含む。
＜全体図及び一般図の作成＞
１．本歩掛は全体図及び一般図が整備済みの場合には適用しない。
＜部材番号図の作成及び修正＞
１．本歩掛は部材番号図が整備済みの場合には適用しない。
２．部材番号図の修正は、構造変更等がある場合に計上する。
＜関係機関との協議資料作成＞
１．本歩掛は関係機関との協議が必要な場合にのみ計上する。
２．外業は関係機関協議及び不足する資料収集を行うもので、内業は収集した資料等により、協議資料及び説明用資料に整えるものとする。
３．外業には移動時間も含む。なお、移動に必要な経費は、別途計上する。
４．機関数は、協議資料作成を行う機関にて計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分

01	業務計画書作成
02	現地踏査　外業
03	現地踏査　内業
04	現地踏査　外業＋内業
05	全体図及び一般図の作成
06	部材番号図の作成　コンクリート橋
07	部材番号図の作成　鋼橋
08	部材番号図の修正　コンクリート橋
09	部材番号図の修正　鋼橋

施工単価コード SE180

条件名	A	条件名称	作業区分
10	関係機関との協議資料作成　外業		
11	関係機関との協議資料作成　内業		
12	関係機関との協議資料作成　外業＋内業		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技術者　(外業)	J0001	人	R0061	
02	主任技師　(外業)	J0001	人	R0063	
03	技師Ａ　(外業)	J0001	人	R0064	
04	技師Ｂ　(外業)	J0001	人	R0065	
05	技師Ｃ　(外業)	J0001	人	R0066	
06	技術員　(外業)	J0001	人	R0067	
07	主任技師　(内業)	J0001	人	RA163	
08	技師Ａ　(内業)	J0001	人	RA164	
09	技師Ｂ　(内業)	J0001	人	RA165	
10	技師Ｃ　(内業)	J0001	人	RA166	
11	技術員　(内業)	J0001	人	RA167	
12	その他補正		各単位	+00	
13	１業務当たり		業務	+00	
14	10橋当たり		橋	+00	
15	１日当たり		日	+00	

施工単価コード　SE180

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
16	10機関当たり		機関	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	主任技術者（外業）	主任技師（外業）	技師Ａ（外業）
業務計画書作成	/	/	/
現地踏査　外業	0.5	1.4	1.3
現地踏査　内業	/	/	/
現地踏査　外業＋内業	0.5	1.4	1.3
全体図及び一般図の作成	/	/	/
部材番号図の作成　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の作成　鋼橋	/	/	/
部材番号図の修正　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の修正　鋼橋	/	/	/
関係機関との協議資料作成　外業	0.1	0.4	0.3
関係機関との協議資料作成　内業	/	/	/
関係機関との協議資料作成　外業＋内業	0.1	0.4	0.3

	技師Ｂ（外業）	技師Ｃ（外業）	技術員（外業）
業務計画書作成	/	/	/
現地踏査　外業	2.8	2.8	1.3
現地踏査　内業	/	/	/

施工単価コード SE180

	技師Ｂ（外業）	技師Ｃ（外業）	技術員（外業）
現地踏査　外業＋内業	2.8	2.8	1.3
全体図及び一般図の作成	/	/	/
部材番号図の作成　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の作成　鋼橋	/	/	/
部材番号図の修正　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の修正　鋼橋	/	/	/
関係機関との協議資料作成　外業	1.0	0.7	0.3
関係機関との協議資料作成　内業	/	/	/
関係機関との協議資料作成　外業＋内業	1.0	0.7	0.3

	主任技師（内業）	技師Ａ（内業）	技師Ｂ（内業）
業務計画書作成	1.9	2.4	3.1
現地踏査　外業	/	/	/
現地踏査　内業	/	/	4.9
現地踏査　外業＋内業	/	/	4.9
全体図及び一般図の作成	/	/	2.0
部材番号図の作成　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の作成　鋼橋	/	/	/
部材番号図の修正　コンクリート橋	/	/	/
部材番号図の修正　鋼橋	/	/	/
関係機関との協議資料作成　外業	/	/	/

施工単価コード　SE180

	主任技師（内業）	技師Ａ（内業）	技師Ｂ（内業）
関係機関との協議資料作成　内業	/	/	0.9
関係機関との協議資料作成　外業＋内業	/	/	0.9

	技師Ｃ（内業）	技術員（内業）	
業務計画書作成	6.0	7.6	
現地踏査　外業	/	/	
現地踏査　内業	5.2	5.3	
現地踏査　外業＋内業	5.2	5.3	
全体図及び一般図の作成	/	2.0	
部材番号図の作成　コンクリート橋	0.5	1.5	
部材番号図の作成　鋼橋	1.5	1.5	
部材番号図の修正　コンクリート橋	0.5	1.0	
部材番号図の修正　鋼橋	0.5	1.5	
関係機関との協議資料作成　外業	/	/	
関係機関との協議資料作成　内業	0.9	0.9	
関係機関との協議資料作成　外業＋内業	0.9	0.9	

施工単価コード | SE181

施工単価名称	**現地点検**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	現地点検
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。
２．本歩掛は、仮設備を含まない上下部構造等の林道橋に適用する。
３．橋梁点検車を使用する場合は、別途、「機械経費」を計上する。
４．仮設備（作業用足場等近接手段）の必要がある場合は、別途、「仮設備」を計上する。
５．本歩掛には、橋梁間の移動時間、台帳補完のための現地計測も含む。
６．橋梁点検の内業（結果取りまとめ）は定期点検調査帳票の作成で計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	予防保全型		
02	一般管理型		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ｂ　　(外業)	J0001	人	R0065	
02	技師Ｃ　　(外業)	J0001	人	R0066	
03	技術員　　(外業)	J0001	人	R0067	
04	その他補正		日	+00	

施工単価コード　SE181

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予防保全型	1.5	1.4	1.3
一般管理型	1.2	1.1	1.0

施工単価コード | SE182

施工単価名称	リフト車・橋梁点検車運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	リフト車・橋梁点検車運転
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。
２．運転手の職種については、ﾘﾌﾄ車規格「作業床高10m以上」及び橋梁点検車等のうち「高所作業10m以上」等の技能講習資格が必要な場合は特殊運転手、特別教育で良い場合（橋梁点検車【歩廊式】は、ｺﾞﾝﾄﾞﾗの特別教育でよいものがある）は一般運転手を計上する。
なお、ｺﾞﾝﾄﾞﾗ又は歩廊で操作を行う点検員にも同様の資格が必要であるが、点検歩掛において単価、職種の変更はしない。
３．機械損料又は賃料は、機械の持ち込み、無償貸与又はﾘｰｽ等に応じて損料又は賃料を計上する。
４．作業時間の制約を受ける場合は、移動時間（Ｄｍ）を除く運転日数について8h/作業時間の割り増しを行う。

条件名	A	条件名称	リフト車・橋梁点検車規格
01	ﾘﾌﾄ車作業床高9.7m 積載荷重200kg 定員2		
02	ﾘﾌﾄ車作業床高11～12m 積載荷重200kg 定員2		
03	ﾘﾌﾄ車作業床高17m 積載荷重200kg 定員2		
04	ﾘﾌﾄ車作業床高22m 積載荷重200kg 定員2		
05	橋梁点検車 作業高約6.0m 積載質量200kg		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（橋梁点検車 揚程6m）
＊ 01	割引有り（橋梁点検車 揚程6m）		
02	割引無し（橋梁点検車 揚程6m）		

施工単価コード SE182

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	一般運転手		人	R0011	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	
04	リフト車損料		時間	D0001	
05	橋梁点検車		供用日		
06	その他補正		日	+00	

D0001　　リフト車・橋梁点検車コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　リフト車・橋梁点検車規格

	ﾘﾌﾄ車作業床高9.7m 積載荷重200kg 定員2	ﾘﾌﾄ車作業床高11～12m 積載荷重200kg 定員2	ﾘﾌﾄ車作業床高17m 積載荷重200kg 定員2
	M2185	M2186	M2187

	ﾘﾌﾄ車作業床高22m 積載荷重200kg 定員2	橋梁点検車 作業高約6.0m 積載質量200kg	
	M2188	TVK50	

施工単価コード　SE183

施工単価名称	定期点検調査帳票の作成						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	定期点検調査帳票の作成
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。
２．本歩掛は、健全性の評価を含まない定期点検調査帳票の作成を行う歩掛である。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	予防保全型		
02	一般管理型		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	技師Ｂ　　(内業)	J0001	人	RA165	
02	技師Ｃ　　(内業)	J0001	人	RA166	
03	技術員　　(内業)	J0001	人	RA167	
04	その他補正		日	+00	

施工単価コード　SE183

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予防保全型	0.7	1.1	1.2
一般管理型	0.5	0.9	0.9

施工単価コード SE184

施工単価名称	**健全性評価**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	橋	条件	A

出力名称	健全性評価
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10橋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	2	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	2	人	RA164	
03	その他補正		橋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	技師Ｂ	技師Ｃ	技術員
予防保全型	0.5	1.0	1.0
一般管理型	0.3	0.7	0.7

施工単価コード SE185

施工単価名称	報告書の作成						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A

出力名称	報告書の作成
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　（内業）	0.5	人	RA163	
02	技師Ａ　（内業）	0.5	人	RA164	
03	技師Ｂ　（内業）	1.3	人	RA165	
04	技師Ｃ　（内業）	1.1	人	RA166	
05	技術員　（内業）	1.3	人	RA167	
06	その他補正		日	+00	

施工単価コード　SE186

施工単価名称	打合せ協議						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	打合せ協議
規格名称１	林道橋定期点検業務
規格名称２	中間打合せ（K条件値）回
適用条件	

１．適用範囲
　この歩掛は、「林道施設長寿命化対策ﾏﾆｭｱﾙ」（平成28年3月林野庁整備課）に基づき実施する林道橋定期点検業務に適用する。
　定期点検とは、対象施設の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性を判断するため必要な情報を得るために行うもので、一定の頻度を定めて定期的に実施するものである。
　点検は近接目視を基本としながら、必要に応じて調査等を行い、もって、対象施設の健全性を診断しその結果を記録する。
２．中間打合せは、1業務当たり1回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を追加する。

条件名	A	条件名称	中間打合せ回数
実数	条件省略値:1		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA163	内業
02	技師（B）		人	RA165	内業
03	技師（C）		人	RA166	内業
04	その他補正		業務	+00	

施工単価コード　SE186

J0001　　歩掛
行条件名称：　打合せ区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ｂ	技師Ｃ
業務着手時	0.5	0.5	0
中間打合せ	0	0.5	0.5
成果物納入時	0.5	0.5	0

施工単価コード | SE190

施工単価名称	林道施設災害_打合せ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	業務	条件	A～B

出力名称	林道施設災害_打合せ
規格名称１	中間打合せ＇ＺＡ＇回
規格名称２	

適用条件

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．打合せ、関係機関打合せ協議には、打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度以内）を含むものとする。
３．打合せ、関係機関打合せ協議には、電話、電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。
４．中間打合せの回数は、必要回数（1路線当たり2回を標準）を計上する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。
５．関係機関打合せ協議の回数は、1機関当たり1回程度とする。なお、発注者のみが直接関係機関と協議する場合は、関係機関打合せ協議を計上しない。

条件名	A	条件名称	中間打合せ回数
実数	条件省略値:2		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主任技師		人	RA163	内業
02	技師（A）		人	RA164	内業
03	技師（B）		人	RA165	内業

施工単価コード　SE190

施工単価内訳表　　算出単位：1業務

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	その他補正		業務	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　打合せ区分
列条件名称：　構成項目

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
業務着手時	0.5	0.5	0.5
中間打合せ	0.5	0.5	0.5
成果物納入時	0.5	0.5	0.5

施工単価コード | SE191

施工単価名称	林道施設災害_協議						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A

出力名称	林道施設災害_協議
規格名称１	関係機関打合せ協議
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．打合せ、関係機関打合せ協議には、打合せ議事録の作成時間及び移動時間（片道所要時間1時間程度以内）を含むものとする。
３．打合せ、関係機関打合せ協議には、電話、電子ﾒｰﾙによる確認等に要した作業時間を含むものとする。
４．中間打合せの回数は、必要回数（1路線当たり2回を標準）を計上する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。
５．関係機関打合せ協議の回数は、1機関当たり1回程度とする。なお、発注者のみが直接関係機関と協議する場合は、関係機関打合せ協議を計上しない。

条件名	A	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師	0.5	人	RA163	
02	技師（A）	0.5	人	RA164	
03	その他補正		回	+00	

施工単価コード | SE192

施工単価名称	林道施設災害_調査・設計						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～E

出力名称	林道施設災害_調査・設計
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本施工単価は、SE193より構成されている。

条件名	A	条件名称	被災延長（m）
実数			

条件名	B	条件名称	1路線内の被災箇所数
01	1箇所		
02	2箇所		
03	3箇所		
04	4箇所		
05	5箇所		
06	6箇所		
07	7箇所		
08	8箇所		
09	9箇所		
10	10箇所		

条件名	C	条件名称	設計図書の簡素化
01	設計図書を簡素化しない		

施工単価コード SE192

条件名	C	条件名称	設計図書の簡素化
02	設計図書を簡素化する		

条件名	D	条件名称	徒歩での延べ往復移動時間
実数			

条件名	E	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	現地調査	1	箇所	SE193	
02	写真撮影	1	箇所	SE193	
03	写真整理	1	箇所	SE193	
04	設計計画	1	箇所	SE193	
05	平面・縦断横断設計	1	箇所	SE193	
06	構造物設計	1	箇所	SE193	
07	数量計算	1	箇所	SE193	
08	図面作成	1	箇所	SE193	
09	査定積算	1	箇所	SE193	
10	照査	1	箇所	SE193	

施工単価コード	SE193

施工単価名称	林道施設災害_調査・設計【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	林道施設災害_調査・設計【子施工】
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章 測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、1路線当たり（被災延長10m程度を想定）の歩掛であり、同一業務で複数の路線を対象とする場合は、路線ごとに歩掛を計上する。
３．本歩掛は、1路線の被災延長の合計が10mの場合を標準とし、被災延長の合計が10mを上回る場合は、被災延長の合計によって補正する。なお、1路線の被災延長の合計が10m未満の場合は、被災延長10mとして歩掛を計上する。
４．本歩掛は、1路線の被災箇所が1箇所の場合を標準とし、同一路線に複数の被災箇所が点在する場合は、被災箇所数によって補正する。なお、被災箇所が150m以内の間隔で連続しており、災害復旧の計画上、これらの箇所を1箇所に統合して取扱う場合には、統合前の被災箇所数で補正を行うものとする。
５．大規模災害時における農林水産業施設及び公共土木施設災害復旧事業査定方針に基づき、設計図書の簡素化を適用する場合は、該当する作業区分の歩掛を補正する。
６．外業に係る業務について、被災状況等により、自動車下車地点から被災箇所までの徒歩での移動が発生する場合は、機材の運搬に係る人員として、徒歩での移動を伴う場合の歩掛を加算する。また、箇所間における徒歩での延べ往復移動時間が30分を超えて60分未満の場合は、外業に係る歩掛を加算することができるものとする。
７．本歩掛には、関係機関協議資料作成に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	設計区分

01	現地調査
02	写真撮影
03	写真整理
04	設計計画
05	平面・縦断横断設計
06	構造物設計
07	数量計算

施工単価コード SE193

条件名	A	条件名称	設計区分
08	図面作成		
09	査定積算		
10	照査		

条件名	B	条件名称	被災延長（m）
実数			

条件名	C	条件名称	1路線内の被災箇所数
01	1箇所		
02	2箇所		
03	3箇所		
04	4箇所		
05	5箇所		
06	6箇所		
07	7箇所		
08	8箇所		
09	9箇所		
10	10箇所		

条件名	D	条件名称	設計図書の簡素化
01	設計図書を簡素化しない		
02	設計図書を簡素化する		

条件名	E	条件名称	徒歩での延べ往復移動時間
実数			

条件名	F	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE193

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主任技師　(外業)		人	R0063	
02	技師Ａ　(外業)		人	R0064	
03	技師Ｂ　(外業)		人	R0065	
04	技師Ｃ　(外業)		人	R0066	
05	技術員　(外業)		人	R0067	
06	主任技師　(内業)		人	RA163	
07	技師Ａ　(内業)		人	RA164	
08	技師Ｂ　(内業)		人	RA165	
09	技師Ｃ　(内業)		人	RA166	
10	技術員　(内業)		人	RA167	
11	その他補正		箇所	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
現地調査	0.1	0.1	0.1
写真撮影	0	0.2	0.2
写真整理	0	0	0
設計計画	0.2	0.1	0.1
平面・縦断横断設計	0	0.2	0.5
構造物設計	0	0.3	0.5

施工単価コード　SE193

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
数量計算	0	0	0.2
図面作成	0	0	0.4
査定積算	0	0.4	0.5
照査	0	0.3	0.4

	技師Ｃ	技術員　（内業）	
現地調査	0	0	
写真撮影	0.3	0	
写真整理	0.6	0.5	
設計計画	0	0	
平面・縦断横断設計	0.4	0	
構造物設計	0.6	0	
数量計算	0.4	0.3	
図面作成	0.6	0.3	
査定積算	0	0	
照査	0.4	0	

J0002　　歩掛(技術員(外業))
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　歩掛

	標準	徒歩移動有り時の追加歩掛	
現地調査	0	0.1	
写真撮影	0.6	0.2	

施工単価コード SE193

J0003　　被災箇所数による補正係数
行条件名称：　1路線内の被災箇所数
列条件名称：　補正係数

	補正係数		
1箇所	1.00		
2箇所	1.22		
3箇所	1.37		
4箇所	1.49		
5箇所	1.58		
6箇所	1.67		
7箇所	1.74		
8箇所	1.81		
9箇所	1.88		
10箇所	1.93		

J0004　　徒歩での往復移動時間30分当たりの歩掛加算
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　作業員

	主任技師	技師Ａ	技師Ｂ
現地調査	0.06	0.06	0.06
写真撮影	0	0.06	0.06

	技師Ｃ	技術員	
現地調査	0	0.06	
写真撮影	0.09	0.18	

施工単価コード | SE194

施工単価名称	林道施設災害_発注者支援						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～E

出力名称	林道施設災害_発注者支援
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本施工単価は、SE195より構成されている。

条件名	A	条件名称	被災延長（m）
実数			

条件名	B	条件名称	1路線内の被災箇所数
01	1箇所		
02	2箇所		
03	3箇所		
04	4箇所		
05	5箇所		
06	6箇所		
07	7箇所		
08	8箇所		
09	9箇所		
10	10箇所		

条件名	C	条件名称	査定説明資料作成　計上有無
＊ 01	査定説明資料作成　計上無		

施工単価コード SE194

条件名	C	条件名称	査定説明資料作成　計上有無
	02	査定説明資料作成　計上有	

条件名	D	条件名称	資料修正　計上有無
	＊ 01	資料修正　計上無	
	02	資料修正　計上有	

条件名	E	条件名称	その他補正
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	査定説明資料作成	1	箇所	SE195	
02	資料修正	1	箇所	SE195	

施工単価コード | SE195

施工単価名称	林道施設災害_発注者支援【子施工】						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	林道施設災害_発注者支援【子施工】
規格名称１	（設計区分）
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、1路線当たり（被災延長10m程度を想定）の歩掛であり、同一業務で複数の路線を対象とする場合は、路線ごとに歩掛を計上する。
３．本歩掛は、1路線の被災延長の合計が10mの場合を標準とし、被災延長の合計が10mを上回る場合は、被災延長の合計によって補正する。なお、1路線の被災延長の合計が10m未満の場合は、被災延長10mとして歩掛を計上する。
４．本歩掛は、1路線の被災箇所が1箇所の場合を標準とし、同一路線に複数の被災箇所が点在する場合は、被災箇所数によって補正する。なお、被災箇所が150m以内の間隔で連続しており、災害復旧の計画上、これらの箇所を1箇所に統合して取扱う場合には、統合前の被災箇所数で補正を行うものとする。
５．本歩掛には、関係機関協議資料作成に係る作業時間も含む。

条件名	A	条件名称	設計区分
01	査定説明資料作成		
02	資料修正		

条件名	B	条件名称	被災延長（m）
実数			

条件名	C	条件名称	1路線内の被災箇所数
01	1箇所		
02	2箇所		
03	3箇所		
04	4箇所		

施工単価コード SE195

条件名	C	条件名称	1路線内の被災箇所数
05	5箇所		
06	6箇所		
07	7箇所		
08	8箇所		
09	9箇所		
10	10箇所		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	技師Ａ　(内業)		人	RA164	
02	技師Ｂ　(内業)		人	RA165	
03	技師Ｃ　(内業)		人	RA166	
04	その他補正		箇所	+00	

J0001　歩掛
行条件名称：　設計区分
列条件名称：　構成人員種別

	技師Ａ	技師Ｂ	技師Ｃ
査定説明資料作成	0.2	0.4	0.5
資料修正	0.3	0.2	0

J0002　被災箇所数による補正係数
行条件名称：　1路線内の被災箇所数
列条件名称：　補正係数

	補正係数		
1箇所	1.00		

施工単価コード SE195

	補正係数		
2箇所	1.22		
3箇所	1.37		
4箇所	1.49		
5箇所	1.58		
6箇所	1.67		
7箇所	1.74		
8箇所	1.81		
9箇所	1.88		
10箇所	1.93		

施工単価コード | SE196

施工単価名称	林道施設災害_測量_計画準備						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	路線	条件	A

出力名称	林道施設災害_測量_計画準備
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、物品、資料の収集、使用材料等の整備、機器の準備等の作業を対象としている。
３．計画準備は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1路線

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(内業)	0.5	人	RA172	
02	測量技師補　(内業)	0.5	人	RA173	
03	測量助手　　(内業)	0.25	人	RA174	
04	その他補正			+00	

施工単価コード | SE197

施工単価名称	林道施設災害_中心線測量						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	林道施設災害_中心線測量
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、杭打、観測の作業を対象としている。
３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(外業)	0.12	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	0.12	人	R0073	
03	測量助手　(外業)	0.12	人	R0074	
04	測量補助員　(外業)	0.12	人	R0069	
05	直接人件費計			+00	
06	機械経費	3	%	#01	
07	材料費	1	%	#01	
08	精度管理費	10	%	#02	

施工単価コード　SE197

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
09	その他補正			+00	

施工単価コード | SE198

施工単価名称	林道施設災害_縦断測量						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	林道施設災害_縦断測量
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、観測の作業を対象としている。
３．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(外業)	0.08	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	0.08	人	R0073	
03	測量助手　(外業)	0.08	人	R0074	
04	直接人件費計			+00	
05	機械経費	3	%	#01	
06	材料費	1	%	#01	
07	精度管理費	10	%	#02	
08	その他補正			+00	

施工単価コード | SE199

施工単価名称	林道施設災害_横断測量						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	林道施設災害_横断測量
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、観測（ﾊﾝﾄﾞﾚﾍﾞﾙ、ﾎﾟｰﾙ使用）の作業を対象としている。
３．横断測量は、精度管理費の対象としない。
４．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	測量技師　(外業)	0.19	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	0.19	人	R0073	
03	測量助手　(外業)	0.19	人	R0074	
04	測量補助員　(外業)	0.19	人	R0069	
05	直接人件費計			+00	
06	機械経費	3	%	#01	
07	材料費	1	%	#01	
08	その他補正			+00	

施工単価コード | SE200

施工単価名称	林道施設災害_土質区分・その他調査						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	林道施設災害_土質区分・その他調査
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本施工単価は、SE201より構成されている。

条件名	A	条件名称	土質区分調査　計上有無
＊ 01	土質区分調査　計上無		
02	土質区分調査　計上有		

条件名	B	条件名称	構造物調査等　計上有無
＊ 01	構造物調査等　計上無		
02	構造物調査等　計上有		

条件名	C	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土質区分調査	1	m	SE201	
02	構造物調査等	1	m	SE201	

施工単価コード　SE200

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	測量技師　（外業）	測量技師補　（外業）	測量助手　（外業）
土質区分調査	0.06	0.06	0.06
構造物調査等	/	0.10	0.10

施工単価コード | SE201

施工単価名称	林道施設災害_土質区分･その他調査[子施工]						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	林道施設災害_土質区分･その他調査[子施工]
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．林道施設災害復旧等事業及びこれに類する事業における調査・設計、測量並びに発注者支援業務に適用する。
　適用範囲は、1路線当たりの被災箇所数が10箇所以内、かつ1路線当たりの被災延長の合計が300m以内の事業とする。
　「第1章計画作成等業務積算基準 1-3 適用に当たっての留意事項」の2及び、「1-4 打合せ等(共通)」 については、適用しない。
　測量歩掛の測量業務費の構成等については、「第3部 測量業務」の「第1章測量業務積算基準」に準じて積算するものとする。ただし、「1-4 適用に当たっての留意事項」の2については、適用しない。
２．本歩掛は、土質区分調査、構造物調査等の作業を対象としている。
３．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ、ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ、土質試験調査等を必要とする場合には、別途、地質・土質調査試験及び解析業務費を積算するものとする。
４．工種区分・その他調査は、精度管理費の対象としない。
５．通信運搬費等及び材料費は、精度管理費の対象としない。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	土質区分調査		
02	構造物調査等		

条件名	B	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	測量技師　　(外業)	J0001	人	R0072	
02	測量技師補　(外業)	J0001	人	R0073	
03	測量助手　　(外業)	J0001	人	R0074	
04	直接人件費計			+00	

施工単価コード　SE201

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	機械経費	3	%	#01	
06	材料費	1	%	#01	
07	その他補正			+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　職種

	測量技師　（外業）	測量技師補　（外業）	測量助手　（外業）
土質区分調査	0.06	0.06	0.06
構造物調査等	/	0.10	0.10